

平成25年度
決算状況報告書

平成26年9月
倉吉市

決算状況報告書目次

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

会計別実質収支一覧	1-1
歳入歳出決算状況	1-2
基金の状況	1-6
市税の状況	1-7

2. 普通会計における財政指標等

決算にあらわれた特徴	2-1
決算状況	2-3
歳入歳出その他財政指標の推移	2-5
健全化判断比率	2-6
グラフ（各種推移）	2-8

部門別事業報告（別途目次あり）

- ・ 一般会計
- ・ 特別会計

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

平成25年度 会計別実質収支一覧

(単位:円)

会 計 名	歳入決算額 (流動資産)	歳出決算額 (流動負債)	歳入歳出差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実 質 収 支
一般会計	25,929,598,274	25,178,706,935	750,891,339	66,300,998	684,590,341
繰越明許費	1,012,018,026	1,007,525,631	4,492,395		4,492,395
住宅資金貸付事業	65,711,248	31,136,679	34,574,569		34,574,569
高齢者・障害者住宅整備資金貸付金事業	743,911	314,218	429,693		429,693
土地取得事業	2,000,000	2,000,000	0		0
普通会計 小計	27,010,071,459	26,219,683,463	790,387,996	66,300,998	724,086,998
国民健康保険事業	5,720,454,562	5,670,548,285	49,906,277		49,906,277
介護保険事業	4,810,793,398	4,657,613,944	153,179,454		153,179,454
後期高齢者医療事業	528,996,548	526,306,268	2,690,280		2,690,280
簡易水道事業	204,344,249	204,344,249	0		0
温泉配湯事業	9,710,281	6,650,189	3,060,092		3,060,092
下水道事業	2,887,494,196	2,881,145,292	6,348,904	6,348,904	0
繰越明許費	145,244,751	145,244,751	0		0
駐車場事業	15,994,044	15,994,044	0		0
集落排水事業	593,921,698	593,921,698	0		0
国民宿舎事業	74,813,672	74,813,672	0		0
上水道(法適)	915,895,276	131,668,292	784,226,984		784,226,984
公営事業会計 小計	15,907,662,675	14,908,250,684	999,411,991	6,348,904	993,063,087
普通会計～公営事業会計	42,917,734,134	41,127,934,147	1,789,799,987	72,649,902	1,717,150,085
高城財産区	36,917,271	36,917,271	0		0
小鴨財産区	996,730	10,200	986,530		986,530
繰越明許費	1,638,000	1,638,000	0		0
北谷財産区	258,270	0	258,270		258,270
上北条財産区	21,533,113	1,152,000	20,381,113		20,381,113
財産区計	61,343,384	39,717,471	21,625,913	0	21,625,913

※繰越予算は外数

平成25年度歳入歳出決算状況(対予算)

(歳入)

単位:千円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)	主な増減の内訳
1市税	5,626,583	5,684,515	57,932	市民税 45,793 (個人23,430 法人22,363) 固 定 3,482 たばこ 7,496
2-1地方揮発油譲与税	65,135	65,433	298	
2-2自動車重量譲与税	151,707	148,737	△ 2,970	
2-3地方道路譲与税	0	0	0	
3利子割交付金	15,888	15,385	△ 503	
4配当割交付金	25,813	20,544	△ 5,269	
5株式等譲渡所得割交付金	29,313	21,600	△ 7,713	
6地方消費税交付金	529,033	529,033	0	
7ゴルフ場利用税交付金	6,834	5,670	△ 1,164	
8自動車取得税交付金	52,224	52,598	374	
9地方特例交付金	14,362	14,362	0	
10地方交付税	7,844,227	7,877,680	33,453	特別交付税 33,453
11交通安全対策特別交付金	8,000	7,112	△ 888	
12分担金及び負担金	335,114	335,370	256	H26へ繰越 6,916
13使用料及び手数料	266,013	265,471	△ 542	
14国庫支出金	4,540,255	4,095,881	△ 444,374	H26へ繰越 補助金 491,000
15県支出金	2,121,715	1,866,691	△ 255,024	H26へ繰越 27,031
16財産収入	242,533	181,747	△ 60,786	
17寄附金	67,413	48,963	△ 18,450	
18繰入金	555,435	224,463	△ 330,972	財政調整基金△100,048 若者の定住化促進基金△230,000
19繰越金	720,629	720,629	0	
20諸収入	2,400,185	2,243,706	△ 156,479	商工振興資金貸付金元利収入 △ 141,463
21市債	3,546,126	2,516,026	△ 1,030,100	H26へ繰越 680,800
歳 入 合 計	29,164,537	26,941,616	△ 2,222,921	

平成25年度歳入歳出決算状況(対予算)

(歳出)

単位:千円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A)-(B)	主な増減の内訳
(1)議会費	223,220	215,418	7,802	旅費 5,208
(2)総務費	3,426,843	3,282,069	144,774	一般管理費 50,495 財産管理費 16,831 企画費 16,464 諸費 19,324 市長選挙費 16,361
(3)民生費	8,919,667	8,566,851	352,816	H26年度へ繰越 山守保育園解体事業 19,918 社会福祉総務費 59,319 障がい者福祉費 54,643 老人福祉費 56,313 児童福祉総務費 39,399 保育所費 20,430 生活保護費 84,098
(4)衛生費	1,564,328	1,483,989	80,339	保健衛生総務費 14,510 予防費 17,021 環境衛生費 20,528 簡易水道費 13,640
(5)労働費	54,825	51,636	3,189	
(6)農林水産業費	1,215,899	1,014,051	201,848	H26年度へ繰越 県営事業費負担金等 25,574 農業振興費 22,969 農地費 24,348 林業振興費 76,099
(7)商工費	2,832,307	2,343,362	488,945	商工業振興費 480,675
(8)土木費	3,284,163	2,700,021	584,142	H26年度へ繰越 地方道路整備事業等 311,091 建築指導費 6,998 都市計画総務費 35,984 建築指導費(明許) 194,208
(9)消防費	1,241,020	1,170,270	70,750	H26年度へ繰越 耐震性貯水槽整備事業 6,000 常備消防費 20,266 消防施設費 34,425
(10)教育費	3,394,032	2,433,916	960,116	H26年度へ繰越 小中学校運営(耐震改修) 848,951 小学校費 65,118 中学校費 11,335 社会教育費 11,322 保健体育費 16,602
(11)災害復旧費	162,897	92,587	70,310	H26年度へ繰越 農林水産、土木施設 60,516
(12)公債費	2,836,478	2,832,012	4,466	
(13)諸支出金	100	50	50	
(14)予備費	8,758	0	8,758	
歳 出 合 計	29,164,537	26,186,232	2,978,305	

平成25年度特別会計歳入歳出決算状況(対予算)

単位:千円

会計名	予算額	歳入	歳出	差引	増減の内訳	
国民健康保険	5,815,364	5,720,455		△ 94,909	国庫支出金 25,292	
			5,670,548	△ 144,816	共同事業交付金 △ 38,419	
						繰入金 △ 75,806
					49,907	保険給付費 △ 47,390 共同事業拠出金 △ 52,103
介護保険	4,959,303	4,810,793		△ 148,510	国庫支出金 △ 18,152	
			4,657,614	△ 301,689	支払基金交付金 △ 85,964	
						一般会計繰入金 △ 41,612
					153,179	保険給付費 △ 290,343 地域支援事業費 △ 6,709
後期高齢者医療	533,351	528,996		△ 4,355	一般会計繰入金 △ 1,781	
			526,306	△ 7,045	諸収入 △ 1,806	
						保健事業費 △ 2,420
					2,690	予備費 △ 2,808
簡易水道	210,655	204,344		△ 6,311	事業収入 1,659	
			204,344	△ 6,311	一般会計繰入金 △ 7,441	
						維持管理費 △ 3,854
					0	
温泉配湯	9,634	9,710		76		
			6,650	△ 2,984	維持管理費 △ 2,917	
					3,060	
住宅資金貸付	60,750	65,711		4,961	貸付金元利収入 5,023	
			31,137	△ 29,613	予備費 △ 28,718	
					34,574	
高齢者・障害者 整備資金貸付	319	744		425		
			314	△ 5		
					430	
土地取得	36,000	2,000		△ 34,000		
			2,000	△ 34,000		
					0	
下水道	3,189,165	3,032,739		△ 156,426	国庫補助金 △ 60,000	
			3,026,390	△ 162,775	市債 △ 79,500	
						一般会計繰入金 △ 30,232
					6,349	26年度へ繰越 △ 131,749 下水道費 △ 29,991

平成25年度特別会計歳入歳出決算状況(対予算)

単位:千円

会 計 名	予 算 額	歳 入	歳 出	差 引	増 減 の 内 訳
駐車場	16,840	15,994		△ 846	
			15,994	△ 846	
				0	
集落排水	604,444	593,922		△ 10,522	一般会計繰入金 △ 7,562
			593,922	△ 10,522	集落排水費 △ 10,520
				0	
国民宿舎	75,701	74,814		△ 887	
			74,814	△ 887	
				0	
高城財産区	44,583	36,917		△ 7,666	負担金 △ 12,908
			36,917	△ 7,666	財産売払収入 5,820
				0	総務費 △ 7,664
小鴨財産区	5,160	2,635		△ 2,525	負担金 △ 2,525
			1,648	△ 3,512	総務費 △ 2,536
				987	
北谷財産区	258	258		0	
			0	△ 258	
				258	
上北条財産区	21,618	21,533		△ 85	
			1,152	△ 20,466	予備費 △ 20,466
				20,381	

平成25年度基金の状況について

(単位:円)

区 分	24年度末現在高	25年度中増減						25年度末現在高	
		積立額	積立金の内訳				取崩額		充当先
			基金利子	寄附金	その他	税等			
財政調整基金	1,856,638,602	2,420,056	2,420,056					1,859,058,658	
減債基金	354,553,673	304,438,493	469,493		3,969,000	300,000,000	41,566,814	公債費	617,425,352
公共施設等建設基金	86,953,715	114,451	114,451						87,068,166
若者の定住化促進基金	1,310,000,000	4,798,396	1,726,395	3,072,001			30,824,000	空き家活用事業等	1,283,974,396
緑を守り育てる基金	12,537,197	6,217,727	10,727	6,207,000			705,242	管理謝金等	18,049,682
退職手当基金	452,583,586	595,711	595,711				100,000,000	退職手当	353,179,297
博物館資料整備基金	4,483,089	1,200,137	137	1,200,000					5,683,226
文化基金	4,641,006	1,166,139	1,139	1,165,000					5,807,145
教育振興基金	158,436,646	1,821,043	1,651,043	170,000			981,670	教育奨励	159,276,019
ふるさと農村活性化基金	17,900,363	11,570	11,570						17,911,933
集落排水事業推進基金	400,292,794	7,818,986	529,986		7,289,000		46,745,286	繰出金	361,366,494
遥かなまち倉吉ふるさと基金	11,414,209	3,337,507	8,507	3,329,000					14,751,716
湯の関振興基金	12,288,137	9,830	9,830						12,297,967
企業立地推進基金	300,000,000	100,360,000	360,000			100,000,000			400,360,000
地域の元気づくり基金		487,565,000			487,565,000				487,565,000
一般会計	4,982,723,017	921,875,046	7,909,045	15,143,001	498,823,000	400,000,000	220,823,012		5,683,775,051
国民健康保険財政調整基金	581,000,000	764,691	764,691				30,764,691		551,000,000
高城財産区財政調整基金	27,678,933	23,195,820	16,530		23,179,290		981,603		49,893,150
介護保険財政調整基金	93,460,998	18,487,000	62,000			18,425,000			111,947,998
簡易水道事業積立基金	10,655,142	8,524	8,524						10,663,666
温泉配湯事業積立基金	17,250,764	3,110,600	10,600			3,100,000			20,361,364

市税の決算状況【平成25年度】

(単位:千円, %)

科 目	予 算	収 入 済 額		対前年度 増減	対予算 増減	収 納 率 (対 調 定 額)		
		25年度	24年度			25年度	24年度	23年度
個人市民税	1,768,800	1,792,230	1,808,844	△ 16,614	23,430	96.80	95.96	95.09
現年度分	1,748,400	1,767,499	1,785,689	△ 18,190	19,099	99.29	99.00	98.80
滞納繰越分	20,400	24,731	23,155	1,576	4,331	34.61	28.44	30.17
法人市民税	581,200	603,563	530,172	73,391	22,363	98.29	97.33	97.50
現年度分	577,000	598,072	526,312	71,760	21,072	99.67	99.49	99.35
滞納繰越分	4,200	5,491	3,860	1,631	1,291	39.18	24.62	13.97
固定資産税	2,739,100	2,742,582	2,794,271	△ 51,689	3,482	90.84	90.33	90.36
現年度分	2,671,500	2,687,449	2,718,816	△ 31,367	15,949	98.38	97.77	97.60
滞納繰越分	67,600	55,133	75,455	△ 20,322	△ 12,467	19.17	24.14	20.88
国有資産等所在市町村交納付金	22,173	22,174	23,382	△ 1,208	1	100.00	100.00	100.00
軽自動車税	132,400	133,560	131,415	2,145	1,160	95.06	94.38	93.75
現年度分	130,600	132,037	129,509	2,528	1,437	98.98	98.86	98.76
滞納繰越分	1,800	1,523	1,906	△ 383	△ 277	21.41	23.12	23.61
市たばこ税	377,000	384,496	340,928	43,568	7,496	100.00	100.00	100.00
入湯税	1,910	2,252	2,154	98	342	67.16	66.24	64.93
現年度分	1,800	2,239	2,058	181	439	99.29	98.09	96.43
滞納繰越分	110	13	96	△ 83	△ 97	1.18	8.32	0.19
都市計画税	4,000	3,658	117,450	△ 113,792	△ 342	18.28	85.03	84.41
現年度分	0	156	112,411	△ 112,255	156	100.00	97.70	97.63
滞納繰越分	4,000	3,502	5,039	△ 1,537	△ 498	17.64	21.84	20.88
現年度分 計	5,528,473	5,594,122	5,639,105	△ 44,983	65,649	98.94	98.48	98.31
滞納繰越分 計	98,110	90,393	109,511	△ 19,118	△ 7,717	22.54	24.77	22.66
合 計	5,626,583	5,684,515	5,748,616	△ 64,101	57,932	93.88	93.20	92.89

2. 普通会計における財政指標等

平成 25 年度決算にあらわれた特徴（主に普通会計の決算統計より）

（1）歳入（全体）の特徴

歳入は前年度とほぼ同規模の決算となった。増加した費目は、国庫支出金などで、減少した費目は地方税、県支出金、地方債などである。

地方税は、法人市民税が前年度と比較して増（前年度比較 73 百万円増）であったが、総額としては都市計画税の廃止などの影響で前年度より減少した。

国庫支出金は、地域の元気臨時交付金の皆増などにより、前年度比較 18.0%の増となった。

（2）歳出（全体）の特徴

歳出総額は前年度と比較して、45 百万円の減額となっている。

主な要因としては、地域の元気づくり基金積立金、退職手当の増加等による総務費の増（前年度比較 740 百万円増）、斎場建設にかかる鳥取中部ふるさと広域連合負担金の皆減等による衛生費の減（前年度比較 480 百万円減）、企業立地促進補助金、地域総合整備資金貸付金の増加等による商工費の増（前年度比較 701 百万円増）、防災行政無線デジタル化事業の完了等による消防費の減（前年度比較 309 百万円減）、河北中学校移転事業完了等による教育費の減（前年度比較 388 百万円減）があげられる。

（3）実質公債費比率

実質公債費比率は 14.7%で、前年度と比較して 1.3 ポイント減となった。鳥取中部ふるさと広域連合負担金など、準公債費の減が影響している。

（4）経常収支比率について

経常収支比率は、分母となる経常一般財源等が地方税及び臨時財政対策債等の増により前年度比 114 百万円の増加、分子となる経常経費充当一般財源等が前年度比 130 百万円の減少により、前年度比 1.6 ポイント減の 90.8%となった。

性質別に前年度との増減を見ていくと、経常一般財源等では地方税 50 百万円増（法人市民税等）、臨時財政対策債 46 百万円増、経常経費充当一般財源等では人件費 61 百万円増（退職手当等）、扶助費 19 百万円減（生活保護等）、補助費等 14 百万円減（鳥取中部ふるさと広域連合負担金等）、公債費 127 百万円減、繰出金 32 百万円減（国保事業等）となっている。

(5) 一時借入金について

一時借入金は一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭のことで、平成 25 年度においては本市の一時借入は発生しなかった。これは、繰替運用によって運用資金が十分にあったためである。

平成25年度 決算状況

都道府県名		鳥取県		コード番号		3 1 2 0 3 7		市町村類型		II - 1									
				ふりがな		くらよしし		交付税		I - 3									
				市町村名		倉吉市		種地区分											
人 口				面 積		人口密度		S35.10.1以降合併の状況											
								産 業 構 造											
国 調		H22年	50,720 人		k㎡		人		H17.3.22 関金町と合併		区 分		第 一 次		第 二 次		第 三 次		
		H17年	52,592 人								272.15		186		就業人口		平成22年 国 調		2,678 人
		増減率	△ 3.6 %								平成17年 国 調		11.0 %		22.1 %		64.0 %		
住民基		26.3.31	49,341 人		H22年		18,266 世帯		18,076 人				3,043 人		6,592 人		15,982 人		
本台帳		25.3.31	49,926 人		H17年		18,194 世帯		18,682 人		区 分		指 数 等		指定団体等の状況				
		増減率	△ 1.2 %		増減率		0.4 %		△ 3.2 %		基準財政需要額		11,236,522 千円		旧新産 旧工特				
収 支 状 況				基準財政収入額		4,841,042 千円													
区 分		平成25年度		平成24年度		標準財政規模		14,265,263 千円											
1. 歳入総額 A		27,002,438 千円		27,012,656 千円		財政力指数		(H25) 0.431											
2. 歳出総額 B		26,212,050 千円		26,257,308 千円				(3年平均) 0.432											
3. 歳入歳出差引 A-B C		790,388 千円		755,348 千円		実質収支比率		5.1 %										事務の共同処理状況	
4. 翌年度へ繰越すべき財源 D		66,301 千円		121,671 千円		実質公債費比率		14.7 %										退職手当	
5. 実質収支 C-D E		724,087 千円		633,677 千円		積立金現在高		5,683,775 千円										◎ 税務事務	
6. 単年度収支 F		90,410 千円		195,888 千円		うち財政調整基金		1,859,059 千円										◎ 後期高齢者	
7. 積立金 G		2,421 千円		355,823 千円		地方債現在高		28,170,849 千円										◎ 介護認定	
8. 繰上償還金 H		0 千円		0 千円		債務負担行為額		3,072,674 千円										◎ 伝染病	
9. 積立金取崩し額 I		0 千円		568 千円														◎ 救急医療	
10. 実質単年度収支 F+G+H-I J		92,831 千円		551,143 千円														◎ し尿処理	
																		◎ ごみ処理	
																		◎ 火葬場	
																		◎ 観光	
																		◎ 常備消防	
																		小学校	
																		中学校	
																		◎ 交通災害	
一 般 職 員 等				特 別 職 等															
区 分		職 員 数		給 料 月 額		一人当り支給 月額		区 分		改定年月日		一人当り支給 月額 (報酬)							
一 般 職 員		358 人		114,523 千円		319,897 円		市 長		H23.1.1		866,000 円							
うち技能労務職		14 人		4,763 千円		340,214 円		副 市 長		"		708,000 円							
教 育 公 務 員		5 人		1,870 千円		374,000 円		教 育 長		"		625,000 円							
合 計		363 人		116,393 千円		320,642 円		議 会 議 長		H17.10.23		500,000 円							
嘱 託 職 員		152 人						議 会 副 議 長		"		420,000 円							
臨 時 職 員		168 人						議 会 議 員		"		390,000 円							
再 計		683 人																	
公 営 事 業 状 況		事 業 名		法 適 用		収 支 額 (千円)		普通会計から の繰入金 (千円)		職員数 (人)		国 保 会 計 状 況		加 入 世 帯 数 (うち退職被保険者等世帯数)		7,871 世帯 (782)			
		国民健康保険事業		無		49,907		386,567		10				被 保 険 者 数 (うち退職被保険者等数)		13,181 人 (1,011)			
		介護保険事業		無		153,179		669,112		8				一 世 帯 当 り 保 険 料 調 定 額		177,481 円			
		後期高齢者医療事業		無		2,690		145,417		3				被 保 険 者 一 人 当 り 保 険 料 調 定 額		105,982 円			
		簡易水道事業		無		0		69,647						被 保 険 者 一 人 当 り 費 用 額		436,093 円			
		温泉配湯事業		無		3,060		0						健全化判断比率		実質赤字比率		-	
		公共下水道事業		無		6,178		936,830		14				連 結 実 質 赤 字 比 率		-			
		特定環境保全 公共下水道事業		無		171		104,705						実 質 公 債 費 比 率		14.7 %			
		農業集落排水事業		無		0		311,984						将 来 負 担 比 率		119.4 %			
		林業集落排水事業		無		0		2,139											
		駐 車 場 事 業		無		0		9,249											
		国民宿舍事業		無		0		54,807											
		水 道 事 業		有		333,515		31,428		33									

歳 入					性 質 別 歳 出					
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	経常一般財源 K 千円	Kの構成比 %	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	経常一般財源 千円	経常収支比率 %
地 方 税	5,684,515	21.1	5,680,857	41.7	人 件 費	3,369,332	12.9	3,121,108	2,973,688	20.4 (21.8)
地 方 譲 与 税	214,170	0.8	214,170	1.6	うち 職 員 給	1,986,135	7.6	1,792,672		
利 子 割 交 付 金	15,385	0.1	15,385	0.1	扶 助 費	5,358,745	20.4	1,553,177	1,533,163	10.5 (11.3)
配 当 割 交 付 金	20,544	0.1	20,544	0.2	公 債 費	2,862,641	10.9	2,670,999	2,670,999	18.3 (19.6)
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	21,600	0.1	21,600	0.2	内 元 利 償 還 金	2,856,020	10.9	2,664,378	2,664,378	18.2 (19.6)
地 方 消 費 税 交 付 金	529,033	2.0	529,033	3.9	一 時 借 入 金	6,621	0.0	6,621	6,621	0.0 (0.0)
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	5,670	0.0	5,670	0.0	小 計	11,590,718	44.2	7,345,284	7,177,850	49.2 (52.7)
自 動 車 取 得 税 交 付 金	52,598	0.2	52,598	0.4	物 件 費	2,828,601	10.8	2,150,136	1,893,713	13.0 (13.9)
地 方 特 例 交 付 金	14,362	0.1	14,362	0.1	維 持 補 修 費	149,904	0.6	124,501	123,188	0.8 (0.9)
地 方 交 付 税	7,877,680	29.2	7,044,227	51.7	補 助 費 等	2,685,761	10.2	2,239,838	1,339,371	9.2 (9.8)
普通 交 付 税	7,044,227	26.1	7,044,227	51.7	うち 一 部 組 合 負 担 金	1,284,488	4.9	1,078,688	1,008,258	6.9 (7.4)
特 別 交 付 税	833,453	3.1			積 立 金	921,875	3.5	402,420		
小 計	14,435,557	53.5	13,598,446	99.8	投 資 及 び 出 資 金、貸 付 金	1,531,695	5.8	2,685	0	0.0 (0.0)
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,112	0.0	7,112	0.1	繰 出 金	3,268,030	12.5	2,951,576	2,723,423	18.7 (20.0)
分 担 金・負 担 金	255,251	0.9	3,111	0.0	前 年 度 繰 上 充 用 金					
使 用 料	253,642	0.9	9,552	0.1	投 資 的 経 費	3,235,466	12.3	708,847		
手 数 料	118,497	0.4			うち 人 件 費	34,309	0.1	34,309		
国 庫 支 出 金	4,095,881	15.2			普 通 建 設 事 業	3,142,879	12.0	671,978		◎ 経 常 収 支 比 率 90.8% (97.3%)
都 道 府 県 支 出 金	1,875,329	6.9			内 補 助	1,552,939	5.9	32,568		() 内 は 減 収 補 て ん 債 (特 例 分) 及 び 臨 時 財 政 対 策 債 を 経 常 一 般 財 源 等 か ら 除 いた 経 常 収 支 比 率
財 産 収 入	183,747	0.7	458	0.0	内 単 独	1,213,048	4.6	637,760		
寄 附 金	48,963	0.2			内 そ の 他	376,892	1.4	1,650		
繰 入 金	224,463	0.8			災 害 復 旧 事 業	92,587	0.4	36,869		歳 出 経 常 一 般 財 源 13,257,545 千 円
繰 越 金	755,348	2.8			失 業 対 策 事 業					
諸 収 入	2,232,622	8.3	4,671	0.0						税 等 総 額 16,715,675 千 円
地 方 債	2,516,026	9.3								
合 計	27,002,438	100.0	13,623,350	100.0	合 計	26,212,050	100.0	15,925,287		

市 町 村 税						目 的 別 歳 出			
区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	基 準 税 額 ×100/75	超 過 課 税 分 収 入 済 額	区 分	決 算 額	構 成 比	税 等
	千円	%	%	千円	千円		千円	%	千円
市 町 村 民 税						議 会 費	215,418	0.8	215,418
個人 分	1,792,230	31.5	△ 0.9	1,824,298		総 務 費	3,113,708	11.9	2,191,842
法 人 分	603,563	10.6	13.8	498,028	98,262	民 生 費	8,825,313	33.7	4,236,088
固 定 資 産 税	2,764,756	48.6	△ 1.9	2,507,991	180,094	衛 生 費	1,406,848	5.4	1,077,333
軽 自 動 車 税	133,560	2.3	1.6	132,673		労 働 費	154,215	0.6	757
市 町 村 た ば こ 税	384,496	6.8	12.8	390,364		農 林 水 産 業 費	1,021,456	3.9	662,198
鉱 産 税						商 工 費	2,443,722	9.3	871,294
特 別 土 地 保 有 税						土 木 費	2,236,398	8.5	1,741,771
法 定 外 普 通 税・旧 法 税						消 防 費	1,170,270	4.5	654,605
目 的 税	5,910	0.1	△ 95.1			教 育 費	2,669,418	10.2	1,566,057
入 湯 税	2,252	0.0	4.5			災 害 復 旧 費	92,587	0.4	36,869
事 業 所 税						公 債 費	2,862,697	10.9	2,671,055
都 市 計 画 税	3,658	0.1	△ 96.9			諸 支 出 金			
						前 年 度 繰 上 充 用 金			
						特 別 区 調 整 納 付 金			
合 計	5,684,515	100.0	△ 1.1	5,353,354	278,356	合 計	26,212,050	100.0	15,925,287

適 用 税 率 の 状 況						区 分					
市 町 村 民 税	個 人 分	均 等 割	3,000 円	市 町 村 民 税	法 人 分	均 等 割		現 年 課 税 分		滞 納 繰 越 分	
						60,000 円	3,600,000 円	%	%	%	%
						均 等 割	均 等 割	市 町 村 民 税	99.4	35.4	97.2
所 得 割	法 人 税 割	固 定 資 産 税	98.4	19.2	90.9						
	固 定 資 産 税	合 計	98.9	22.5	93.9						

歳入歳出その他財政指標の推移

(単位:千円)

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
歳入	地方税	5,966,550	5,942,973	6,327,326	6,517,044	6,053,112	6,061,472	5,977,730	5,748,616	5,684,515
	譲与税・交付金	1,400,198	1,547,213	1,061,596	1,006,945	974,465	979,529	931,661	866,641	880,474
	地方交付税	7,982,625	7,835,366	7,579,192	7,731,201	7,937,079	8,393,506	7,990,422	7,876,645	7,877,680
	うち普通交付税	7,071,445	6,985,247	6,789,981	6,922,306	7,104,507	7,507,740	7,111,584	7,041,529	7,044,227
	うち特別交付税	911,180	850,119	789,211	808,895	832,572	885,766	878,838	835,116	833,453
	分担金及び負担金	276,323	275,029	271,104	274,091	255,553	255,432	239,145	246,101	255,251
	使用料及び手数料	413,359	418,267	400,918	395,876	364,182	381,176	373,695	370,494	372,139
	国県支出金	3,931,033	3,718,147	3,832,775	4,584,698	5,136,872	5,889,968	6,057,861	5,628,382	5,971,210
	繰入金	44,274	405,643	744,788	626,315	124,491	115,656	226,159	135,274	224,463
	地方債	3,653,400	2,354,500	1,547,514	884,653	1,311,548	2,340,080	2,973,250	3,487,563	2,516,026
	うち臨時財政対策債	657,900	576,900	523,514	490,353	761,048	1,172,380	923,250	932,263	978,726
	その他の歳入	3,445,341	3,568,437	2,690,700	2,548,729	2,822,852	2,587,190	2,820,636	2,652,940	3,220,680
	歳入総額	27,113,103	26,065,575	24,455,913	24,569,552	24,980,154	27,004,009	27,590,559	27,012,656	27,002,438
歳出	人件費	3,833,033	3,840,119	3,972,875	3,889,490	3,649,885	3,389,558	3,539,547	3,259,465	3,369,332
	物件費	2,232,066	2,241,402	2,287,145	2,430,445	2,720,076	2,901,695	3,003,633	2,878,571	2,828,601
	扶助費	3,733,930	3,791,380	3,914,840	4,021,578	4,308,813	5,017,157	5,159,256	5,356,847	5,358,745
	補助費等	2,774,477	2,999,886	3,088,166	3,511,200	2,908,268	2,487,935	2,119,640	2,721,855	2,685,761
	うち一部事務組合負担金等	1,890,446	1,905,444	1,851,552	1,851,116	1,750,321	1,604,945	1,261,397	1,711,431	1,284,488
	普通建設事業費	2,471,988	3,317,117	2,136,721	1,471,273	2,030,695	3,413,564	3,830,574	3,232,926	3,142,879
	公債費	3,884,880	3,871,325	3,910,073	3,733,138	3,676,428	3,538,153	3,425,979	3,057,291	2,862,641
	積立金	1,812,829	143,309	172,216	194,809	139,634	592,799	735,854	476,825	921,875
	貸付金	2,320,597	2,181,746	1,665,184	1,446,131	1,546,237	1,297,872	1,348,630	1,282,114	1,531,566
	繰出金	2,928,224	2,948,216	2,814,265	3,141,462	3,135,174	3,321,602	3,471,714	3,325,182	3,268,030
	その他の歳出	237,950	287,625	163,796	155,629	170,889	152,563	348,642	666,232	242,620
	歳出総額	26,229,974	25,622,125	24,125,281	23,995,155	24,286,099	26,112,898	26,983,469	26,257,308	26,212,050
	財政指標	歳入歳出差引	883,129	443,450	330,632	574,397	694,055	891,111	607,090	755,348
実質収支		250,580	292,693	167,727	208,395	316,451	737,324	437,789	633,677	724,087
単年度収支		-143,580	42,113	-124,966	40,668	108,056	420,873	-299,535	195,888	90,410
実質単年度収支		-143,580	42,113	-76,908	-15,121	108,143	952,719	181,342	551,143	92,831
標準財政規模		13,922,316	14,048,722	13,793,721	14,291,665	14,617,143	14,775,131	14,448,898	14,273,087	14,265,263
基金現在高		4,566,331	4,385,290	4,028,207	3,600,653	3,634,405	4,123,947	4,637,482	4,982,723	5,683,775
地方債現在高		34,399,129	33,614,636	31,949,110	29,745,280	27,947,182	27,244,418	27,251,256	28,109,917	28,170,849
財政力指数		0.431	0.444	0.453	0.457	0.452	0.434	0.427	0.423	0.432
経常収支比率		93.8%	98.8%	99.4%	98.4%	97.6%	92.5%	92.5%	92.4%	90.8%
実質公債費比率(n+1年度)		21.1%	22.1%	20.2%	20.8%	20.0%	19.0%	17.7%	16.0%	14.7%
将来負担比率			137.4%	130.4%	114.6%	144.9%	137.2%	130.5%	119.4%	

※H20年度より標準財政規模は臨時財政対策債を含む。

平成25年度倉吉市健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (-5.07)	— (-12.03)	14.7	119.4
早期健全化基準	12.84	17.84	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は、「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「—」で表示となる。

※()内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したもの。

平成25年度倉吉市資金不足比率

(単位：%)

	水道事業	簡易水道事業	下水道事業	集落排水事業	温泉配湯事業	国民宿舎事業
資金不足比率	—	—	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0

※資金不足が生じない場合は、「資金不足比率」は「—」で表示となる。

実質赤字比率			
区分		実質収支額 (単位:千円、%)	
分子	1	一般会計	689,083
	2	住宅資金貸付事業	34,574
	3	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業	430
	4	土地取得事業	0
	A	(1~4)	724,087
分母	B	標準財政規模	14,265,263
実質赤字比率		-A/B×100	-5.07

連結実質赤字比率			
区分		実質収支額、 資金不足・剰余額 (単位:千円、%)	
分子	1	国民健康保険事業	49,907
	2	介護保険事業	153,179
	3	後期高齢者医療事業	2,690
	4	駐車場事業	0
	5	水道事業	784,226
	6	簡易水道事業	0
	7	下水道事業	0
	8	集落排水事業	0
	9	温泉配湯事業	3,060
	10	国民宿舎事業	0
A	実質赤字比率の(1~4)+(1~10)	1,717,149	
分母	B	標準財政規模	14,265,263
連結実質赤字比率		-A/B×100	-12.03

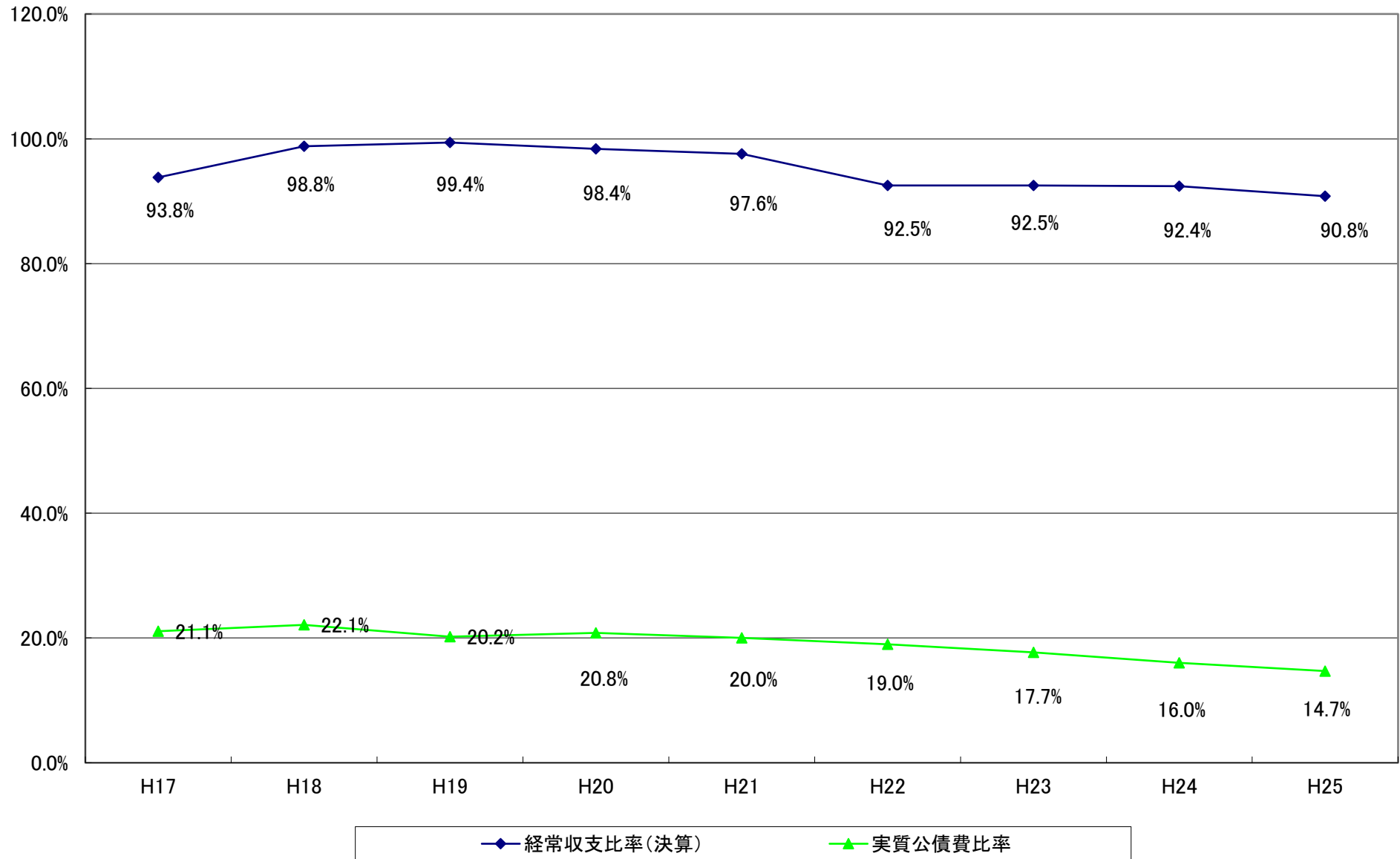
実質公債費比率					
区分		決算額(単位:千円、%)			
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	
分子	1	公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,953,719	2,685,092	2,660,872
	2	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	0	0	0
	3	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,370,662	1,389,392	1,413,770
	4	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	223,440	224,944	182,340
	5	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	37,223	20,918	13,070
	6	一時借入金の利子	0	0	0
	7	災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,177,057	1,187,218	1,203,514
	8	災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る。)	207,454	179,027	150,340
	9	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	608,909	592,249	553,210
	10	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るものに限る。)	679,768	709,588	733,512
	11	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0	0	0
	12	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	16,204	16,404	16,943
分母	A	(1~6)-(7~12)	1,895,652	1,635,860	1,612,533
		標準税収入額等	6,414,064	6,299,295	6,242,310
	14	普通交付税額	7,111,584	7,041,529	7,044,227
	15	臨時財政対策債発行可能額	923,250	932,263	978,726
B	(13~15)-(7~12)	11,759,506	11,588,601	11,607,744	
実質公債費比率		A/B×100	16.12017	14.11611	13.89187
実質公債費比率		(三カ年平均)	14.7		

将来負担比率					
区分			決算額 (単位:千円、%)		
分子	将来負担額	1	地方債の現在高	28,170,849	
		2	債務負担行為に基づく支出予定額	20,261	
		3	公営企業債等繰入見込額	21,723,883	
		4	組合等負担等見込額	1,356,175	
		5	退職手当負担見込額	3,065,204	
		6	設立法人の負債額等負担見込額		3,608
				地方道路公社	0
				土地開発公社	0
			第三セクター等	3,608	
		7	連結実質赤字額	0	
		8	組合等連結実質赤字額負担見込額	0	
9	充当可能基金	4,600,236			
10	充当可能特定歳入		1,437,801		
		うち都市計画税	0		
11	基準財政需要額繰入見込額	34,433,842			
A	(1~8)-(9~11)	13,868,101			
分母	B	実質公債費比率のB	11,607,744		
将来負担比率			A/B×100	119.4	

	(単位:%)			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
倉吉市健全化判断比率	—	—	14.7	119.4
早期健全化基準	12.84	17.84	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

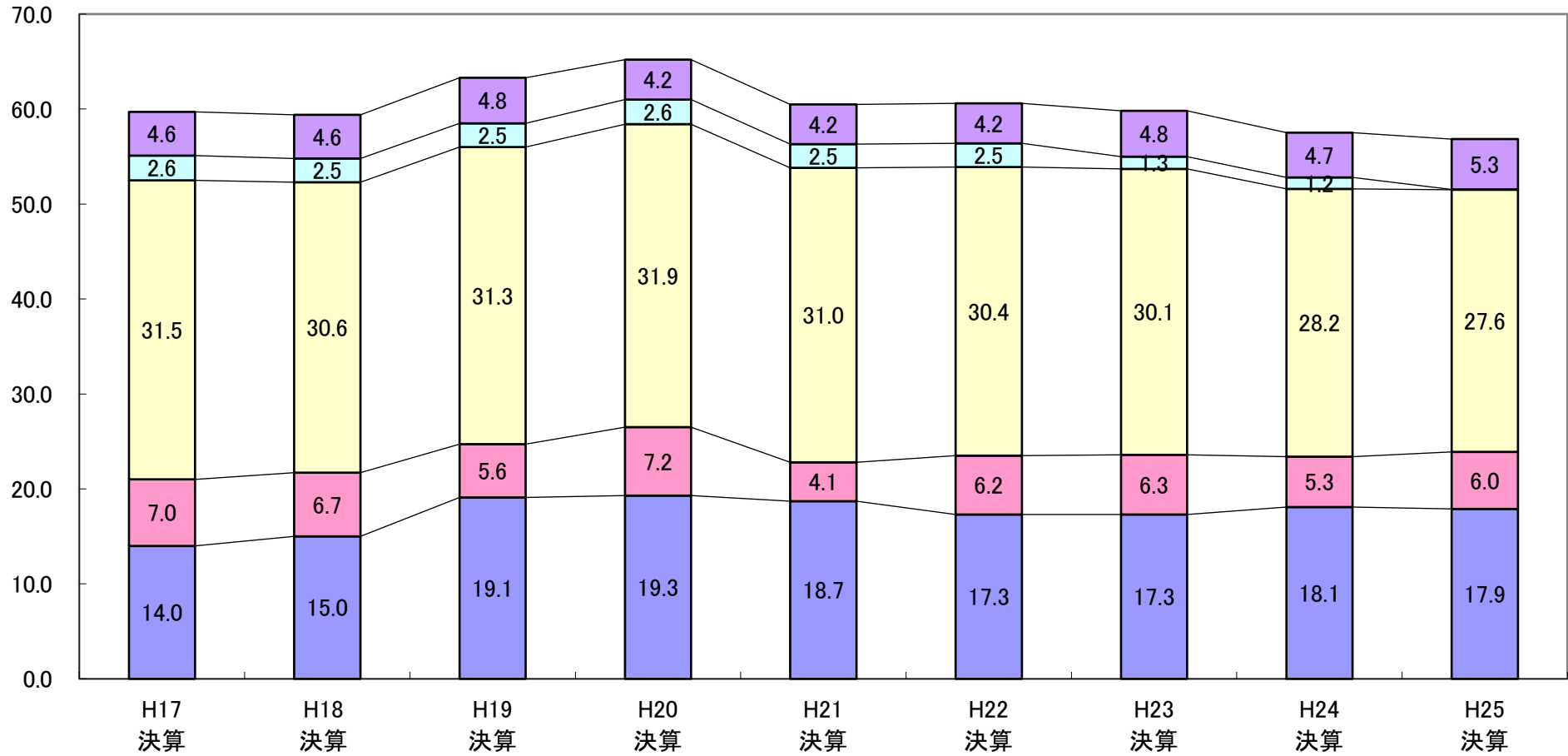
※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。

経常収支比率、実質公債費比率の推移



市税の推移

(億円)



■個人市民税

■法人市民税

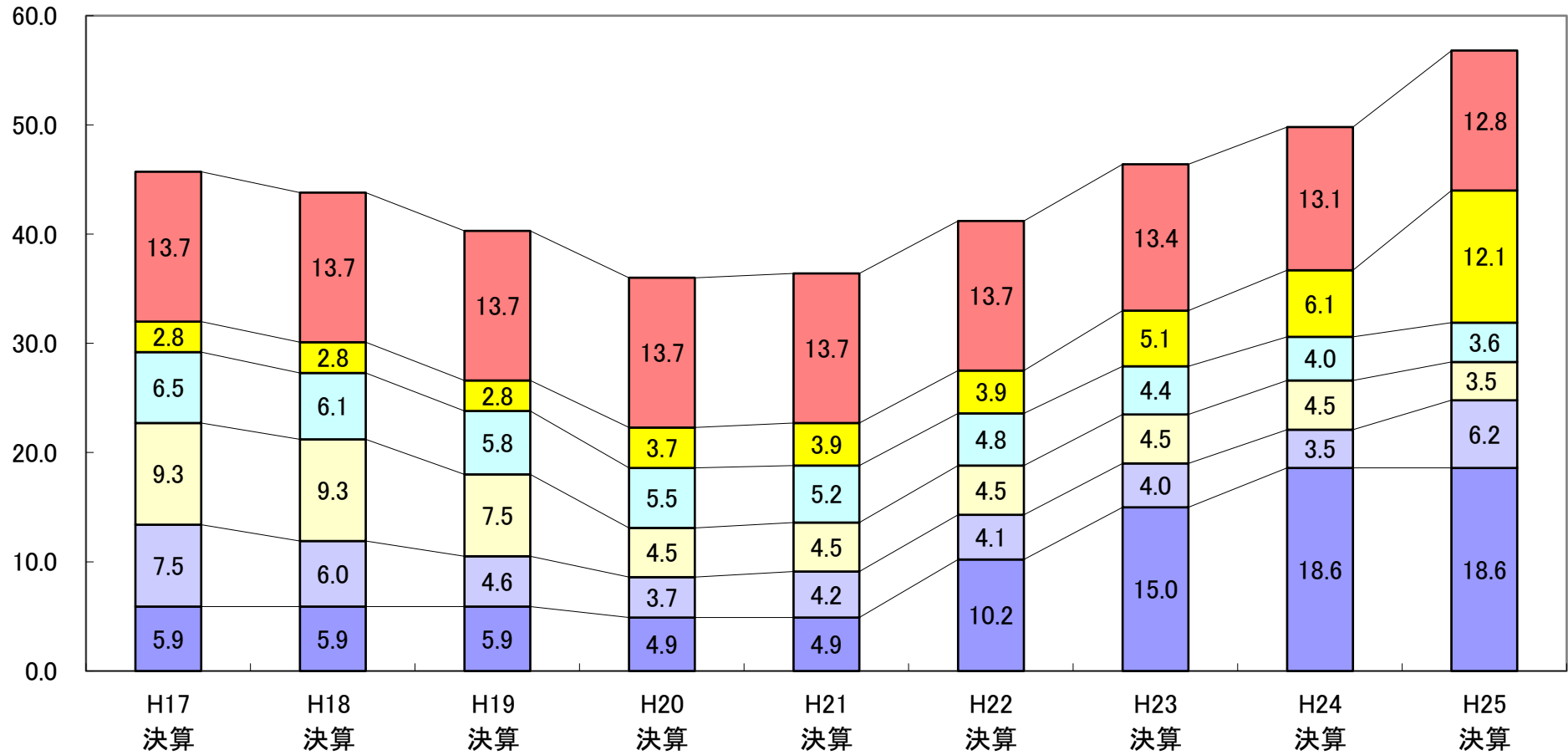
■固定資産税

■都市計画税

■その他

基金残高の推移

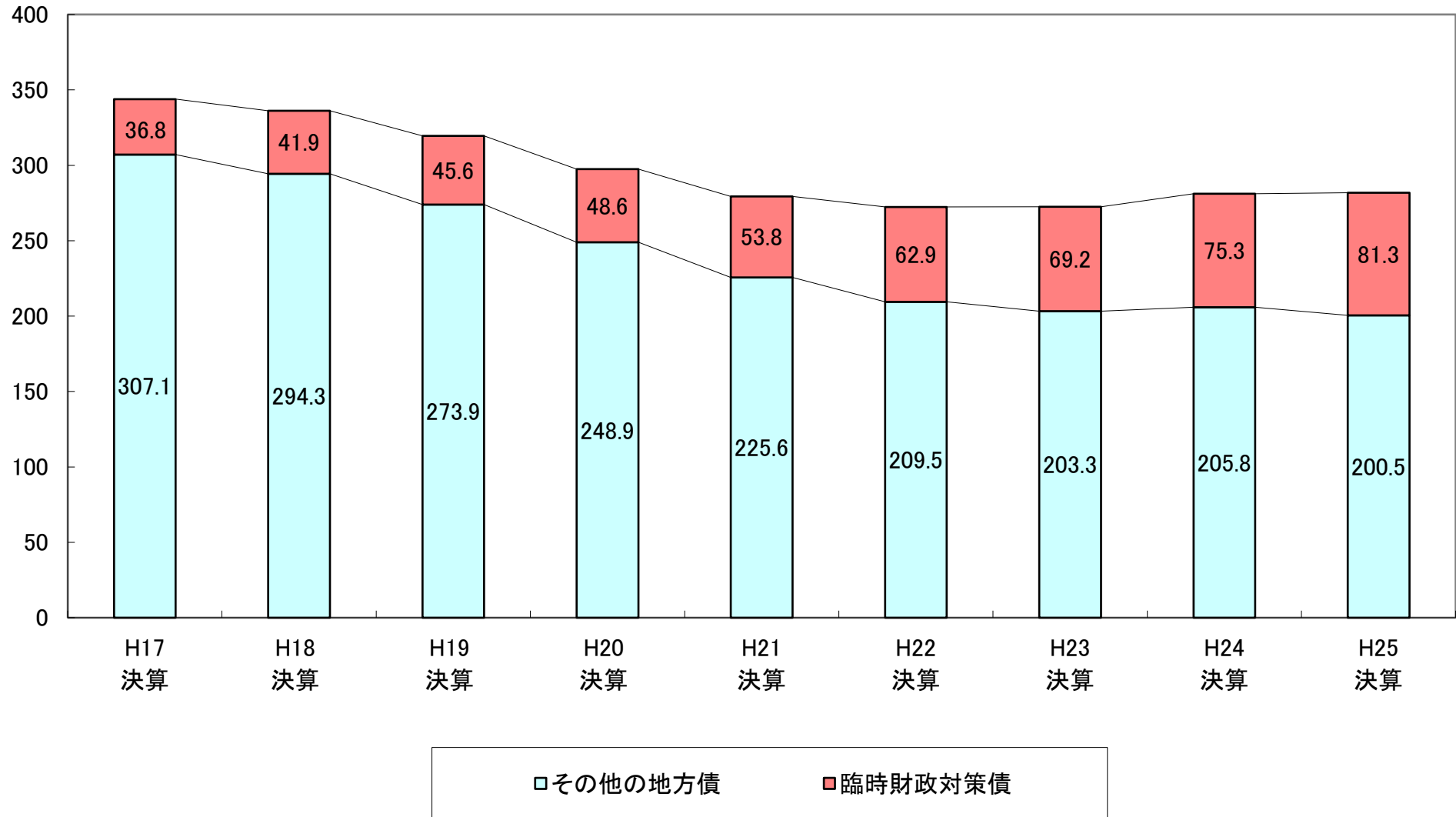
(億円)



■ 財政調整基金
 ■ 減債基金
 ■ 職員退職手当基金
 ■ 集落排水事業推進基金
 ■ その他の特定目的基金
 ■ 若者の定住化促進基金

地方債残高の推移

(億円)



部門別事業報告

※ 施策欄は、“くらしよし”ふるさとビジョン（第11次倉吉市総合計画）に記載してある、全42施策に基づいています。また、特に重点的・優先的に推し進めていく施策群を戦略プロジェクトとして位置づけ、それらの施策には【戦略】と表記してあります。

一般会計目次

	ページ		ページ
【歳入】		建設部	
総務部		管理課	176
財政課	1	建設課	184
税務課	3	下水道課	194
【歳出】		景観まちづくり課	196
総務部		教育委員会事務局	
総務課	4	教育総務課	202
防災安全課	12	学校教育課	217
職員課	20	生涯学習課	233
財政課	23	文化財課	242
税務課	30	図書館	248
市民課	32	博物館	251
支所管理課	36	給食センター	261
企画振興部		その他	
総合政策課	40	会計課	262
地域づくり支援課	46	議会事務局	263
観光交流課	55	監査委員事務局	264
人権政策課	63	選挙管理委員会事務局	265
福祉保健部		公平委員会	268
福祉課	71	農業委員会事務局	269
子ども家庭課	84		
医療保険課	98		
長寿社会課	100		
保健センター	106		
産業環境部			
農林課	118		
商工課	151		
環境課	164		

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方特例交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	地方特例交付金	項	1	地方特例交付金	目	1	地方特例交付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
14,362	14,362								14,362		
事業の目的											
減収補てん特例交付金・・・住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度創設。基準財政収入額に75%算入。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>決算額 14,362千円（対前年度決算額 297千円減）</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方交付税										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	地方交付税	項	1	地方交付税	目		地方交付税
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,844,227	7,877,680								7,877,680		
事業の目的											
<p>【普通交付税】 地方団体が自主的に行政を執行する機能を損なわないよう、財源の均衡化を図るため、財政需要額が財政収入額を超える地方団体に対し交付される。地方交付税全体の94%。</p> <p>【特別交付税】 特別の財政需要を考慮して交付される。地方交付税全体の6%。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>普通交付税 決算額 7,044,227千円 特別交付税 決算額 833,453千円 計 7,877,680千円（対前年度決算額 1,035千円増）</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	財政課 ほか		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	【歳入】基金繰入金									
会計・予算科目	会計	一般	款	18	繰入金	項	1	基金繰入金	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源	
554,445	223,473							223,473	0	
事業の目的										
基金繰入金・・・基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的の達成のために必要な金額を一般会計に繰入れるもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> ●減債基金繰入金 41,567千円（公債費へ） ●若者の定住化促進基金繰入金 30,824千円（定住対策事業206千円、若者定住・U J I ターン事業618千円、保育所運営費30,000千円） ●緑を守り育てる基金繰入金 705千円（緑を守り育てるへ） ●集落排水事業推進基金繰入金 46,745千円（集落排水特会繰出金へ） ●用品調達基金繰入金 2,650千円 ●教育振興基金繰入金 982千円（輝く人育成782千円、国内交流200千円） ●職員退職手当基金繰入金 100,000千円（人件費へ） 										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】臨時財政対策債										
会計・予算科目	会計	一般	款	21	市債	項	1	市債	目	9	臨時財政対策債
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
978,726	978,726								978,726		
事業の目的											
臨時財政対策債は、国の地方交付税として交付するべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付額を削減し、その補てんとして、地方公共団体に地方債を発行させる制度。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
決算額 978,726千円（対前年度決算額 46,463千円増）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	40 安定的に自主財源を確保する					
事業名	【歳入】市税							
会計・予算科目	会計 一般	款 1	市税	項	目			
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
5,626,583	5,684,515							5,684,515

事業の目的

法令及び条例に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保する。

事業の実績、成果（振り返り、効果等）

課税件数（現年度課税分）

区 分		件数 (件)	調定額 (千円)	区 分		件数 (件)	課税標準額 (千円)
市民税	個人	827	1,780,114	固定資産税	土地	15,863	64,635,857
	法人	1,500	600,027		家屋	17,152	91,705,231
軽自動車税		17,025	133,391		償却資産	678	28,459,514

収納率（現年度課税分）

(%)

区 分		25年度	24年度	23年度	22年度	21年度
市民税	個人	99.3	99.0	98.8	98.7	98.3
	法人	99.7	99.5	99.4	99.4	98.4
固定資産税		98.4	97.8	97.6	97.4	97.2
軽自動車税		99.0	98.9	98.8	98.3	97.7
入湯税		99.3	98.1	96.4	94.5	92.1
現年分合計		98.9	98.5	98.3	98.1	97.8

固定資産の概要 [土地]

区 分	評価総筆数 (筆)	評価総地積 (千㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
田	25,773	27,288	3,134,448	3,134,305
畑	20,391	14,267	660,348	660,345
宅地	46,636	9,647	121,113,336	49,857,707
山林	22,584	46,024	557,487	557,449
原野	24,026	27,614	155,486	155,404
池沼	72	27	626	626
雑種地	5,622	2,120	14,740,398	10,270,021
計	145,104	126,987	140,362,129	64,635,857

[家屋]

区 分	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
木造	32,353	3,017,557	45,143,668	45,141,100
非木造	6,489	1,475,791	46,874,518	46,564,131
計	38,842	4,493,348	92,018,186	91,705,231

[償却資産]

区 分	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
市長決定	21,542,325	21,210,821
総務大臣決定	7,815,159	7,248,693
計	29,357,484	28,459,514

主な特定財源（名称、金額等）

担当課	総務課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	庁舎等管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
53,095	48,826						2,527	46,299			
事業の目的											
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行う。(本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 …主なもの 光熱水費 17,550千円 庁舎修繕料 4,972千円 通信運搬費(電話使用料) 4,812千円 エレベータ保守管理(本・北庁舎) 2基 1,339千円 庁舎清掃業務 2,993千円 自家用電気工作物保安管理(本・東・北庁舎) 551千円 【事業の効果】 来庁者が庁舎を快適に使用できるよう施設の維持管理ができた。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】 庁舎光熱水費使用料等 2,527千円											

担当課	総務課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	車両業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
5,675	3,985						176	3,809			
事業の目的											
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図る。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 公用車の車検、定期点検、修繕、燃料費 3,985千円 主なものは ・需用費(公用車12台燃料費、修繕料、バッテリー等消耗品費) 2,984千円 ・自動車借上料(リース車4台分) 723千円 【事業の効果】 各点検、修理を行い安全に運行できた。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】 自動車損害共済災害共済金 176千円											

担当課	総務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	行政改革懇談会・まちづくり評価会議										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
217	23								23		
事業の目的											
<p>○行政改革懇談会 簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議するもの。委員15人以内（外部のみ）。</p> <p>○倉吉まちづくり評価会議（以下「評価会議」） 市の事業の目的の妥当性、有効な活動であるか、効果的・効率的な事業となっているか等を評価・検証するため、外部の委員により市の事務事業に対して意見を求める。委員7人。</p> <p>○事務改善提案報奨金 市の施策について、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与え、事務能率の向上を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 評価会議の出席委員に対する謝金 23千円 評価会議2回開催。 評価委員による事務事業を精査し、評価対象事業として11事業を選定した。 職員提案では17件の提案中、7件が採用、趣旨採用となった。</p> <p>【事業の効果】 評価会議は、事業評価まで至らず、26年度に評価を行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課	施策	42 双方向型の情報提供を充実させる								
事業名	電算業務（ホスト系）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
102,264	102,076								102,076		
事業の目的											
<p>住民情報基幹システムの運用管理 *平成25年度より2カ年で新たな基幹業務システムに再構築する。 現行システムが抱える課題(昭和49年からの経年による複雑化・技術の陳腐化など)を解消し、将来的な住民サービスや制度改正等への対応を円滑にし、維持管理経費の縮小を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【運用しているシステム】 住民基本台帳、印鑑登録、税宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、賦課収納、選挙人名簿ほか</p> <p>○電算機器消耗品・修繕 1,005千円（トナー・バックアップ媒体ほか消耗品・機器修繕） ○電算機器保守料 6,432千円（ホストコンピュータ・高速プリンタほか） ○電算処理業務委託 42,840千円（機器オペレーション・パンチ・システムエンジニア） ○旧システムデータ抽出・変換作業 35,280千円（要件分析・基本設計） ○電算機器借上及びソフト使用料 16,519千円（ホストコンピュータ関連機器借上）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課	施策	42 双方向型の情報提供を充実させる								
事業名	電算業務（サーバ系）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
14,881	14,321								14,321		
事業の目的											
サーバシステム（ホストコンピュータ以外）で動作する業務システム共通基盤の安定的な運用管理。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【運用しているシステム】 <住民情報> 介護保険料、後期高齢者、特別医療、児童手当、児童扶養手当、給食費、上下水道、下水道受益者負担金、健康管理ほか <内部情報> 財務会計／起債管理、人事給与・庶務事務、グループウェア、ファイル共有ほか ○サーバ関連消耗品 256千円（バックアップ用テープほか） ○サーバ関連機器保守 3,122千円（サーバ20台・ディスクほか関連機器） ○サーバ関連機器借上 7,081千円（サーバ20台・ディスクほか関連機器） ○共通基盤用ソフトウェア使用料 3,862千円（総合行政システム）											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	訴訟事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,538	1,641							300	1,341		
事業の目的											
市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図る。 訴訟を提起された場合において、弁護士に訴訟事務を委託し、事務の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 弁護委託料 1,630千円 法律相談委託料（顧問弁護士契約） 630千円 訴訟等に関する法律事務の委任 1,000千円 【事業の効果】 法律相談件数 36件 市が行う事務及び事業に関する法律問題について、顧問弁護士の助言を受けた。 訴訟等に関する事務の委託の件数 3件											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 自動車損害共済災害共済金 300千円（公用車事故に伴う弁護士費用）											

担当課	総務課	施策	42 双方向型の情報提供を充実させる				
事業名	行政情報システム管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
21,405	20,919						20,919
事業の目的							
通信手段の高度化により事務効率の向上を図るため、庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理 鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク（LGWAN）、インターネット等への接続・専用線等の借上ネットワーク機器等の維持管理、職員用パソコンの維持管理（約500台）</p> <p>○サーバ接続ライセンス等 2,099千円（Windows Server 2012、Microsoft Officeなど） ○職員用パソコン修繕等 1,899千円（トナー・バックアップ媒体ほか消耗品・機器修繕） ○ネットワーク回線使用料 2,933千円（専用線・インターネット回線等通信） ○ネットワーク保守・設定変更 6,557千円（庁内LAN、情報ハイウェイ、ウイルス対策ほか） ○ネットワーク機器/パソコン等借上 7,341千円（ネットワーク機器/職員用パソコン/コピー機等） ○地方自治情報センター負担金 90千円（人口5万～10万人/国勢調査）</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	総務課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	文書広報						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
16,330	14,200					1,168	13,032
事業の目的							
行政事務の効率化を図るため、郵便物の発送事務、全庁的に用いられるシステム（文書管理等システム、例規システム）の管理及び印刷室の管理を行い、公文書等の管理に関する法律の趣旨にのっとり、公文書を適切に保存する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 文書管理・電子決裁システム保守業務委託料 1,398千円 倉吉市例規システム管理業務委託料 2,341千円 公告・告示 市告示 210件 依頼告示 67件 各課の郵便物の発送業務及び印刷室の管理</p> <p>【事業の効果】 各システムの適切な運用を図ることにより、行政事務の効率化を図った。 郵便料の軽減に努めた。各課の電子複写機等の一括入札を行い、事務の効率化を図った。 歴史公文書を特定・選別し、公文書の廃棄を含めた適切な文書管理を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】コピー使用料等 1,168千円							

担当課	総務課		施策	24 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	行政区域整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
88	0							0	0		
事業の目的											
区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更等により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>町及び字の区域変更はなかった。町及び字の変更証明手数料 8件あり。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	42 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	自衛官募集										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
52	52				52				0		
事業の目的											
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、市町村が法定受託事務として自衛官の募集事務を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>自衛隊募集適齢者リスト作成、チラシ等の作成、郵送。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>自衛隊募集事務に係る市民への広報、啓発が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】自衛官募集事務委託金 52千円											

担当課	総務課		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	表彰式・叙勲・褒章										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,482	8,688							2,870	5,818		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・叙勲及び褒章受賞者を表敬する。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を称える。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○叙勲受章者及び褒章受章者に対する表敬、記念品の贈呈 <ul style="list-style-type: none"> ・叙勲受章者10人 褒章受章者1人 ○市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・功労表彰（個人7人 団体1団体）特別功労表彰（個人1人）善行表彰（個人20人 団体9団体） ○市制施行60周年記念事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・記念式典及び記念公演（吉本新喜劇）の開催 <p>【事業の効果】</p> <p>市制施行60周年記念式典では、市内のみならず広く倉吉市をPRできた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 公演入場料 2,870千円（市制施行60周年記念公演）</p>											

担当課	総務課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	負担金・補助金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
930	930								930		
事業の目的											
<p>地域安全活動、非行防止、犯罪被害者支援その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会、とっとり被害者支援センター、鳥取県更生保護観察協会へ負担金、補助金を交付する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○負担金（倉吉地区防犯協議会 751千円・とっとり被害者支援センター 152千円） ○補助金（鳥取県更生保護観察協会 27千円） <p>【事業の効果】</p> <p>社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動の推進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	広域連合負担金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
59,763	57,557								57,557		
事業の目的											
周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合の議会費及び総務費に対する負担金を交付 57,557千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	防犯対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
312	312								312		
事業の目的											
安全で住みよい地域社会を実現するため、地域住民の日常生活に危険を及ぼす色々な犯罪、事故等を未然に防止する活動を行う市内13地区の地域安全活動団体を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>市内の13地区の地域安全,安心なまちづくりを推進する活動団体に補助金を交付。 13地区×24千円=312千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>安全で住みよい地域社会の実現に向けた各活動に有効に活用できた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
620	516								516		
事業の目的											
地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む団体を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 倉吉地区保護区保護司会へ補助金を交付 516千円</p> <p>【事業の効果】 倉吉保護区保護司会への活動を支援することにより、犯罪予防活動の取組みを推進した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会を明るくする運動										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
62	46								46		
事業の目的											
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎年7月を強調月間として関係機関・団体と連携して広報活動等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 6月28日 推進委員会開催(交流プラザ) 71人参加。 7月1日 倉吉駅での街頭広報 42人参加。 7月6日 フリーマーケット(倉吉未来中心アトリウム) 売上げ金 29,420円。 30人参加。 ・広報車用マグネットシート 20千円 ・社会を明るくする運動の広報資材(クリアファイル、ウエットティッシュ、ポリ袋) 12千円 ・のぼり旗 14千円</p> <p>【事業の効果】 7月を強調月間として、広報活動、集客活動(フリーマーケット)、推進委員会等、運動を幅広く推進及び展開し、犯罪や非行の防止と更正について、理解・周知が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	交通安全対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,614	4,389							100	4,289		
事業の目的											
交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境の構築 ・市民、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協同し、交通安全運動を推進する。 ・学校、交通安全関連機関や団体と連携し、交通安全意識の啓発活動を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
■交通安全対策事業 交通安全運動の推進として、交通安全指導員の派遣事業を円滑に行い、交通安全運動期間中の活動を活発に行った。 交通安全指導員 53人 交通安全指導員報酬 2,630千円 交通安全指導員研修会 1回 交通安全指導員連絡協議会 総会1回 交通安全指導員出動 85回 570人 545千円 交通安全指導員連絡協議会補助金 145千円 倉吉市交通安全活動表彰 功勞表彰1名、優良表彰2名 倉吉市交通安全対策協議会 4回（委員数65人） 交通安全運動 4回（春・夏・秋・年末の交通事故防止キャンペーン）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】交通安全対策費寄付金 100千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	常備消防事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	1	常備消防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
581,640	561,374								561,374		
事業の目的											
鳥取中部ふるさと広域連合負担金 ・常備消防の充実・強化のため、人件費、装備の充実等に対する負担、消防署建設に対する負担を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
鳥取中部ふるさと広域連合消防費を負担。広域連合所管の消防施設の整備等消防防災活動の充実を図った。 鳥取中部ふるさと広域連合負担金 561,374千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課	施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	非常備消防						
会計・予算科目	会計 一般	款 9	消防費	項 1	消防費	目 2	非常備消防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
63,424	59,428			327		14,053	45,048
事業の目的							
<p>消防組織法に基づく非常備消防団の運営に関し、組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、住民に対する防火意識の高揚を図る。【非常備消防団の組織強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市消防団に対する各種手当の支給及び福利厚生。 ・各種訓練の実施。 ・消防装備の充実。 ・住民に対する火災予防広報等の実施。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員報酬 561名 12,675千円、消防団員退職報奨金 33名 13,744千円 ・消防団員出動使用弁償（災害出動・訓練出動等） 12,915千円 ・消防団員等公務災害補償等共済基金負担金 13,750千円 ※消防団の活動の活性化を図るため規律訓練・水防訓練も行った。消防団で全市の消火栓位置確認作業を実施した。 ・倉吉市消防団 1本部、16分団、561名（定数605名） ・主な災害等出動 <ul style="list-style-type: none"> (1) 火災等出動（非火災含む）29回 (2) その他出動（行方不明者等）3回 (3) 水防警戒 9回 ・主な消防行事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 消防団本部会議 2回 (2) 消防団分団長会議 5回 (3) 「倉吉市火災予防強化の日」広報 12回 (4) 市消防ポンプ操法大会 1回（6月） (5) 県消防ポンプ操法大会 1回（7月） (6) 消防団火災出動等訓練（地区団・分団別）11回 (7) 花火・裏盆火災警戒 4回 (8) 消防ポンプ一斉点検 1回 (9) 秋季・春季全国火災予防運動 2回 (10) 消防出初式 1回（1月） (11) 文化財予防デー火災出動訓練 2回 (12) 消防学校入校 2回 (13) その他 99回 ・火災発生状況（平成25年1月～12月）負傷者1名、死者0名 建物火災 14件（損害額 50,147千円・焼損面積 1,959㎡）、林野火災 1件、車両火災 1件（損害額 55千円） その他火災 3件（損害額 1,649千円） 合計 19件（損害額51,851千円・焼損面積 1,959㎡） 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県防災危機管理対策交付金 327千円							
【その他】 消防団員等公務災害補償共済基金損害補償 13,744千円							
車両修繕保険料 309千円							

担当課	防災安全課	施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	消防施設整備						
会計・予算科目	会計 一般	款 9	消防費	項 1	消防費	目 3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14,182	11,823			76		2,000	9,747
事業の目的							
<p>消防力の整備及び消防水利の確保のための消火栓・防火水槽の整備を行う。 消火栓の新設・修繕。防火水槽等の修繕整備。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<ul style="list-style-type: none"> 消火栓取替負担金 8,145千円 消火栓新設負担金 1,296千円 消火栓修繕負担金 192千円 消防ポンプ車車庫等修繕 388千円 <p>消火栓が必要な個所に消火栓を新設するとともに、水道工事に合わせて消火栓の取り替え、消火栓の修繕を行い市内の消防体制の整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消火栓取替 13基 消火栓新設 2基 消火栓修繕 8基 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県防災危機管理対策交付金 76千円							
【その他】 消防費寄付金 2,000千円							

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
20,500	19,593						13,700		5,893		
事業の目的											
<p>消防力の整備指針・消防水利の基準に基づく消防施設整備の推進。 ・消防ポンプ積載車の更新。・小型動力ポンプの更新。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>消防ポンプ積載車購入 15,078千円 自主防災組織可搬ポンプ購入 2,730千円 消防団可搬ポンプ購入 1,722千円 可搬ポンプ用吸水管 63千円</p> <p>計画的に消防団、自主防災組織へ消防ポンプ、ポンプ積載車を購入し、地域の消防力の強化を図った。 消防ポンプ積載車購入 2台（北谷分団、小鴨分団） 自主防災組織可搬ポンプ購入 2台（不入岡、小鴨） 消防団可搬ポンプ購入 1台（上小鴨分団） 可搬ポンプ用吸水管 1本（高城分団）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 消防施設整備事業債 13,700千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災センター整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
485,564	454,821				66,400	3,551	61,500	309,858	13,512		
事業の目的											
<p>国土交通省の整備する天神川河川防災ステーション敷地内に地域防災拠点として倉吉市と鳥取中部ふるさと広域連合消防局合築による防災センターを整備する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>鳥取県中部の防災拠点として、倉吉市防災センターを整備した。</p> <p>倉吉市防災センター 1階 440.30㎡、2階 461.63㎡、3階 444.01㎡、屋上 26.88㎡</p> <p>防災センター新築工事に係る監理委託料 12,129千円 防災センター通信ネットワーク環境整備業務 426千円 防災センター新築工事（電気設備） 72,700千円 防災センター新築工事（機械設備） 68,229千円 防災センター新築工事（建築主体） 290,325千円 防災センター備品購入（パソコン2第、椅子、テーブル、展示用ポンプ等） 6,212千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 66,400千円 【県】 鳥取県防災・危機管理交付金 3,551千円 【地方債】 消防施設整備事業等債 61,500千円 【その他】 防災センター整備事業受託収入（広域連合より） 309,858千円</p>											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	耐震性貯水槽整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
12,000	11,583				5,236		5,600		747		
事業の目的											
消火栓の設置ができない地域に、消防水利の設置基準に基づく、消防施設の整備を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
半径140m以内に水利がない地域又は水道管の口径が小さく、水圧がないため消火栓が設置できない地域に耐震性の防火水槽を新設することにより、地域の消防力の強化を図った。											
耐震性貯水槽の整備 2基（三江（オケ崎）、服部） 11,583千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 消防防災施設整備費補助金 5,236千円											
【地方債】 消防施設整備事業債 5,600千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	水防対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	4	水防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,398	3,342					82	2,700		560		
事業の目的											
洪水等の水害に備えるため、備蓄用資材の購入、真砂土等の配備、水防倉庫の保全に努める。 ・市内の水防倉庫：東巖城、河原町、オケ崎、松河原。その他の倉庫：鴨川町、上灘町											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
水害に備えるため、備蓄物資を購入するとともに、浸水害の多い地域の水害対策を実施した。 平成26年度に6,000千円を繰越し、巖城水防倉庫の改築工事を実施する。											
巖城水防倉庫解体工事 489千円 真砂土購入 58千円 災害用ポンプ購入 2台 1,913千円 古川沢浸水害・排水作業手数料等 368千円											
【H26～繰越し】 巖城水防倉庫改築工事 6,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県防災危機管理対策交付金 82千円											
【地方債】 緊急防災・減災事業債 2,700千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	災害対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,026	6,999					126		2,115	4,758		
事業の目的											
地域防災計画に基づき、防災施設、・施設の整備及び被災者の生活支援体制の整備等を行い、災害に強いまちづくりを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>修繕料（移動中継局、公用車） 1,975千円 鳥取県地域衛星ネットワーク整備経費負担金 2,115千円 鳥取県地域通信ネットワーク保守経費負担金 1,297千円</p> <p>備蓄物資の充実、県防災無線の維持管理等計画的に実施。衛星携帯電話を更新し緊急時の連絡体制の充実を図った。</p> <p>県防災行政無線局通信回数 1,719回 市防災行政無線局通信回数 290回 コミュニティ放送（集落放送） 2,122回 docomo衛星携帯電話ワイドスターⅡ 1台購入</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県防災危機管理対策交付金 126千円 【その他】 地域衛星ネットワーク整備事業支援交付金 2,115千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	地域防災力向上対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,605	1,749					685			1,064		
事業の目的											
地域の自主防災組織の重要性が認識される中で、自主防災組織の組織率の向上及び既存の自主防災組織の充実強化を図ることにより、災害に強いまちづくりを推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>防災マッププリント代金 167千円 自主防災組織消火栓整備補助金 432千円 自主防災組織防災資機材整備費補助金 962千円</p> <p>各自主防災組織の防災マップ作り、防災資機材の充実を推進し、地域の防災力の底上げを図った。 自主防災組織結成状況 142団体（結成率68.3%） 防災マップ作成集落 68集落 自主防災組織消火栓整備補助金交付集落 1集落（服部） 自主防災組織防災資機材整備補助金交付集落 33集落 （上神、大河内、福富、越殿町、服部、中江、安歩、大鳥 居、泰久寺、岩倉、国分寺、馬場町、中江西、福庭東、横田、堀、大谷、不入岡、生田、寺谷、大立、小鴨、和田、井手畑、みどり町、津原、丸山町、立見、妻ノ神、北野、沢谷、オケ崎、杉野）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 685千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災行政無線維持管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
30,889	27,939						11,800	4,136	12,003		
事業の目的											
<p>倉吉市防災行政無線基地局及び中継局に対して、避雷に備えるため、耐雷強化を行う。 平成23・24年度に施設更新を行った防災行政無線の維持管理と、保守点検、戸別受信機の転入転出、転居者への対応業務を外部委託し、市民の安心安全に努める。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>倉吉市防災行政無線電気代 1,990千円 倉吉市防災行政無線修繕料 3,705千円 倉吉市防災行政無線雷対策工事(4か所) 10,376千円 " 設計委託料 1,029千円 " 監理委託料 399千円 旧倉吉市防災行政無線戸別受信機撤去 499千円 倉吉市防災行政無線保守管理業務 9,336千円</p> <p>防災行政無線の適切な管理を実施するとともに、雷対策を実施し、災害に強い防災行政無線の構築を図った。 倉吉市防災行政無線雷対策工事 4か所（四王子山基地局、地蔵峠基地局、小田山中継局、関金中継局） 旧倉吉市防災行政無線戸別受信機撤去 旧戸別受信機本体撤去 339台、ダイポールアンテナ撤去 12件 ケーブル撤去 12件</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 11,800千円 【その他】戸別受信機売払収入 573千円 防災無線修繕料保険金 3,563千円											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	国民保護対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
64	0								0		
事業の目的											
国民保護推進体制の整備及び国民保護計画の修正。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
国民保護計画の修正がなかったため実績無し。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	小災害り災者見舞金支給事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	13 諸支出金	項	1 災害援護費	目	1 災害援護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
100	50							50
事業の目的								
火災及びその他の災害により被害を受けた市民に対し、見舞金を支給し、り災者の保護及び再起更生を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>小規模り災者見舞金 50千円</p> <p>倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱により、倉吉市に住民登録のある者で災害により住家が全壊（全焼及び流出を含む）、半壊（半焼を含む）、又は床上浸水した世帯に、見舞金10,000円を給付した。</p> <p>小規模り災者見舞金支給 家屋全焼5戸（服部、鴨河内、宮川町2戸、八幡町）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	防災安全課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	耐震性貯水槽整備事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	6	水防費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
11,728	11,618				5,236		6,300		82		
事業の目的											
消火栓の設置ができない地域に、消防水利の設置基準に基づく、消防施設の整備を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
半径140m以内に水利がない地域又は水道管の口径が小さく、水圧がないため消火栓が設置できない地域に耐震性の防火水槽を新設することにより、地域の消防力の強化を図った。 耐震性貯水槽の整備 2基（中野、尾田） 11,618千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 消防防災施設整備費補助金 5,236千円 【地方債】 消防施設整備事業債 6,300千円											

担当課	職員課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（特別職）						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
26,024	25,595						25,595
事業の目的							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 市長 副市長							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	職員課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（一般職）						
会計・予算科目	会計 一般	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
3,072,107	3,033,722					112,719	2,921,003
事業の目的							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 職員 388人 嘱託職員 139人 臨時職員 225人							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】退職手当基金繰入金 100,000千円 他							

担当課	職員課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	職員管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
60,842	50,118					13,312	36,806
事業の目的							
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として臨時職員を充てるもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 臨時職員 26人 嘱託職員 1人</p> <p>【事業の効果】 長期にわたり執務できない正職員の代替職員として業務が滞らないよう執務を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】派遣職員給与負担金 7,633千円 電算処理業務受託収入 5,409千円</p>							

担当課	職員課	施策	38 職員一人ひとりの能力を高める				
事業名	人事管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 2	人事管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
24,291	22,305					4,831	17,474
事業の目的							
<p>(1) 職員の資質を向上させるため、研修に要する経費を計上するもの。 (2) 職員の福利厚生に資するため、厚生事業に要する経費を計上するもの。 (3) 職員採用試験に要する経費を計上するもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 アカデミー研修 5人 階層別研修 9講座 97人 能力開発向上講座 26講座 78人 通信教育 2人 定期健康診査 513人 人間ドック 231人 職員共済組合負担金（倉吉市職員共済組合） 780千円 職員厚生事業費負担金（鳥取県市町村職員共済組合） 2,760千円</p> <p>【事業の効果】 研修の受講により職員の資質が向上した。 人間ドック、定期健康診断、各種行事を実施することにより、職員の福利厚生に寄与した。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】退職手当負担金 3,638千円 建物借上個人負担金 766千円</p>							

担当課	職員課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	退職手当基金積立										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
596	596							596		0	
事業の目的											
退職手当基金の利子を元本に積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>退職手当基金積立金 596千円 25年度末基金残高 353,179千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】退職手当基金利子 596千円											

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	財政事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	財政管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,462	1,252								1,252		
事業の目的											
予算編成・公債費償還事務等の財政事務管理費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
補正予算編成7回 26年度当初予算（骨格予算）編成 財務会計システム保守 1,008千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,421	2,420							2,420	0		
事業の目的											
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときの財源を積み立てるため設置された基金、財政調整基金への運用利子等の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金決算額 2,420千円 25年度末基金残高 1,859,059千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 2,420千円											

担当課	財政課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	財産管理 ほか							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
65,190	56,221						155	56,066
事業の目的								
普通財産等を適正に管理するもの。 財源の確保と地域産品を全国発信するため、ふるさと納税を推進するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・普通財産等の維持管理費及び土地開発公社からの用地取得事業費等 修繕料 524千円、保険料 9,088千円、旧西郷公民館解体管理設計委託料 483千円、 旧西郷公民館解体工事 2,307千円、土地等借上料 8,056千円、土地購入費 18,110千円、 下水道事業受益者負担金 225千円 ・ふるさと納税に係る贈呈品等の経費 16,307千円 ふるさと納税贈呈品等需用費 15,415千円 クレジット・郵便手数料等役務費 876千円 街頭PR報償金 16千円 <p>ふるさと納税 寄附金決算額 46,768千円 2,879件 （対前年度 36,254千円増 2,607件増）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 実費弁償金 155千円								

担当課	財政課	施策	40 安定的に自主財源を確保する					
事業名	減債基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
304,438	304,438				3,969		469	300,000
事業の目的								
市債の償還財源の確保並びに市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金、減債基金への運用利子等の積立を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>地方財政法第7条第1項の規定により、300,000千円を減債基金に積立てた。</p> <p>積立金決算額 304,438千円 25年度末基金残高 617,425千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 合併支援交付金 (H17CATV) 3,969千円 【その他】 運用利子 469千円								

担当課	財政課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	土地開発公社資金貸付									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
13,000	13,000						13,000		0	
事業の目的										
倉吉市土地開発公社に資金を貸付するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
平成25年度中に代行用地が売却できたため、貸付金の精算を同年度内に行った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 土地開発公社貸付金元利収入 13,000千円										

担当課	財政課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公共施設等建設基金積立金									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
114	114						114		0	
事業の目的										
市が設置する公共施設等の建設費に充てるため設置された基金、公共施設等建設基金への運用利子等の積立を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
積立金決算額 114千円 25年度末基金残高 87,068千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 運用利子 114千円										

担当課	財政課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	倉吉ふれあい会館維持管理費										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
460	314								314		
事業の目的											
ふれあい会館の維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 電気料金支払 181千円 上水道料金支払 39千円 火災報知設備増設及び階段室閉鎖工事 94千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	遙かなまち倉吉ふるさと基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,338	3,338							3,338	0		
事業の目的											
市の地域資源である町並及び風景の保全及び整備を図るため設置された、遙かなまち倉吉ふるさと基金への運用利子、寄附金収入の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金決算額 3,338千円 25年度末基金残高 14,752千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 運用利子 9千円 寄附金 3,329千円											

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	地域の元気づくり基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
487,565	487,565				487,565				0		
事業の目的											
地域の経済の活性化を図るため設置された基金、地域の元気づくり基金へ地域の元気臨時交付金の積立を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金決算額 487,565千円 25年度末基金残高 487,565千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】地域の元気臨時交付金 487,565千円											

担当課	財政課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	駐車場事業特別会計繰出金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10,483	9,249								9,249		
事業の目的											
駐車場特別会計の適正処理のため、繰出しを行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>駐車場特別会計へ繰出 9,249千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる															
事業名	地域振興交付金																		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源										
990	990							990	0										
事業の目的																			
上北条財産区所在地域への財政支援をするもの。																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																			
<p>上北条地域振興交付金</p> <table> <tr> <td>(上北条) 運営費</td> <td>390千円</td> </tr> <tr> <td>地区振補助金</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>(新田) 地区ふれあい活動費</td> <td>550千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>990千円</td> </tr> </table>												(上北条) 運営費	390千円	地区振補助金	50千円	(新田) 地区ふれあい活動費	550千円	計	990千円
(上北条) 運営費	390千円																		
地区振補助金	50千円																		
(新田) 地区ふれあい活動費	550千円																		
計	990千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																			
【その他】 上北条財産区繰入金 990千円																			

担当課	財政課		施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会計	一般	款	12	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,836,478	2,832,012							202,580	2,629,432		
事業の目的											
<p>一般会計長期債定期償還元金の支払。 一般会計長期債定期償還利子・起債前借利子及び、各繰替運用基金利子の支払。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p><元金> 長期債定期償還元金 2,428,720千円（25年度末未償還元金 28,065,980千円）</p> <p><利子> 長期債利子 396,671千円 繰替運用利子 6,621千円 計 403,292千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 減債基金繰入金 41,567千円 商工振興資金貸付金元利収入 68,602千円 住宅使用料 92,411千円</p>											

担当課	財政課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	一般	款	14	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,758	0								0		
事業の目的											
地方自治法の規定により、予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>農業総務費（人件費）へ充用 826千円 林業総務費（人件費）へ充用 180千円 商工総務費（人件費）へ充用 236千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課	施策	40 安定的に自主財源を確保する				
事業名	還付金						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
246,218	235,797		0	0	0	0	235,797
事業の目的							
市税等過誤納金の還付、還付加算金の支出、国県補助金等の返還。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税等還付金 21,550千円 ・市税還付加算金 879千円 ・国県補助金等返還金 213,368千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	税務課	施策	40 安定的に自主財源を確保する				
事業名	税務総務						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 2	徴税费	目 1	税務総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17,467	16,904		0	0	0	0	16,904
事業の目的							
市税滞納整理業務及び固定資産評価審査委員会業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合への負担金。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査事務費負担金 269千円 ・滞納整理費負担金 16,635千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定資産評価審査件数 0件 ・広域連合徴収実績 市 税：15,472千円 （※個人県民税含む） 延滞金：13,281千円 合 計：28,753千円 <p>【事業の振り返り】</p> <p>広域連合による共同事務により、高度な専門性が求められる徴収・審査事務について、厳正に実施することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	税務課		施策	40 安定的に自主財源を確保する							
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	2	徴税费	目	2	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
60,388	57,891				0	53,045	0	4,846	0		
事業の目的											
法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行い、市財源の確保を図る。 住民税の申告受付及び調査、固定資産の評価、市税の賦課決定及び収納管理、滞納処分等。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・原動機付自転車等のオリジナルナンバープレート作成 693千円 ・GISを用いた固定資産税システムの更新 3,465千円 ・税制改正に伴うシステム改修 4,400千円 ・平成27年度評価替えに向けた標準宅地の不動産鑑定評価 21,857千円 ・適正な滞納処分執行のための徴収アドバイザーの雇用 912千円 【事業の成果】 ・市税収納率 93.88%（前年比+0.68%） ・未収入額 333,368千円（前年比△68,465千円） ・滞納処分（差押） 294件 14,235千円 ・税務証明等 証明 9,883件、閲覧 268件、公図複製 781件 【事業の振り返り】 税制改正に伴うシステム改修等を実施し、適正な課税を行った。また、徴収アドバイザーの雇用等により、厳正な滞納整理事務を実施し、安定的な自主財源の確保に効果を上げた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県民税徴収事務費負担金 71,087千円（うち事業充当分 53,045千円） 【その他】 徴税手数料 4,787千円											

担当課	税務課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	地籍調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
33,695	32,965					23,586		61	9,318		
事業の目的											
地籍の明確化を図り、土地行政諸般の基礎資料とするとともに、公租、公課の公平化、土地に関するトラブルの防止、その他多目的に調査成果を活用する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 （測量、現地調査） H25年度倉吉地区（研屋町、魚町、東仲町、西仲町、葵町、仲ノ町、堺町一丁目、堺町二丁目、明治町、大正町、新町一丁目、新町二丁目、西町の各一部） 0.12km² H25年度上井地区（上井町一丁目、上井、山根、福庭の各一部） 0.46km² （図面及び簿冊の作成、閲覧） H24年度倉吉地区（旭田町、福吉町、新町三丁目、大正町、大正町二丁目、明治町、明治町二丁目、堺町二丁目、堺町三丁目の各一部） 0.26km² H24年度上井地区（上井町二丁目、上井、山根の各一部） 0.28km² 【事業の成果】 地籍調査（測量、現地調査、地図及び簿冊の作成、閲覧）を実施し、地図及び簿冊を整理することにより、地籍の明確化を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県国土調査事業補助金 23,586千円											

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する																						
事業名	戸籍住民登録事務（市民）																									
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費															
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																	
21,351	20,354							20,354		0																
事業の目的																										
倉吉市に住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上に資する。																										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																										
<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度末住民基本台帳人口、世帯数 男・・・23,298人 女・・・26,043人 合計49,341人 世帯数・・・20,484世帯 平成25年度末戸籍謄本人口、戸籍数 本籍人口・・・62,438人、戸籍数・・・26,030戸籍 平成25年度交付件数 （関金支所分除く） <table border="0" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;"></td> <td style="width:20%;">戸籍</td> <td style="width:20%;">16,164件</td> <td style="width:20%;">住民票</td> <td style="width:20%;">22,277件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>印鑑証明</td> <td>15,279件</td> <td>その他証明</td> <td>1,070件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住基カード交付</td> <td>141件</td> <td>住民票広域交付</td> <td>34件</td> </tr> </table>													戸籍	16,164件	住民票	22,277件		印鑑証明	15,279件	その他証明	1,070件		住基カード交付	141件	住民票広域交付	34件
	戸籍	16,164件	住民票	22,277件																						
	印鑑証明	15,279件	その他証明	1,070件																						
	住基カード交付	141件	住民票広域交付	34件																						
主な特定財源（名称、金額等）																										
【その他】 戸籍手数料等 20,354千円																										

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	中長期在留者住居地届出等事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10	10				10					0	
事業の目的											
倉吉市に住民登録している中長期在留者等の居住関係を正確に把握し、管理する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>平成26年3月末現在人口 男・・・68人 女・・・175人 合計243人</p> <ul style="list-style-type: none"> 主な国籍 中国・・・102人 韓国・・・53人 フィリピン・・・48人 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【国庫】 中長期在留者住居地届出等事務委託費 198千円（うち事業充当分 10千円）											

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口動態調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
60	59					59			0		
事業の目的											
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を表すことで、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
倉吉市に届け出のあった下記の届について報告。 出生届・・・472件 婚姻届・・・257件 離婚届・・・89件 死亡届・・・764件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人口動態等統計調査費交付金 59千円											

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口移動調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
35	35					35			0		
事業の目的											
住民基本台帳人口移動報告に基づき、国が集計、公表し地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成25年度 出生者数・・・413人 死亡者数・・・725人 転入者数・・・1,395人 転出者数・・・1,608人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人口移動調査市町村委託費 35千円											

担当課	市民課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民年金										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	国民年金費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
177	141				141				0		
事業の目的											
国民年金制度の健全な運用のため、国と市町村が協力・連携のもとに効率的かつ効果的な事務処理を進めていく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>資格取得届件数・・・861件 氏名変更届件数・・・112件 住所変更届件数・・・494件 年金請求書（老齢基礎年金）・・・17件 年金請求書（国民年金障害基礎年金）・・・20件 国民年金、老齢年金、障害年金未支給、死亡届・・・162件 国民年金死亡一時金・・・4件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】国民年金事務費委託金 7,778千円（うち事業充当分 141千円）											

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	出産手当金支給										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,900	1,900								1,900		
事業の目的											
第3子以降を出産した母親に対して支給することにより、母体の保護及び出産児の健康増進並びに将来における健全な家族構成に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成25年度 出産手当 95人分支出											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	市民課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	自動車臨時運行許可										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
12	12						12	0			
事業の目的											
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車であっても、行政庁の許可により特例的に運行できる制度。臨時ナンバーの貸し出し。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
自動車臨時運行許可台数 842件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】自動車臨時運行許可手数料等 12千円											

担当課	支所管理課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	支所管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,596	16,288							599	15,689		
事業の目的											
関金庁舎、総合文化センターの円滑な運営を行うため、施設・設備等を適切に維持管理するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>住民サービスの拠点施設として、関金庁舎、総合文化センターの維持管理・保守点検等を実施（光熱水費、修繕料外）。 16,288千円</p> <p>○関金庁舎・総合文化センター維持管理経費 光熱水費及び燃料費（電気、水道、LPガスほか）等</p> <p>○公用車維持管理経費 マイクロバス運転手（非常勤嘱託職員 共済費を含む）等</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】庁舎使用料等 599千円											

担当課	支所管理課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	情報通信設備維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,873	6,903							6,903	0		
事業の目的											
情報格差解消のため整備した情報通信設備（住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル）の保守・点検、移設、機器修繕をするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>情報通信設備（住民ネットワーク、音声告知システム、情報通信ケーブル）センター機器、ケーブル網の保守・点検・移設・機器修繕等を実施（住民ネット・音声告知放送運用保守委託料、光熱水費、修繕料外）。 6,903千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信設備電気代 ・情報通信設備修繕費（音声告知機等） ・情報通信設備修繕費（自営柱PSバッテリー交換等） ・音声告知放送運用保守委託料 ・住民ネット運用保守委託料 ・情報通信設備（光ケーブル等）移転業務委託料 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】情報通信設備使用料（財産貸付収入）等 6,903千円											

担当課	支所管理課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	湯の関振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10	10							10			0
事業の目的											
「湯の関振興基金」として積立て、地域の振興を図るもの。（湯の関振興基金の保管業務）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>基金積立金利子 10千円 年度末積立累計 12,298千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】基金利子 10千円											

担当課	支所管理課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	総合交通対策（支所）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,000	2,486										2,486
事業の目的											
国鉄倉吉線廃止に伴う旅客運賃事業者が行うスクールバス事業を促進し、通学利用者の負担軽減を図るため通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額を基準に関金町に居住する学生及び生徒に補助するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>通学定期代の3割補助 2,486千円 対象：高等学校・高等専門学校・養護学校 対象者：109人 利用者 69人</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	支所管理課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する															
事業名	戸籍住民登録事務（支所）																		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源										
189	186							186	0										
事業の目的																			
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者に、正確かつ迅速な証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上に資することを目的とし、証明書を発行するもの。																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																			
<p>・平成25年度交付件数（関金支所取扱）</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>戸籍</td> <td>917件</td> <td>住民票</td> <td>1,379件</td> </tr> <tr> <td>印鑑証明</td> <td>1,255件</td> <td>その他証明</td> <td>33件</td> </tr> </table>												戸籍	917件	住民票	1,379件	印鑑証明	1,255件	その他証明	33件
戸籍	917件	住民票	1,379件																
印鑑証明	1,255件	その他証明	33件																
主な特定財源（名称、金額 等）																			
【その他】印鑑証明等 186千円																			

担当課	支所管理課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,635	2,477							52	2,425		
事業の目的											
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の除草、トイレの清掃、植栽等の維持管理業務をするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池、遊歩道、トイレ等の草刈、清掃、浄化槽点検を実施。 2,477千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】関金地域振興費寄附金 52千円											

担当課	支所管理課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	関金エリアトイレ・公園管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,742	5,597							80	5,517		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ(大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園)の清掃管理。 ・延命茶屋足湯の維持管理をするもの。 ・公園・広場(運動公園子供広場、鳥越遊歩道、亀井公園)除草、清掃管理。 ・展望駐車場(地蔵峠、一向ヶ平、犬狭峠)除草、清掃管理をするもの。 											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>観光関係トイレ、子ども広場、駐車場、足湯(延命茶屋)の除草・清掃等を実施。 5,597千円 中国自然歩道：野添(地蔵峠)～大鳥居(農大)の遊歩道、休憩所の点検・清掃・修繕を実施。</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】自動車共済災害共済金(保険) 80千円											

担当課	支所管理課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	関金公園等管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,689	3,559								3,559		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・関金1・2・3号公園の除草、清掃をするもの。 ・市道の除草、清掃及び補修をするもの。 ・親水公園(矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム)の清掃をするもの。 											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>関金公園等の草刈、清掃、剪定、点検管理等を実施。 市道、親水公園(5)、都市公園(3)、街路灯 3,559千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	秘書										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,099	6,809								6,809		
事業の目的											
市長及び副市長の公務を円滑に運営できるようにするもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・全国市長会中国支部春季役員会及び総会 1回 ・全国市長会 理事評議員合同会議 3回 市長会議 1回 ・鳥取県人会 4回 鳥取県ファンの集いin関西、東海鳥取県人会、岡山鳥取県人会、広島鳥取県人会 ・鳥取県市長会議 2回 ・山陰都市連携協議会 1回 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	42 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	広報公聴										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	文書広報費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
20,216	18,631					2,277		1,120	15,234		
事業の目的											
市民へ、市政に関する情報などを発信するため、市報発行、ホームページ更新、メール配信、NCN2ch行政放送等の広報活動を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>市報くらし発行</p> <p>市民へ幅広く市政に関する情報を発信した。毎月1回（1回20,000部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市報印刷費 11,466千円 ・市報等発送費 2,063千円 ・点字市報作成 563千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】</p> <p>県政だより配布事務費委託金 1,708千円</p> <p>県議会だより配布事務費委託金 569千円</p> <p>【その他】</p> <p>市報広告掲載料 940千円</p> <p>ホームページ広告掲載料 180千円</p>											

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	企画政策推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,469	2,376								2,376		
事業の目的											
市政の総合企画及び政策形成を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>行政評価システム構築事業 301千円 第11次総合計画に掲げる重点課題等、各施策の目標達成を図るとともに、施策や事業の進行管理を行った。 市民意識調査1回、施策評価42施策</p> <p>企画審議会 定例会 38回</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	23 市民の自主的・自発的なまちづくり活動を活発にする							
事業名	青少年の森・市民交流の森管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
330	184								184		
事業の目的											
「青少年の森・市民交流の森」について、地域住民・市民と協働した活用の検討、整備を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 市民ボランティア活動による整備等を支援した。 ・草刈業務委託料 99千円 ・真砂土 82千円</p> <p>【事業の成果】 活動回数 1回 参加人数 約40人</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める				
事業名	定住自立圏構想推進事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
492	93							93
事業の目的								
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討、周辺町との協議を継続しながら、定住自立圏形成協定の変更及び定住自立圏共生ビジョンの修正を行い、具体的な事業を実施するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主管課長会議 3回、全体会 1回 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総合政策課		施策	【戦略】36 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる				
事業名	イメージキャラクター作製事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,623	1,413							1,413
事業の目的								
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感や親近感を醸成するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 オリジナルグッズなどの製作・購入を行った。 ・オリジナルグッズ作製・購入 1,300千円 ・着ぐるみ補修用消耗品等購入 113千円</p> <p>【事業の成果】 作製したオリジナルグッズは、イベント・コンベンション等（民間・市営等約100件）で配布したり、ノベルティとして使用したりしている。 イベントへの参加、グッズ配布などで本市のPRを行い、市民との親近感・一体感の醸成を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	総合政策課		施策	28 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する							
事業名	総合交通対策（企画）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
113,360	112,727					15,508		77	97,142		

事業の目的

地域住民の福祉を確保するために必要な公共交通機関の維持・確保を行うもの。

事業の実績、成果（振り返り、効果 等）

バス路線等公共交通機関の維持・確保を図るため、バス事業者等に補助金を交付した。
 ・倉吉市バス運行対策費補助金 112,118千円

運行系統別	25年度補助金額（円）
上井・三朝	6,412,507
三朝	14,216,196
赤碓	11,487,007
栄	5,153,868
穴鴨	4,296,592
小河内	829,046
社	7,157,401
北谷	18,369,472
高城	21,089,830
橋津	2,913,508
関金	8,249,904
松崎	1,787,140
北条	2,245,789
東郷	198,894
広瀬	5,923,820
パークスクエア	1,787,520
合計	112,118,494

・過疎地有償運送導入・運行支援事業費補助金 471千円

各種団体への参画により、公共交通機関の利便性向上、維持確保のための活動を行った。
 山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会においては、国、西日本旅客鉄道株式会社福知山支社及び米子支社に対し、山陰本線の高速化、電化、複線化等を要望した。
 JR線・智頭線中部地区利用促進協議会においては、西日本旅客鉄道株式会社米子支社及び智頭急行株式会社に対し、特急「スーパーはくと」の延伸、特急「スーパーいなば」の倉吉駅乗り入れ、駅停車中の騒音対策等を要望した。
 鳥取空港の利用を促進する懇話会においては、全日本空輸株式会社に対し、増便、始発便の時間変更、機材の大型化等を要望した。

主な特定財源（名称、金額 等）

【県】
 広域バス路線維持費補助金 5,796千円
 生活交通体系構築支援補助金 9,477千円
 過疎地有償運送導入・運行支援事業費補助金 235千円

担当課	総合政策課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	総合交通対策（定住自立圏）										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,126	1,034								1,034		
事業の目的											
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成22年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した公共交通総合連携計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>鳥取県中部地域公共交通協議会を開催し、公共交通総合連携計画の進捗確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部地域公共交通協議会負担金 49千円 <p>公共交通総合連携計画の事業として平成23年度に実施した既存バス停施設調査において、設備が不十分と判断されたバス停上屋の修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 関金温泉バス停鉄骨塗替業務 985千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	統計業務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	統計調査総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
86	85								85		
事業の目的											
統計業務に関わる事務を行うもの。また、市勢要覧の作成、発行を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>市勢要覧（統計資料編）作成 300部</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷製本費 85千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する																	
事業名	経済統計調査費																			
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 3	経済統計調査費													
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源												
4,197	4,165				4,165			0												
事業の目的																				
<p>以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業統計調査…商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料とする。 ・工業統計調査…工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とする。 ・統計調査員確保対策事業…調査員を登録し、その資質向上を図り、調査の円滑な実施に資する。 ・住宅土地統計調査…住宅・土地の保有状況及び世帯の居住状況等の実態を全国及び地域別に明らかにし、住生活関連施策の基礎資料とする。 ・経済センサス…すべての事業所の経済活動の状態や基本的構造を明らかにし、各種統計調査実施のための基礎資料とする。 ・農林業センサス…農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林行政施策の基礎資料とする。 																				
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																				
<p>各種調査を行い、行政施策の基礎資料とした。</p> <p>統計調査員等の報酬ほか事務経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業統計調査 3千円 ・工業統計調査 調査期日：平成25年12月31日 252千円 ・住宅土地統計調査 調査期日：平成25年10月 1日 3,868千円 ・経済センサス 17千円 ・農林業センサス 2千円 <p>国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、調査員の登録、管理を行い、登録調査員の確保及びその資質向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統計調査員確保対策事業 23千円 																				
主な特定財源（名称、金額 等）																				
<p>【県】</p> <table border="0"> <tr> <td>商業統計調査費委託金</td><td>3千円</td><td>住宅・土地統計調査費委託金</td><td>3,868千円</td></tr> <tr> <td>工業統計調査費委託金</td><td>252千円</td><td>経済センサス委託金</td><td>17千円</td></tr> <tr> <td>統計調査員確保対策事業費委託金</td><td>23千円</td><td>農林業センサス委託金</td><td>2千円</td></tr> </table>									商業統計調査費委託金	3千円	住宅・土地統計調査費委託金	3,868千円	工業統計調査費委託金	252千円	経済センサス委託金	17千円	統計調査員確保対策事業費委託金	23千円	農林業センサス委託金	2千円
商業統計調査費委託金	3千円	住宅・土地統計調査費委託金	3,868千円																	
工業統計調査費委託金	252千円	経済センサス委託金	17千円																	
統計調査員確保対策事業費委託金	23千円	農林業センサス委託金	2千円																	

担当課	総合政策課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する					
事業名	学校基本調査							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 5	統計調査費	目 4	教育統計調査	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
14	13				13			0
事業の目的								
毎年5月1日を調査期日として、学校基本調査（文部科学省）を行うもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とした。対象は市内のすべての小・中・高等学校、特別支援学校、幼稚園、専修・各種学校、市町村教育委員会。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校基本調査 調査期日：平成25年5月1日 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 学校基本調査委託金 13千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	若者の定住化促進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
6,397	4,798						4,798	0			
事業の目的											
<p>若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。 参考：H25充当事業 移住対策事業（充当額206千円）、若者定住・UJIターン事業（618千円）、 保育所運営（30,000千円） H25基金残高 1,283,974千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
若者の定住化促進基金積立金 4,798千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】若者の定住化促進基金利子 1,726千円 若者の定住化促進基金寄附金 3,072千円（209件）											

担当課	地域づくり支援課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
10,161	6,218						6,218	0			
事業の目的											
<p>緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。 参考：H25充当事業 倉吉市の緑を守り育てる事業（充当額705千円） H25基金残高 18,050千円</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
倉吉市の緑を守り育てる基金積立金 6,218千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】緑を守り育てる基金利子 11千円 緑を守り育てる基金寄附金 6,207千円（459件）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	企画政策推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
390	168					84			84		
事業の目的											
中山間地域における買い物支援として、移動販売を実施する事業者に運営費の支援を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業補助金(移動販売車運営費助成) 168千円 中山間地域における買い物支援のため社会福祉法人が市内で移動販売を実施。その運営を支援した。 補助対象経費 336千円(燃料費、備品購入費、修理費) 補助率1/2</p>											
主な特定財源(名称、金額 等)											
【県】みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業補助金 84千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	元気の出る地域づくり支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
19,515	19,515								19,515		
事業の目的											
住民が参画し地域の活性化を図るため、各地区の特色ある取り組みを行う地区振興協議会へそれぞれ1,500千円を上限として交付金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,500千円 (1,500千円×13地区)</p> <p>【上北条地区】青少年の森整備事業、上北条まつり、麦まつり、自主防災組織確立事業 【上井地区】あげい祭、健康・スポーツ事業、駅前清掃、花いっぱい運動 ほか 【西郷地区】サラバンダin西郷、大日山フットパス、アイラブ西郷 ほか 【上灘地区】倉吉花回廊(会下谷川桜並木保存及び環境美化活動)、うわなだ桜まつり ほか 【成徳地区】せいとく祭、打吹天女伝説祭・長谷の観音市・倉吉語り部助成、スポーツ振興 【明倫地区】めいりん祭、打吹まつり山車巡行、めいりん「冬のまつり」、花壇整備事業 【灘手地区】灘手こ～まい秋祭、灘手再発見ウォーク、地域と若者交流 ほか 【社地区】やしろ五輪まつり、社文化祭、元気の出る趣味教室、花いっぱい運動 ほか 【北谷地区】ぬのこまつり、ぬのこ文化祭、じげの川で遊ぶ、体育振興事業 ほか 【高城地区】高城まつり、水辺の楽校管理、福祉バス支援、牛追掛節保存会助成 ほか 【小鴨地区】おがも笑顔のまつり、芸能さんさんまつり、健康づくり推進 ほか 【上小鴨地区】あたご文化祭、ふるさと再発見活動、楽農大好き大作戦 ほか 【関金地区】せきがね夏まつり、関金芸能まつり、作品展、伝統文化伝承事業 ほか</p>											
主な特定財源(名称、金額 等)											

担当課	地域づくり支援課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる				
事業名	緑を守り育てる						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,049	705					705	0
事業の目的							
緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>緑の保全及び緑化の推進を図った。</p> <p>保存樹・保存林87件の管理謝金 590千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存樹 5千円×56件 ・保存林 10千円×31件 <p>緑の観察会・名木めぐりバスツアー 12千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑の観察会 6月9日／桜神社／参加者20人 ・名木めぐりバスツアー 10月20日／小田神社、定光寺、西阪神社、赤岩観音堂／参加者16人 <p>保存樹看板書き換え・修繕・撤去他 103千円</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 緑を守り育てる基金繰入金 705千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	23 市民の自主的・自発的なまちづくり活動を活発にする				
事業名	協働のまちづくり						
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
10,734	4,765					4	4,761
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・シビックセンターたからやの維持管理及び解体工事に向けた準備業務を行うもの。 ・まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進するもの。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>シビックセンターたからや関連 4,103千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たからや電気代 143千円 ・たからや解体工事に係る実施設計業務 3,738千円 ・たからや変圧器等PCB分析業務 213千円 ・たからや電気工作物保安管理業務 9千円 <p>市民活動団体等の活動支援 662千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働のまちづくり活動助成事業 490千円 (100千円×4団体+90千円×1団体) ・とっとり県民活動活性化センター出捐金 129千円 ・地域づくり団体全国研修交流大会参加負担金 7千円 ・コピー機パフォーマンス料 36千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 市有財産貸付料（たからや） 4千円							

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	定住対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,520	945					472		206	267		
事業の目的											
<p>移住定住希望者に対し、住宅の取得を支援する交付金等の交付や移住者がスムーズに地域へ入っていけるよう地域住民との交流を促進するための活動支援など、移住定住の促進を図るもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 582千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援した。 補助額 新築住宅の建築費用の5% (2人以上での移住で上限1,000千円、単身移住上限500千円) 中古住宅の購入費用の5% (上限500千円) 中古住宅の改修費用の10% (上限350千円) ・ 中古住宅購入2件、中古住宅購入及び改修1件 <p>倉吉市定住希望者受入れ支援事業交付金 63千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者が地元住民と交流を深め良好な関係を築くことを目的に地区住民が移住者に対し歓迎会や地域のルールを学ぶ場を作る際の費用を支援した。3件 <p>倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅購入をした際に1戸あたり150千円を支援した。 補助金 150千円×2件=300千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 移住定住推進交付金 472千円</p> <p>【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 206千円</p>											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	若者定住・U J I ターン事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,474	2,767					1,308		618	841		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・交流人口、定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、体験ツアーの実施、県外での相談会参加により移住者の増加を目指すもの。 ・若者に出会いの場を提供する団体へ経費の一部を補助することで結婚による定住者の増加を目指すもの。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>移住定住相談員報酬・社会保険料 1,841千円 ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員1名を雇用した。</p> <p>相談会旅費・事務費 264千円 県外の移住定住相談会へ参加した。 鳥取県主催相談会（大阪：BIG相談会2回・鳥取コラボ1回）、団体主催相談会（大阪：ふるさと探し相談会1回・朝日U I J相談会1回）の計5回の相談会へ参加した。</p> <p>田舎暮らし体験ツアー委託料 400千円 田舎暮らし体験ツアーをNPOに委託し実施した。 里山篇（7/14・15、関金町中心、3世帯3名） 街なか篇（10/12・13、明倫地区中心、4世帯7名） ツアーの実施により県外から移住者を呼び込むことができた。 H25年度は体験ツアー参加者から3名の移住実績あり。</p> <p>相談会参加負担金 32千円 県外相談会への参加負担金（朝日U I J相談会32千円）</p> <p>出会い結び合い事業費補助金 230千円 出会いの場の提供を目的とした婚活イベントを開催する3団体へ運営費の一部を支援した。 参加及び成立カップル：9月（25名カップルなし）、12月（41名5組）、2月（27名3組）</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】 鳥取県移住定住推進交付金 1,193千円 子育て応援市町村交付金 115千円</p> <p>【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 618千円</p>											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	集落支援員活用事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,958	5,872								5,872		
事業の目的											
集落支援員を明倫、北谷、関金地区に配置し、集落巡回・集落点検を行う。また、地域の現状や課題を把握し、地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を検討し、地域支援策の取り組みを行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
集落支援員報酬・社会保険料（3名） 5,488千円 研修会参加旅費、消耗品等事務費 384千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	自治公民館活動推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
27,008	27,002							7	26,995		
事業の目的											
自治公民館活動を推進するため、自治公民館、自治公民館連合会に対し、市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
住民自治活動、行政情報の伝達及び組織強化などに対する支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館市民協働活動支援金 221館 18,532千円 ・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 13地区 3,800千円 ・自治公民館連合会補助金 2,137千円 ・自治公民館施設整備費補助金 7件 （長坂新町、福光、上余戸、若土、上井本町、中江、大原）2,127千円 ・放送施設整備費補助金 8件（福本、岡、杉野 2件、黒見、立見、尾原、沢谷）406千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】認可地縁団体証明手数料 7千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	34 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通災害共済加入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,641	3,550							3,550	0		
事業の目的											
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
[平成25年度実績] 加入世帯数 11,086世帯、加入者数 24,776人、加入率 50.2% 見舞金支給件数 155件 加入促進報償金 2,233千円 ・世帯割 20円×17,611世帯、加入者割 80円×23,508人 加入促進事務費 1,317千円 ・臨時職員事務賃金 294千円 ・加入申込書等印刷 374千円 ・通信費、消耗品費 216千円 ・公用車諸費 433千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】交通災害共済加入促進費等 6,567千円（うち事業充当分3,457千円） （鳥取中部ふるさと広域連合） 自動車共済災害共済金 93千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	コミュニティ推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
24,462	18,900							18,900	0		
事業の目的											
(財)自治総合センターによるコミュニティ助成金を自治公民館などのコミュニティ組織へ助成することにより、コミュニティ活動の推進を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
自治公民館などのコミュニティ組織への助成を通じ、コミュニティ活動の推進を図った。 コミュニティセンター助成 15,000千円 ・上井本町自治公民館（自治公民館新築：総事業費33,999千円－自己財源18,999千円） 一般コミュニティ助成 3,900千円 ・泰久寺自治公民館 2,300千円（フェンス、掲示板、ブランコ、ベンチ） ・下米積自治公民館 1,600千円（除雪機、カバー）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】(財)自治総合センター助成金 18,900千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	35 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	消費者行政推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,578	2,541					448			2,093		
事業の目的											
鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部地区1市4町で消費生活相談業務及び消費者啓発活動を共同実施するとともに、消費者トラブルの未然防止を図るため、市単独で消費者啓発活動にも取り組むもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
消費者行政職員研修旅費、受講料 70千円 消費者問題啓発用ステッカー作成 378千円 消費生活相談業務共同化負担金 2,093千円 （中部ふるさと広域連合負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県市町村消費者行政活性化交付金 448千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	23 市民の自主的・自発的なまちづくり活動を活発にする							
事業名	観光一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,500	6,500								6,500		
事業の目的											
市民のまちづくり活動として開催される打吹まつり及びばえん祭を支援するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
倉吉打吹まつり実行員会補助金 4,500千円 【H25決算】 収入23,801千円 （主な財源：市補助金4,500千円、寄附金・広告料6,175千円、Tシャツ売上等6,333千円） 支出19,674千円 倉吉ばえん祭開催費補助金 2,000千円 【H25決算】 収入4,033千円 （主な財源：市補助金2,000千円、自己資金579千円、協賛金608千円、出店料490千円） 支出4,033千円											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	たからやアスベスト撤去事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	3	建築指導費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
373,526	197,096				65,698		131,300		98		
事業の目的											
シビックセンターたからや解体に向けて事務所棟（鉄骨5階建/延床面積9,372㎡）及び駐車場棟（鉄骨2階建/延床面積2,659㎡）のアスベスト撤去を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
アスベスト撤去工事実施設計委託業務 3,885千円 アスベスト撤去工事監理委託業務 3,276千円 アスベスト撤去工事 189,935千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 社会資本整備総合交付金 （住宅・建築物安全ストック形成事業<アスベスト撤去事業>）65,698千円 【地方債】 住宅・建築物安全ストック形成交付金事業債 131,300千円											

担当課	観光交流課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	文化基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,222	1,166							1,166		0	
事業の目的											
市内の文化財保護並びに文化施設の整備及び建設資金に充てるため基金を積み立てるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【寄附金実績】 96件、1,165千円 【利子】 1千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 文化基金寄附金 1,165千円 文化基金利子 1千円											

担当課	観光交流課		施策	21 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	韓国姉妹都市等交流										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,178	581							30		551	
事業の目的											
姉妹都市・友好都市との継続的な交流を推進するため、市民や市民団体等の主体的な交流活動への各種情報の提供、姉妹都市等との連絡調整を行っていく。羅州市との交流をより深め、相互理解交流を官民が一体となり取り組むことで、国際交流の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【青少年日韓交流事業】 受入経費：宿泊費、食糧費、保険料等 411千円 交流場所：倉吉市 交流期間：平成26年1月10日～14日（3泊4日） 交流人数：＜羅州市＞小・中学生10名・引率2名 ＜倉吉市＞小・中学生10名 交流内容：着物姿で茶道体験、日韓創作ピザ作り、大自然の中の雪遊び、ホームステイなど											
【中部地区日韓親善協会補助金】 民間レベルでの交流事業支援として中部日韓親善協会への補助 170千円 ・農業視察団受入 8月27日～29日（2泊3日）、17名受入 ・韓国地方都市羅州の魅力3日間 11月22日～24日（2泊3日）、34名訪問											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 青少年日韓交流事業参加者負担金 30千円											

担当課	観光交流課	施策	21 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国際交流									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,187	3,075						132		2,943	
事業の目的										
市民に異文化とふれあい、理解していただくために、交流機会と交流情報を提供する。また、市民や市民団体などの自主的な交流活動の支援を行うことで、国際的な感覚を身に付けた人材の育成を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【国際交流員招致】 報酬月額220千円×12月、社会保険料等 3,024千円</p> <p>【国際理解講座】 講師へのお礼（図書券） 2名×3千円＝6千円 消耗品費 3千円 ・世界と遊ぼう中国編 6月22日、親子22組54名 ・世界と遊ぼうロシア編 7月13日、親子22組60名</p> <p>【韓国語講座】 講座教科書、消耗品費 34千円 ・入門、初級、中級、応用編 合計132人受講</p> <p>【関係団体負担金】 ・県中部日中友好協会負担金 年会費5千円 ・県中部地区日韓親善協会負担金 年会費3千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】韓国語講座受講料 132千円										

担当課	観光交流課	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	倉吉未来中心管理運営委託									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
73,290	70,408						7,203		63,205	
事業の目的										
県立倉吉未来中心の管理運営費の半額を負担することで、施設の効率的かつ適切な運営ができるよう業務委託し、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【H25委託料1市4町負担額】 70,408千円（市：63,915千円、4町：6,493千円）</p> <p>【複数年度契約差額分返戻金】 782千円（市：710千円、4町：72千円）</p> <p>【利用実績】 大ホール 63,834人、小ホール 33,952人、リハーサル室・練習室 13,735人、 セミナールーム 59,414人、アトリウム 34,896人、団体事務局サロン 1,655人 合計 207,486人</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】倉吉未来中心管理運営負担金 6,421千円 倉吉未来中心管理運営委託料返戻金 782千円</p>										

担当課	観光交流課	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	文化芸術活動振興									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,871	2,821				300			2,521		
事業の目的										
市民の文化芸術団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことにより、文化芸術の振興を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉打吹太鼓振興会（練習会場・保管費等）への補助 470千円 ・第12回倉吉天女音楽祭実行委員会への委託料 1,500千円 10/6開催 ・連合展・音楽祭開催事業費（倉吉文化団体協議会）への補助 145千円 ・アーティストリゾート創造事業 灘手A I R実行委員会への補助 600千円（県1/2、市1/2） ・市民大茶会消耗品 90千円 ・指定管理候補者選定委員会委員報酬 16千円 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】鳥取県アーティストリゾート創造事業費補助金 300千円										

担当課	観光交流課	施策	21 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国内交流									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
979	978						421	557		
事業の目的										
本市の交流先である千葉県松戸市は「二十世紀梨」、「佐渡ヶ嶽部屋」のつながりで平成16年度に交流都市協定を締結し、以来、特産物販売や小学生などの人的交流を進めている。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【松戸市：夏休み小学生交流】 派遣経費：旅費、通信運搬費、手数料、保険料 566千円 交流場所：松戸市 交流期間：平成25年8月20日～22日（2泊3日） 交流人数：＜松戸市＞小学生13名 ＜倉吉市＞小学生13名、引率2名 交流内容：まが玉づくり、佐渡ヶ嶽部屋訪問、東京スカイツリー見学、宿泊体験など</p> <p>【松戸まつり参加】 参加経費：旅費、通信運搬費、手数料、委託料 307千円 会場：J R松戸駅前 開催日：平成25年10月5日～6日 ブース：梨ジュース、らっきょう、手作り味噌、牛骨ラーメンなど販売</p> <p>【淀屋研究会】 総会、学習会等参加旅費、通信運搬費 95千円 負担金 年会費11千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】倉吉市教育振興基金 200千円 夏休み小学生交流事業参加者負担金 221千円</p>										

担当課	観光交流課			施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	里見ブランド化推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,072	1,000								1,000		
事業の目的											
「倉吉せきがね里見まつり」、「里見時代行列」等の里見関連イベントの関連経費の支援及び八賢士を題材とした「関金子供歌舞伎」の継続的活動への財政支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉せきがね里見まつり実施委員会への補助金 800千円 ・関金子供歌舞伎保存会への補助金 200千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課			施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める						
事業名	MICE推進事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,952	4,228					4,228			0		
事業の目的											
観光客・コンベンション等の誘致や本市のプロモーションに向けた取り組みを専門的に行い、交流人口拡大による本市の経済活動の活性化を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 倉吉観光・MICE協会専任職員を1名雇用し、コンベンション誘致のため「JR各駅にポスター掲示」「総合冊子の作成」、コンベンション主催者の開催事務支援（日左連定時総会中国ブロック鳥取大会・女流囲碁全国大会）を実施した。</p> <p>【事業の成果】 専任職員を6月から3月の間雇用して、コンベンション事業支援、総合冊子（外国語版）5,300部作成などを行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 4,228千円											

担当課	観光交流課	施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	観光一般									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
47,243	46,253						87			46,166
事業の目的										
観光事業の推進に必要な一般業務、観光PR業務等観光MICE協会委託・補助、インバウンド及びコンベンションの推進、倉吉春まつり、関金温泉まつり等の開催支援・広域観光の推進・観光関係団体の支援、事業への参画を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 ○パンフレット等印刷 2,301千円 ○春まつり等委託料 5,886千円 ○倉吉観光・MICE推進事業委託 5,702千円 ○関係団体負担金 6,791千円 ○コンベンションビューロー補助金 850千円 ○コンベンション等誘致支援助成金 1,250千円 ○関金温泉まつり補助金 700千円 ○倉吉観光・MICE協会補助金 18,991千円 【事業の成果】 ○パンフレット作成（歴史まんが10,000部、観光パンフレット60,000部、伝建群マップ2,000枚、くらすけくんポリ平袋10,000袋、倉吉白壁土蔵群散策マップ：韓国語・繁体語版各2,000部、） ○倉吉春まつり（開催期間：平成25年3月1日～6月23日） ○倉吉観光・MICE協会運営（観光案内所2箇所運営、白壁土蔵群観光案内所改修、観光ガイド派遣事業、レトロ館運営、マスコミ対応、イベント参加による観光PR、SNSによる情報発信、各種パンフレット作成、ツアー催行、倉吉観光親善特使2名任命） ○コンベンションビューロー補助金（コンベンション開催件数14件、内訳：総会1件 合宿13件） ○コンベンション等誘致支援助成金（コンベンション開催件数5件、内訳：女流アマ囲碁都市大会1件 スポーツ大会3件 修学旅行1件） ○関金温泉まつり（平成25年4月21日開催）かごかきレースの開催、温泉施設無料開放など										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	観光交流課	施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	地域資源観光活用事業									
会計・予算科目	会計一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
16,651	16,651				1,500					15,151
事業の目的										
「地域資源を活用した観光の振興」実現に向けた「地域資源の掘り起こし」、磨き上げによる「観光メニュー・商品づくり」を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 ○農村型体験旅行推進事業委託 2,936千円 ○横綱琴櫻記念館運営 3,963千円 ○観光案内アプリケーション作成委託 988千円 ○関金温泉湯中運動リーダー養成委託 1,176千円 ○EVカー運行支援事業費補助金 1,000千円 ○関金温泉グランドデザイン策定補助金 3,140千円 【事業の成果】 ○農村型体験旅行実績 1,000人（内訳 大阪府小中学校（4校・497人）、奈良県高校（1校・42人）、岡山県中学校（1校・193人）等） ○横綱琴櫻記念館 開館日数359日、来場者数19,719人 ○観光案内アプリケーション ダウンロード数728件、登録店舗数308件 ○関金温泉湯中運動リーダー養成 教室開催日数21日 受講者数23名 認定リーダー数16名 ○EVカー運行 運行日数58日、利用者数147人 ○関金温泉グランドデザイン 検討委員会開催回数15回 参加人数 延 328人										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】温泉グランドデザイン策定補助金 1,500千円										

担当課	観光交流課	施策	5	観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	物産ギャラリー										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
449	389						389	0			
事業の目的											
ふるさと物産館、ふるさと工芸館を設置し、地元の菓子・農産物・土産物等を販売したり倉吉の伝統工芸品である倉吉緋の展示・実演・即売を行うことで、観光都市としてのPRを推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○光熱水費 191千円 ○剪定業務 30千円 ○修繕費 168千円 【事業の成果】 ふるさと物産館・工芸館 来場者数 物産館：74,610人・工芸館：16,438人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】ふるさと物産館使用料 804千円（うち事業充当 389千円）											

担当課	観光交流課	施策	5	観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	せきがね観光施設維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
75,986	73,218						579	72,639			
事業の目的											
倉吉市関金地区に点在する地域資源を活かした観光施設に指定管理制度を導入し、適正な管理運営のため、協定に基づき修繕等を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○道の駅水源調査及び水道施設等設計監理業務 5,058千円 ○道の駅新水源整備工事 8,862千円 ○湯命館滅菌装置取替修繕 3,401千円 ○湯命館屋外デッキ修繕 998千円 ○国民宿舎事業特別会計繰出金 54,807千円 【事業の成果】 関金地区の指定管理施設の運営を適切に行えるよう、施設整備が実施できた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 湯命館指定管理者納付金 134千円 湯楽里指定管理者納付金 85千円 道の駅「犬狹」指定管理者納付金 360千円											

担当課	観光交流課	施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める					
事業名	観光駐車場維持管理事業							
会計・予算科目	会計 一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
211	183						11	172
事業の目的								
観光駐車場等（琴櫻・赤瓦バス回転広場、琴櫻・赤瓦観光駐車場、明治町観光駐車場、裁判所横観光駐車場）の維持管理。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 ○光熱水費 4千円 ○清掃等委託料 7千円 ○修繕料 84千円 ○除草委託料 88千円 【事業の成果】 ○除草1回、剪定1回 ○観光駐車場観光案内板の張替え ○平成25年度琴櫻・赤瓦バス回転広場利用台数（予約分）バス：2,829台 自家用車：30,864台								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】観光駐車場使用料 11千円								

担当課	観光交流課	施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める					
事業名	若女将による関金温泉街活性化事業							
会計・予算科目	会計 一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
3,330	2,877							2,877
事業の目的								
都市部から若女将を募集し非常勤職員（関金温泉若女将）として1名雇用。 関金温泉の情報発信と、個人旅行者のニーズに対応した魅力ある旅館への再生に向け、旅館と地域の架け橋となり活性化に向けた取組みを行うことを目的とする。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 ○市非常勤職員人件費等 1,414千円 ○情報発信等活動費 1,463千円 （関金温泉HP作成委託料300千円、自動車借上238千円、建物借上380千円等） 【事業の成果】 ○関金温泉若女将：平成25年7月16日任命 ○関金温泉手づくり文化祭の開催 ○関金温泉グランドデザイン検討会への参加 ○各メディアを活用し、関金温泉をPR								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	観光交流課		施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	倉吉駅交流センター施設等指定管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,500	3,077							29	3,048		
事業の目的											
住民の交流及び観光の振興に寄与するため設置した「エキパル倉吉」を、指定管理者に委託し、民間の有する経営ノウハウと効率的なサービス提供による施設運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○指定管理料 2,940千円 ○光熱水費等負担金 137千円 【事業の成果】 ○エキパル倉吉の指定管理をNPO法人ふるさと遊誘駅舎館により適正に実施。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】行政財産使用料（倉吉駅南口駐車場：派出所分）29千円											

担当課	観光交流課		施策	5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	過疎集落等自立再生緊急対策事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	4	観光費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,000	5,000				5,000				0		
事業の目的											
農山村集落で暮らす高齢者と都市部の子ども等が交流し、集落に活力を生み出すため、拠点施設の整備を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 拠点整備として屋外からのトイレ利用が可能になるようトイレ改修を行い、また釣り場と管理棟を行き来しやすくなるよう階段を設置した。 【事業の成果】 利用者の施設利用に係る利便性が向上した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】過疎地域等自立活性化推進交付金 5,000千円											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
11,499	11,124					7,804		93	3,227		
事業の目的											
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 倉吉市人権文化センター運営協議会 1回 <相談件数> 福祉・健康2件、生活36件、食生活改善2件、住宅相談1件、教育3件、育児5件 <各種学習会> 就学前6回310人、小学生1回50人、中学生6回217人、高校生2回99人、女性3回112人、成人2回24人、高齢者2回60人 食育講座1回25人、その他9回130人 会議室利用 1,231回 22,036人 館報の発行 12回 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 鳥取県人権文化センター運営費負担金 605千円 部落解放中部地区中学3年生交流会実行委員会負担金 94千円 <主な事業> 中部地区高校友の会一泊研修会 56千円 第30回中部地区中学3年生交流会 164千円 第33回女性話そう会 84千円 第34回解放子ども会工作教室 126千円 第16回倉吉市中学生人権フォーラム 101千円 公演会（人形劇鑑賞） 127千円</p>											
<p>【事業の成果】 就学前を対象に豊かな感性や思いやりの気持ちを育てるために人形劇鑑賞や食育学習などを行った。また、5センター共同事業では、特に「中学生人権フォーラム」は、中学生が企画・立案・運営を行い主体的に取り組むことが出来た。また「女性話そう会」は、家庭に伝わる料理や保存食など食文化を見直しながら、地域のつながりの良さを確認することができた。その他、「外国にルーツを持つ人の人権を守る集い」を定例的に開催し、日常生活の困りごとや悩みを話し合い、安心して暮らすために「日本語学習会」の開催につながった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 7,229千円 (2) 地域交流促進事業 575千円</p>											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	やまびこ人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,953	9,734					5,357		676	3,701		
事業の目的											
<p>部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 やまびこ人権文化センター運営委員会 1回 <相談件数> 人権6件、福祉・健康6件、生活9件、住宅15件 <各種学習会> 就学前2回50人、小学生7回177人、女性9回146人、成人3回139人、高齢者2回113人、食育講座1回13人 その他6回82人 講演会2回155人 会議室利用 316回 6,146人 館報の発行 12回 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 <主な事業> 子ども会育成講座 259千円 女性解放講座 72千円 県内視察研修会 75千円 高齢者育成 27千円 成人講座 26千円 人権問題講演会 82千円</p>											
<p>【事業の成果】 啓発事業では、小鴨地区同和教育研究会をはじめ各関係機関と連携し、昨年発生した差別落書き事件をテーマに開催された町内学習会に参加し、住民へ同じ繰り返しを起こさせないよう意識づけるとともに、差別落書きを許さない・させない地域づくりについての啓発を行う。また、「本人通知制度」を学習し個人情報保護について啓発を行うことができた。 就学前・小学生事業では、地域の伝承文化に学び心豊かな感性を育むことができた。女性事業では、部落解放文化祭作品づくりをとおして世代間の交流ができ、女性活動の活性化につながってきた。また、高齢者と子ども会及び保護者が交流し協力し合える関係づくりができた。人権問題講演会や県内視察研修は、周辺住民も対象としているが同和地区住民の参加者が少なく、チラシ配布や有線放送を行うなど直接の参加呼びかけに努めたい。生活相談等の対応は、多岐にわたるため職員のスキルアップが必要である。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 5,065千円 (2) 地域交流促進事業 292千円</p>											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	さわやか人権文化センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,806	9,673					5,319		1	4,353		
事業の目的											
<p>部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 さわやか人権文化センター運営委員会 2回 <相談件数> 人権2件、住宅3件 <各種学習会> 小学生8回138人、中学生4回100人、女性15回180人、成人47回355人、高齢者34回381人、その他8回624人 講演会2回126人 会議室利用 305回 5,333人 館報の発行 12回 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 <主な事業> 人権フェスティバル 41千円 解放キャンプ 179千円 高齢者教室 118千円 女性育成事業 70千円 さわやかサロン 96千円 いきいき教室 48千円 人権問題講演会 12千円</p>											
<p>【事業の成果】 第16回人権フェスティバルでは、古民具や古い村の写真を展示し故郷の歴史と解放運動の歴史を再認識する機会となった。また、作品展示をはじめ小・中学生の調査活動発表を行うと共に、講演会では「地域で子どもたちを育てるためにどのような関わりが大切であるか」を学ぶことができ多くの参加者を得て好評であった。解放キャンプでは、野外活動を通して縦割の仲間づくりやリーダーとしての役割の指導をしてきた。「さわやかサロン」や実用的な書を学ぶ「いきいき教室」では、地域交流の場として定着してきている。 今後の課題は、参加者が固定化しており、住民ニーズを把握し、地域住民の日常生活をより高めるための地域福祉事業や就労保障につながる事業の展開が求められている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 4,981千円 (2) 地域交流促進事業 338千円</p>											

担当課	人権政策課	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	はばたき人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計 一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
8,724	8,676			4,509		5	4,162
事業の目的							
<p>部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 はばたき人権文化センター運営委員会 2回 <相談件数> 人権1件、福祉・健康14件、生活1件、教育1件 <各種学習会> 小学生11回190人、女性8回100人、成人4回60人、高齢者19回346人、その他2回57人 会議室利用 226回 3,494人 館報の発行 12回 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 <主な事業> 子育て支援講座 138千円 成人育成事業 21千円 女性育成講座 117千円 高齢者教室 38千円 解放文化祭 43千円</p> <p>【事業の成果】 子育て支援講座では、就学前・小・中学生を対象とし、進路意欲を高めるため高校、大学で体験学習を実施。仲間づくりや将来への展望と自己実現への意欲を高めた。女性育成講座では、人権学習、教養文化活動、地域活動を行う中で地域の活性化や相互支援の輪を広げることができた。高齢者育成では、高齢者の安否確認や見守り、引きこもり防止を目的に高齢者同士のコミュニケーションが図られるよう毎月2回サロンを開催し定着化を図った。相談業務は、職員との関わりが深まり気軽に相談できる場所になってきている。 今後の課題は、気軽に来館できたり事業に参加しやすい雰囲気づくりに努め、地区内外の相互交流を図るため住民ニーズを把握し、地域住民の生活実態に応じた事業の実施に努めたい。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 4,306千円 (2) 地域交流促進事業 203千円</p>							

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	あたごふれあい人権文化センター										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	7	人権文化センター費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,333	8,811					6,415		8	2,388		
事業の目的											
<p>部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 あたごふれあい人権文化センター運営委員会 1回 <相談件数> 人権8件、生活3件、教育17件 <各種学習会> 就学前10回188人、小学生11回177人、中学生2回6人、高校生1回4人、女性3回43人、成人18回437人、食育4回54人 その他11回90人 会議室利用 184回 1,651人 館報の発行 12回 <負担金> 鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円 中部地区隣保館・児童館・集会所連絡協議会負担金 4千円 <主な事業> 就学前育成講座 46千円 子ども育成講座 108千円 成人育成講座 69千円 県内視察研修会 78千円 団体育成講座 96千円 ふれあいサロン 18千円</p>											
<p>【事業の成果】 就学前・児童の育成は、様々な体験を通して豊かな感性や自己表現を身に付けることができた。未就園児の親子を対象にした育児支援は保護者同士の交流につながっている。成人育成では、人権問題講演会や県内視察研修会を実施し、部落差別の現実に学び身近な人権課題に対する認識を深めることにつながった。また、ふれあいサロンをはじめ食育講座、団体育成講座では、支え合う地域づくりや人づくりの大切さを学び合う場所になっている。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 隣保館運営費等補助金 (1) 隣保館運営事業 6,329千円 (2) 地域交流促進事業 86千円</p>											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	同和対策							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,015	1,697							1,697
事業の目的								
<p>本市の人権尊重のまちづくりの基本目標である「一人ひとりの人権意識が確立され、すべての人の人権が尊重されるまち」の実現に向けた、施策の推進を図る。</p> <p>また、地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律失効後の「今後の同和行政のあり方」を踏まえ、これまでの成果が損なわれることのないよう特別対策から一般対策への移行を図る。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>あらゆる差別をなくする審議会の開催（2回） 46千円</p> <p>同和対策推進協議会の活動支援 60千円</p> <p>部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会の活動支援 1,500千円</p> <p>特定新規学卒者就職支度金の支給（3人） 75千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>あらゆる差別をなくする審議会を開催し、本市における人権政策の推進に対する提言をいただき、今後の人権政策に活かす。また、倉吉市同和対策推進協議会及び部落解放同盟倉吉市協議会の活動支援については、同和問題の現状に鑑み市民を含めた人権啓発推進に努められるよう支援を行った。また、身体に障がいがある等、就職に特に援助が必要な新規学卒者に対し、就労促進を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	男女共同参画の推進							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
512	458							458
事業の目的								
<p>第4次くらし男女共同参画プランに基づき、女性も男性も誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現をめざす。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>フォーラムinくらし 194千円 1回参加者110人</p> <p>女性塾・パワーアップ講座 73千円 4回参加者241人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>「あすをつくる女性塾」と協働で倉吉市男女共同参画推進講演会に藻谷浩介さんを招き「フォーラムinくらし」を開催、また女性塾での講演会、女性の能力開発をテーマにパワーアップ講座を開催し、合計350人の市民が参加した。また、兵庫県播磨町への視察研修、日本女性会議にも参加。そして、「関西広域で考える男女共同参画フォーラム」には多くの市民の参加があった。その理由としては、女性塾等で市と市民が協働とともに協力しながら取り組みを進めることができた点と、多様なニーズに合わせた講座内容にある。さらに新年度は、女性塾に参加するメンバーを増やしながら取り組むことが大切である。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
804	613								613		
事業の目的											
「一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる地域社会の実現」に向けて、部落の完全解放と人権の確立を全市民の力をテーマに研究・討議を行う。及び部落解放文化祭の開催。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 (部落解放研究41回倉吉市集会) 416千円 ・主催 部落解放研究倉吉市集会実行委員会 ・8月25日全体会参加者：720人、7分科会参加者：365人 (第39回倉吉市部落解放文化祭) 197千円 ・主催 倉吉市部落解放文化祭実行委員会 ・1月11日 部落差別解消に向けた実践発表及び小学6年生人権劇発表、講演会、ボテ茶（1日開催）参加者：330人 1月10日～12日作品展示（3日間開催）89団体作品出品：参加者1,880人</p> <p>【事業の成果】 (部落解放研究第41回倉吉市集会) ・市民団体等により実行委員会を設置し、市民主体による運営を行った。全体会では、人権・同和問題に関する市民意識調査結果をもとに講演があり、市民の人権意識の現状と課題を踏まえ今後の人権啓発のあり方を学ぶことができた。午後は7分科会で、人権課題7分野の解消に向けて討議を深めた。 (第39回倉吉市部落解放文化祭) ・地域における実践発表及び6年生児童による人権劇を通じて、地域の歴史や部落解放運動のすばらしさを学んだ。講演会では「第1回解放文化祭の頃」と題した講演があり、部落解放文化祭の目的を再認識することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	人権啓発推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	8	人権啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,195	6,194					1,642			4,552		
事業の目的											
<p>全市民を対象に、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づく部落差別をはじめとする各種人権課題の解消に向けた啓発事業を実施する。同和教育町内学習会等の充実、各地域に設置する同和教育推進員の育成を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同和教育推進員研修会 (2回：119人) 238千円 ・人権のために学ぶ同和教育講座 (6回：737人) 455千円 ・人権絵本作成 (500冊) 578千円 ・人権の花運動 2校 ・人権フェスティバル (110人) 340千円 ・同和教育町内学習事業 215回 1,075千円 ・同和教育町内学習推進指定研究事業(19町内) 19回 95千円 ・地区同和教育推進員連絡協議会・地区同和教育研究会 合同連絡協議会 1回 ・第38回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会 217人 ・鳥取県人権教育推進協議会負担金 61千円 ・倉吉人権擁護委員協議会負担金 160千円 ・部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金 137千円 <p>【事業の成果】</p> <p>全市民に向けて、「基本的人権」の確立をめざして人権教育・啓発活動を推進してきた。悪質な差別落書き事件が発生したことから全地域で二度と起こさせないよう市民へ啓発を行うとともに、同和教育町内学習委託事業では、人権・同和教育に関する市民意識調査結果を踏まえ、部落問題や障がい者問題を再認識しながら差別落書きに学んだ学習会を開催した。</p> <p>また、年間を通じて居住地域の「人権尊重のまちづくり」に活かすため推進員研修会を開催し、情報提供とともに資質向上に努めた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人権啓発活動委託金 1,642千円											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	社会福祉総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,576	2,116				2			49	2,065		
事業の目的											
障がい者を雇用し、障がい者の就労支援を図る。 福祉事務所内外の障がい者への配慮を伴う環境整備。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>障がい者雇用(嘱託職員) 1名 人件費(報酬・社会保険料) 1,005千円 音声誘導装置修繕料 500千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用した1名について、一般就労へと結びつけた。 ・音声誘導装置の修繕を実施することで、視覚障がい者が福祉事務所へ来所しやすい環境を整えた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	民生委員										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,949	2,871					10			2,861		
事業の目的											
民生児童委員の活動費助成及び要支援者の生活実態の把握と支援。 民生児童委員の一斉改選に伴う民生委員推薦会の開催。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>民生委員推薦会委員報酬 2回開催 延べ23人出席 民生委員退任記念品 退任者53名 H25.12.1一斉改選 民生児童委員定数164名(再任108名、新規56名) 生活実態調査委託 日々の相談業務などを通じ、地域住民の生活実態を把握 相談支援件数 8,023件 実態把握件数 4,290件</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成25年度が3年に1回の民生児童委員の一斉改選の年。推薦会委員の意見を伺いながら、スムーズな改選業務を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団体助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
57,084	53,010					1,562			51,448		
事業の目的											
地域福祉推進のため、市社会福祉協議会に対し人件費・運営費・ボランティア事業費を支援する。 障がい福祉事業所の就労支援のため、事業所製作物品等の販売を行う福祉の店の運営費を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 [社会福祉協議会] 職員人件費 45,386千円 社会福祉協議会運営費 2,500千円 ボランティアセンター事業費 2,000千円 [福祉の店] 前年売上 6,561千円をもとに 5,000千円×0.5+1,561千円×0.4=3,124千円 【事業の成果】 [社会福祉協議会] 社会福祉協議会の運営費、活動費の助成をし、地域福祉の増進を図った。 [福祉の店] 福祉の店で物品を取り扱うことで、障がい福祉事業所の周知が図られ、就労支援につながった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】福祉の店振興支援事業費補助金 1,562千円											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	遺族援護関係										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
543	489					26		5	458		
事業の目的											
戦没者の追悼、平和祈念、遺族の慰安を図るため、市戦没者慰霊祭を開催する。 戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族福祉の増進のため、市遺族連合会の運営を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 倉吉市戦没者慰霊祭 197千円 各地区戦没者慰霊祭 40千円 鳥取県戦没者慰霊祭 10千円 倉吉市遺族連合会事業補助金 236千円 援護事務費 6千円 【事業の成果】 ・市戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼、平和記念、遺族の慰安を図った。 ・市遺族連合会に対し、補助金を交付し遺族福祉の増進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	行旅病人等取扱						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,085	237					237	0
事業の目的							
行旅病人等の救護及び行旅死亡人等の取扱い並びに葬祭執行者のない死亡人に係る葬祭執行を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 葬祭執行 2件 237千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 行旅死亡人等県費支弁額 237千円							

担当課	福祉課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	法外扶助						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
7,118	6,815			2,848			3,967
事業の目的							
【修学旅行扶助費】 生活保護法における被保護世帯で、義務教育を受けている生徒に対して修学旅行扶助費を支給し、学習意欲の向上を図る。 【被保護者等見舞金】 生活に困窮する者等（被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯）に見舞金（夏期8月支給・冬期12月支給）を支給し、生活意欲の向上を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 （修学旅行扶助費） 小学校 5人 18千円 中学校 6人 54千円 （被保護者等見舞金） 夏期見舞金 560世帯 4,464千円 冬期見舞金 564世帯 2,279千円 【事業の成果】 ・被保護世帯の小中学生に対し、修学旅行扶助費を支給することで、学習意欲の向上を図った。 ・被保護者世帯等に対し、夏期・冬期に見舞金を支給することで、生活意欲の向上を図った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,848千円							

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える																									
事業名	特別障害者手当等給付																												
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費																		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																				
29,072	27,498				20,574				6,924																				
事業の目的																													
在宅の障がい児者の経済的、精神的負担の軽減と日常生活における生活の安定を図るため、対象者へ手当を給付する。																													
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																													
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>特別障害者手当</td> <td>26,260円×延551件</td> <td>10月単価改正</td> <td>26,080円×延279件</td> <td>計</td> <td>21,746千円</td> </tr> <tr> <td>障害児福祉手当</td> <td>14,280円×延260件</td> <td></td> <td>14,180円×延129件</td> <td>計</td> <td>5,542千円</td> </tr> <tr> <td>経過的福祉手当</td> <td>14,280円×延 8件</td> <td></td> <td>14,180円×延 4件</td> <td>計</td> <td>171千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅の重度障がい児者の経済的、精神的負担の軽減を図り、日常生活における生活の安定を図った。 												特別障害者手当	26,260円×延551件	10月単価改正	26,080円×延279件	計	21,746千円	障害児福祉手当	14,280円×延260件		14,180円×延129件	計	5,542千円	経過的福祉手当	14,280円×延 8件		14,180円×延 4件	計	171千円
特別障害者手当	26,260円×延551件	10月単価改正	26,080円×延279件	計	21,746千円																								
障害児福祉手当	14,280円×延260件		14,180円×延129件	計	5,542千円																								
経過的福祉手当	14,280円×延 8件		14,180円×延 4件	計	171千円																								
主な特定財源（名称、金額 等）																													
【国庫】特別障害者手当等給付費負担金 20,574千円																													

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える															
事業名	自立支援制度管理																		
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源										
4,685	4,573				464				4,109										
事業の目的																			
給付費の支給決定に要する事務経費、支給を管理するシステムの維持管理、国民健康保険連合会への事務処理に係る手数料の支払い。制度改正にあわせたシステム改修の実施。																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																			
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>支援システムソフト使用料</td> <td>1,260千円</td> </tr> <tr> <td>支援システムクラウドサーバー手数料</td> <td>218千円</td> </tr> <tr> <td>国保連審査手数料 8,327件×210円</td> <td>1,749千円</td> </tr> <tr> <td>障害者総合支援法26年度改正に伴うシステム改修</td> <td>928千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者総合支援法に基づく自立支援給付の支給決定及び管理についてシステムを活用し、適正に業務が実施できた。 26年度障がい者総合支援法の制度改正にあわせシステム改修を実施することで、速やかに新制度に対応することができた。 												支援システムソフト使用料	1,260千円	支援システムクラウドサーバー手数料	218千円	国保連審査手数料 8,327件×210円	1,749千円	障害者総合支援法26年度改正に伴うシステム改修	928千円
支援システムソフト使用料	1,260千円																		
支援システムクラウドサーバー手数料	218千円																		
国保連審査手数料 8,327件×210円	1,749千円																		
障害者総合支援法26年度改正に伴うシステム改修	928千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																			
【国庫】地域生活支援事業費補助金 464千円																			

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	新福祉センター建設費助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
160,000	160,000						139,700		20,300		
事業の目的											
倉吉市社会福祉協議会が行う地域福祉活動拠点施設建設を支援するもの。高齢者や障がい者が利用しやすい場所へよりよい地域福祉活動拠点を整備し、関係団体との連携を図り、地域社会の福祉課題の解決を円滑に行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 倉吉市社会福祉協議会施設整備補助金 160,000千円 対象経費 （設計監理費29,000千円＋建物建設費272,000千円＋備品設備費20,000千円）×補助率1/2 年次計画 平成24年度 基本・実施設計 平成25年度 建設工事 平成26年度 解体工事 【事業の成果】 補助金を交付することにより地域福祉活動拠点である市社会福祉協議会が、地域住民の利便のよい環境をもつ施設として整備することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 合併特例債 139,700千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	社会福祉法人監査										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
423	177								177		
事業の目的											
社会福祉法第30条に規定する社会福祉法人の所轄庁にH25.4.1から倉吉市も該当することとなったため、所轄庁としての様々な業務を行う。また、H25年度は初年度にあたるため、その業務を執行するための体制整備も併せて行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 監査実施体制 担当職員配置（職員1名、臨時職員1名） 社会福祉法人監査 実施法人数 13法人 社会福祉法人設立認可 なし 【事業の成果】 ・H25年度から社会福祉法人監査の所轄庁となり、業務を着実に遂行するための体制を整えた。監査事務も計画的に実施した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	地域支え愛活動支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,166	1,648					300			1,348		
事業の目的											
災害時及び平常時からの要援護者避難支援対策として活用する災害時要援護者避難支援システムの維持管理を行う。災害時要援護者を対象とした避難訓練の実施等、地域での共助の取組を広げるため、自治公民館を対象とした補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 手数料 システム保守手数料 485千円 補助金 わが町支え愛活動支援事業補助金 533千円 11自治公民館 とっとり支え愛活動支援補助金 600千円											
【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策基本法の改正により、市町村に災害時の要配慮者の名簿作成を実施することとなったが、システムの活用により、容易に作成することが可能となった。 ・自治公民館に対して補助金を交付することで、地域での支え愛活動を推進する契機となった。 ・傾聴ボランティアを養成する団体への補助を行うことで、市民のボランティア活動参加の契機や支え愛活動の理解を深めることができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 とっとり支え愛活動支援事業補助金 300千円											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい区分認定審査										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,332	4,258					457			3,801		
事業の目的											
障がい支援区分認定に必要な事務費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 手数料 医師意見書作成手数料 138件 591千円 負担金 障害者総合支援認定審査会 120件 3,647千円											
【事業の成果】 広域連合において認定審査事務を実施することで、障害者総合支援法の自立支援サービスの支給量の根拠となる支援区分の認定が公平かつ適正に実施された。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県地域生活支援事業費補助金 457千円											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者自立支援給付事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,073,142	1,041,111				536,570	268,285		466	235,790		
事業の目的											
障がい者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく自立支援給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 扶助費（11,712件⇒前年比8.12%UP）1,041,111千円⇒前年比5.13%UP 居宅介護（1,300件） 51,989千円 重度訪問介護（206件） 16,860千円 行動援護（25件） 747千円 同行援護（77件） 2,624千円 療養介護（123件） 30,607千円 生活介護（1,813件） 299,938千円 高額障害福祉サービス費（65件）289千円 短期入所（131件） 4,361千円 共同生活介護（764件） 91,175千円 施設入所支援（1,190件）115,128千円 共同生活援助（227件） 15,257千円 宿泊型自立訓練（223件） 25,677千円 自立訓練（生活訓練）（2件） 53千円 就労移行支援（284件） 41,852千円 労継続支援（A型）（197件）22,627千円 就労継続支援（B型）（2,281件）282,415千円 計画相談支援（723件） 10,526千円 地域定着支援（5件） 15千円 特定障害者特別給付費（2,076件）28,971千円</p> <p>【事業の成果】 障がい者の能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活が営むことができるよう事業を実施し、障がい者の福祉の増進を図るとともに安心して暮らせるようサービスの提供ができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国庫】 自立支援給付費国庫負担金 536,570千円 【県】 県自立支援給付費負担金 268,285千円</p>											

担当課	福祉課	施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える				
事業名	障がい者地域生活支援事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
98,957	88,023		34,705	23,295			30,023
事業の目的							
障がい者が有する能力や適性に応じて、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、各種事業を実施し、支援体制を整備するもの。自立支援協議会、相談支援事業、コミュニケーション支援の事業や人材養成を専門機関に委託。障がい者の社会参加のための支援、権利擁護のための支援を行う。障がい者の生活支援のため、日常生活用具の給付、日中の見守り事業を実施。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
委託料 障がい者自立支援協議会 2,591千円 障がい者相談支援事業 22,762千円 聴覚障がい者 意思疎通支援(手話通訳派遣) 7,941千円 手話奉仕員養成 816千円							
扶助費 日常生活用具給付費 13,437千円 地域生活支援給付費 日中一時 利用者数 障がい者実77人・延4,139件 障がい児実32人・延2,773件 計25,918千円 移動支援 利用者数 障がい者実67人 障がい児実32人 計12,949千円 訪問入浴 813千円							
【事業の成果】							
・自立支援協議会の事務局運営を委託することにより、円滑な事務運営を図った。 ・相談支援事業を委託することにより、障がい者及びその家族の地域における生活の支援、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用などの情報提供が行い、障がい者の自立と社会参加の促進を図った。 ・日常生活用具を給付し、障がい者の日常生活が容易になり、社会参加の促進を図った。 ・移動支援事業や日中一時支援事業の実施により、障がい者の社会参加の促進を図った。							
【国庫】 地域生活支援事業費補助金 34,705千円 【県】 地域生活支援事業費補助金 23,295千円							

担当課	福祉課	施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える				
事業名	障がい児・者在宅生活支援						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,898	1,225			612		82	531
事業の目的							
指定生活介護事業所が福祉サービスの中で医療行為を要する重症心身障がい者を受入し、看護師を配置した際の経費を支援する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
補助金 施設医療機器購入助成事業 1 社会福祉法人 845千円 扶助費 看護師配置支援費（5850円/1日） 1 社会福祉法人 380千円							
【事業の成果】							
医療行為を必要とする在宅の重症心身障がい児者が、利用する福祉サービス事業所に医療機器と看護師の配置があることで安心してサービスを利用することができ、本人及び家族の負担軽減につながった。							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県障がい児を育てる地域の支援体制整備事業費補助金 612千円 【その他】 重心看護師配置負担金（湯梨浜町） 82千円							

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	身体障がい者福祉運営対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
294	233								233		
事業の目的											
身体障がい者福祉の増進の為の事業運営に必要な事務費及び審査事務に対する手数料の確保。聴覚障がい者の情報保障として、テレビ電話の手数料。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 通信運搬費（聴覚障がい者用テレビ電話回線使用料） 69千円 手数料 自立支援医療等レセプト審査手数料 142千円 審査件数 国民健康保険 1,067件 後期高齢者医療 782件 社会保険診療 488件 【事業の成果】 ・自立支援医療等のレセプト審査事務を依頼することで、適正な給付を行うことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	身体障がい者更生医療・補装具給付事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
89,171	79,751				46,249	20,755			12,747		
事業の目的											
【更生医療】 身体障害者手帳に記載されている障がいの除去又は程度の軽減をするため。 【補装具給付】 身体障がい児者の身体の一部の欠損又は機能の障害を補うための義肢・補装具等を給付する。 【療養介護医療】 高額医療費を除く療養介護医療費の食事療養費を負担する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 〔更生医療〕 心臓や関節の手術、肝臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 延188件 61,258千円 〔補装具給付〕 身体障がい児者の身体の一部の欠損または機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付 延116件 9,806千円 〔療養介護医療〕 旧重症心身障がい児施設入所者 10人 8,687千円 【事業の成果】 〔更生医療〕 身体障がい者の障がい認定の対象となった機能の障がいを軽減、除去、あるいは代償することを目的とした医療を、指定した医療機関で受診することにより負担軽減を図った。 〔補装具給付〕 補装具を給付することで、障がいの軽減や日常生活及び社会生活の負担軽減を図った。 〔療養介護医療〕 昼間、病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下での介護に係る医療費を支給することにより、自立の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 自立支援給付費国庫負担金 10,880千円 障害者医療費国庫負担金 35,369千円 【県】 県自立支援給付費負担金 5,440千円 県自立支援医療費負担金 15,315千円											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者福祉一般単独										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
777	693								693		
事業の目的											
障がい者の社会参加及びスポーツ活動を促進するため、団体が実施する事業費を支援する。 身体障がい、知的障がい者相談員を配置し、障がい者の福祉の向上を図るもの。 市障がい者虐待防止センターの体制整備。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>身体障がい者相談員7人・知的障がい者相談員3人 報償費 249千円 障がい者虐待防止センター専用電話回線使用料 34千円 倉吉市身体障がい者福祉協会補助 199千円 手をつなぐスポーツ祭り 65千円 車いすマラソン大会 70千円 扶助費 福祉電話維持費 4台分 75千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>身近な地域で、本人及び家族が身体・知的障がいを持つ相談員が相談業務にあたることで、経験に基づいた助言が行われるなど相談支援体制の充実につながった。 身体障がい者福祉協会、スポーツ大会への支援を行うことで障がい者の社会参加、自立に向けた活動の活性化が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者総合支援法利用者負担支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
335	221								221		
事業の目的											
訪問系、又は日中活動系サービス等を利用する住民税均等割課税世帯（障がい者又は配偶者の単一世帯）を対象として、利用者負担金の半額を助成し、利用者の経済的負担軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>扶助費 対象者 9人 221千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>在宅障がい者の福祉サービス利用に要する経費を助成し、経済的負担軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,394	4,274					2,137			2,137		
事業の目的											
障がい者の利用するグループホーム等に夜間世話人を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人の人件費の一部補助を行うことにより、障がい者の地域移行の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害程度区分に応じた単価に基づき支払い 厚生事業団 6人 635千円 和 9人 2,030千円 遊歩 1人 197千円 みんなの家 1人 222千円 仁厚会 4人 1,190千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>グループホームに夜間世話人を配置するための運営費を助成することで、施設の負担軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 障がい者グループホーム夜間世話人配置事業費負担金 2,137千円											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい者等交通費助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
12,814	12,733								12,733		
事業の目的											
重度障がい者に対してタクシー料金の助成を行い、障がい者の社会活動の参加拡大を図る。 人工透析患者等の通院費の助成を行い、障がい者等の経済的負担の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>〔タクシー助成〕 チケット作成印刷費 210千円 月額1,500円分乗車券を交付 対象者718人 5,930千円</p> <p>〔通院費助成〕 人工透析患者 対象者 73人 2,469千円 精神障がい者 対象者 274人 3,441千円 難病患者 対象者 48人 681千円 395人 6,591千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>〔タクシー助成〕 重度障がい児・者に対し、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便及び社会活動の参加の拡大を図った。 〔通院費助成〕 人工透析療法等のための通院に要する費用の一部を助成し、障がい者等の経済的負担の軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	障がい児・者地域生活体験事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
103	51					25			26		
事業の目的											
指定生活体験事業所に障がい児・者に住宅の空き家を提供し、地域生活体験事業を実施した場合、生活体験ホーム利用者の一人当たりの日額単価に利用日数を乗じた額を給付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 生活体験ホーム助成費 利用実人員 1人・利用延日数 4日 51千円</p> <p>【事業の成果】 地域生活体験事業の利用により、障がい者が自立した社会生活を送るための準備や体制を整える等有効活用が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 障がい児・者地域生活体験事業費補助金 25千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,197,796	1,113,739				932,067	39,239		8,007	134,426		
事業の目的											
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護世帯・人員数（平均）：575世帯 787人 生活保護扶助費：1,100,429千円 （生活扶助）352,436千円 （住宅扶助）140,003千円 （教育扶助）7,304千円 （介護扶助）26,970千円 （医療扶助）523,227千円 （その他扶助）3,880千円 （施設事務費）46,609千円 生活保護適正化推進員（1名）及び就労支援員（1名）配置 職場適応訓練（5名） 288千円 住宅支援給付（延59月分） 1,814千円 <p>【事業の成果】 ケースワーカー（9名）が中心となり、生活保護の適正実施と保護世帯の自立促進に努めた。 保護開始 81件 保護廃止 72件（うち就労による自立 17件）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 生活保護国庫負担金 928,351千円 セーフティネット支援対策等事業費補助金 3,716千円											
【県】 生活保護費県負担金 35,232千円 離職者等生活困窮者支援補助金 4,007千円											
【その他】 生活保護費返還金 7,929千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	中国残留邦人等支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
407	368				368				0		
事業の目的											
生活保護を受給している中国帰国者の生活維持、向上を目的として、自立指導員を配置し、担当ケースワーカーの家庭訪問に同行し、通訳等の必要な支援を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>自立指導員（1名）配置 346千円 中国帰国者支援者研修会参加 22千円（広島市1泊2日）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象者世帯に対し、生活上の相談・助言、通訳等の支援を行うことで、地域生活における自立を促進している。 訪問回数 17回/年</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】セーフティネット支援対策等事業費補助金 406千円（うち充当368千円）											

担当課	福祉課		施策	11 障がいの有無にかかわらず、社会参加できる環境を整える							
事業名	国民健康保険連合会審査事務等事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,993	1,984					1,984			0		
事業の目的											
障がい者の実態ニーズ調査を基に結果の分析、国民健康保険連合会の障がい福祉サービス請求情報を基にサービスの利用実態の検証を行い、障がい者計画の見直しのための基礎資料を作成する職員の雇用。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>臨時職員人件費（社会保険料・事務賃金） 1,984千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>臨時職員を1名雇用し、平成26年度に障がい者計画の見直しが実施されるための準備体制を整えた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 1,984千円											

担当課	子ども家庭課	施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	婦人保護						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 6	婦人保護費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,359	2,284		419				1,865
事業の目的							
<p>売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正、配偶者等からの暴力被害者、ストーカー被害者である女性の保護等を行う。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・婦人相談員1人（非常勤嘱託職員）を配置。 ・婦人（女性）相談 実人員 96人 延 126件 ・相談の内容に応じた助言・指導を行った。また、配偶者等からの暴力等に係る相談については、庁内関係課等と連携して自立に向けた各種支援を行うとともに、緊急な場合など、必要に応じて保護機関につなぐなどの保護を行った。 <p>【事業の成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談者の話を傾聴する中で、自己決定を支援するとともに、少しでも不安や悩みが軽くなるよう助言した。 ・DV相談については、年々、相談件数が増加し、重篤になってからの相談や危険を伴う場合等は、早期に保護機関につなげるなど、安全の確保を優先して対応した。 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国庫】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（DV女性保護対策等支援事業） 419千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる				
事業名	児童福祉法施行事務						
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
133,798	131,805		43,463	21,777		389	66,176
事業の目的							
<p>児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料（3施設） 母子生活支援施設措置委託料（4施設） 特別児童扶養手当給付に関する事務の実施 私立保育所育成費補助 15園</p> <p>【事業の成果】</p> <p>児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、対象児童の心身の健全な育成に資することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国庫】 児童措置費負担金 43,355千円 特別児童扶養手当事務取扱交付金（国庫委託金） 108千円（事務費単価×受給権者数）</p> <p>【県】 児童措置費負担金 21,677千円 アートスタート活動支援事業費補助金 100千円</p> <p>【その他】 児童措置費負担金（徴収金） 389千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	児童委員										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,991	1,991								1,991		
事業の目的											
児童及びひとり親家庭を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行った。 児童・母子実態調査業務委託料 1,991千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域における児童及びひとり親家庭の実態を把握する中で、児童や家庭等の状況に応じて、相談及び支援制度につなげた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童手当給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
778,107	758,819				526,985	115,002		295	116,537		
事業の目的											
次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で応援するため、児童を養育している者に児童手当を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給対象児童 延 67,832人 支給額 758,055千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資することができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 児童手当交付金 526,985千円</p> <p>【県】 児童手当支給事業費負担金 115,002千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	災害遺児手当給付										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
722	680					204			476		
事業の目的											
<p>養育者が、天災、事故、自死により死亡または障がいの状態となった場合に、義務教育修了前の児童の生活安定のため、経済的支援をする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給月額 対象児童1人につき2,000円 ・支給対象児童 23人 ・支給総額 680千円 <p>【事業の成果】</p> <p>災害遺児の生活に対して、経済的支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 災害遺児手当支給事業費補助金 204千円 ※補助対象は所得税非課税世帯</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童扶養手当										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
299,432	289,546				96,629			130	192,787		
事業の目的											
<p>離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（以下「ひとり親家庭等」）の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>ひとり親家庭等の児童（18歳の年度末まで、ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は20歳未満まで）を育成する母または父、養育者に対して子育てにかかる費用の支援として、手当を支給。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延支給者 7,435人 ・支給額 286,693千円 <p>【事業の成果】</p> <p>ひとり親家庭等に対して、児童扶養手当を支給することにより、児童の心身の健やかな成長に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 児童扶養手当給付費負担金 96,629千円</p>											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する				
事業名	児童健全育成						
会計・予算科目	会計 一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
39,086	39,075			25,055			14,020
事業の目的							
<p>保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する概ね10歳未満の児童の健全な育成を図るため、市内民間放課後児童クラブを対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 市内民間放課後児童クラブを対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託した。 民間 8ヶ所 ぶるーむ学級 実施場所；上灘児童センター 登録児童数；56名 障がい児受入 倉吉東学童クラブ 実施場所；倉吉東児童センター 登録児童数；61名 みのり学級 実施場所；社児童センター 登録児童数；39名 障がい児受入 成徳学童クラブ 実施場所；成徳小学校 登録児童数；30名 上北条児童クラブ 実施場所；上北条放課後児童健全育成事業クラブ室 登録児童数；32名 障がい児受入 灘手児童クラブ 実施場所；灘手小学校 登録児童数；17名 上小鴨学童クラブ 実施場所；中田児童集会所 登録児童数；32名 障がい児受入 社児童クラブ 実施場所；社ふれあい会館 登録児童数；45名</p> <p>【事業の成果】 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する概ね10歳未満の児童の健全育成を図ることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県放課後子どもプラン推進事業費補助金 25,055千円							

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する																																				
事業名	放課後児童クラブ運営（公立7事業）																																						
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費																												
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																														
48,567	46,512					22,320		4,013	20,179																														
事業の目的																																							
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えるもの。																																							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																							
<p>【事業の実績】 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童を対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えた。</p> <table border="0"> <tr> <td>ポプラ学級 決算額 8,619千円</td> <td>実施場所；上井児童センター</td> <td>登録児童数；78名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>高城児童クラブ 決算額 5,455千円</td> <td>実施場所；高城児童センター</td> <td>登録児童数；19名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>明倫児童クラブ 決算額 5,518千円</td> <td>実施場所；中央児童館</td> <td>登録児童数；25名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>北谷児童クラブ 決算額 6,077千円</td> <td>実施場所；北谷児童集会所</td> <td>登録児童数；37名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>小鴨児童クラブ 決算額 7,185千円</td> <td>実施場所；小鴨児童センター</td> <td>登録児童数；68名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>関金児童クラブ 決算額 6,817千円</td> <td>実施場所；関金児童館</td> <td>登録児童数；34名</td> <td>障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>山守児童クラブ 決算額 6,841千円</td> <td>実施場所；山守小学校</td> <td>登録児童数；18名</td> <td></td> </tr> </table> <p>平成25年11月就業改善センターから移転</p>												ポプラ学級 決算額 8,619千円	実施場所；上井児童センター	登録児童数；78名	障がい児受入	高城児童クラブ 決算額 5,455千円	実施場所；高城児童センター	登録児童数；19名	障がい児受入	明倫児童クラブ 決算額 5,518千円	実施場所；中央児童館	登録児童数；25名	障がい児受入	北谷児童クラブ 決算額 6,077千円	実施場所；北谷児童集会所	登録児童数；37名	障がい児受入	小鴨児童クラブ 決算額 7,185千円	実施場所；小鴨児童センター	登録児童数；68名	障がい児受入	関金児童クラブ 決算額 6,817千円	実施場所；関金児童館	登録児童数；34名	障がい児受入	山守児童クラブ 決算額 6,841千円	実施場所；山守小学校	登録児童数；18名	
ポプラ学級 決算額 8,619千円	実施場所；上井児童センター	登録児童数；78名	障がい児受入																																				
高城児童クラブ 決算額 5,455千円	実施場所；高城児童センター	登録児童数；19名	障がい児受入																																				
明倫児童クラブ 決算額 5,518千円	実施場所；中央児童館	登録児童数；25名	障がい児受入																																				
北谷児童クラブ 決算額 6,077千円	実施場所；北谷児童集会所	登録児童数；37名	障がい児受入																																				
小鴨児童クラブ 決算額 7,185千円	実施場所；小鴨児童センター	登録児童数；68名	障がい児受入																																				
関金児童クラブ 決算額 6,817千円	実施場所；関金児童館	登録児童数；34名	障がい児受入																																				
山守児童クラブ 決算額 6,841千円	実施場所；山守小学校	登録児童数；18名																																					
<p>【事業の成果】 対象児童の健全な育成を図るとともに、共働き世帯の仕事と子育ての両立を支援することができた。</p>																																							
主な特定財源（名称、金額等）																																							
【県】放課後児童健全育成事業費補助金 22,320千円																																							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	障がい児支援給付事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
53,647	51,010				22,540	12,435	0	241	15,794		
事業の目的											
障がい児が心身ともに健やかに成長し、地域で安心して生活できるようにするため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき必要な支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>障がい児が地域で安心して生活でき、保護者の介護負担の軽減のために、必要なサービスを提供し、給付した。</p> <p>（障害者総合支援法に基づく事業）</p> <p>自立支援給付事業：居宅介護 延利用者38人・短期入所 延利用者15人 地域生活支援事業：移動支援事業 実利用者32人・日中一時支援事業 実利用者32人 自立支援医療（育成医療）：給付申請件数 10件</p> <p>（児童福祉法に基づく事業）</p> <p>障害児通所給付事業：児童発達支援延177人・医療型発達支援延92人・放課後等ディサービス延425人・保育所等訪問支援延42人</p> <p>（利用者負担軽減、助成金等）</p> <p>児童発達支援センター利用者負担軽減：5人 障害児通所支援費助成：20世帯</p> <p>【事業の成果】</p> <p>障がい児の心身ともに健やかな成長と当該児童の保護者の介護負担の軽減に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 15,593千円 地域生活支援事業費補助金 6,947千円</p> <p>【県】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 7,641千円 地域生活支援事業費補助金ほか補助金 4,794千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	子育て支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
16,326	16,005					10,311		27	5,667		
事業の目的											
子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、きめ細かな子育て支援サービスの提供を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>子育て中の親子が気軽に集い交流する場を提供するとともに、育児相談、情報提供、子育てセミナー・親支援セミナーの開催、小・中学生と赤ちゃんのふれあい会等を行った。</p> <p>利用人数</p> <p>・子育て総合支援センター 延 17,533人 ・倉吉東保育園 延 3,135人 ・小鴨保育園 延 607人 ・関金保育園 延 217人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>育児に悩む母親等の子育てを支援することができた。また、実際に赤ちゃんに触れ合う体験を通じて、小・中学生等に命の尊さを伝えることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 安心子ども基金（市町村子育て支援事業補助金） 10,000千円 子育て応援市町村交付金 311千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	私学振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10,350	10,350								10,350		
事業の目的											
学校教育法第4条第1項第3号に定める者の認可を受けている私立幼稚園を設置するものが、安定した運営を維持することにより、幼児教育の充実を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 学校教育法に定める幼稚園を運営する3学校法人へ運営費補助を行った。</p> <p>【事業の成果】 学校法人の安定した経営の維持と幼児教育の充実を図ることに寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	幼稚園教育振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,223	14,824				3,163	139			11,522		
事業の目的											
家庭の所得状況に応じて、保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、幼稚園教育の振興に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 保育料を減免した学校法人へに対して補助を行った。 就園奨励費 対象人数187人</p> <p>【事業の成果】 保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、幼稚園教育の振興に寄与した。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【国庫】 幼稚園就園奨励費補助金 3,163千円</p> <p>【県】 幼稚園型認定こども園保育料軽減補助金 139千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	次世代育成推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
154	47								47		
事業の目的											
平成21年度に策定した「次世代育成支援行動計画後期計画」の進捗状況の確認及び今後の取り組みについて、策定委員会を開催し、報告、審議を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 関係課等における事業の実施状況等を取りまとめ、関係課等による話し合い等を通して、進捗状況や課題等について点検した。 ・次世代育成支援行動計画策定委員会の開催 1回</p> <p>【事業の成果】 取りまとめた事業等の実績や検討委員会での意見等をもとに計画の進捗状況を点検し、各種事業や取り組みの見直し、充実に向けた検討を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	子どもの発達支援体制整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,061	2,710					1,067			1,643		
事業の目的											
発達障害者支援法に基づき、発達障害者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図る。また、発達障害者（児）の早期発見及び適切な支援、児童の発達支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ・発達障がい支援体制整備検討会の実施 1回 ・各研修事業及び保育園・幼稚園の巡回指導（健診後フォロー園訪問28回、保育所等への巡回相談84回、専門家による巡回指導28回、発達検査38件） ・通所指導教室の実施（開催回数 137回、参加児数 21人） ・定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施（2回） ・各種研修事業（特別支援リーダー育成研修4回、サブリーダー研修36回、保育実践実技研修会4回、各種研修会等への派遣）</p> <p>【事業の成果】 ・発達障がい支援体制整備検討会を開催し、地域の関係機関相互の情報交換と、体制整備に向けた地域のネットワークづくりを推進した。 ・各種研修会や訪問指導等を実施する中で、事業に係るリーダー育成、保育の質の向上に向けた実務職員の資質向上、児童の発達支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 安心子ども基金特別対策事業補助金 960千円 子育て応援市町村交付金 107千円</p>											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する					
事業名	ファミリーサポートセンター事業							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,620	2,312				1,000			1,312
事業の目的								
育児等の援助を受けたい人と、援助を行いたい人を会員として組織し、育児の総合援助活動を行う。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 平成25年度活動実績：202件</p> <p>【事業の成果】 子どもを持つ労働者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるシステムとして、多くの会員に利用してもらうことができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 安心子ども基金（市町村子育て支援事業補助金） 1,000千円								

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する					
事業名	保育所運営費							
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	保育所費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,489,476	1,470,881			351,922	317,507		305,496	495,956
事業の目的								
保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育する。（公立保育園11園、私立保育園等15園）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 保護者が就労や病気などのため、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育を行い、併せて休日保育、一時保育、障がい児保育等の多様な保育サービスの充実を図った。 また、保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組む民間保育所への保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金を交付した。（12園：計15,037千円） ○保育料（保育所運営負担金）の収納実績 現年分（調定額合計：276,784千円⇒収納額 273,648千円：収納率 98.9%） 滞納繰越分（調定額合計：45,959千円⇒収納額 11,134千円：収納率 24.2%）</p> <p>【事業の成果】 共働き等の家庭の仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の心身の健全な発達を図ることができた。 併せて、市内の民間保育所の保育士等の賃金面での処遇改善を図ることができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国庫】 保育所運営費負担金 348,799千円 母子家庭自立支援給付金事業補助金 3,123千円</p> <p>【県】 保育所運営費負担金 174,399千円 第3子保育料軽減子育て支援、保育サービス多様化促進、低年齢児受入保育士特別配置、保育対策等促進、子育て支援応援交付金、安心子ども基金、産休等代替職員費補助金 143,108千円</p> <p>【その他】 保育料（現年・滞納） 284,782千円</p>								

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	認定こども園整備事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,978	7,460					5,362			2,098		
事業の目的											
認定こども園の保育の質を確保するため、既存の幼稚園補助のない1、2歳児の受入について事業費を補助する。併せて、幼稚園型認定こども園から幼保連携型認定こども園へ移行するために必要な施設整備費に対する補助を行うことにより、地域の保育ニーズに対応する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>幼稚園型認定こども園（1園）の保育所機能部分に関する事業に要する経費を補助した。 対象事業延べ人数 82人 幼稚園型認定こども園から幼保連携型認定こども園へ移行するための施設整備に要する経費を補助し、（対象：1園 2,786千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>幼稚園型認定こども園の保育の質を確保するための支援ができた。 3歳未満児（特に0歳児）の入所希望の増可に対応できる体制の充実が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 安心こども基金特別対策事業保育所緊急整備事業補助金 1,857千円 安心こども基金特別対策事業認定こども園事業費補助金 3,505千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する							
事業名	病児保育事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,070	9,069					4,481		1,728	2,860		
事業の目的											
子育て支援の一環として、未就学児童で保育所等に通園している子どもが病気になった場合に、親が仕事を休むことなく子どもをあずけることが出来る施設（愛称：きらきら園）を厚生病院地域医療連携棟内に設置し、子育て家庭への支援を行う。定住自立圏で実施。保育事業は委託。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>未就学児童で保育所等に通園している子どもが病気になった場合、親が仕事を休むことなく子どもを預けることができる保育サービスを提供した。</p> <p>利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 318人（うち無料世帯 40人） うち倉吉市 220人（うち無料世帯 30人）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>子育て家庭の仕事と子育ての両立支援の充実が図られた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 保育対策等促進事業費補助金 4,481千円 【その他】 病児保育事業負担金 1,728千円（定住自立圏の事業利用按分等による）</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する							
事業名	山守保育園解体事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
20,149	0								0		
事業の目的											
平成25年11月5日に関金保育園と統合した旧山守保育園の園舎は、耐震診断の結果、耐震性が脆弱（Is値：0.12）であることが判明し、また昭和50年の建築で築後38年が経過して老朽化が進んでいることから、園舎を解体撤去するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
26年度繰越額 19,917千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童館運営（公立7事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	3	児童館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
61,643	58,269							15	58,254		
事業の目的											
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 各種行事等の諸活動を通じて児童に健全な遊びを提供し、集団的・個別的に指導を行った。</p> <p>中央児童館 決算額 7,007千円 延利用者数； 7,572人</p> <p>小鴨児童センター 決算額 9,011千円 延利用者数；13,466人</p> <p>高城児童センター 決算額 9,085千円 延利用者数； 7,375人</p> <p>上米積児童センター 決算額 9,382千円 延利用者数； 4,208人</p> <p>福吉児童センター 決算額 9,650千円 延利用者数； 6,195人</p> <p>上井児童センター 決算額 9,799千円 延利用者数；14,841人</p> <p>関金児童館 決算額 7,709千円 延利用者数； 8,429人</p> <p>【事業の成果】 対象児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけつことに資することができた。あわせて、施設の適切な保安全管理を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】児童健全育成推進財団負担金（民間児童センター） 15千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	母子福祉事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	母子福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,286	4,980				3,028	400			1,552		
事業の目的											
母子及び寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭・寡婦家庭の生活基盤の安定と向上を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援等を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 離婚相談や家庭内の問題等に係る相談が増加する中で、相談者のよりよい自己決定ができるよう、助言及び各種制度等の情報提供等を行った。 母子自立支援員（非常勤嘱託職員）を1名配置。相談実人員169人（延433件）。 ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 小学校入学41人、中学校入学58人に支給 母子・寡婦福祉資金の貸付相談 母子 7世帯 母子家庭自立支援教育訓練給付金 2人 母子家庭高等技能訓練促進費等給付金（高等技能訓練促進費2人、入学支援修了一時金2人） <p>【事業の成果】</p> <p>相談を通して、各家庭の課題を把握するとともに、ひとり親家庭の生活安定に向けた各種支援制度につなげることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 母子家庭自立支援給付金事業補助金 3,028千円</p> <p>【県】 子育て応援市町村交付金 400千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	児童集会所管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	児童福祉施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
886	794							67	727		
事業の目的											
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所（北谷、中田）の適切な管理、運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>児童集会所（2ヶ所）を維持管理するとともに、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童を対象に、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える場所として活用を図った。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>施設の適切な管理運営を図るとともに、児童の豊かな情操と健全な心身の育成に寄与することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 上小鴨児童クラブ施設利用料 67千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	家庭児童相談室運営										
会計・予算科目	会 計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	6	家庭児童相談室費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,000	2,556				68	668		16	1,804		
事業の目的											
<p>家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、各種関係機関と連携する中で、相談業務をはじめとして、乳幼児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問を行うもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談員（非常勤嘱託職員）を1名配置 児童相談：実人員47人（児童数） ・子育て支援短期利用事業：ショートステイ利用 11人（延242回）、トワイライトステイ利用 2人（延6回） ・乳児家庭全戸訪問事業 訪問家庭数408件 ・養育支援訪問事業 訪問家庭数 4件（52回） ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議 1回、実務者会議 3回、個別支援会議85回（43ケース） <p>【事業の成果】</p> <p>訪問・相談事業や児童に係る各種関係機関等との連携により、保護又は支援の必要な児童や保護者、妊婦等を把握する中で、改善に向けた環境調整を行うとともに、各種支援機関や制度等へつなぐことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金（児童虐待防止対策支援事業） 68千円</p> <p>【県】 安心子ども基金（市町村子育て支援事業補助金） 664千円</p> <p>子どもを守るネットワーク等調査委託金 4千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	きらり子育て家庭支援事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会 計	一般	款	5	労働費	項	2	労働諸費	目	1	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,301	2,125					2,125			0		
事業の目的											
<p>東日本大震災等の影響による失業者もしくは平成23年3月11日以降に離職した失業者に対する短期の雇用、就業機会を創出・提供し、地域のニーズに応じた人材育成を行う。</p> <p>乳幼児をもつ家庭が、いきいきとして子育てができるための支援を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談員（臨時職員） 1名の雇用 ・子育て教室、親子通所指導教室、子育て相談等を実施し、これらの事業の企画・運営に携わる保育士等の専門スタッフを雇用した。 <p>【事業の成果】</p> <p>事業を通して、子育ての孤立化を防ぐとともに、初めて子育てをする家庭、発達が気になる等の特徴のある子どもを養育している家庭等の支援、児童の発達支援を行うことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 2,125千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】8 仕事と子育てが両立でき、子供を持つことを社会全体で応援する							
事業名	上小鴨保育園耐震改修事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	3	建築指導費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
61,354	53,877				6,356		12,700		34,821		
事業の目的											
<p>上小鴨保育園は、平成24年度に実施した耐震診断の結果、耐震性が脆弱であることが判明し、また老朽化が進み施設面で保育ニーズに十分対応できない状況であるため、耐震補強及び大規模改修工事を行い、安全で質の高い保育サービスを提供できるようにするもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 本事業は国の平成24年度補正予算に伴うものであり、事業費の全額を平成25年度に繰越して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計委託業務 3,276千円（うち耐震補強：1,160千円、大規模改修：2,116千円） ・監理委託業務 1,344千円（うち耐震補強：476千円、大規模改修：868千円） ・工事請負費 49,257千円（うち耐震補強：17,437千円、大規模改修：31,820千円） <p>【事業の成果】 本事業の実施により、安全な保育環境と保育ニーズに対応できる施設環境の整備を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 社会資本総合整備交付金 住宅・建築物安全ストック形成事業) 6,356千円</p> <p>【地方債】 住宅・建築物安全ストック形成交付金事業債 12,700千円</p>											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	国民健康保険特別会計繰出							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
350,775	308,969		19,338	148,867			140,764	
事業の目的								
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分 1人当たり平均保険料収納額×保険料減額世帯に属する一般被保険者×一定割合に相当する額を繰り出す。(※一定割合 7割軽減世帯12% 5割軽減世帯6%) ・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定分 224,274千円 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 9,500千円 ・出産育児一時金分 15,660千円 ・生きがい健康づくり事業分 204千円 ・財政安定化支援事業分 59,331千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国庫】 保険者支援負担金 19,338千円</p> <p>【県】 保険者支援負担金 9,669千円</p> <p>保険基盤安定負担金 139,198千円</p>								

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	高齢者医療一般							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
718,812	714,505			98,854		8,845	606,806	
事業の目的								
<p>後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。 								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療療養給付費負担金 551,358千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 25,140千円 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 138,007千円 (保険基盤安定分 131,806千円・事務費分 6,201千円) 								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 保険基盤安定負担金 98,854千円</p> <p>【その他】 後期高齢者医療給付費負担金返還金 8,845千円</p>								

担当課	医療保険課		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	特別医療助成										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	特別医療助成費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
298,468	290,162					130,175		24,925	135,062		
事業の目的											
身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・中学校卒業までの小児・ひとり親家庭の児童及びその養育者・特定疾病患者について、健康の保持及び生活の安定を図るために、医療費受給者の療養又は医療に要する費用を助成する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 特別医療扶助費助成状況											
区 分			資格者数	給付件数	助成額						
身体障がい（1・2級）			895人	22,619件	124,302,678円						
知的障がい（重度）			164人	4,299件	9,957,359円						
精神障がい（重度）			42人	858件	6,303,943円						
小児（中学校卒業まで）			5,742人	72,450件	113,412,960円						
ひとり親家庭			1,054人	10,023件	20,968,846円						
特定疾病			31人	165件	797,907円						
身障（3・4級）（単市）			35人	290件	1,427,859円						
知的（重度以外）（単市）			75人	514件	1,320,945円						
精神（重度以外）（単市）			124人	1,046件	1,594,030円						
小学生（単市）			0人	28件	73,540円						
合計			8,162人	112,292件	280,160,067円						
（※過年度分）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 特別医療費補助金 125,394千円 特別医療事務費補助金 4,781千円											
【その他】 特別医療費賦課給付 24,925千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
59,357	54,542							4,352	50,190		
事業の目的											
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>伯耆しあわせの郷管理運営事業</p> <p>施設の指定管理料 50,500千円</p> <p>消防設備の取り換え 3,938千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の旭ビル㈱に対して指定管理料の支払いを行い、その都度協議しながら施設管理を行った。</p> <p>平成25年7月の落雷で消防設備（自動火災報知器具及び非常警報器具）が破損したため、器具の取り換えにより、早期復旧を図り適正な施設管理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】建物共済災害共済金 3,938千円</p> <p>バス売却収入 290千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	老人福祉一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
700,238	656,753					25,074		680	630,999		
事業の目的											
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績及び成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急通報システム事業 緊急通報センター2箇所 端末機262台 4,065千円 軽度生活援助事業 延1,070時間 実人員124人 824千円 生活管理指導員派遣事業 延510回 実人員34人 1,061千円 生活管理指導短期宿泊事業 延229日 実人員17人 872千円 ケアハウス・デイサービスセンター利子補助事業 ケアハウス2施設 デイサービスセンター1施設 386千円 介護基盤緊急整備事業費補助金 1施設 3,474千円 小規模施設等のスプリンクラー整備等の経費を一部補助 施設開設支援事業費補助金 2施設 21,600千円 施設開設時から安定した質の高いサービスを提供するため開設準備の体制を支援 はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業 利用者延257人 対象者67人 257千円 老人福祉電話事業（援護を要する一人暮らし高齢者等を対象に、基本料金を市が負担） 対象者17人 316千円 介護保険事業特別会計へ繰出 620,865千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 施設開設準備経費助成特別対策事業費補助金 21,600千円</p> <p>介護基盤緊急整備費補助金 3,474千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	措置										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
138,356	133,174							27,946	105,228		
事業の目的											
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>養護老人ホーム入所措置事業 133,174千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母来寮 19人(年度末の倉吉市入所者数、定員は130人) ・シルバー倉吉 47人(年度末の倉吉市入所者数、定員は50人) <p>【事業の成果】</p> <p>入所者の支援等について2か所の社会福祉法人に委託し、家庭環境や経済的理由により養護老人ホームへの入所措置が必要な高齢者の入所を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】被措置者等費用負担金 27,946千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	在宅福祉（間接補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,891	3,735					2,564			1,171		
事業の目的											
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>老人クラブ補助事業 58クラブ・1連合会 3,735千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>老人クラブの活動に対して補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくりを推進した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】在宅福祉事業費補助金 2,489千円</p> <p>介護保険利用者負担軽減事業費補助金 75千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	敬老会及び敬老の日記念										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
16,015	14,204								14,204		
事業の目的											
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 敬老の日記念事業 対象者 100歳以上57人、新100歳23人、最高齢者107歳 141千円 敬老会事業 対象者 75歳以上8,256人 14,063千円</p> <p>【事業の成果】 敬老の日を記念して、100歳以上の高齢者の長寿をお祝いました。 75歳以上の高齢者を対象に、13地区の自治公民館協議会と共催で敬老会を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	シルバー人材センター補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10,455	10,455								10,455		
事業の目的											
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 シルバー人材センター補助事業 10,375千円 （国庫補助金相当額に市独自部分を上乗せして補助） 県シルバー人材センター連合会負担金 30千円 全国シルバー人材センター事業協会負担金 50千円</p> <p>【事業の成果】 シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	老人憩の家管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,975	1,755								1,755		
事業の目的											
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 老人憩の家管理事業 1,755千円 市直営の5か所の老人憩の家（福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷）の管理委託料・光熱水費・修繕費等を負担し、適切に維持管理を行った。</p> <p>【事業の成果】 地域の高齢者に対してレクリエーション等の場を提供することで、心身の健康の増進を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	在宅福祉（単県補助）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,899	1,589								1,589		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 高齢者居住環境整備事業 対象者4人 1,589千円 介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援。</p> <p>【事業の成果】 高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、対象者が行う住環境の整備を支援した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,200	8,200							228	7,972		
事業の目的											
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 高齢者生活福祉センター管理運営事業 施設の指定管理料 8,200千円</p> <p>【事業の成果】 指定管理委託先の(社福)倉吉市社会福祉協議会に対して、指定管理料の支払いを滞りなく行うとともに、施設管理を適切に行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】行政財産使用料 228千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	認知症地域支援施策推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,348	5,713				5,713				0		
事業の目的											
認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域ぐるみで認知症の本人と家族を支援し見守る体制を構築する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 認知症地域支援施策推進事業 地域における認知症支援 5,713千円 ・認知症地域支援推進員 2人配置 ・認知症予防教室 5か所60回 参加実人数92人 ・絵本教室 2小学校 児童51人</p> <p>【事業の成果】 認知症地域支援推進員や各地域包括支援センターと連携しながら、認知症予防教室や地域の学習会等で認知症を正しく理解し、地域で支え見守る意識を醸成する機会を増やすことができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 認知症地域支援施策推進事業費補助金 5,713千円											

担当課	長寿社会課		施策	39 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）										
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,461	1,254								1,254		
事業の目的											
<p>タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 認知症にかかる支援体制整備事業(定住自立圏) 1,254千円 ・認知症診断システム（認知症クリティカルパス）事業の運用 ・タッチパネル整備活用事業 タッチパネルによる簡易検査を行った人数 833人 ・中部成年後見支援センター運営事業 成年後見受任実績17人</p> <p>【事業の成果】 ・医療機関同士、また医療機関と介護関係機関等が、平成25年10月から運用開始となっている「認知症クリティカルパス」を通じて、サービスの利用や認知症に関する情報を共有し適切な支援を行った。 ・認知症の簡易検査を行い、認知症が疑われる場合は専門医の受診に繋げた。 ・平成25年4月から、1市4町で中部成年後見ネットワーク倉吉に「中部成年後見支援センター」の運営を委託し、委託先の「中部成年後見支援センター」は、成年後見制度の相談・情報提供・啓発、成年後見に関わる行政機関や関係団体との連絡調整を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	保健衛生一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
19,052	16,531			0	0	0	0	16,531			
事業の目的											
<p>救急医療体制を確保する。 子どもを産み育てたいという希望をもちながらも不妊に悩む夫婦に対し、治療にかかる経済的負担を軽減することを目的に不妊治療費を支援するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>中部地区の救急医療体制を確保することができた。 ・鳥取中部ふるさと広域連合負担金 1,173千円 中部歯科医師会口腔衛生センターの協力を得ることで、歯科保健事業の推進が図られた。 ・中部口腔衛生センター運営補助金 1,426千円 不妊治療・不育治療費の一部助成を行う事で、その治療費に係る経済的負担の軽減が図られた。 ・特定不妊治療費助成 40件 ・人工受精助成 11件 ・不育症治療費助成 1件</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	1歳6か月児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,633	1,314			0	0	0	0	1,314			
事業の目的											
<p>子どもの健康問題の早期発見や心と体の成長を確認するとともに、保護者の育児不安への対応等の育児支援を実施し、子どもの健やかな成長発達を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>検診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。 ①1歳6か月健康診査 ・回数 24回 ・受診者 414人（受診率 99.7%） ②すこやか健康診査 ・回数 12回 ・受診者 延50人</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	矢櫃保健指導所										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,707	5,455				0	1,123	0	0	4,332		
事業の目的											
へき地保健指導所運営事業に基づき、関金町矢櫃に保健指導所を設置し、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進に努める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
保健指導所運営事業により、保健指導等を行い住民の健康増進がなされた。 ①健康相談 23回 146人 ②家庭訪問 5人 ③健康教育 2回 31人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県へき地保健指導所運営事業補助金 1,123千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	妊産婦新生児訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
556	238				0	100	0	0	138		
事業の目的											
母子保健法第11条及び第17条に基づき、妊産婦、新生児、乳幼児等を対象として、家庭訪問し健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
保健師または助産師、母子保健推進員が妊産婦、新生児、乳幼児等の家庭を訪問し、母子の健康状態の確認、育児の指導・助言、相談に応じた訪問指導により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行った。 ・妊婦 延 25人 ・産婦 延467人 ・母支援 延 2人 ・新生児 延 14人 ・未熟児 延 21人 ・乳児 延450人 ・幼児 延 26人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】安心こども基金特別対策事業費補助金 100千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	6か月児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
763	748				0	0	0	0	748		
事業の目的											
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健診を実施し、乳児の健やかな発育発達を目的として、異常の早期発見と発達確認、育児指導を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>検診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数 24回 ・受診者数 388人（受診率 97.9%） <p>保健師または助産師が、妊娠届を受理し、母子健康手帳の交付を行うなど、妊産婦・乳幼児の保健指導を実施した。</p> <p>①母子保健相談室の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届 387人 ・保健指導 妊産婦 412人 乳幼児 5人 <p>②育児相談 乳児 延89人 幼児 延72人</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	5歳児発達相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
203	142				0	0	0	0	142		
事業の目的											
就学後の集団生活が円滑に送れるように支援するとともに、あわせて保護者の子育てに関する相談への助言を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>発達相談が必要と思われる5歳児とその保護者を対象に、脳神経小児科医師による個別相談を実施した。相談者の選定については、保護者からのアンケートと集団生活の場である保育園・幼稚園からのアンケートを参考とした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数 5回 ・人数 40人 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	3歳児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,493	3,303				0	0	0	0	3,303		
事業の目的											
<p>母子保健法第12条に基づき3歳児に対し健診を実施し、視聴覚や社会的発達（対人関係等）の障がいや早期発見することにより適切な支援につなげる。また、健康の保持増進と育児支援を目的にむし歯の予防、栄養、生活習慣、育児等の指導を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>検診により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数 24回 ・受診者 379人（受診率 98.4%） <p>乳幼児期における歯科保健指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フッ素塗布 72回 延889人 ・歯科保健指導 保育園・幼稚園等 延1,728人 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
44,300	38,634				0	841	0	0	37,793		
事業の目的											
<p>母子保健法第13条に基づき、妊娠中毒症や心身障がい等の異常を早期に発見し、早期に適切な援助を講じ妊婦および乳児の健康の保持増進を図るため、医療機関に委託し、妊婦・乳児の健康診査を実施する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>各種健診により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診 延 5,219人 ・多胎妊婦健康診査 1人 ・妊婦歯科検診 130人 ・県外での妊婦健診の費用助成 延82回分 ・乳児健康診査(3～4ヶ月) 397人 ・乳児健康診査(9～10ヶ月) 332人 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】妊婦健康診査費助成事業補助金 841千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	母子栄養管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,536	3,131				0	133	0	0	2,998		
事業の目的											
「倉吉いきいき・食育推進計画」に基づき嘱託栄養士を雇用し、妊産婦及び乳幼児の正しい食生活の普及を図る。また、子育ての不安を軽減し子どもの成長に合わせた子育てを支援するため、教室や相談事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
「倉吉いきいき・食育推進計画」に基づき、妊婦及び乳幼児期から食生活や子育ての助言を行い、生涯を通しての心身の保持増進・生活習慣病の予防を図った。 ①離乳食講習会 ・前期 6回 108人 ・後期 6回 57人 ②いのちの教育を小学校において実施 ・13校 382人 ③にこにこ教室 ・12回 延89人 ④両親学級(えっぐクラブ) ・6回 妊婦60人・夫44人・夫婦43組・妊婦の母1人 ⑤育児教室 ・6回 延69人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】子育て応援市町村交付金 133千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	保健センター運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,322	8,478				0	0	0	0	8,478		
事業の目的											
市民の健康保持、増進を図るため、乳幼児健診、がん検診、保健指導及び健康教育事業等、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
健康事業の拠点となる保健センターの維持管理を行った。 ・保健センター維持管理負担金 4,207千円 ・健康管理システム保守管理手数料 1,018千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	未熟児養育医療										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,134	1,369				574	287	0	251	257		
事業の目的											
<p>身体の発育が未熟のまま生まれたため病院又は診療所入院することを必要とする未熟児に対し、必要な医療の給付を行うとともに、保健師等が家庭訪問を行い、健康状態の確認、保健指導を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>①未熟児養育医療 ・申請 12件 ・医療費助成 11件 ②訪問指導 ・未熟児 延21人（再掲）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 未熟児等養育医療費負担金 574千円 【県】 未熟児等養育医療費負担金 287千円 【その他】 未熟児養育医療費個人負担金 251千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	感染症予防										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	感染症予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
87	27				0	0	0	0	27		
事業の目的											
<p>各種感染症の予防のために必要な消毒等を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>感染症予防のため、大雨による家屋浸水時の防疫作業を行った。 ・消毒件数 2件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	予防接種一般										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,005	2,365				0	0	0	875	1,490		
事業の目的											
<p>定期予防接種の実施 定期の予防接種を積極的に接種勧奨するため、個別通知、チラシ等で周知を図る。 任意予防接種の費用助成 予防接種で予防できる疾患について、接種費用の助成を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>各種予防接種の実施にあたり、個別通知、啓発活動により周知を行った。</p> <p>※ 各種予防接種の実施状況は、「4・1・3・4 個別予防接種」に記載</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 寄附金（ふるさと納税） 30千円 鳥取県後期高齢者医療制度特別対策補助金（長寿・健康増進事業） 845千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																																																																															
事業名	個別予防接種																																																																																		
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費																																																																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																																																																										
114,799	114,799				0	0	0	0	114,799																																																																										
事業の目的																																																																																			
<p>各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防する。</p>																																																																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																																																			
<p>各種予防接種の実施に伴う委託料及び助成金の支払いを行った。</p> <p>①定期予防接種</p> <table border="0"> <tr> <td>・麻しん・風しん</td> <td>762人</td> <td>・日本脳炎</td> <td>1,534人</td> <td>・4種混合</td> <td>1,241人</td> <td>・3種混合</td> <td>410人</td> </tr> <tr> <td>・2種混合</td> <td>266人</td> <td>・BCG</td> <td>328人</td> <td>・ヒブ</td> <td>1,777人</td> <td>・不活化ポリオ</td> <td>341人</td> </tr> <tr> <td>・小児用肺炎球菌</td> <td>1,806人</td> <td>・子宮頸がん</td> <td>152人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>②任意予防接種助成事業</p> <table border="0"> <tr> <td>・高齢者用肺炎球菌</td> <td>243人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水痘</td> <td>345人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・おたふくかぜ</td> <td>347人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インフルエンザ(高齢者)</td> <td></td> <td>8,700人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インフルエンザ(乳幼児)</td> <td></td> <td>2,692人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インフルエンザ(障がい児・者)</td> <td></td> <td>225人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>												・麻しん・風しん	762人	・日本脳炎	1,534人	・4種混合	1,241人	・3種混合	410人	・2種混合	266人	・BCG	328人	・ヒブ	1,777人	・不活化ポリオ	341人	・小児用肺炎球菌	1,806人	・子宮頸がん	152人					・高齢者用肺炎球菌	243人							・水痘	345人							・おたふくかぜ	347人							・インフルエンザ(高齢者)		8,700人						・インフルエンザ(乳幼児)		2,692人						・インフルエンザ(障がい児・者)		225人					
・麻しん・風しん	762人	・日本脳炎	1,534人	・4種混合	1,241人	・3種混合	410人																																																																												
・2種混合	266人	・BCG	328人	・ヒブ	1,777人	・不活化ポリオ	341人																																																																												
・小児用肺炎球菌	1,806人	・子宮頸がん	152人																																																																																
・高齢者用肺炎球菌	243人																																																																																		
・水痘	345人																																																																																		
・おたふくかぜ	347人																																																																																		
・インフルエンザ(高齢者)		8,700人																																																																																	
・インフルエンザ(乳幼児)		2,692人																																																																																	
・インフルエンザ(障がい児・者)		225人																																																																																	
主な特定財源（名称、金額 等）																																																																																			

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	ワクチン接種緊急促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
11,239	95				0	0	0	0	95		
事業の目的											
子宮頸がんの予防、免疫が未発達の子どもが罹患しやすいといわれている細菌性髄膜炎を予防する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種について、平成25年度より定期予防接種として実施することとなった。</p> <p>予防接種事故賠償保険</p> <p>※ 「4・1・3・2 予防接種一般」「4・1・3・4 個別予防接種」にて支出。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	風しんワクチン接種費緊急助成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,634	1,408				0	527	0	0	881		
事業の目的											
生まれてくる子どもを先天性風しん症候群から守るための対策として、風しんワクチン接種への助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>風しんワクチン接種を希望する者に、予防接種の費用の一部を助成することにより、予防接種の推進を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 接種対象者 19才以上50才未満の女性 妊娠している女性の配偶者 接種者数 243人 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】風しんワクチン接種費緊急助成事業費補助金 527千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	がん検診										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
61,518	61,411				2,095	484	0	546	58,286		
事業の目的											
倉吉市の死因の第1位はがんであり、がん検診を実施することにより、がんの早期発見及び死亡者数を減少させることを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>検診によってがんの早期発見による死亡者数や医療費の減少、また、訪問・相談・健康教育等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進がなされた。受診者も昨年より増加した。</p> <p>①がん検診受診者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診 受診者数 2,886人 ・大腸がん検診 受診者数 3,154人 ・乳がん検診 受診者数 1,324人 ・肺がん検診 受診者数 3,015人 ・子宮がん検診 受診者数 2,210人 ・前立腺がん検診 受診者数 970人 <p>②健康手帳交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付件数 455人 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 がん検診推進事業費補助金 2,095千円</p> <p>【県】 鳥取県鳥取県健康増進事業費補助金 50千円 休日がん検診実施支援費補助金 373千円 大腸がん検診特別推進事業補助金 61千円</p> <p>【その他】 がん検診自己負担金 546千円</p>											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	健康教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,171	797				0	284	0	0	513		
事業の目的											
生活習慣病その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らがつく」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>健康教育等を通じて、健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育開催回数 178回 ・参加者 3,612人 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県健康増進事業費補助金 284千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
440	368				0	97	0	0	271		
事業の目的											
健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
個別に行う健康相談等により、必要な助言や指導を行い、健康の保持増進がなされた。 ①健康相談（総合） ・回数 48回 ・参加延人数 1,064人 ②健康相談（重点） ・開催回数 16回 ・参加延人数 40人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 97千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康診査										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,215	2,707				0	1,392	0	0	1,315		
事業の目的											
倉吉市では、がんに次いで脳卒中や心疾患など循環器疾患により死亡する割合が高いことから、これら循環器疾患を早期に発見し、生活習慣の改善や適切な治療につなげることにより、生活習慣病、特にメタボリックシンドロームの予防を図ることを目的とする。 高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう、歯の喪失を予防することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
健康診査によって循環器疾患を早期発見でき、生活習慣病の予防が図る事ができ、健康の保持増進がなされた。 歯周疾患検診については25年度から実施し歯の喪失予防を図る事ができた。 肝炎ウイルス検査については、受診者数が昨年より増加した。 ①歯周疾患検診 ・受診者数 222人 ②一般健診 ・受診者数 102人 ③肝炎ウイルス検査 ・受診者数 523人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 1,392千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	訪問指導										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
448	381				0	34	0	0	347		
事業の目的											
保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行い、健康の保持増進を図ることを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
保健指導が必要と認められる人及びその家族に対して、保健師・栄養士等による訪問指導等を行うことにより、必要な保健指導等を行い、健康の保持増進がなされた。 ・訪問延人数 102人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県健康増進事業費補助金 34千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	こころの健康づくり事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,215	813				0	813	0	0	0		
事業の目的											
こころの健康に関する正しい知識を普及し、自死を未然に防止するために、関係機関と連携し、自死対策を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
こころの健康に関する相談支援体制の充実や、正しい知識の普及を行うことにより、「こころの健康づくり事業」の推進を図ることができた。 ①うつ病・睡眠に関するリーフレットの全戸配布（9月・3月） ②啓発グッズの作成・配布 ③こころの健康づくり講演会 ・開催回数 11回 ・参加延人数 334人 ④ゲートキーパー研修会 ・開催回数 5回 ・参加延人数 238人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県市町村自殺対策緊急強化交付金 813千円											

担当課	保健センター		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	予防接種一般（重点分野緊急雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,985	3,849				0	3,849	0	0	0		
事業の目的											
<p>予防接種に関する資料の作成や印刷・発送等を行うために、臨時職員を雇用して対応する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>臨時職員を雇用し、予防接種に関する資料の作成や印刷・発送等を行うことにより、住民への周知がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員雇用 2人 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 3,849千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	ふるさと農村活性化基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
12	12			0	0	0	12	0			
事業の目的											
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備に必要な資材の提供等に必要な経費として支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 積立金決算額 12千円 25年度末基金残高 17,912千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 12千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	直接支払制度対象地域拡大事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,993	1,948			0	0	0	0	1,948			
事業の目的											
中山間地域等直接支払制度にかかる市基本方針の変更による、対象農地の基礎データ収集・状況調査の事務補助											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> 臨時職員 1名雇用 社会保険料 247千円 事務賃金 1,701千円											
<p>【事業の成果】</p> 中山間地域等直接支払制度の第3期対策（H22-26）において、52集落協定による農地維持が図られている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	「人・農地プラン」検討・作成事業（震災等緊急雇用対応事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
665	626			0	0	0	0	626			
事業の目的											
「人・農地プラン」の適宜変更に際し、新規就農者、集落営農、法人、農地集積情報を的確に把握し、プランの醸成を行う事務補助											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 臨時職員 1名雇用（3ヶ月分） 社会保険料 77千円 事務賃金 549千円</p> <p>【事業の成果】 「人・農地プラン」の変更を平成25年9月及び平成26年3月に行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地等確認・処理事業事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,993	1,829			0	0	0	0	1,829			
事業の目的											
経営所得安定対策の実施にあたり、基礎となるデータ集積・処理作業を的確に行うための事務補助											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 臨時職員 1名雇用 社会保険料 251千円 事務賃金 1,578千円</p> <p>【事業の成果】 経営所得安定対策にかかる倉吉市農業再生協議会の活動をサポートし、農地情報等の基礎的データの収集、処理作業を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農林行政対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,440	914			0	0	0	101	813			
事業の目的											
農林水産業振興にかかる総務経費及び倉吉市農林振興協議会の開催、倉吉地区農業士会の負担金											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 農業振興関係事務の経常経費ほか 旅費 31千円（IJU相談会＜大阪＞：相談件数13件） 倉吉地区農業士会負担金（事務局：農業改良普及所） 63千円 農業経営対策事業事務費負担金（交付先：倉吉市農業再生協議会） 30千円</p> <p>【事業の成果】 農業振興関係の事務の円滑な実施</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業費寄附金（ふるさと納税） 100千円											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	久米農村広場維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
522	522			0	0	0	0	522			
事業の目的											
久米農村広場の維持管理を指定管理者（北谷地区自治公民館協議会）に委託し、広場を適正かつ円滑に管理するもの。 また、老朽化したベンチ・テーブルの取替えの実施											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 利用回数 延82回 利用者数 延4,195人 久米農村広場指定管理料 148千円 ベンチ・テーブル購入 357千円</p> <p>【事業の成果】 農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農村環境改善センター管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
6,501	6,477			0	0	0	982	5,495			
事業の目的											
農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図ることを目的に建設された農村環境改善センターの管理運営を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業実績】</p> <p>利用回数 延978回 利用者数 延21,548人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化の向上を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】施設使用料 895千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	特定野菜等価格安定対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
799	53			0	0	0	0	53			
事業の目的											
<p>県が指定した対象産地が対象市場群に計画出荷したものに対して補償基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付する。</p> <p>ブランド野菜価格安定対策事業の資金造成負担割合 【県：50%、市町村15%、全農とっとり10%、農協25%】</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>対象野菜：春ねぎ（4-6月出荷） 価格差補給交付金交付額350,693円の15%にあたる52,603円を交付 ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 53千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>対象となるブランド野菜は、春ねぎ（4-6月）、夏秋きゅうり（7-9月）、夏秋きゅうり（10-11月）であるが、そのうち、補償基準を下回ったものは、春ねぎ（4-6月）のみ。 生産者へ価格差補給金を交付したことにより経営に及ぼす影響の緩和を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	健康農園維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
819	522			0	0	0	502	20			
事業の目的											
野菜や花き等を栽培して自然とふれあうとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2カ所設置し、運営と維持管理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 土地借上料 378千円 関金健康農園管理委託料 72千円 郵便料 32千円 関金健康農園休憩所光熱水費 33千円 区画分け用杭等消耗品 7千円 倉吉健康農園 111圃場利用/161圃場 利用率69% 関金健康農園 24圃場利用/ 33圃場 利用率73%											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】健康農園入園料 502千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	担い手規模拡大促進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
17,125	17,053			0	0	0	286	16,767			
事業の目的											
農業の担い手である認定農業者が経営規模の拡大をする際、農業者負担を軽減することにより、経営の改善及び強化を図ることを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 認定農業者が農振農用地区域内の農用地について、3年以上の賃借権設定を行った場合、10aあたり8,000円を交付した。 交付先 79経営体 （交付対象面積：213.2ha） 補助金額計 17,053千円 【事業の成果】 規模拡大を志向する認定農業者への交付により、農業経営の安定化に寄与。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】補助金返還金 286千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業経営基盤強化資金利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
386	234			0	117	0	0	117			
事業の目的											
認定農業者が効率的・安定的な経営を目指し、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合、農業経営基盤強化資金利子補助金交付要綱に定める率で県市義務補助分の利子補助を行い、農家の利子負担を軽減して経営安定を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 利子補助 15件 234千円</p> <p>【事業の成果】 農業経営基盤強化資金を借りた農業者の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農業経営基盤強化資金利子補助金 117千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	果樹等経営安定資金利子補助										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
48	47			0	0	0	0	47			
事業の目的											
果樹農家の経営安定資金借入に係る J A鳥取中央の利子補助負担額に対し、1/3の助成を行う。 【利子補給割合】 県1/3 市1/3 実施主体1/3											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 利子補助 23件 47千円</p> <p>【事業の成果】 災害・価格低落等により経営安定資金を借りた果樹農家の利子負担を軽減することにより、農家の経営安定を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地を守る直接支払										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
103,204	101,165			0	72,133	0	0	29,032			
事業の目的											
平成22年度から平成26年度までの5年間にわたり耕作放棄地を出さないことを約束すること（協定の締結）を条件に、農地の生産条件、耕作面積に応じた交付金を交付。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 52協定 6,397,240㎡ 交付金100,340千円</p> <p>【事業の成果】 中山間地の農業生産活動の支援や水路・農道の維持管理など耕作放棄防止を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 農地を守る直接支払事業費交付金 71,308千円 推進交付金 825千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	地産地消推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,070	792			0	0	0	0	792			
事業の目的											
<p>地元でとれた食材を地元で消費する取組を推進活動。 各地産地消関係協議会の開催及び協議会の活動を支援。 食のみやこフェスティバル【県フェスタ・中部】の費用負担。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 第3回中部発！食のみやこフェスティバル負担金 782千円 食のみやこ鳥取県フェスタ出展負担金（1団体） 10千円</p> <p>【事業の成果】 H25.6.29～6.30に「第3回中部発！食のみやこフェスティバル」が大御堂廃寺跡をメイン会場に開催され、2日間で延23,000人の来場者があった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	特産品生産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,117	865			0	0	0	0	865			
事業の目的											
特産品である梨の生産振興及び栽培農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担額の20%の任意助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 果樹共済掛金負担 172件</p> <p>【事業の成果】 本市の特産品である梨の生産振興及び生産農家の経営安定を目的とし、果樹共済掛金の農家負担額の20%任意助成を行い、生産農家の支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める																
事業名	担い手経営展開支援リース事業																			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費									
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源												
526	526			0	0	0	0	526												
事業の目的																				
地域内の農地の集積を行う農業者及び集落営農による農地の有効活用や作業の共同化を図る営農組織に対し、必要な機械・施設のリース料の一部（1/4）を助成する。																				
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																				
<p>【事業の実績】 農業用機械等リース料助成（2法人）</p> <table border="0"> <tr> <td>集落営農 農業法人A</td> <td>（助成期間平成21～27年度）</td> <td>321千円</td> </tr> <tr> <td>J A出資農業生産法人A</td> <td>（助成期間平成21～27年度）</td> <td>205千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>526千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】 農作業の共同化、農業用機械による効率的な農作業を図った。</p>												集落営農 農業法人A	（助成期間平成21～27年度）	321千円	J A出資農業生産法人A	（助成期間平成21～27年度）	205千円		合計	526千円
集落営農 農業法人A	（助成期間平成21～27年度）	321千円																		
J A出資農業生産法人A	（助成期間平成21～27年度）	205千円																		
	合計	526千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																				

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	梨産地活性化事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
16,196	13,317			0	11,087	0	0	2,230			
事業の目的											
梨新品種の導入、生産基盤の整備、戦略的な出荷販売を行うことにより、新たな鳥取梨ブランドの創出、鳥取県梨産地活性化ビジョンの実現化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 生産基盤対策 43.5a、育成促進対策 43.5a、防除用機械、防風施設 差額単価 92.698円/ケース・10kg 出荷量 58,074.8ケース・10kg</p> <p>【事業の成果】 梨産地活性化を目指し、関係機関が一体となりブランド化を目的とした県育成オリジナルブランド新品種の早期導入と生産基盤の整備を図るとともにPRや産地づくり運動の展開を図った。 二十世紀梨を旬の時期に出荷してブランド力を高めるとともに新品種とのリレー出荷体制を構築する取組を推進した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】次世代鳥取梨ブランド創出事業費補助金 9,293千円 鳥取二十世紀梨ブランドリバイバル事業費補助金 1,794千円</p>											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,633	2,426			0	0	0	1,476	950			
事業の目的											
倉吉水耕栽培施設の適正な維持管理を行うことのほか、従前の同和対策関連事業で整備した施設等にかかる維持管理について、適正に処理する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ・倉吉水耕栽培施設 修繕費 819千円/ 浄化槽管理関係手数料 103千円/ 電気保安業務委託料 262千円 ほか ・旧三明寺西共同作業所火事罹災にかかる撤去整地工事 939千円 ・第2フルーピア防除用導水管埋設にかかる土地借上料 7千円</p> <p>【事業の成果】 倉吉水耕栽培施設の適正な維持管理のほか、同和対策関連施設の適正な処置を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物総合損害共済災害共済金（旧三明寺西共同作業所） 788千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	家畜飼料特別支援資金利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
18	17			0	0	0	0	17			
事業の目的											
畜産農家の家畜飼料特別支援資金借入に係るJA鳥取中央の利子補助負担額に対し、1/3の任意助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 利子補助 1件 17千円</p> <p>【事業の成果】 家畜飼料特別資金に利子補給を行うJAへ助成をすることで、畜産農家の経営安定を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	就農条件整備事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
6,055	4,755			0	3,170	0	0	1,585			
事業の目的											
認定就農者等が就農及び就農時から5年以内（平成23年度以降就農の認定就農者等については3年以内）に新たに必要な機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 事業対象者：4認定就農者 ラジコン動噴一式 1台 249千円 ネギ管理機 1台 327千円 トラクタ 1台 1,524千円 ネギ皮剥き機 1台 173千円 育苗ハウス・ネギ収穫機・葉切り機 一式 2,034千円 ネギ移植機 1台 448千円</p> <p>【事業の成果】 認定就農者が新たに必要な機械及び施設を整備する際に補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 就農条件整備事業費補助金 3,170千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	就農応援交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
480	480			0	320	0	0	160			
事業の目的											
認定就農者に対して、就農後最大3年間就農初期に係る運転資金・基盤整備費等に活用できる交付金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 新規就農者 2名 480千円</p> <p>【事業の成果】 認定就農者へ交付金を交付することにより、就農初期の負担軽減と自立支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】 就農応援交付金 320千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	鳥獣被害総合対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
10,364	8,922			0	4,892	0	40	3,990			
事業の目的											
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、野生鳥獣による農林水産物等への被害を総合的に防止する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>【事業の実績】 侵入を防ぐ対策 電気柵 25基 17,223m 2,192千円 10基 4,710m 903千円 個体数を減らす対策 有害鳥獣の捕獲 3,726千円（2団体） 捕獲奨励金 2,061千円（イノシシ144頭、ヌートリア172頭、シカ13頭） 緊急捕獲対策 40千円（シカ5頭）</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】 鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 3,989千円 鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金 903千円 【その他】 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金 40千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
88	84			0	0	0	0	84			
事業の目的											
稲作農家の経営安定資金借入に係る J A鳥取中央の利子補助負担額に対し、1/3の任意助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 利子補助 25戸 84千円</p> <p>【事業の成果】 平成22年産米の価格下落の影響を受けた農家に対する資金の利子負担軽減を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	次世代につながる地域農業バックアップ事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
17,529	11,952			0	7,967	0	0	3,985			
事業の目的											
<p>集落組織の組織化、機械施設の整備及び経営の多角化を支援するとともに、組織の継続性を確保し、将来に向けても集落農地を維持できる体制作りを進めるため、組織の経営規模、形態等を踏まえた適切な生産体系を確立するために必要な農業機械及び附帯施設の導入に要する経費に対し補助を行なうことで、将来に向けて集落農地を維持できる体制づくりを進め、次世代への運営の継承を円滑に進める。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 対象：4農事組合法人 トラクター、代かきハロー、コンバイン 7,558千円 トラクター 3,000千円 田植機 1,119千円 パイプハウス格納庫 275千円</p> <p>【事業の成果】 集落営農組織の継続性を確保し、次世代への営農組織運営の継承を円滑に進めるため、機械施設整備等の支援を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】次世代につながる地域農業バックアップ事業費補助金 7,967千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	経営所得安定対策推進事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
6,668	5,584			0	5,584	0	0	0			
事業の目的											
<p>販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定としない生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する。</p> <p>新たな経営所得安定対策の円滑な実施を図るため、実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 倉吉市農業再生協議会に活動経費として、5,584千円を交付</p> <p>【事業の成果】 経営所得安定対策の実施により、生産調整目標面積1595.9ha(補正後)を達成した（達成率99.8%）。産地資金の単価設定等により、産地資金の有効な活用を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 経営所得安定対策推進事業費補助金 5,584千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	青年就農給付金事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
9,000	7,500			0	7,500	0	0	0			
事業の目的											
<p>経営が不安定な就農初期段階の所得確保を支援する「青年就農給付金」を給付し、農業内外の若者の就農意欲を喚起し、新規就農を促進させるとともに、その定着を図る。年間150万円を支給する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 新規就農者 6名 7,500千円 (4名×1,500千円 + 2名×750千円) 内2名は就農時期により、交付額が1/2となったもの。</p> <p>【事業の成果】 就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、青年の就農意欲喚起と定着を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 青年就農給付事業費補助金 7,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	耕作放棄地再生利用推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,250	1,852			0	0	0	0	1,852			
事業の目的											
市内耕作放棄地の早期解消を図るため、耕作放棄地を引き受けて再生作業及び施設等補完整備を行う農業者を支援する倉吉市農業再生協議会に対し、補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>「灘手地区」 4 圃場 404千円 「久米ヶ原地区」 3 圃場 1,448千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>耕作放棄地を再生利用する取組及びこれに附帯する施設等の整備を支援することにより、市内耕作放棄地の解消を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	人・農地問題解決推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
344	344			0	344	0	0	0			
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ●人・農地プラン作成事業（事務費） ●集落レベルでの話し合いに基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）を作成する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>人・農地プラン作成事業〔国10/10〕 344千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>人・農地プランの変更（平成25年9月及び平成26年3月）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農地集積総合推進事業費補助金 344千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	がんばる農家プラン事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
36,848	32,107			0	21,802	0	0	10,305			
事業の目的											
やる気のある農業者等が作成した、生産、流通等に関する計画（がんばる農家プラン）を県が認定し、プランの実現に必要な支援を県と市が行うことにより元気な農業者を育成するとともに地域農業の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ◆「倉吉西瓜ブランド化プラン」 パイプハウス46.53a 12,350千円 ◆「集落営農法人の農業機械整備による経営改善と地域農業の活性化プラン」 トラクター2台 畦塗機 ハイクリブーム 水稻コンバイン 10,490千円 ◆「高収益作物を導入し、経営の安定を図りたい」 パイプハウス12a 4,767千円 ◆「明高から荒廃農地をなくすんだ！地域よし！くらしよし」 農業用施設 水稻乾燥機 汎用乾燥機 粗選機 石抜機 選別機 荷受ホッパー 4,500千円											
【事業の成果】 意欲ある農業者等が作成した生産・流通等に関する計画（がんばる農家プラン）を県が認定し、プランの実現に必要な支援を県と市が行うことにより、元気な農業者を育成するとともに地域農業の振興を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 がんばる農家プラン事業費補助金 21,802千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	梨春期低温降雹被害対策支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,612	1,612			0	806	0	0	806			
事業の目的											
平成25年春期の低温により梨の生育が停滞して防除回数が増えていることに加えて、降雹・霰により幼果や葉が傷つく被害が発生していることから、緊急防除を行って病害虫の蔓延を防ぐ等、梨の生産安定と生産者の営農意欲及び梨ブランドの維持・向上を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 対象農家数 181戸 対象面積 6,199.5a 事業費 2,418千円（県1/3 市1/3 JA1/3）											
【事業の成果】 病害虫防除による病害虫の蔓延を防止し、梨生産農家の生産意欲向上と梨ブランド維持につなげた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業費補助金 806千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	畜産経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
246	175			0	0	0	0	175			
事業の目的											
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等による生産技術及び知識の普及啓発並びに家畜排せつ物の管理に関する技術の指導を行うとともに、肉用子牛生産者補給金の交付等により家畜等の価格の安定を図り、あわせて畜産物の消費及び流通の促進等を行うことにより、倉吉市の畜産振興に寄与する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
○報償金											
家畜の繁殖と飼養管理技術の改善を促し、畜産農家の生産意欲の向上を図るために開催される各共進会の出品者に対し、1頭あたり5千円を支払い。											
・中部畜産共進会出品報償金											
出品和牛11頭 × 5千円/1頭 = 55千円											
・鳥取県畜産共進会出品報償金											
出品牛(和牛11頭+乳牛6頭) × 5千円/1頭 = 85千円											
○県畜産推進機構負担金											
鳥取県畜産推進機構会費（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出）											
年度会費：35,200円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	畜産振興対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,714	1,532			0	0	0	0	1,532			
事業の目的											
本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【各事業メニューの実績】											
○優良子牛生産対策事業費補助金（市1/4）【対象畜産農家 22戸（337頭）】											
優良精液の導入に係る費用を助成。 250千円											
○肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金【対象：肉用種128頭・交雑種156頭・乳用種70頭】											
肉用牛枝肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てている額の生産者負担の10%を補助。 582千円											
○和牛子牛改良促進事業費補助金（市1/3）【対象頭数：9頭】											
牛の改良・増殖に必要な受精卵移植における採卵に要する経費を助成。 126千円											
○養豚経営安定対策事業費補助金【対象頭数：4,362頭】											
豚肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てている額の生産者負担の10%を補助。 291千円											
○養豚疾病予防対策事業費補助金【対象頭数：5,650頭】											
従来の豚サーコウイルスワクチンから新開発された豚マイコプラズマ・サーコウイルス混合ワクチンへの切り替えを推進するにあたり、価格の上昇が推進の弊害となるため、差額の一部を助成。 283千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	優良雌子牛購入資金貸付										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,610	0			0	0	0	0	0			
事業の目的											
繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【購入資金貸付にかかる申請なし】											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	優良乳用牛購入資金貸付										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
500	0			0	0	0	0	0			
事業の目的											
農業経営者に対して優良乳用雌牛の購入資金を貸付することにより、乳用雌牛の品質改良を促進し、酪農経営の発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【購入資金貸付にかかる申請なし】											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	土地改良										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
56,630	38,029			0	4,505	11,700	6,052	15,772			
事業の目的											
農業の保全・発展のために、農業用施設の適正な維持管理を目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
県営事業 事業費負担金 4件 19,273千円 H26年度繰越金 4件 18,161千円 土地改良事業費負担金（債務負担） 6,117千円 農業用施設等の補修整備を行う団体を対象に資材の支給及び建設機械等の借上げを実施。 機械借上げ 55件 5,506千円 原材料（二次製品） 66件 5,474千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 4,505千円 【地方債】 土地改良事業債 11,700千円 【その他】 受益者分担金 県営地域ため池総合整備事業 土器谷地区 142千円 / 清水地区 176千円 県営農業農村小水力発電施設導入事業 南谷地区 5,733千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業農村整備事業										
会計・予算科目	会 計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
39,000	27,867			0	12,087	0	5,573	10,207			
事業の目的											
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
農業施設等整備事業 ・丸山地区（樋門改修） ・野添地区（水路整備） ・黒見地区（水路整備） ・安歩地区（樋門改修） ・鋤地区（樋門改修） ・大谷地区（水路底張） ・桜地区（樋門改修） ・志津地区（水路整備） ・福守地区（水路整備） ・堀地区（地下かんがい） 合計 27,867千円											
【事業の成果】											
農業用施設の改修整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図った。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 12,087千円 【その他】 土地改良事業分担金 5,573千円											

担当課	農林課		施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	環境保全型農業直接支援対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,640	1,326			0	763	0	0	563			
事業の目的											
<p>農業者等が、化学肥料、化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減した上で、地球温暖化や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合、取り組み面積に応じた支援を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 13農業者 1,326千円</p> <p>【事業の成果】 カバークロープ・冬期湛水等を実施することにより農薬の使用量を5割以上低減し、地球温暖化防止を目的とした環境保全を考慮した農業を実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 環境保全型農業直接支援対策交付金 563千円 推進交付金 200千円</p>											

担当課	農林課		施策	24 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	農地・水保全管理支払交付金事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
26,476	23,308			0	1,300	0	0	22,008			
事業の目的											
<p>地域の手で農地、農業用水や地域環境を守る取り組みを支援。平成24年度から第2期として平成28年度までの5年間対策として継続。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>農地・水保全管理支払交付金（共同活動分） 47組織 田：90,071a 畑：43,110a 草地：2,991a 9,871千円</p> <p>農地・水保全管理支払交付金（向上活動分） 46組織 田：91,140a 畑：41,321a 草地：2,991a 12,121千円</p> <p>付帯事務費 1,316千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 農地・水保全管理支払推進交付金 1,300千円</p>											

担当課	農林課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農道維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	6	農道整備事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
36,646	36,049			0	0	0	0	36,049			
事業の目的											
市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>農道管理業務委託 14団体 27,721千円 農道修繕・清掃 12件 4,445千円 農道除草等労務費・保険料・材料等 3,270千円 農道台帳管理賦課金 515千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業行政対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	1	林業総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
115	115			0	0	0	0	115			
事業の目的											
各種団体の運営を推進											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県緑化推進委員会会費ほか <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円 ・ 緑化推進委員会負担金 70千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業経営改善										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
374	325			0	0	0	0	325			
事業の目的											
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林とのふれあいの促進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・高城山展望台、四王寺山展望台等の維持管理、修繕を実施 【事業の成果】 ・消耗品等 26千円 ・森林国営保険 161千円 ・緑地休養施設管理委託料 95千円 ・高城山展望台 25千円 ・四王寺山展望台 70千円 ・県治山林道協会負担金 43千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林道維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
14,706	13,713			0	6,266	0	0	7,447			
事業の目的											
市管理林道を常に良好な状態に管理し、林道としての機能を十分に発揮させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 林道補修用原材料 生コン29m ³ 砕石10m ³ 8件 504千円 林道除草等労務費・保険料等 1,182千円 林道円谷広瀬2号線地すべり調査業務 6,594千円 林道修繕 3件 5,434千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 6,266千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林基幹道整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
7,500	87			0	0	0	0	87			
事業の目的											
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営および公益的機能の維持増進を図り、地域振興に寄与し山村及び林業の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>広域基幹林道整備事業費負担金 87千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域基幹林道 山守矢送線 <p>→H26年度への繰越 7,413千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備担い手対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,410	1,209			0	604	0	0	605			
事業の目的											
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上労働条件の改善を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>林業における担い手の労働条件改善を図ることを目的として社会保険料の助成を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険料の助成(県1/2、市1/2) 7人分 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金 604千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業労働者福祉向上推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
581	570			0	0	0	0	570			
事業の目的											
林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を完全支給することにより生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>林業労働者の安定的確保を図るため、共済年金掛金を拠出金割合に応じて負担し、財団法人に交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共済年金掛金等助成（関係市町村負担分4/10の内、倉吉市負担割合10.12273%） 570千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森づくり作業道整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,280	986			0	617	0	0	369			
事業の目的											
小規模な森林所有者に対し、作業道整備の道を開くことにより、健全な森づくりへの積極的な取り組みを促進し、労働負荷や搬出コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業実績】</p> <p>作業道開設（県5/10、市3/10：開設路線1路線、悴谷アカサカ線 L=431m） 986千円</p> <p>【事業効果】</p> <p>作業道開設・整備により、森林整備を進め、森林作業員の労働負荷軽減、搬出コスト低減につながった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県林業再生事業費補助金（森づくり作業道） 617千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
6,218	5,429			0	5,312	0	0	117			
事業の目的											
<p>【松林保護樹林帯造成事業】 森林病虫害等の被害のまん延を防止し、森林の保全を図る。</p> <p>【竹林整備事業】 森林が持つ公益的な機能を持続的に発揮させるため、放置され荒廃した竹林の整備を推進するとともに、事業後においても継続的な適切管理を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>竹林整備事業(事業費の8/10を助成) 5団体 2.73ha 5,312千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金 5,312千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林病虫害等防除										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,499	2,499			0	1,463	0	0	1,036			
事業の目的											
松くい虫等の森林病虫害を早期に且つ徹底的に駆除し、まん延防止を徹底し、森林の保全を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>松くい虫防除事業委託料（県1/2、市1/2：駆除材積45m³） 643千円</p> <p>ナラ枯れ被害木駆除事業委託料(国1/2、県1/2：駆除本数163本) 1,141千円</p> <p>枯松伐採促進事業費補助金(事業費の3/10を助成：駆除材積 約28m³) 2件 118千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 松くい虫等防除事業費補助金 1,463千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備地域活動支援交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
0	0			0	0	0	0	0			
事業の目的											
木材の安定供給を進めていくために森林の経営の委託を受けて森林経営計画を作成し集約化された施業を行うことで、生産コストの低減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>事業中止により実績なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林経営計画の作成について、当初予定していた区域に係る計画については前年度中に作成が済み、新たな区域での計画作成を模索したが、実施に至らなかったため。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緊急間伐										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,020	3,004			0	0	0	0	3,004			
事業の目的											
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>森林の公益的機能増進を図るための間伐を推進するため、事業費の8%を助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐 42ha(野添、上大立外) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑の産業再生プロジェクト事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
102,630	28,884			0	28,884	0	0	0			
事業の目的											
路網整備、機械化、団地化を積極的に推進する。特に高性能機械を効果的に配置し低コスト化、生産性の向上を図り、効率的な森林施業システムを確立する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林境界の明確化 219ha 7,421千円 ・高性能林業機械導入 プロセッサ、フォワード、グラップルソー 各1台 17,302千円 ・中間土場の設置 879㎡ 4,161千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 28,884千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	市行造林										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	市行造林事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
4,600	4,600			0	0	4,600	0	0			
事業の目的											
昭和48年度より植林を始め「造林思想の啓発普及をはかり、あわせて森林資源の造成を期すること」を目的とし保育を実施											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>分収造林保育業務 7.0ha 4,600千円 （施業地：上大立、河来見、円谷）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 市行造林事業債 4,600千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	漁業雇用促進対策事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,261	644			0	601	0	0	43			
事業の目的											
水産動植物の畜養・養殖を行う漁業者が、新規就業希望者を新たに雇用し、漁労研修を実施することにより、漁労者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 新規漁業就労者1名雇用（11月～3月） 事業費 688千円 給与、通勤手当 601千円（県10/10） 社会保険料 86千円（市1/2、事業主体1/2）</p> <p>【事業の成果】 継続雇用により労働力確保及び技術向上が図られている</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 漁業雇用促進対策事業費補助金 601千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	カワウ繁殖抑制実証事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
197	122			0	61	0	0	61			
事業の目的											
カワウによる魚類の食害を軽減するため、市内向山で確認されているカワウの営巣地で親鳥の捕獲により繁殖を抑制し、その効果を測定し、内水面漁業の振興を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 狩猟者3名（猟友会）によるカワウの捕獲及びモニタリングを実施 委託料 122千円（県1/2、市1/2）</p> <p>モニタリング：6回、捕獲：5回</p> <p>ナンバリングによる営巣木の確認、捕獲数234羽</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 カワウ漁業被害軽減モデル事業費補助金 61千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	内水面ギンザケ稚魚育成支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,319	2,318			0	1,545	0	0	773			
事業の目的											
<p>大手水産企業と連携して、ギンザケ養殖に取り組む市内内水面養殖業者が実施するギンザケ稚魚育成池の整備に対して支援することにより、ギンザケ養殖の本格事業化を促進し、内水面漁業の振興を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 コンクリート水槽4基 約126.5㎡ 事業費 4,636千円（県1/3、市1/6、事業主体1/2）</p> <p>【事業の成果】 養殖池増設により既設の養殖池を含め80万尾のギンザケ稚魚の生産体制を構築し、大手水産企業からの要望に対応可能となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 内水面ギンザケ稚魚育成支援事業費補助金 1,545千円</p>											

担当課	農林課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	現年度補助災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
18,742	0			0	0	0	0	0			
事業の目的											
<p>被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。 (国庫補助事業)</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 平成25年7月、9月豪雨 災害復旧事業 災害復旧工事 ・農地 4件 ・農業用施設 2件 ・林道 2件</p> <p>平成26年度へ繰越 18,601千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	過年度補助災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
26,113	21,956			0	20,713	800	249	194			
事業の目的											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(国庫補助事業)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 平成23年台風 災害復旧事業 災害復旧工事 ・農地 1件 1,554千円 ・農業用施設 1件 20,402千円 【事業の成果】 平成23年の台風により被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】 鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 20,713千円 【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 過年 800千円 【その他】 災害復旧事業分担金 249千円											

担当課	農林課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	現年度単独災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	2	農林水産業施設単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
37,200	28,443			0	3,732	900	3,526	20,285			
事業の目的											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資する。(市単独事業)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】 平成25年7月から9月豪雨 災害復旧事業 測量設計 8件 4,526千円 土砂撤去 25件 5,276千円 災害復旧工事 10件 16,310千円 (農地 2件 農業用施設 5件 林道 3件) 平成23年台風 災害復旧事業 災害復旧工事 ・農地 1件 農業用施設 1件 2,331千円 平成26年度へ繰越 15件 5,523千円 (農地 6件 農業用施設 9件) 【事業の成果】 台風、豪雨により被害を受けた農地、農業用施設等の復旧を図ることにより、農業生産の維持及び農業経営の回復に資した。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【県補助】 しっかり守る農林基盤交付金 3,732千円 【地方債】 農林水産業施設単独災害復旧事業債 900千円 【その他】 災害復旧事業分担金 3,526千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農地費（繰越明許分）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
11,000	10,494			0	0	9,700	0	794			
事業の目的											
石綿セメント管を用いて造成された灌漑設備が老朽化したため、石綿を含まない管水路に改修すること。工事実施にあたり、地元関係者との協議・調整に不測の日数を要したこと。国の補正予算に伴う県営工事繰越による市負担金の繰越。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>県営特定農業用管水路等特別対策事業（明許分）</p> <p>久米ヶ原地区 10,494千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 9,700千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農地費（繰越明許分）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
521	460			0	0	300	0	160			
事業の目的											
農業用河川工作物本来の機能が失われているため、工事実施により洪水等を防ぎ安全を確保するもの。天神川漁協との工事調整に不測の日数を要し、年度内執行が困難となったため。県営工事として繰越しを行ったことに伴い、市も負担金の繰越しを行ったもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>県営農業用河川工作物応急対策事業（明許分）</p> <p>天神野地区 460千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 300千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	県営地域ため池総合整備事業費負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農地費（繰越明許分）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
13,679	13,677			0	0	11,800	1,315	562			
事業の目的											
ため池を有する地域の防災安全度向上のため、ハード・ソフトを総合的に整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 県営地域ため池総合整備事業（明許分） 上神・寺谷地区（市負担金） 9,208千円 上神・寺谷地区（受益者分担金） 1,315千円 天神野地区（市負担金） 3,153千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 11,800千円 【その他】 上神・寺谷地区受益者分担金 1,315千円（寺谷 107千円、土器谷 1,113千円、清水 95千円）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	県営農業農村小水力発電施設導入事業負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農地費（繰越明許分）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
4,438	4,438			0	0	1,600	2,485	353			
事業の目的											
老朽化した再生可能エネルギーの供給施設を改修し、土地改良施設等の維持管理費の軽減を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 県営農業農村小水力発電施設導入事業 南谷地区 4,438千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 土地改良事業債 1,600千円 【その他】 南谷地区受益者分担金 2,485千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	広域基幹林道整備事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	4	林業振興費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
4,758	4,691			0	0	4,100	0	591			
事業の目的											
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営および公益的機能の維持増進を図り、地域振興に寄与し山村及び林業の活性化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>広域基幹林道整備事業費負担金 4,691千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域基幹林道 山守矢送線 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 林道整備事業債 4,100千円											

担当課	農林課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑の産業再生プロジェクト事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	4	林業振興費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
51,564	5,621			0	5,621	0	0	0			
事業の目的											
路網整備、機械化、団地化を積極的に推進する。特に高性能機械を効果的に配置し低コスト化、生産性の向上を図り、効率的な森林施業システムを確立する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐 8.9ha(野添、志津、尾原) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 5,621千円											

担当課	農林課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	過年度補助災害復旧事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	3	農林水産業施設補助災害復旧費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
0	0			0	0	0	0	0			
事業の目的											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
事業実績なし											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業立地推進基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
100,360	100,360						360	100,000			
事業の目的											
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金を設置した。 基金の運用による運用益金を、基金に繰り入れるものとする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>積立金（利子分） 360千円 25年度末基金残高 400,360千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 360千円（年利0.180%）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	勤労青少年ホーム										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
523	505							505			
事業の目的											
<p>勤労青少年ホームの施設維持管理を行うもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>H25年度当初より、耐震改修及び大規模改修工事に伴い休館とした。維持費は工事前及び引渡後に係るもの。 耐震改修－鉄骨ブレース工事、腰壁工事、耐震壁工事等 大規模改修－外壁改修工事、防火区画改修工事等 改修後は文化活動センターとして利活用する。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	勤労者福祉										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
50	50								50		
事業の目的											
<p>労働者福祉の向上を図ることを目的として、労働者福祉協議会の活動支援として補助金を交付するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>労働者福祉協議会補助金 50千円 平成25年度活動実績により補助金を交付した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	地域産業活性化推進事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,088	8,024					8,024			0		
事業の目的											
商工会議所において地域産業活性化推進員2名を新規雇用し、地域産業活性化に向けて下記の事業を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>地域産業活性化推進事業委託料 8,024千円 （算定基礎）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 5,320千円 ・事務費 2,704千円 <p>倉吉商工会議所に業務を委託し、実施した。</p> <p><地域産業活性化推進員の活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による地域商品開発講座（商品クリニック）等の開催 ・首都圏での地元食材・地域商品のプロモーションイベントの実施 ・空店舗情報の更新、空店舗所有者と出店希望者のマッチング支援 ・空店舗を活用したイベント開催と各種商店街イベントの情報発信 ・専門家活用による起業支援体制の構築 ・新規誘致した農産物加工業者の定着支援（地元農家、関係機関等との連携調整） ・地域資源の活用による新産業創出に取り組む農商工連携組織の活動支援 <p><実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域商品開発支援プロジェクト「倉吉いいもの塾（商品クリニック）」 ・販路開拓等支援、商談会、セミナーを事業者へ案内 ・空き店舗マッチング成立件数11件 ・空き店舗等を活用したイベント「まるごと伝健群フェア」 <p><イベント内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗事業資料展示 ・店舗体験「ひと坪店舗」 ・ものづくりまつり ・空き店舗ツアー <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗活用リーフレット作成 ・空き店舗調査の実施 ・空き店舗情報のホームページ更新 ・専門家活用による起業支援 5事業者 開催延回数39回 ・農商工連携による活動支援3件 											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 8,024千円											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える				
事業名	はこた人形等の製作技術承継事業（重点分野雇用創出事業）							
会計・予算科目	会 計	一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	2 労働諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,695	2,308				2,308			0
事業の目的								
<p>研修生2名を雇用し、倉吉市を代表する玩具である「はこた人形」の唯一の製作者である三好明氏（県伝統工芸士）が保有する、はこた人形等の製作技術の継承を目指す。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・はこた人形等の製作技術習得 ・赤瓦2号館（はこた人形工房）におけるはこた人形等のPR ・研修生2名は、製作技術を継承し、倉吉はこた人形保存会からも助言・指導を受け、工房で製作・販売を行えるまでになっている。 <p>○人件費 983,933円×2人= 1,968千円 ○需用費（材料等消耗品など） 190千円 ○建物借上料（はこた人形工房） 150千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 2,308千円								

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える				
事業名	地域資源活用商品開発促進事業							
会計・予算科目	会 計	一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	2 労働諸費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
3,312	3,294				1,132			2,162
事業の目的								
<p>地域産業振興のため、倉吉市のブランド化する地域資源（農産物、伝統、観光資源等）を活用した新商品の開発・商品化を行う。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 地域資源を活用した新製品の開発、商品化を行う事業者を公募し、選定審査会を開催。選定した2社と委託契約した。 地域資源活用商品開発事業委託先選定委員会 5名 地域資源活用商品開発促進事業委託料(2社) 3,286千円</p> <p>【事業の成果】 1. 蜂蜜酒（ミード）の製造・販売 倉吉市蜂蜜リキュール特区の認定を受け、明倫地区で採取されたニホンミツバチなどの蜂蜜を活用し、蜂蜜酒（ミード）を開発、販売を開始した。</p> <p>2. 鳥取県産の果物等を活用したソフトドライフルーツの製造・販売 鳥取県産の果物等（二十世紀梨、西条柿、プリンスメロン、愛宕梨、新興梨など）をドライフルーツに加工・販売を行った。またギフトやお土産用のパッケージ化に向けた取組が行われた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金 1,132千円								

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	商工統括事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	1	商工統括費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,421	1,333							14	1,319		
事業の目的											
事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・商工業の振興に関して必要な一般事業費。 ・日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター（ジェトロ鳥取）の負担金 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 ・倉吉中小企業相談所補助金 <p>ジェトロ鳥取運営負担金 324千円 鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 平成25年度活動実績により補助金を交付した。 倉吉市中小企業相談所補助金 267千円 平成25年度活動実績により補助金を交付した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	計量検査										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	1	商工総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
25	5								5		
事業の目的											
計量法第19条の規定に基づき鳥取県が実施する特定計量器の定期検査に際し、事前に対象となる計量器を調査し、鳥取県に報告を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
鳥取県の依頼に基づき、前回検査受検者リストに記載された事業者へ事前調査を実施するとともに、事前調査結果を鳥取県へ報告した。また、検査日に検査補助を行う検査補助員へ従事の可否について事前照会を行った。 <p>事前調査対象先293件、報告件数256件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	同和対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
413	292								292		
事業の目的											
倉吉市同和問題企業連絡会の会員相互が連携し、主体性を持って、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深め、同和問題の解決に資するため、倉吉市同和問題企業連絡会に対して補助金を交付するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
倉吉市同和問題企業連絡会補助金 292千円 会員企業数 19社 主な活動 各種県内外研修への参加、人権啓発ポスターの製作 (例：部落解放研究第41回倉吉市集会、人権啓発研究集会への参加など)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	商工業振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	1	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
668	642							5	637		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取組みを行う。 ・商業街路灯の維持の取組みを支援し、地域産業の振興を図る。 ・旧関金町商工会館の活用に向けた維持管理を行う。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○需用費 118千円 旧関金町商工会館 光熱水費、電気使用料等 118千円 ○負担金補助及び交付金 524千円 県産業振興機構負担金 20千円 西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円 新産業共通基盤負担金 10千円 鳥取大学振興協力会負担金 15千円 商業街路等維持費補助金 129千円 (倉吉地区 97千円・関金温泉 32千円) 倉吉商店会連合会補助金 150千円 全国菓子大博覧会補助金 100千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業誘致										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
817,294	529,899					26,159		105,242	398,498		
事業の目的											
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 市内外の企業訪問による企業誘致活動、立地に対する補助金の交付、工場用地(西倉吉工業団地、灘手工業用地)の整備、貸工場の整備を行う。</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<ul style="list-style-type: none"> ○企業誘致活動 2,288千円 ○企業立地促進補助金(3社) 317,902千円 ○西倉吉工業団地整備 5,807千円 <ul style="list-style-type: none"> 造成工事 4,379千円 道路反射鏡設置工事 196千円 外 ○進出企業予定地整備 20,985千円 <ul style="list-style-type: none"> 道路整備工事 20,092千円 水道管布設工事 893千円 ○西倉吉工業団地貸工場整備 182,313千円 <ul style="list-style-type: none"> 土地購入 75,383千円 測量設計監理等委託等 11,582千円 造成工事 28,756千円 整備工事 66,180千円 外 											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【県】 工業団地再整備事業補助金 26,159千円 【その他】 土地売買収入 105,242千円</p>											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地場産業振興										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,597	2,035					600			1,435		
事業の目的											
ふるさと産業の保存、振興、規模拡大を図るため、事業者、団体等に対して支援するもの											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>イベント参加3回、県内外で倉吉市の伝統産業の紹介・販売を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費(鳥取県物産と観光展等) 188千円 ○補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと産業規模拡大事業費補助金 256千円 ・倉吉絆後継者育成事業費補助金 145千円 ・はこた人形後継者育成事業費補助金 246千円 ・手仕事担い手育成支援事業費補助金 1,200千円 <p>(内訳) 研修者100千円×6月×2人=1,200千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】 手仕事担い手育成支援事業費補助金 600千円											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	金融対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,657,246	1,505,696						113,000	1,392,696	0		
事業の目的											
<p>市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行う。</p> <p>○長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託する。 (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末に一括償還)</p> <p>○地域総合整備資金貸付(ふるさと融資) 1件</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>○制度融資事務委託料 3,993千円</p> <p>○貸付金 1,500,366千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地促進資金貸付金 91,666千円 ・商工組合中央金庫貸付金 90,000千円 ・小口融資資金貸付金 47,995千円 ・新分野進出・雇用創出等促進資金貸付金 4,270千円 ・地域総合整備資金貸付金(複合福祉施設建設事業) 113,000千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円 ・中小企業設備資金貸付金 1千円 ・特別金融対策資金貸付金 907,843千円 ・新規参入資金貸付金 95,591千円 <p>○中小企業小口融資損失補償金 1,330千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【地方債】地域総合整備資金貸付事業債 113,000千円</p> <p>【その他】商工振興資金貸付金元利収入(制度融資等貸付金元金) 1,455,990千円(うち事業充当分 1,392,696千円)</p> <p>損失補償金返還金 204千円</p>											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	商店街等活性化										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,512	3,974					1,132			2,842		
事業の目的											
商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりのため下記の事業を実施する。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>1. チャレンジショップ設置運営事業(空店舗を活用し、本格的な起業に向け支援)</p> <p>○チャレンジショップ設置運営事務委託料 984千円</p> <p>[家賃補助] 412千円(未入居時家賃含む)</p> <p>[広報費、店舗管理費及び会議事務費] 572千円</p> <p>H25実績(3店舗枠)延 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25.4~9 1件、・H25.4~10 1件、・H25.4~H26.3 1件、・H25.11~H26.3 2件 <p>2. にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 (伝建群内の空店舗を活用し新規に商業活動を行う者等に対し、家賃・店舗改装費の一部を補助)</p> <p>○にぎわいのある商店街づくり事業補助金 2,740千円</p> <p>[家賃] 7件 740千円</p> <p>[店舗改装] 2件 2,000千円</p> <p>3. 中心市街地にぎわい創出事業費補助金(「あきない中心倉」活動支援)</p> <p>○中心市街地にぎわい創出事業費補助金 250千円 あきない中心倉の活動に対し補助を行った。</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備交付金) 1,132千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	関西事務所運営費										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,283	2,227								2,227		
事業の目的											
近畿圏から本市への企業誘致を推進し、本市経済の活性化と雇用創出を図るため、近畿圏における企業誘致活動を実施するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ○企業訪問活動 1,030千円（訪問回数195回） ○関西事務所運営 559千円 ○関西機械要素技術展出展料 638千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる							
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
133	95								95		
事業の目的											
市民、事業者、産学金官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 地域産業振興戦略会議委員 14名、1回開催 地域産業振興戦略会議委員報酬 22千円（11名出席） 中心市街地活性化推進講演会講師旅費 38千円（講演会29名参加） 戦略会議テーブル起こし手数料 31千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	市場開拓支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,010	3,154								3,154		
事業の目的											
<p>○地域産品の認知度の向上を図るため、首都圏・関西圏等の物産展等に参加し、地域及び製品のPR・プロモーション活動をする。</p> <p>○市内中小企業者等の事業拡大を支援するため、商談会等への出展など新たな販売ルートの開拓を行う中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。</p> <p>○駅北12街区の活用のためのプロポーザル公募実施。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 物産展の実施 12回 西宮・芦屋・東京（玉川）、彦根 参加事業所 延5社 商品等販路開拓支援事業費補助金 件数 7件 1,597千円</p> <p>【事業の成果】 関西圏で定期的に物産展を開催し、倉吉市の事業者の商品のPR活動を行うことで、徐々に倉吉市の認知度が高まり、商品のリピーターも見られるようになった。事業者が物産展に参加することで、消費者の商品の反応を直に見ることができ、今後の商品販売や開発に活かせてもらえる場を提供できた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	起業家育成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
457	206								206		
事業の目的											
小学6年生から中学3年生を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○起業家教育促進事業</p> <p>平成25年度実施校 3校（西郷小学校42人、上灘小学校41人、倉吉東中学校103人）</p> <p>○生徒アンケート結果（小学校）より 「仕事の苦勞と大変さや、いろいろなことを知りました。」「自分のことだけでなく、チームのことを考えて行動することが大切だと思いました。」「仕事のイメージが変わって、やりがいがあるんだなと思いました。」といった児童の感想があり、教師や保護者からも、普段見られない児童の姿が見られたといった感想があった。また、事後アンケートでは主体性・関係性・社会性・創造性について大切だと思うかという設問に対して、事前アンケートと比べて、「すごく思う」と答える児童が大半を占めた。</p> <p>○生徒アンケート結果（中学校）より 「仕事をするのは大変だけど、それを最後までするとやりがいがあることが分かりました。」「社会のしくみがよりよく分かった」「友達のことなところが得意だったんだ、と以外な面が分かりました。」といった、プログラムを通して社会や仕事、友達や自分自身について考える生徒の様子がかがえた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地域資源活用新事業創出支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,200	772								772		
事業の目的											
<p>中小企業者等による農商工連携、異業種企業連携等による新事業（新商品・新サービス）創出に向けた取組みを促進するため、地域資源を活用した新規性・独自性のある商品・サービスの開発に要する経費を支援するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>[新商品・新サービス等開発事業]</p> <p>◆実績 （連携型）2件 計367千円</p> <p>①社会福祉法人 和（なごみ） 地域の食材を使用したおからクッキーの商品改良のための研究開発。パッケージのラベルなどを刷新した。</p> <p>②新産業共通基盤 農商工連携による6次産業商品開発のため、視察研修及び講習会を開催した。</p> <p>[農商工連携・異業種連携支援事業]</p> <p>◆実績 1件 405千円 異業種交流プラザへ補助。竹水を活用した商品開発のための調査、先進地視察、講習会開催等を実施した。 （注）異業種交流プラザは市内20事業者が加盟している組織。事務局は倉吉商工会議所。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	医療器機関連企業誘致事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
61,604	26,751						24,000		2,751		
事業の目的											
<p>医療系企業の進出支援策として鳥取県工業団地再整備事業補助制度が改正され、地元自治体の負担が軽減されたことを受け、灘手工業用地に医療系企業を誘致するために必要な業務を実施するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>○造成工事測量調査基本設計業務 25,850千円 ○不動産鑑定委託業務 901千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】地域活性化事業債 24,000千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	まちかどステーション管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
915	614								614		
事業の目的											
(【戦略】22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める) まちかどステーションおよび倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行うもの											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>○指定管理委託料 315千円</p> <p>○倉吉線鉄道記念館防犯カメラ設置工事 299千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	商工課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める							
事業名	飲食・物販施設管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,269	15,276							15,276	0		
事業の目的											
飲食・物販施設(倉吉パークスクエア食彩館)の維持・管理を行うもの											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>食彩館の適正な維持管理を行い、集客の促進、賑わいの創出を図った。</p> <p>○需用費 10,685千円 ・消耗品費 42千円 ・光熱水費 9,067千円 ・修繕料 1,576千円</p> <p>○催事室グリストラップ清掃手数料等 78千円</p> <p>○委託料 1,802千円 ・消防用設備警備委託料 113千円 ・食彩館清掃委託料 1,596千円 ・自家用電気工作物保安管理 93千円</p> <p>○トイレ洗浄脱臭器具借上料 38千円</p> <p>○食彩館排水溝設置工事 2,673千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】飲食・物販施設使用料等 15,276千円											

担当課	商工課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える							
事業名	勤労青少年ホーム耐震改修事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	3	建築指導費(繰越明許)
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
101,777	101,776				20,083		40,100		41,593		
事業の目的											
<p>(20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める)</p> <p>勤労青少年ホームの耐震改修工事を行う。また改修後は文化交流及び市民活動の振興を図ることを目的とした施設「倉吉文化活動センター」として事業を実施する。</p>											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>耐震改修工事は完了した。新たに「倉吉文化活動センター」として、平成26年4月1日より事業実施している。</p> <p>○監理委託料 2,090千円</p> <p>○工事請負費 99,562千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国庫】 社会資本整備交付金 20,083千円</p> <p>【地方債】 住宅・建築物ストック形成事業 40,100千円</p>											

担当課	環境課	施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	衛生総務									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
377	215						40	175		
事業の目的										
衛生行政の総務的事務費用										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 公用車維持管理等保健総務費 ・事務用消耗品等 107千円 ・公用車ガソリン 92千円 ・公用車修理費 16千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 環境保全事業費寄附金 40千円										

担当課	環境課	施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	動物愛護事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	987						987	0		
事業の目的										
傷病動物の治療や飼い主不明の犬・猫等の保護、動物愛護の啓発等を実施する団体等に補助金を交付する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 動物愛護活動事業費補助金 900千円 【事業の成果】 動物愛護施設を有する公益財団法人動物臨床医学研究所への補助 ・犬・猫の譲渡に係る事業 ・傷病動物・飼育放棄された犬・猫の保護及び治療に係る事業 ・児童・学生等の体験学習の受入に係る事業 ・野生動物の保護に係る事業										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 動物愛護事業費寄附金 1,070千円(事業充当987千円)										

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	狂犬病予防										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
260	249							249		0	
事業の目的											
狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 狂犬病予防事業 ・犬鑑札等消耗品費 44千円 ・登録申請書等印刷費 25千円 ・案内通知郵送料 180千円 【事業の成果】 犬の登録数（新規） 126頭 狂犬病予防注射済頭数 1,591頭											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】犬登録手数料 249千円											

担当課	環境課			施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	環境衛生										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
26,150	23,043									23,043	
事業の目的											
中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担ほか環境衛生総務費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担金 21,006千円 特定事業者のエネルギー管理企画推進者講習等参加費 85千円 関金小学校跡地整地事業 1,917千円 【事業の成果】 とっとり中部ふるさと斎場の運営に係る経費負担金の支出を適正に行った。 倉吉佐野山太陽光発電所規模縮小に係る残地の有効活用ができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公衆浴場確保対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
550	550					250			300		
事業の目的											
公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 公衆浴場確保対策費補助金 550千円</p> <p>【事業の成果】 市内の公衆浴場が継続して確保できた。 ・浴場数 1浴場</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県公衆浴場確保対策費補助金 250千円											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市民町内清掃支援										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,491	9,203								9,203		
事業の目的											
公衆衛生を図るため、地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,776千円 フックロールコンテナ車借上料 1,427千円</p> <p>【事業の成果】 自治公民館等が実施する清掃作業への支援により、市内の公衆衛生が保全できた。 ・生活排水溝清掃土砂運搬配車台数 229台 ・フックロールコンテナ借上台数 2t車 100台、4t車48台</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課	施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市有墓地維持管理									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,874	2,252							2,252		
事業の目的										
市有墓地の維持管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>市有墓地立木伐採事業 679千円 墓地修繕事業 1,573千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市有墓地の適正な管理が図れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伐採墓地 2カ所（余戸谷町・田内） ・修繕墓地 1カ所（余戸谷町） 										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	環境課	施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	こどもエコクラブ事業									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
907	907				453			454		
事業の目的										
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>こどもエコクラブ活動支援費補助金 10団体 1,295人 907千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>こどもエコクラブの活動（リサイクル、清掃活動、自然観察等）の普及と促進を図ることができた。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】鳥取県こどもエコクラブ活動支援費補助金 453千円										

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	住宅用太陽光発電システム導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
25,072	11,305					5,652			5,653		
事業の目的											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入促進と環境保全意識の向上を図るため、住宅用太陽光発電システム設置者に対し補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 59件 278.75kw 11,305千円</p> <p>【事業の成果】 太陽光発電の普及の促進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県家庭用発電設備等導入促進補助金 5,652千円											

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	EV導入推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,041	979								979		
事業の目的											
CO2削減に貢献するため、環境負荷の少ないEV（電気自動車）の普及推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 電気自動車用急速充電器維持費 721千円 電気自動車維持費 258千円</p> <p>【事業の成果】 電気自動車の普及促進とCO2削減ができた。 ・電気自動車用急速充電器利用回数：年1,011回</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	家庭用燃料電池導入促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
480	480					240			240		
事業の目的											
家庭用燃料電池導入による環境保全意識の向上を図るため、家庭用燃料電池設置者に対して補助金を交付する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 家庭用燃料電池システム導入促進事業費補助金 2件 480千円</p> <p>【事業の成果】 家庭用燃料電池の普及の促進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県家庭用発電設備等導入促進補助金 240千円											

担当課	環境課			施策	32 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	環境イニシアティブ推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,313	1,239					619			620		
事業の目的											
再生可能エネルギーの導入について、公共施設の屋根を活用した太陽光発電事業を検討しており、貸出可能な公共施設の構造を検証する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 太陽光発電設備設置事業に係る市有施設構造検証事業 1,239千円</p> <p>【事業の成果】 小中学校体育館5施設の構造検証の実施し、4施設の安全性を確認した。 (河北小学校体育館、上北条小学校体育館、東中学校体育館、久米中学校体育館)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】とっとり環境イニシアティブ推進支援交付金 619千円											

担当課	環境課			施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	公害対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	公害対策費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,788	4,283								4,283		
事業の目的											
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 環境測定の実施 ・公共用水域水質検査業務 1,040千円 ・自動車騒音監視業務 756千円 ・事業所排水水質検査業務 1,670千円 ・悪臭物質測定業務 71千円 ・アスベスト検査 444千円 【事業の成果】 環境測定の実施により、自然環境の保護及び公害を防止できた。 ・公共用水域水質検査 5カ所 ・自動車騒音監視 3路線 4カ所 ・事業所排水水質検査 7カ所 ・悪臭物質測定 2カ所 ・アスベスト検査 5施設											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	31 ごみを適正に処理する						
事業名	清掃総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
938	547							123	424		
事業の目的											
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 清掃総務費 ・消耗品費 10千円 ・機械借上料等 537千円 【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理ができた。 ・一般廃棄物処理業の許可事務 41件 ・環境パトロール 実施日：6月25日 実施場所：東鴨新町及び長坂新町											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 123千円											

担当課	環境課		施策	31 ごみを適正に処理する							
事業名	ごみゼロ運動										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
526	525								525		
事業の目的											
市の環境美化、市民意識の向上のため、散乱した空き缶やごみを町内から一掃するため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 ごみゼロ全市一斉清掃の実施 525千円</p> <p>【事業の成果】 倉吉市・倉吉市自治公民館連合会主催 実施時期 春期：各自治公民館ごとに実施 秋期：10月20日（日）全市一斉清掃 ・収集車両借上 16台 ・フックロールコンテナ借上 2t車3台、4t車1台</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課		施策	31 ごみを適正に処理する							
事業名	塵芥処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
744,957	738,456						205,800	54,379	478,277		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 塵芥処理事業 738,456千円 ・一般廃棄物収集運搬業務 4業者 149,711千円 ・指定ごみ袋保管及び配送業務 3,386千円 ・ガラスびんリサイクル処理業務 3,309千円（351 t） ・中部ふるさと広域連合負担金 563,783千円 ごみ処理費201,340千円、ごみ処理施設建設費233,570千円、最終処分場費（交付税分含む）128,873千円</p> <p>【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理を行い、生活環境の保全を図った。 ・ごみ集積場整備費補助金 6カ所の整備で、252千円の補助金を交付 ・ほうきりサイクルセンター搬入実績 可燃ごみ13,958 t、不燃ごみ443 t、可燃粗大492 t、不燃粗大160 t、缶126 t ・ほうきりサイクルセンター基幹的改良事業 ごみ焼却施設を構成する設備や機器の機能回復・向上を図り延命化させるための改良工事 事業主体 鳥取中部ふるさと広域連合 総事業費 19.21億円 事業期間 平成24～26年度</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【地方債】 合併特例事業債 205,800千円 【その他】 ごみ処理手数料 54,379千円</p>											

担当課	環境課	施策	31 ごみを適正に処理する							
事業名	川をきれいにする運動									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
230	133							133		
事業の目的										
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 玉川をきれいにする運動 133千円</p> <p>【事業の成果】 玉川の河川活動により、玉川の環境美化を保った。 ・清掃回数 11回</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	環境課	施策	31 ごみを適正に処理する							
事業名	廃棄物減量等推進									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
45,172	43,976						2,880	41,096		
事業の目的										
生活環境の向上を図るため、ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を推進する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 資源回収報償金 2,265千円 古紙等再生資源収集業務 31,633千円 ペットボトル収集業務 6,248千円 発泡スチロール処理業務 3,364千円</p> <p>【事業の成果】 ・資源ごみ回収登録団体 243団体（実施団体 103団体、実施件数 168件） 回収量 古紙類 727,100kg、金属類 20,943kg、びん類 10,108本、廃食用油 416kg ・ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別を徹底</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】再生資源ごみ買上代金 2,880千円										

担当課	環境課		施策	31 ごみを適正に処理する							
事業名	環境美化促進対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,688	2,541					964			1,577		
事業の目的											
生活環境の保全を図るため、不法投棄禁止の啓発、不法投棄事案の処理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 不法投棄廃棄物処理事業 2,541千円 【事業の成果】 不法投棄廃棄物の撤去及び処理の実施により、生活環境及び自然環境の保全ができた。 ・不法投棄対策連絡協議会において決定された事案の処理 3カ所 ・看板設置等による不法投棄禁止の啓発											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県投棄廃棄物処理事業費補助金 964千円											

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	し尿処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	し尿処理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
73,119	70,275							27,762	42,513		
事業の目的											
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物（し尿）の適正処理を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 し尿の収集及び運搬業務 2業者 25,982千円 中部ふるさと広域連合負担金 43,354千円 【事業の成果】 し尿の適正処理を行い、公衆衛生の確保を図り生活環境の保全ができた。 ・収集体制 業者委託（2業者） ・収集回数 月2回（し尿くみ取り日程表により実施） ・収集量 2,397,600キログラム ・終末処理 中部クリーンセンター（中部ふるさと広域連合）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】し尿処理手数料 27,762千円											

担当課	環境課	施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	簡易水道の上水道統合									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	1	上水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,851	17,846							17,846		
事業の目的										
上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担する。 (灘手・大鴨・栗尾・半坂)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 簡易水道統合費補助金 17,687千円(元金 13,353千円 利息 4,334千円) 東日本大震災被災者水道料金免除負担金 159千円 【事業の成果】 上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道局に対し負担した。 ・灘手簡易水道分 3,611千円 ・大鴨簡易水道分 9,163千円 ・栗尾簡易水道分 1,217千円 ・半坂簡易水道分 3,696千円										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	環境課	施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	簡易水道・小規模水道等整備									
会計・予算科目	会計 一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
101,323	90,468						2,743	87,725		
事業の目的										
小規模水道の安全な水の確保を図るため、施設の維持管理を行う。										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 若土専用水道の上水道統合事業 14,704千円 専用水道等衛生管理事業 6,933千円 飲料水供給施設整備事業 72千円 簡易水道事業特別会計繰出 68,102千円 【事業の成果】 小規模水道施設の衛生管理等を行い、安全な水の確保を図った。 ・水質検査の実施 17施設(利用人口1,221人) ・飲料水供給施設整備補助 2施設 若土専用水道の上水道統合 ・国道313号線配水管布設工事 8,491千円 ・若土配水管布設工事 5,740千円 用水施設(福原)修繕 451千円										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】 小規模水道整備地元負担金 301千円 衛生管理地元負担金 2,442千円										

担当課	環境課		施策	29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	飲用井戸等整備資金融資										
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,785	0								0		
事業の目的											
飲用井戸を整備する個人に対し、融資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 なし</p> <p>【事業の成果】</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	道路・法定外公共物占用申請受付等事業（重点分野雇用創出事業）						
会計・予算科目	会計 一般	款 5	労働費	項 1	労働諸費	目 2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,993	1,949						1,949
事業の目的							
<p>臨時職員を雇用して、道路・法定外公共物の占用申請等の受付事務（年間約400件）及び過去の申請データの入力や占用箇所の調査を行うことにより、更新作業、占用料の計算、占用箇所の検索等の効率化が図られ、占用申請事務処理の迅速化につながるもの。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 臨時職員雇用 1名</p> <p>【事業の成果】 占用申請書等のデータ化により、更新作業並びに占用料の計算及び占用箇所の検索等の効率化が図られた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	管理課	施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える				
事業名	道路橋梁総務（管理）						
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 2	道路橋梁費	目 1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
8,754	8,595		157			2	8,436
事業の目的							
<p>市道台帳作成・修正・閲覧システム管理費 道路改良期成会等に係る期成会活動費</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>道路台帳作成及び修正 45路線 5,158 千円 道路台帳閲覧システム等保守 前年度認定・修正路線網図入力ほか 1,943 千円 指定道路管理閲覧システム保守 315 千円 道路台帳の作成・修正及びシステム管理により、市道の適正な管理が図られた。</p> <p>道路改良期成会負担金 一般国道313号地域高規格道路整備促進協議会ほか10件 456 千円 国・県道等の整備促進が図られた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金(狭あい道路整備等促進交付金) 157 千円</p>							

担当課	管理課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	境界確定										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,142	775								775		
事業の目的											
境界確定事務 境界確定に伴う地積測量図等作成											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
境界確定業務 立会 101件 境界確定に係る土地測量・調査業務及び書類作成 3件 354千円 境界確定申請に対し立会を行い、道路・法定外長狭物の明確化が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課		施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	県道改良事業費地元負担金										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,500	0								0		
事業の目的											
鳥取県施行の地方特定道路整備事業において、県道倉吉由良線（北面工区）の事業推進が図られたことに伴う、事業費の7.5%相当の地元負担金の支出。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
県道改良事業費地元負担金（北面工区） 【工法の検討に不測の時間を要し繰越】 H26年度繰越額 1,500千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	河川管理総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
150	135								135		
事業の目的											
準用河川台帳の作成・修正及び台帳管理											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
準用河川（福光川）台帳の修正 99千円 準用河川（福光川）の改修に伴う台帳の修正を行い、河川の適正な管理が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課		施策	35 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	都市計画総務（管理）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
633	387								387		
事業の目的											
建設工事及び測量等業務に係る指名、入札等に関する業務を一元化して行っており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
建設工事入札執行 154 件 測量等業務入札執行 68 件 入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保が図られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える								
事業名	打吹公園管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
30,031	30,031				87		3,051	26,893			
事業の目的											
<p>国の登録有形文化財である飛龍閣を含む打吹公園・打吹山の維持管理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園内トイレ清掃及び遊具の点検、維持補修 ○公園内清掃、草刈、樹木剪定 ○動物舎における小動物の飼養と動物舎清掃及び維持管理 ○飛龍閣の利用促進、保守管理 ○打吹公園の再生に向けた取り組み（桜再生、展望台眺望復活、サル舎改築） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>打吹公園管理（つつじ剪定、桜施肥、危険木伐採、園内清掃、※市制60周年記念植樹、動物舎管理、小動物飼養、飛龍閣管理等）</p> <p>※市制60周年を記念して市民等からの寄付金により打吹公園に桜（ソメイヨシノ）を80本植樹。記念植樹にはそれぞれオーナーの名前とメッセージ入りの銘板を設置して記念植樹セレモニーを実施。</p> <p>寄附件数：57件（個人38・団体等19）／寄附申込本数：80本</p> <p>打吹公園利用者 延 156,000 人 飛龍閣利用者 37 件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 中国自然歩道管理委託金 87 千円</p> <p>【その他】 市制60周年記念事業費寄附金 2,400 千円</p>											

担当課	管理課	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える								
事業名	トイレ管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,604	3,449						8	3,441			
事業の目的											
<p>市内の公衆用トイレ施設4ヶ所（さわやかトイレ・上灘多目的施設・明倫ふれあい広場前トイレ・西倉吉ターミナルトイレ）の維持管理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各施設清掃委託 ○施設定期清掃委託 ○各施設定期点検及び修繕 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>トイレ管理（公衆トイレ 4か所）</p> <p>清掃委託 2,277千円 修繕 200千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	まちづくり管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
801	699								699		
事業の目的											
<p>プロムナード公園・小鴨地区広場・西倉吉工業団地グラウンド・C11蒸気機関車・駅南広場の維持管理。</p> <p>○各施設除草、樹木剪定及び伐採 ○各施設定期点検及び修繕 ○公園内行為及び占用許可 ○施設台帳整備</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>植栽管理 高木剪定委託料 453千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園管理事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,023	7,965							110	7,855		
事業の目的											
<p>都市公園以外の公園施設106ヶ所の維持管理。</p> <p>○公園管理委託（地元公民館等39団体） ○ゴミ収集委託（3ヶ所） ○各施設定期点検及び修繕 ○公園内行為及び占用許可 ○公園施設台帳整備 ○大平山公園（トイレ清掃委託/除草、樹木剪定及び伐採/浄化槽維持管理/水質検査） ○研屋町公園（園内清掃委託）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>公園施設を地元公民館等へ管理委託 64箇所（39団体） 2,108千円 清掃業務 601千円 点検業務 493千円 公園施設を地元で維持管理・遊具等施設点検することにより健全な維持管理が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理課	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	都市公園管理									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
8,867	8,867							8,867		
事業の目的										
都市公園19ヶ所の維持管理。 <input type="checkbox"/> 公園管理委託 <input type="checkbox"/> ゴミ収集委託 <input type="checkbox"/> トイレ及び園内清掃委託 <input type="checkbox"/> 各施設除草、樹木剪定及び伐採 <input type="checkbox"/> 各施設定期点検及び修繕 <input type="checkbox"/> 公園内行為及び占用許可 <input type="checkbox"/> 公園施設台帳整備										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
公園施設を地元公民館等へ管理委託 17箇所（13団体） 841千円 清掃業務 2,510千円 都市公園施設を地元で維持管理及び遊具等施設点検することにより健全な維持管理が図れた										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	管理課	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	児童遊園地管理									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
509	374							374		
事業の目的										
都市公園2ヶ所（上井第1児童遊園地・八幡町児童遊園地）の維持管理。 <input type="checkbox"/> 公園管理委託 <input type="checkbox"/> トイレ清掃委託（上井第1児童遊園地） <input type="checkbox"/> 各施設除草、樹木剪定及び伐採 <input type="checkbox"/> 各施設定期点検及び修繕 <input type="checkbox"/> 公園内行為及び占用許可 <input type="checkbox"/> 公園施設台帳整備										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
公園施設を地元公民館等へ管理委託 2箇所（2団体） 129千円 清掃業務 78千円 児童遊園地を地元で維持管理及び遊具等施設点検することにより健全な維持管理が図れた。										
主な特定財源（名称、金額等）										

担当課	管理課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,449	1,449				724				725		
事業の目的											
<p>打吹公園桜再生事業 ○伐採・不定根誘引法による桜再生</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>打吹公園危険木改善 危険木伐採 1,449 千円</p> <p>公園内の老朽化した危険木を伐採し、来園者の安全が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】社会資本整備総合交付金（都市公園安全安心対策交付金） 724 千円</p>											

担当課	管理課	施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える								
事業名	県道改良事業費地元負担金【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
7,379	7,041					2,900		4,141			
事業の目的											
鳥取県施行の地方特定道路整備事業において、前年度繰り越された県道倉吉由良線(北面工区)外3路線の事業推進を図ったことに伴う、地元負担金が生じるため。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>県道倉吉由良線(北面工区)、倉吉赤碕中山線(河来見工区)、下見関金線(森工区)、鳥取鹿野倉吉線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 93,882,583 円×7.5% ≒ 7,041 千円</p> <p>各県道の改良事業により通行の利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 地方道路等整備事業債 2,900千円											

担当課	管理課	施策	【戦略】 29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える								
事業名	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	3	公園費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
35,313	35,047			17,523		11,400		6,124			
事業の目的											
<p>打吹公園の来園者が安全かつ安心に公園施設を利用できるよう、公園内の整備を行うとともに、老朽化した都市公園施設の長寿命化を図る。</p> <p>○公園施設長寿命化対策計画策定 ○打吹公園内園路等整備工事（4件）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>公園施設長寿命化対策計画（委託料）[都市公園（25ヶ所）・緑地（1ヶ所）] 12,235 千円 打吹公園内園路整備工事 [舗装工 A=448㎡ 側溝 L=114.6m] 11,651 千円 市道打吹公園線舗装工事 [L=9.3m A=49㎡]・復旧工事[L=148m A=74㎡]（2件） 917 千円 市道打吹公園線道路側溝改良工事 [施工延長 L=90.2m] 10,244 千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 社会資本整備総合交付金（都市公園安全安心対策交付金） 17,523 千円											
【地方債】 公園整備事業債 11,400 千円											

担当課	建設課	施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	土木総務（建設）									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,748	1,522						894	628		
事業の目的										
地方公共団体や関連団体と連携し、国への要望活動等を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 工事図面等作成システム保守料等 173千円 工事図面等作成システムライセンス増設委託料 892千円 大山砂防連絡協議会負担金等 40千円 【事業の成果】 治水事業等について、国への要望活動を行い、土木行政の推進を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 土木雑費（設計システム使用料） 894千円										

担当課	建設課	施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路橋梁総務（建設）									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,250	7,413				258			7,155		
事業の目的										
道路照明の管理、防犯灯設置の推進。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 LED切替工事 982千円 （市道東仲町住吉町線外） 防犯街灯設置補助金 2,883千円 （新設35基、切替70基） 【事業の成果】 夜間の交通事故防止のため、道路照明をLEDに切り替えるとともに、地域の防犯街灯設置のための助成を行い、地域生活の安全確保を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 LED防犯灯設置促進事業費補助金 258千円										

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	除雪対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
34,511	31,014					389			30,625		
事業の目的											
積雪による道路交通の混乱を解消するため、除雪を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 除雪オペレーター賃金 519千円 凍結防止剤、除雪車燃料費、車検、和田東町井手畑線外融雪装置修繕 4,994千円 凍結防止剤配布、歩道用除雪機保険料等 1,365千円 除雪作業支障箇所伐採修繕、融雪装置管理業務 2,886千円 除雪車庫敷地、除雪車借上料 20,972千円 【事業の成果】 市道及び歩道の除雪の実施。市保有除雪車台数5台・業者委託19業者。 歩道について、歩道用除雪機27台を地元へ貸出し対応（市所有分19台。県からの貸借分8台）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】歩道除雪費委託金 389千円											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路維持（建設）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
101,512	100,831							426	100,405		
事業の目的											
市道を適切に管理する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 道路維持補修工事 38,944千円 生田5号線外、鴨川町3号線外、八幡町1号線外、塚町2丁目2号線外、不入岡12号線外 昭和町2丁目線2号線外、田内中央線外、鋤2号線外、上余戸栗尾線、越殿町金森町線 交通安全施設整備工事 7,886千円 道路反射鏡 28ヶ所、視線誘導標 39本、防護柵 275.8m、区画線 948m、街路灯 2ヶ所 【事業の成果】 市道の維持・補修を行い交通環境の維持、 交通安全施設を整備し、市民の通行の安全を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】道路賠償保険金 426千円											

担当課	建設課	施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	一般道路新設改良									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
57,302	56,090						56,090			
事業の目的										
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の新設及び改良を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 測量設計業務 15,595千円 倉吉跡地道路新設測量設計業務 6,884千円 市道大平山線改良に伴う測量設計業務 4,738千円 栗尾地区道路側溝改良に伴う測量設計業務 3,973千円 工事費 26,547千円 市道上井7号線道路改良工事 6,043千円 市道野添1号線道路側溝改良工事 3,555千円 市道うわなだ散歩道整備工事 3,355千円 市道和田東町井手畑線改良工事 2,767千円 市道田内団地1号線外道路舗装工事 672千円 市道越中町余戸谷町線改良工事 10,155千円 久米ヶ原地区道路整備事業（H10～H13） 5,531千円										
【事業の成果】 市道の新設、改良を行い、車両交通の円滑化と歩行者の安全確保を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	建設課	施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
154,214	63,694		36,453		22,900		4,341			
事業の目的										
【社会資本整備総合交付金事業】 車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の新設及び改良を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 市道国府福守町線（県工事負担金） 23,759千円 市道上井17号線（工事請負費前金） 6,340千円 市道西倉吉町不入岡線（公有財産購入費・補償費） 10,481千円 市道八屋福庭線（補償費） 756千円 市道天神野福光線（公有財産購入費） 3,609千円 市道大谷中央線（測量設計業務） 5,406千円 除雪ドーザー購入費 9,324千円 26年度繰越額 90,149千円										
【事業の成果】 市道の新設、改良を行い、車両交通の円滑化と歩行者の安全確保を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国庫】 社会資本整備総合交付金 36,453千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 22,900千円										

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	地域再生基盤強化交付金										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
40,425	39,512				19,250		18,200		2,062		
事業の目的											
【地域再生基盤強化交付金】 通学路の歩道整備を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 市道和田東町井手畑線道路改良工事（延長L=384m） 38,499千円</p> <p>【事業の成果】 市道の新設、改良を行い、車両交通の円滑化と歩行者の安全確保を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 地域再生基盤強化交付金 19,250千円</p> <p>【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 18,200千円</p>											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
31,852	0								0		
事業の目的											
古川沢地区において、豪雨等の際の避難路を確保するため、避難路の整備工事を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
26年度繰越額 31,852千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
76,750	0								0		
事業の目的											
通学路の安全対策工事、橋梁補修工事、道路路面等の総点検を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
26年度繰越額 76,750千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	橋梁維持補修										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	4	橋梁維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
10,811	9,919								9,919		
事業の目的											
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁を修繕する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 三明寺4号橋拡幅工事（転落防止柵L=18.25m 張出車道ブロックL=5.0m 2ヶ所） 7,746千円 来見坂橋架替工事（施行延長L=6.3m） 1,863千円 【事業の成果】 橋梁工事を行い、通行者の安全を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課		施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	橋梁長寿命化事業（地域活力基盤創造交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	4	橋梁維持費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
42,965	41,897				24,984		15,200		1,713		
事業の目的											
橋梁の長寿命化を図るため、橋梁の修繕を実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 橋梁補修設計業務 12,114千円 野添橋外橋梁補修工事 6,559千円 野添橋：コンクリート保護工48㎡、上部工鋼材再塗装51㎡、ガードレール設置33m 行司ヶ平橋：コンクリート保護工114㎡、上部工鋼材再塗装135㎡、防護柵塗装57㎡ 関金橋・関金歩道橋橋梁補修工事 19,218千円 コンクリート保護工941㎡、ひび割れ補修工146m、上部工鋼材再塗装171㎡、防護柵塗装195㎡ 上中島橋梁補修工事 3,742千円 コンクリート保護工107㎡、ひび割れ補修工17m、塗替塗装207㎡外											
【事業の成果】 橋梁の補修等を行い、橋梁の長寿命化を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 社会資本整備総合交付金 24,984千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 15,200千円											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	河川総務及び維持										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,340	5,282				1,475	243			3,564		
事業の目的											
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、各種治水団体に参加し、河川治水事業の円滑な実施を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 排水機場操作業務 1,000千円 排水路浚渫業務等 1,590千円 維持補修工事 999千円 県営基幹水利施設補修事業負担金 1,157千円 (H11～13年度施行) 天神川改修促進期成同盟会負担金 129千円 由良川水系河川改修事業促進期成同盟会負担金 40千円											
【事業の成果】 排水路等の維持改修を進め、河川治水を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 樋門管理、排水機場操作委託金 1,475千円 【県】 樋門操作委託金 243千円											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	急傾斜地崩壊対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	2	砂防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,500	323						200	81	42		
事業の目的											
県施工の急傾斜地崩壊対策事業に係る経費の一部負担。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 急傾斜地崩壊防止工事負担金（巖城） 323千円</p> <p>26年度繰越額 7,177千円</p> <p>【事業の成果】 県施工の急傾斜地崩壊対策事業は、平成26年度に繰越され、引き続き実施する。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【地方債】 自然災害防止事業債 200千円</p> <p>【その他】 受益者負担金 81千円</p>											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	2	砂防費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,800	0								0		
事業の目的											
国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない急傾斜地において、崩壊防止事業を実施する。 棕波地区測量設計業務 3,800千円											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
26年度繰越額 3,800千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	公共土木補助災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	1	公共土木補助災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
27,842	13,700				9,127		4,500		73		
事業の目的											
異常気象により被災した河川や道路の復旧を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>災害復旧工事 13,683千円 市道福原線外、市道野添1号線外、市道今在家線外、普通河川清水谷川災害復旧工事</p> <p>26年度繰越額 11,881千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成25年度台風災害の復旧を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 公共土木施設災害事業費負担金（25年災）9,127千円</p> <p>【地方債】 補助災害復旧事業債 4,500千円</p>											

担当課	建設課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	公共土木施設単独災害復旧										
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費	目	2	公共土木単独災害復旧費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
53,000	28,489						12,200		16,289		
事業の目的											
異常気象により被災した河川や道路の復旧を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>設計業務 8,343千円 市道福原線外、市道和谷線外、市道今在家線、普通河川清水谷川、普通河川高畔川測量設計業務</p> <p>土砂撤去等業務 10,357千円 市道和谷線、市道今在家線外土砂撤去等業務 外38件</p> <p>災害復旧工事 9,766千円 市道福原線外、普通河川清水谷川、普通河川高畔川災害復旧工事 外7件</p> <p>26年度繰越額 24,510千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>平成25年度台風災害（国庫負担金対象外の小規模なもの）の復旧を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 単独災害復旧事業債 12,200千円											

担当課	建設課	施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	一般道路新設改良【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,883	16,393					4,300		12,093		
事業の目的										
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の新設及び改良を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>市道上井3号線道路側溝改良工事 7,731千円（うち25年度 4,791千円）</p> <p>灘手工業団地整備工事 18,862千円（うち25年度11,602千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市道の新設及び改良を実施し、車両通行の円滑化、歩行者の安全確保を図った。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 地方道路整備事業債 4,300千円										

担当課	建設課	施策	26 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
31,305	31,302			18,804		11,100		1,398		
事業の目的										
【社会資本整備総合交付金事業】 車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の新設及び改良を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>市道八屋福庭線（工事費、公有財産購入費、補償費） 31,302千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市道の新設、改良を行い、車両交通の円滑化と歩行者の安全確保を図った。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 18,804千円</p> <p>【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 11,100千円</p>										

担当課	建設課	施策	27 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	安全・安心生活空間整備事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	5	道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
172,843	172,465			102,000		64,500		5,965		
事業の目的										
【社会資本整備総合交付金事業】 通学路の安全対策工事、橋梁補修、法面整備工事を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 橋梁補修（佐野大橋、不入岡橋橋梁補修工事） 51,851千円 上井清谷線外通学路整備（測量設計業務、工事費） 22,697千円 みどり町法面整備（工事費、公有財産購入費） 80,318千円 道路ストック点検業務（道路路面等の総点検） 14,999千円										
【事業の成果】 橋梁補修、通学路整備、法面整備、道路ストックの点検を実施し、安全で安心できる生活空間の整備を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国庫】 社会資本整備総合交付金 102,000千円 【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 64,500千円										

担当課	建設課	施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	急傾斜地崩壊対策【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	2	砂防費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,436	4,436					3,200	1,109	127		
事業の目的										
県施工の急傾斜地崩壊対策事業に係る経費の一部負担。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 急傾斜地崩壊防止工事負担金（巖城・東町） 4,436千円										
【事業の成果】 県施工により、急傾斜崩壊防止対策を図った。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 自然災害防止事業債 3,200千円 【その他】 受益者負担金 1,109千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	集落排水事業推進基金積立金							
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
7,819	7,819				7,289		530	0
事業の目的								
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基金積立金 7,819千円（25年度末基金残高 361,367千円） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 鳥取県農林漁業集落排水事業推進基金造成事業費補助金 7,289 千円</p> <p>【その他】 集落排水事業推進基金 繰替運用利子 530 千円</p>								

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる																					
事業名	合併処理浄化槽設置推進																							
会計・予算科目	会計 一般	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 4	環境衛生費																	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																
21,872	19,264			639	1,278		14,000	3,347																
事業の目的																								
合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。																								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																								
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>合併浄化槽設置費補助金</td> <td>5人槽</td> <td>3件</td> <td>1,617 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7人槽</td> <td>2件</td> <td>1,656 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10人槽</td> <td>2件</td> <td>1,888 千円</td> </tr> <tr> <td>水洗便所改造資金貸付金（金融機関預託金）</td> <td colspan="3">14,000 千円（※H25年度 0件）</td> </tr> </table> <p>【事業の成果（振り返り）】</p> <p>浄化槽補助については前年（4件）を上回ったが、改造融資は0件。より効果的な周知が必要。</p>									合併浄化槽設置費補助金	5人槽	3件	1,617 千円		7人槽	2件	1,656 千円		10人槽	2件	1,888 千円	水洗便所改造資金貸付金（金融機関預託金）	14,000 千円（※H25年度 0件）		
合併浄化槽設置費補助金	5人槽	3件	1,617 千円																					
	7人槽	2件	1,656 千円																					
	10人槽	2件	1,888 千円																					
水洗便所改造資金貸付金（金融機関預託金）	14,000 千円（※H25年度 0件）																							
主な特定財源（名称、金額 等）																								
<p>【国庫】 循環型社会形成推進交付金 639 千円</p> <p>【県】 合併処理浄化槽設置費補助金 1,278 千円</p> <p>【その他】 排水設備改造資金貸付金元利収入 14,000 千円</p>																								

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	集落排水事業特別会計繰出金							
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
321,686	314,123						46,745	267,378
事業の目的								
集落排水事業特別会計の安定運営を確保する。 ・集落排水特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰出金額 314,123千円 <ul style="list-style-type: none"> うち農集分 311,984千円 うち林集分 2,139千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 集落排水事業推進基金繰入金 46,745 千円								

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	下水道繰出							
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 4	都市計画費	目 1	都市計画総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,071,767	1,041,535							1,041,535
事業の目的								
下水道事業特別会計の安定運営を確保する。 ・下水道特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 繰出金額 1,041,535千円 <ul style="list-style-type: none"> うち公共分 936,830千円 うち特環分 104,705千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	景観まちづくり課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える			
事業名	危険家屋対策事業（重点分野雇用創出事業）						
会計・予算科目	会計 一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	2 労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
3,985	3,780			3,780			0
事業の目的							
全国的に問題となっている、危険家屋について、所有者、管理者の特定、改善に向けた啓発、指導を行う。また、空き家対策条例制定の為の調査及び、条例施行までの周知、啓発を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員 2名の雇用創出 ・危険家屋 件数 151件、改善に向けた指導件数 102件 ・空き家等の適正管理に関する条例 平成26年 4月 1日施行 <p>【事業の効果】</p> <p>全国的に問題となっている、危険家屋について、所有者、管理者の特定、改善に向けた啓発、指導 空き家対策条例制定の為の調査及び、条例施行までの周知、啓発 指導等により除却された件数 17件</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 3,780千円							

担当課	景観まちづくり課		施策	4 みんなが働きやすい環境を整える			
事業名	狭あい道路実態調査事業（重点分野雇用創出事業）						
会計・予算科目	会計 一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	2 労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
4,275	3,920			3,920			0
事業の目的							
市内にある幅員4m未満の道路（狭あい道路）及び沿道建物実態調査を行い情報整理し、建築指導業務の推進を図り、併せて災害時での狭あい道路被害軽減施策に活用する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員 4名（6ヶ月）の雇用創出 ・調査件数 1,362件 延べ 115,770m 建築基準法第42条第2項道路判定件数 800件 延べ 68,000m <p>【事業の効果】</p> <p>市内にある幅員4m未満の道路（狭あい道路）及び沿道建物実態調査及び情報整理をすることにより建築指導業務の円滑化が図れた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 3,920千円							

担当課	景観まちづくり課		施策	33 災害に強いまちをつくる				
事業名	建築指導							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
65,678	19,341			6,296	4,218		4,243	4,584
事業の目的								
<p>建築基準法の規定に基づく建築確認等の建築行政及びアスベスト除去並びに地震や土砂災害時の被害を軽減する為の建築物に対する助成を行い、市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の推進に資することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 建築行政事務（建築確認、許認可、福祉のまちづくりへの指導、違反建築物の摘発） ■ 市内建築物の耐震化の為の助成 ■ 福祉のまちづくり条例、バリアフリー法による施設整備の助成 ■ アスベスト撲滅の為の助成 								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 建築確認件数 108件 完了検査件数 107件 木造住宅の耐震診断 6件、住宅の耐震補強設計補助 1件、住宅の耐震補強工事補助 2件 アスベスト含有調査補助 2件、アスベスト除去工事補助 1件 土砂災害特別警戒区域内の危険住宅建替補助 1件</p> <p>【事業の成果】 市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与 継続して建築物を利用する市民の健康被害の防止及び生活環境の保全に寄与 住宅等の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与 土砂災害特別警戒区域内に居住する者の定住の支援に寄与 26年度繰越額 39,456千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 ・震災に強いまちづくり促進交付金 1,191千円 ・アスベスト緊急撤去支援交付金 4,087千円 ・狭あい道路整備等促進交付金 1,018千円</p> <p>【県】 震災に強いまちづくり促進事業費補助金 595千円 アスベスト撤去支援事業費補助金 3,000千円 土砂災害特別警戒区域内建替等事業費補助金 623千円</p> <p>【その他】 確認申請等手数料 4,243千円</p>								

担当課	景観まちづくり課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	営繕							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,687	2,569							2,569
事業の目的								
<p>営繕業務に関する設計、現場監理及び設計・監理委託業務の指導監督を行う。 施設の経年劣化状況、利便性実態等を基に「施設健全化計画」を作成。これと「耐震診断報告書」より「市有施設耐震改修整備計画」を策定し優先順位をもって計画的に耐震改修を行う。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 市有施設保全計画作成業務1件、5棟（関金庁舎、関金庁舎車庫棟、簡易宿泊施設「湯楽里」、飛龍閣、グリーンスコール関金）</p> <p>【事業の成果】 維持管理にかかるコストをできる限り平準化する計画的な改修方針を策定</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	景観まちづくり課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	都市計画総務（景観）										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,097	1,027							1,027	0		
事業の目的											
自然と調和した快適空間の創造と総合的な土地利用の促進、良好な景観の形成を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅北道路整備に伴う用地調査業務 483千円 ・ 全国都市緑化とっとりフェア出演謝金（4団体） 200千円 ・ 緑化フェア自動車借上 140千円 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 倉吉駅北側の鳥取短期大学方面へのアクセスを改善するため、現在の市道を県事業として実施してもらうため関係機関と調整を行い、平成27年度以降の事業化を図った。 ・ 鳥取市で開催された、全国都市緑化とっとりフェアで倉吉のPRを行った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 屋外広告公告物許可申請手数料他 1,027千円											

担当課	景観まちづくり課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
28,772	23,571				9,974	2,080	3,600		7,917		
事業の目的											
「遙かな街との出会い」をテーマに地区の街並が統一され、調和され倉吉特有の歴史（文化、香、水、緑）の要素を取り入れ、先人が築き上げた八橋往来、玉川沿いの歴史的建造物などの街並を活かし、生活感があり快適で現代的要素も加味しながら街並環境整備を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市道葵町堺町3丁目線美装化工事 7,420千円 ・ 街なみ環境整備事業補助金 14,608千円（14件） 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市道葵町堺町3丁目線の美装化、まちなみ景観再生のための修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 社会資本整備総合交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 街なみ環境整備 6,264千円 ・ 市道葵町堺町3丁目線 3,710千円 【県】 街なみ環境整備等促進事業費補助金 2,080千円 【地方債】 街なみ環境整備事業債 3,600千円											

担当課	景観まちづくり課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	市営住宅維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
23,834	21,660				4,320			15,954	1,386		
事業の目的											
公営住宅法に基づく市営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 住宅管理戸数：市営住宅479戸・特公賃貸住宅12戸・改良住宅22戸・市単独住宅13戸、都市再生住宅18戸 市営住宅維持管理費：非常勤報酬（収納嘱託員・住宅管理人） 1,247千円 エレベーター保守管理委託（サンテラス大平、上灘中央） 1,848千円 建築設備定期点検委託業務（市営八幡町住宅） 486千円 修繕費 12,647千円 【事業の成果】 公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 4,320千円 【その他】 市営住宅使用料 13,431千円 余戸谷町駐車場使用料 249千円 公営住宅修繕退居者負担金 2,274千円											

担当課	景観まちづくり課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	県営住宅維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,478	2,478					2,478			0		
事業の目的											
県より管理代行している県営住宅6団地の維持管理。 （三明寺団地・北野団地・小鴨団地・東和田団地・高城第1団地・高城第3団地）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 住宅管理戸数：県営住宅（管理代行分）71戸 県営住宅維持管理費：修繕費 1,059千円 【事業の成果】 県営住宅の適正な維持管理を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県営住宅管理費委託金 2,478千円											

担当課	景観まちづくり課		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える																	
事業名	地域住宅交付金事業																				
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費										
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源												
105,957	44,339				25,848		12,500		5,991												
事業の目的																					
<p>社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期 計画期間：平成24年度～平成28年度）に基づく事業を行うもの。 市営大坪住宅建替事業：大坪住宅敷地内に60戸の市営住宅を建替える。 平成25年度：大坪住宅建替に伴う基本設計、実施設計、地質調査。 平成26年度～平成28年度：大坪住宅建替に伴う解体および建設。</p>																					
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																					
<p>【事業の実績】</p> <table> <tr> <td>大坪住宅建替事業に係る基本設計業務</td> <td>13,734千円</td> </tr> <tr> <td>大坪住宅建替事業に係る地質調査業務</td> <td>4,227千円</td> </tr> <tr> <td>大坪住宅建替事業に係る実施設計業務（第Ⅰ期工事その①）</td> <td>20,433千円</td> </tr> <tr> <td>大坪住宅建替事業に係る実施設計業務（第Ⅰ期工事その②）</td> <td>4,725千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,220千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】 社会資本整備計画（地域住宅計画Ⅱ期）に基づき、大坪住宅建替に伴う業務を実施した。</p> <p>26年度繰越額 60,407千円</p>												大坪住宅建替事業に係る基本設計業務	13,734千円	大坪住宅建替事業に係る地質調査業務	4,227千円	大坪住宅建替事業に係る実施設計業務（第Ⅰ期工事その①）	20,433千円	大坪住宅建替事業に係る実施設計業務（第Ⅰ期工事その②）	4,725千円	事務費	1,220千円
大坪住宅建替事業に係る基本設計業務	13,734千円																				
大坪住宅建替事業に係る地質調査業務	4,227千円																				
大坪住宅建替事業に係る実施設計業務（第Ⅰ期工事その①）	20,433千円																				
大坪住宅建替事業に係る実施設計業務（第Ⅰ期工事その②）	4,725千円																				
事務費	1,220千円																				
主な特定財源（名称、金額等）																					
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 25,848千円 【地方債】 公営住宅建設事業債 12,500千円</p>																					

担当課	景観まちづくり課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	市有施設耐震化促進事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	3	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,948	3,948				755		2,000		1,193		
事業の目的											
市有施設耐震化計画の年次計画に基づき、公共施設の耐震化の実施により、倉吉市耐震化促進計画による、公共施設耐震化への実現。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 市有施設の耐震補強設計及び大規模改修工事実施設計業務（倉吉市勤労青少年ホーム）1件 【事業の効果】 倉吉勤労青少年ホーム耐震補強工事及び大規模改修工事実施 平成26年2月28日完成											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 社会資本整備総合交付金 ・震災に強いまちづくり促進交付金 755千円 【地方債】 緊急防災・減災事業債 2,000千円											

担当課	景観まちづくり課		施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	土木管理費	目	3	建築指導費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
49,497	39,197				14,587	2,468	15,300		6,842		
事業の目的											
国の「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を受け、倉吉市耐震化促進計画による耐震化への取組みの実施。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 市有施設の耐震補強設計 5件（本庁舎車庫棟、関金庁舎車庫棟、倉吉博物館、グリーンスコーレせきがね、飛龍閣） 市有施設の耐震補強工事 1件（本庁舎車庫棟） 木造住宅の耐震診断 17件 住宅の耐震補強設計補助 6件 住宅の耐震補強工事補助 4件 建築物の耐震診断補助 2件 建築物の耐震補強設計補助 1件 【事業の成果】 市有施設の耐震化の向上及び今後発生が想定される地震時の被害の軽減 住宅等の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 社会資本整備総合交付金 住宅・建築物安全ストック形成交付金 14,587千円 【県】 震災に強いまちづくり促進事業費補助金 2,468千円 【地方債】 住宅・建築物安全ストック形成事業債 15,300千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育振興基金積立金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,871	1,821							1,821	0		
事業の目的											
平成5年度に(株)石谷精華堂から寄付を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 この基金の運用利息を基金に積み立て、一部を児童生徒のスポーツ・文化活動振興等のために活用するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金決算額 1,821千円 25年度末基金残高 159,276千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】運用利子 1,651千円 寄附金 170千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	1	教育委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,534	2,524								2,524		
事業の目的											
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動や、研修等に係る経費を計上するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>計13回の教育委員会の定例会及び臨時会を開催し、学校計画訪問、意見交換会・諸行事、研修会への参加等、積極的な活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会 13回（定例会12回 臨時会1回） ・教育委員研修会、研究協議会 3回 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育委員会事務局										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
46,106	43,742						1,646	42,096			
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局の運営 ・臨時職員（学校主事）の雇用 ・経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与を行う。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学資金貸与：経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与 大学生等 7人 4,200千円 ・学校主事（臨時職員）の配置 18人 18校 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】奨学資金貸与金元利収入（11人分）1,644千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	輝く人育成										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,300	802						782	20			
事業の目的											
<p>故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興をはかるとともに、次代を担う人材の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給（H25新規） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>小中学校の最高学年に在籍し、特に他の模範となる児童生徒に教育奨励賞の授与を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育奨励賞 19人 ・教育奨励賞選考委員会 1回 <p>スポーツ文化等の全国大会等に出場する者又は団体を支援するために激励費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒大会出場激励費（全国大会等へ出場する団体・個人） 15団体、個人70名 総支給額590千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】教育振興基金繰入金 782千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校運営（総務）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
139,376	130,315							3,633	126,682		
事業の目的											
倉吉市が設置する小学校15校（うち分校1校）を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 学校施設維持管理 ・光熱水費、燃料費 57,110千円 ・ゴミ収集委託料、電気保安業務委託料ほか 3,958千円 ・管理用消耗品、手数料、通信運搬費（電話料等）ほか 28,865千円 学校施設整備・補修 ・校舎等修繕 25,627千円 ・小学校施設改修等工事(天井扇風機設置10校4件) 2,919千円 学校管理用備品整備 ・教職員用パソコン購入 3,457千円 ・児童・教師用机椅子、ストーブほか 8,379千円 【事業の成果】 小学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 143件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 校舎等使用料等 1,475千円 建物損害共済金 1,911千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	学校無人化運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,712	3,709								3,709		
事業の目的											
休日・祝日、夜間等、学校が無人となる間の学校施設の安全確保と、火災等の災害が発生した時の迅速な対応を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・学校警備委託料（債務負担行為）小学校14校分 1,517千円 ・消防設備保守管理 小学校14校分 2,192千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校運営（総務）（地域の元気臨時交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
35,380	29,421				29,421				0		
事業の目的											
小学校の音楽室及び特別活動室等にエアコンを設置し、熱中症への対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 小学校5校（西郷・明倫・上灘・上小鴨・灘手）の音楽室、特別活動室及び未設置の校長室に空調設備を設置。 <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 3,685千円 ・整備工事費 25,736千円 【事業の成果】 対象の教室等を猛暑時の児童の緊急避難場所としても使用することが可能となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】地域の元気臨時交付金 29,421千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教材整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
72,494	70,646				1,120				69,526		
事業の目的											
小学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・教材備品、消耗品ほか 26,492千円 ・児童用図書 4,028千円 ・音楽備品（金管楽器等） 573千円 ・理科教育設備 2,248千円 ・情報教育用LANシステム借上料 37,305千円 【事業の成果】 教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、小学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】理科教育振興費補助金 1,120千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教材整備（緊急経済対策・成長による富の創出）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,005	7,005				3,500				3,505		
事業の目的											
平成24年度の国の第1次補正予算による緊急経済対策（成長による富の創出）を活用し、小学校における理科教育の振興を推進するため、理科教育設備の充実を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>国の補正予算を活用し、小学校における理科教育を実施するための設備整備の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 理科教育振興設備費 7,005千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】理科教育振興費補助金 3,500千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	成徳小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,334	3,633								3,633		
事業の目的											
児童及び地域の避難所の安全確保のため教室棟の耐震補強を計画しているが、耐震診断で確認できなかった建物の荷重を支えている基礎下の松杭の健全性の確認、断面、鉄筋量の不足を指摘された廊下、ベランダの片持ち梁の補強方法の検討を行い、耐震補強の可否を判断する。											
<p>【成徳小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室棟 RC造3階建 延べ2,105㎡ S35～S37建築 Is値0.34 屋内運動場 H24耐震補強工事完了 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成徳小学校教室棟補強計画前事前調査業務 3,633千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	西郷小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
256,900	107,159				40,287		66,500		372		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【西郷小学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理教室棟 H24 補強・実施設計、H24～25 耐震補強工事 (Is値0.35 S48.2月建築 RC造3階建 延床面積 1,536㎡) ・教室・特別教室棟 H24 補強設計・H25 実施設計、H26 耐震補強工事(予定) (Is値0.39 S54.2月建築 RC造3階建 延床面積 1,460㎡) 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理教室棟 耐震補強工事（H24～H25施工） 102,171千円 ・教室・特別教室棟 耐震補強実施設計業務委託料 4,988千円 <p>26年度繰越額 148,575千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>管理教室棟については、耐震補強工事及び老朽改修工事により、学校で学習・生活している児童の安全・安心を確保することができた。(Is値0.35→0.78)</p> <p>教室・特別教室棟については、繰越事業として26年度に耐震補強工事を行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 学校施設環境改善交付金 40,287千円</p> <p>【地方債】 全国防災事業債 57,500千円</p> <p>緊急防災・減災事業債 4,300千円</p> <p>合併特例事業債 4,700千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	上灘小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
237,972	39,221				12,625		26,100		496		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【上灘小学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理・特別教室棟 H24 補強・実施設計、H24～25 耐震補強工事 Is値 0.56 S50.6月建築 RC造2階建 延床面積 1,101㎡ 普通教室棟 H24 補強設計・H25 実施設計、H26 耐震補強工事(予定) Is値 0.42 S50.6月建築 RC造3階建 延床面積 2,155㎡ 特別普通教室棟、屋内運動場 H26 補強・実施設計、H27 耐震補強工事(予定) 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理・特別教室棟 耐震補強工事（H24～H25施工） 33,761千円 普通教室棟 耐震補強実施設計業務委託料 5,460千円 <p>26年度繰越額 197,308千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>管理・特別教室棟については、耐震補強工事及び老朽改修工事により、学校で学習・生活している児童の安全・安心を確保することができた。（Is値0.56→0.90）</p> <p>普通教室棟については、繰越事業として26年度に耐震補強工事を行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 学校施設環境改善交付金 12,625千円</p> <p>【地方債】 全国防災事業債 20,800千円</p> <p>緊急防災・減災事業債 200千円</p> <p>合併特例事業債 5,100千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	北谷小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
107,808	91,430				36,138		54,900		392		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【北谷小学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理教室棟 H24 補強・実施設計、H24～25 耐震補強工事 Is値 0.33 S53.3月建築 RC造3階建 延床面積 1,710㎡ 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理教室棟 耐震補強工事（H24～H25施工） 91,430千円 <p>【事業の成果】</p> <p>耐震補強工事及び老朽改修工事により、学校で学習・生活している児童の安全・安心を確保することができた。（Is値0.33→0.81）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 学校施設環境改善交付金 36,138千円</p> <p>【地方債】 全国防災事業債 53,600千円 緊急防災・減災事業債 1,300千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	灘手小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
59,586	59,365				27,352		31,900		113		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【灘手小学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋内運動場 H24 補強・実施設計、H24～25 耐震補強工事 Is値 0.40 S56.1月建築 S造平屋建 延床面積 708㎡ 管理教室棟 H24 補強設計・H26 実施設計、H27 耐震補強工事(予定) 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋内運動場 耐震補強工事（H24～H25施工） 59,365千円 <p>【事業の成果】</p> <p>耐震補強工事及び老朽改修工事により、学校で学習・生活している児童の安全・安心を確保することができた。（Is値0.40→0.73）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 学校施設環境改善交付金 27,352千円</p> <p>【地方債】 全国防災事業債 31,200千円 緊急防災・減災事業債 700千円</p>											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	社小学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
141,691	133,595				50,367		77,400		5,828		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【社小学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理教室棟 H24 補強・実施設計、H24～25 耐震補強工事 Is値 0.53 S49.3月建築 RC造3階建 延床面積 2,629㎡ 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理教室棟 耐震補強工事（H24～H25施工） 133,595千円 <p>【事業の成果】</p> <p>耐震補強工事及び老朽改修工事により、学校で学習・生活している児童の安全・安心を確保することができた。（Is値0.53→0.78）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 学校施設環境改善交付金 50,367千円</p> <p>【地方債】 全国防災事業債 74,100千円 緊急防災・減災事業債 3,300千円</p>											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	河北小学校校舎増築事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,010	7,010				7,009				1		
事業の目的											
<p>恒常的な教室不足を解消し、細やかな指導が行うための、普通教室、少人数指導教室棟の増築および増築に伴い車いすでの円滑な移動を可能とするためのエレベーター棟の設置を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河北小学校校舎増築工事設計業務 7,010千円 <p>【事業の成果】</p> <p>増築工事については、平成26年度に実施する。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 地域の元気臨時交付金 7,009千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（総務）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
62,141	59,049							749	58,300		
事業の目的											
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 学校施設維持管理 ・光熱水費、燃料費 26,637千円 ・ゴミ収集委託料、電気保安業務委託料ほか 1,532千円 ・管理用消耗品、手数料、通信運搬費（電話料等）ほか 15,030千円 学校施設整備・補修 ・校舎等修繕 11,661千円 学校管理用備品整備 ・教職員用パソコン購入 939千円 ・児童・教師用机椅子、ストーブほか 3,250千円 【事業の成果】 中学校における良好な教育環境を確保した。 学校施設の使用状況 屋内運動場、屋外運動場外使用許可申請件数 64件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】校舎等使用料 633千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	学校無人化運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,386	1,352								1,352		
事業の目的											
休日・祝日、夜間等、学校が無人となる間の学校施設の安全確保と、火災等の災害が発生した時の迅速な対応を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・学校警備委託料（債務負担行為） 中学校5校分 428千円 ・消防設備保守管理 中学校5校分 924千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（総務）（地域の元気臨時交付金）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,992	17,547				17,546				1		
事業の目的											
中学校の音楽室及び特別活動室にエアコンを設置し、熱中症への対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>中学校3校（河北・西・鴨川）の音楽室及び特別活動室に空調設備を設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 1,627千円 ・整備工事費 15,920千円 <p>【事業の成果】</p> <p>対象の教室を猛暑時の生徒の緊急避難場所としても使用することが可能となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】地域の元気臨時交付金 17,546千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教材整備										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
35,547	35,322				500				34,822		
事業の目的											
中学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動の推進 教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材備品、消耗品ほか 12,412千円 ・生徒用図書 2,513千円 ・音楽備品（金管楽器等） 949千円 ・理科教育設備 1,015千円 ・情報教育用LANシステム借上料 18,433千円 <p>【事業の成果】</p> <p>教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、中学校における教育活動（授業）の充実及び図書活動の推進を図った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】理科教育振興費補助金 500千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教材整備（緊急経済対策・成長による富の創出）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,506	2,506				1,250				1,256		
事業の目的											
平成24年度の国の第1次補正予算による緊急経済対策（成長による富の創出）を活用し、中学校における理科教育の振興を推進するため、理科教育設備の充実を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>国の補正予算を活用し、中学校における理科教育を実施するための設備整備の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 理科教育振興設備費 2,505千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】理科教育振興費補助金 1,250千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	河北中学校移転事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
31,842	31,818						29,800		2,018		
事業の目的											
河北中学校については、廃校となった旧県立倉吉産業高等学校との財産交換を行い、平成24年度までに施設整備を終えて、平成25年4月に移転開校する。											
<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県との財産交換契約に基づく不要建物解体費の差額精算 移転開校記念式典の開催 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>河北中学校移転開校記念式典（4/26）</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償金 記念講演講師 300千円 移転開校式パンフレット印刷代 40千円 ほか <p>河北中学校と旧倉吉産業高校との財産交換差額精算</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物解体費 差額（精算額） ※起債対象（合併特例事業債） 交換契約控除額－実解体費＝63,078千円－31,702千円＝31,376千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】合併特例事業債 29,800千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	久米中学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
141,264	3,958						3,700		258		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【久米中学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場 H24 耐震補強工事完了済 ・教室棟 H24 補強設計・H25 実施設計、H26 耐震補強工事(予定) Is値 0.60 S54.7月建築 RC造3階建 延床面積 1,413㎡ 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室棟 耐震補強実施設計業務委託料 3,958千円 <p>26年度繰越額 136,788千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>繰越事業として26年度に耐震補強工事を行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】合併特例事業債 3,700千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	西中学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
208,777	6,552						6,200		352		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行う。</p> <p>【西中学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別教室棟 H24 補強設計・H25 実施設計、H26 耐震補強工事(予定) Is値 0.43 S56.8月建築 RC造4階建 延床面積 2,850㎡ 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別教室棟 耐震補強実施設計業務委託料 6,552千円 <p>26年度繰越額 201,865千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>繰越事業として26年度に耐震補強工事を行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】□□□□□□□□ 6,200□											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	鴨川中学校耐震補強事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
170,133	5,166						4,900		266		
事業の目的											
<p>児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完了を図る。耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。</p> <p>【鴨川中学校耐震補強事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室棟 H24 補強設計・H25 実施設計、H26 耐震補強工事(予定) 1s値 0.47 S55.3月建築 RC造3階建 延床面積 1,818㎡ 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室棟 耐震補強実施設計業務委託料 5,166千円 <p>26年度繰越額 164,415千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>繰越事業として26年度に耐震補強工事を行う。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 合併特例事業債 4,900千円											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校運営（空調整備）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	4	学校管理費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
58,604	42,803				14,406		28,300		97		
事業の目的											
小学校の音楽室及び特別活動室にエアコンを設置し、熱中症への対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>小学校7校（河北・上北条・関金・高城・社・成徳・小鴨）の音楽室、特別活動室及び未設置の校長室に空調設備を設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 5,292千円 ・整備工事費 37,511千円 <p>【事業の成果】</p> <p>対象の教室等を猛暑時の児童の緊急避難場所としても使用することが可能となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 学校施設環境改善交付金 14,406千円</p> <p>【地方債】 学校教育施設等整備事業債 28,300千円</p>											

担当課	教育総務課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（空調整備）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	4	学校管理費（繰越明許）
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
16,624	16,362				5,507		10,800		55		
事業の目的											
中学校の音楽室及び特別活動室にエアコンを設置し、熱中症への対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 中学校2校（東・久米）の音楽室、特別活動室及び未設置の校長室に空調設備を設置。 <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理委託料 1,952千円 ・整備工事費 14,410千円 											
【事業の成果】 対象の教室等を猛暑時の生徒の緊急避難場所としても使用することが可能となった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 学校施設環境改善交付金 5,507千円 【地方債】 学校教育施設等整備事業債 10,800千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	元気はつらつプラン（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,222	8,417					8,417			0		
事業の目的											
市内の小中学校には、発達障がいやしつけの不十分さから個別支援が必要な児童生徒がおり、教員補助職員を配置して個別の支援を十分に行うことで、児童生徒が落ち着いて学習・生活できる体制を作る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 雇用人数 8人 社会保険料 77千円 事務賃金 8,340千円											
【事業の効果】 市内8小中学校（西郷小、成徳小、上灘小、小鴨小、関金小、東中、西中、鴨川中）に臨時職員を1名ずつ配置し、子どもたち一人ひとりにきめ細やかな支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 8,417千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,648	4,274								4,274		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・校区再編や統廃合、学力向上等、市の教育課題解決のための審議会を開催する。 ・「菜の花プロジェクト」を実施し、本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒を育てる。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図り、学校復帰を支援する。 ・学校リーダーとしての教員の資質を向上させる。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 倉吉市学校教育審議会（7/25・2/14）委員報酬 30千円 中部子ども支援センター負担金 3,605千円 菜の花プロジェクト：淀屋サミット（5/11・児童生徒53名参加） 菜の花プロジェクト報告会（12/7・児童生徒73名参加） 教育計画訪問（小中学校） 9校・小中学校一斉公開 6月・教職員研修会の実施 1回											
【事業の効果】 中部子ども支援センターにおいて、児童生徒の相談活動や適応指導を通して不登校状況の改善を図った。 菜の花プロジェクトを継続実施し、児童生徒の本市への愛着を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,012	937								937		
事業の目的											
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
青少年劇場巡回公演（河北小9/25） 302千円											
青少年劇場小公演（久米中10/23・高城小10/24） 210千円											
芸術鑑賞教室（社小9/10） 425千円											
【事業の効果】											
本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、文化芸術への親しみや豊かな心を育むことができた。また、この経験を授業や音楽会、学校祭に生かすことができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	スクールソーシャルワーカー活用										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,652	2,760					1,839			921		
事業の目的											
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
雇用人数 2人											
事務賃金 2,760千円											
【事業の効果】											
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行い、学級担任が一人で問題を抱え込まず、チームで支援する体制づくりが推進できた。また、児童生徒の支援について関係機関と協議して対応することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 1,839千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	倉吉学校支援ボランティア										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,451	3,050				3,050				0		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの学習意欲を高め、確かな学力を保証する。 豊かな人間性と生きる力、ふるさとを愛する心を育成する。 地域の子どもは地域で育てる意識を高めると共に、元気な地域を作るきっかけとする。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 登下校の見守り・本の読み聞かせ・学習支援・部活指導支援・学校環境整備（草刈・木の剪定）等 延べ活動人数 22,791人 報償費 2,030千円 消耗費 708千円 食料費 263千円 保険料 49千円 【事業の効果】 地域の子どもは地域が育てる意識を高めるとともに、元気な地域を作るきっかけとなった。 地域の方の協力により、子どもの教育環境の整備や学習支援状況が良くなった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 地域で育む学校支援ボランティア事業費補助金 3,050千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	人権同和教育推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,202	2,796								2,796		
事業の目的											
本市学校教育における人権同和教育の、より一層の推進に資するため。本市が制定した「第4次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力を育成することをめざす。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 報償費（PTA人権同和教育研修会・教職員人権同和教育研修会・地区学習会等） 2,011千円 消耗品費 530千円 委託料（人権同和教育委託料45,000円×5校区） 225千円 中部地区人権教育懇談会負担金 30千円 【事業の効果】 小中学校教職員や保護者の人権同和教育啓発事業・地区学習会推進事業を展開し、人権同和教育のより一層の推進に役立っている。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	未来を拓くスクラム教育事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	961					961			0		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・英語・数学などの学力向上をめざしたスクラム（中・高連携）教育の推進。 ・高い志をもち、夢と希望に向かってチャレンジする生徒の育成。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ※東中学校・東高等学校で実施 報償費 10千円 消耗品費 729千円 印刷製本費 99千円 自動車借上料 123千円 【事業の効果】 英語、数学の高校教師による中学校乗り入れ授業や、高校での授業体験により、生徒が高校の授業を肌で感じ、学習意欲の向上が見られた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 未来を拓くスクラム教育推進事業費補助金 961千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	元気はつらつプラン										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,069	7,874								7,874		
事業の目的											
市内の小中学校には、発達障がいやしつけの不十分さから個別支援が必要な児童生徒がおり、教員補助職員を配置して個別の支援を十分に行うことで、児童生徒が落ち着いて学習・生活できる体制を作る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 教員補助職員の雇用 7人 社会保険料 285千円 事務賃金 7,589千円 【事業の効果】 市内7小中学校（河北小、明倫小、北谷小、社小、上北条小、久米中、河北中）に臨時職員を1名ずつ配置し、子どもたち一人ひとりにきめ細やかな支援を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
56	55					55			0		
事業の目的											
鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学において、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場などを広く見学できるように支援する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
バス借上料											
明倫小学校(10/29 5年生児童25名参加) 見学先：とっとり賀露かっこ館・NHK鳥取放送局 29千円											
北谷小学校(10/7 5・6年生児童17名参加) 見学先：境港水産事務所・妻木晩田遺跡 26千円											
【事業の効果】											
鳥取県の将来を担う子どもたちが、鳥取県について理解と関心を深めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金 55千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	少人数学級を活かす学びと指導の創造事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
420	420					420			0		
事業の目的											
少人数学級の利点を活かして、授業改革の研究実践を展開することで、児童生徒の「活用する力（思考力・判断力・表現力）」の育成や「内発的な学習意欲」の向上を図り、「学びの質」を高める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ※久米中学校区で実施											
久米中校区小中授業研究会（6/26）講師謝金 43千円											
久米中校区夏期合同研修会（8/22）講師謝金 27千円											
小中連携研究発表大会（11/27）講師謝金 35千円 合計105千円											
先進地視察（高槻市9/24～9/25）旅費 122千円											
消耗品費 29千円											
印刷製本費（研究紀要・ポスター・パンフレット） 104千円											
手数料（標準学力調査診断料・標準学力検査・少人数学級学力検査） 60千円											
【事業の効果】											
小中連携を進めていくとともに、授業改革の研究実践を展開できた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 少人数学級を活かす学びと指導の創造事業費補助金 420千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	市町村との協働による学力向上推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
500	500					500			0		
事業の目的											
<p>小中学校9年間を通した学力向上を図るため、計画・実施・評価・改善プランを明確にして、授業改革等の学力向上策に取り組む中学校区を支援する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>先進地視察（福井市11/21～11/22）旅費 125千円 消耗品費 71千円 庁内器具費（デスクトップパソコン2台） 155千円 図書購入費（和英辞典・漢和辞典） 149千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>P D C A サイクルを確立しながら、授業改革のステップアップによる学びの質の向上を推進することができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 学力向上P D C A 交付金 500千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校運営（学校）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
57,404	56,604							51	56,553		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・就学指導に関する事項について、就学指導委員会が調査、審議する。 ・学校医等を配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、技術及び指導に従事する。 ・図書館司書を配置し、図書館の機能充実を図る。 ・児童一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>委員報酬（就学指導委員） 18千円 非常勤職員報酬（学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師／情報教育指導員） 31,232千円 社会保険料 3,985千円 教員加配費用協力金 21,000千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>倉吉市が設置する小学校15校（分校1校含む）について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り児童・教職員の良好な教育環境を確保した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校保健										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,786	8,219							1,123	7,096		
事業の目的											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
就学時健康診断学校医報酬			858千円								
心電図検査料			1,211千円			尿・ぎょう虫検査手数料			609千円		
教職員定期健康診断			1,232千円								
プール水質検査			591千円								
自動車借上料（健診・緊急用タクシー）									264千円		
庁用器具費（保健室備品：視力検査器・ソファーベッド・冷蔵庫等）									362千円		
日本スポーツ振興センター負担金									2,346千円		
【事業の効果】											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,123千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
527	485								485		
事業の目的											
片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助金を交付し、市立小学校における遠距離通学児童の遠距離通学対策を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
補助対象者数			30人（上小鴨小・社小・高城小・北谷小・関金小・山守小）								
補助金			485千円								
【事業の効果】											
通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校給食										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
597	583								583		
事業の目的											
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品の支援や給食用牛乳保管庫の購入を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
給食用消耗品費 226千円											
給食用牛乳保管庫（関金小） 357千円											
【事業の効果】											
学校給食の普及・充実を図ることができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教育研修										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
4,045	3,535								3,535		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・ 宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・ 喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
小中学生のための喫煙防止教育 8回開催 48千円											
知能検査 504千円											
集団適応検査 702千円											
N R T学力検査 1,509千円											
自動車借上料（宿泊訓練バス借上料） 389千円											
【事業の効果】											
諸検査の実施及び診断により、学力やいじめ等の児童の実態を把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	初等教育研究										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,069	2,970								2,970		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が児童や地域の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
中部水泳大会バス借上料				279千円	県水泳大会バス借上料			126千円			
倉吉市児童体育祭輸送事業（10校）				253千円							
管楽器合奏フェスティバル西日本大会派遣事業費補助金					170千円						
教育研究等負担金（中部小学校体育連盟負担金等）					158千円						
倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金					1,080千円						
倉吉市初等教育研究会研究活動事業費補助金					302千円						
【事業の効果】											
各教育機関に対する支援を行い、義務教育の充実が図れた。また、各大会派遣費の保護者負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校就学援助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,539	6,156				518				5,638		
事業の目的											
<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費				4,815千円							
要保護児童数				30人	準要保護児童数			227人			
<援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費											
特別支援教育就学奨励費扶助費				1,341千円							
特別支援生徒数				55人							
【事業の効果】											
経済的理由で就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】要保護児童就学援助費補助金				63千円							
特別支援教育就学奨励費補助金				455千円							

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,223	4,196								4,196		
事業の目的											
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>消耗品費（図書管理サーバ用ウイルス対策ソフト等） 81千円 機械借上料（図書館パソコン借上料） 2,691千円 著作権使用料（使用ライセンス料） 441千円 庁用器具費（図書業務パソコン購入） 983千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（学校）										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
22,622	21,775								21,775		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 学校医等を配置し、学校における保健管理に関する専門的事項に関し、文部科学省令で定める準則により技術及び指導に従事する。 学校に図書館司書を配置し、図書館の機能充実を図る。 生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導の充実、学校生活への適応円滑化を図る。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>非常勤職員報酬（学校図書館司書／校医・歯科医・薬剤師） 10,369千円 社会保険料 1,275千円 教員加配費用協力金 10,000千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>倉吉市が設置する中学校5校について、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り生徒・教職員の良好な教育環境を確保した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校保健										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,911	3,254							577	2,677		
事業の目的											
<p>学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
心電図検査料			605千円			尿検査手数料			164千円		
教職員定期健康診断			600千円								
プール水質検査			131千円								
全国市長会学校災害賠償補償保険保険料									93千円		
自動車借上料（健診・緊急用タクシー）									53千円		
庁用器具費（保健室備品：オージオメーター・加湿空気清浄器）									250千円		
日本スポーツ振興センター負担金									1,216千円		
【事業の効果】											
<p>学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 577千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校遠距離通学費補助										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,407	4,144								4,144		
事業の目的											
<p>片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助金を交付し、市立中学校における遠距離通学生徒の遠距離通学対策を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
補助対象者数			62人（東中・久米中・西中・鴨川中）								
補助金			4,144千円								
【事業の効果】											
<p>通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校給食						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
88	66						66
事業の目的							
学校給食の普及・充実を図るために、給食用消耗品の支援を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 給食用消耗品 66千円							
【事業の効果】 学校給食の普及・充実を図ることができた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	学校教育課	施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する				
事業名	中学校教育研修						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
5,349	4,684						4,684
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸検査の実施及び診断により、学力向上を目指す。 ・ 宿泊訓練のバス代経費の助成により、保護者の経済的負担軽減を図る。 ・ 喫煙の弊害を指導することにより、喫煙防止を図る。 							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 小中学生のための喫煙防止教育 2回 12千円／性教育講座 4回 40千円 知能検査 349千円 集団適応検査 369千円 N R T学力検査 1,858千円 学力到達度調査業務委託料 1,087千円 自動車借上料（宿泊訓練バス借上料） 428千円							
【事業の効果】 諸検査の実施及び診断により、学力やいじめ等の生徒の実態を把握するとともに、その後の教育実践の検討材料となった。また、宿泊訓練のバス代補助を行い保護者の経済的負担を軽減した。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教育研究										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,721	7,382								7,382		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> 各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。 各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進する。 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
中部総体バス借上料			1,125千円			県総体バス借上料			1,159千円		
中部地区新人戦バス借上料			816千円								
中国中学校選手権（5校79名）			1,266千円			全国中学校選手権（2校7名）			383千円		
教育研究等負担金（県中学校体育連盟生徒負担金・中部地区中学校体育連盟生徒負担金等）887千円											
倉吉市創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金						463千円					
【事業の効果】											
各教育機関に対する支援を行い、義務教育の充実が図れた。また、大会派遣費の保護者負担を軽減した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校就学援助										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,540	8,590				296				8,294		
事業の目的											
<p>経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費			8,005千円								
要保護児童数			18人			準要保護児童数			182人		
<援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費											
特別支援教育就学奨励費扶助費			585千円								
特別支援生徒数			16人								
【事業の効果】											
経済的理由で就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】要保護生徒就学援助費補助金			88千円								
特別支援教育就学奨励費補助金			207千円								

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校図書館ネットワーク事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,552	1,542								1,542		
事業の目的											
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とする。さらに市立図書館とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
消耗品費（図書管理サーバ用ウイルス対策ソフト等） 29千円											
機械借上料（図書館パソコン借上料） 953千円											
著作権使用料（使用ライセンス料） 157千円											
庁用器具費（図書業務パソコン購入） 403千円											
【事業の効果】											
学校図書館のコンピュータによる貸し出しや蔵書管理が可能となり、利便性が向上した。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校寄宿舎運営										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
999	978			260			20		698		
事業の目的											
学校までの通学距離が6 km以上ある生徒の通学の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ※鴨川中（1～2月・12名入寮）											
労務賃金（寄宿舎調理員1名） 191千円											
燃料費 163千円											
光熱水費 174千円											
賄材料費 250千円											
【事業の効果】											
冬季期間寄宿舎を運営することにより、生徒の通学負担の軽減が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】寄宿舎居住費補助金 260千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	語学指導等外国青年招致										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
11,965	11,651							756	10,895		
事業の目的											
外国青年を招致し、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 英語指導助手 2人 報酬 8,206千円 社会保険料 1,240千円 建物借上料 1,512千円 外国青年傷害保険負担金 53千円 自治体国際化協会負担金 273千円 【事業の効果】 英語科の指導充実と国際交流が図れた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	心の教室相談										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,013	4,013								4,013		
事業の目的											
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気軽に話せストレスを和らげたりするため第三者的な存在となり得る「心の教室相談員」を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 5校全中学校に配置（週4日・1日5.5時間勤務） 事務賃金 4,013千円 【事業の効果】 悩み等を気軽に話せる環境を整えることにより生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善することができた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	運動部活動外部指導者活用										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
524	0								0		
事業の目的											
<p>中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣するとともに、これらの外部指導者を対象として研修会を開催することにより、運動部活動と地域社会との連携を深め生徒たちの願いに答える形で運動部活動の活性化を図る。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】及び【事業の効果】 県からの直接補助となったため不執行。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校郷土読本「倉吉風土記」作成事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,065	2,039								2,039		
事業の目的											
<p>倉吉について、歴史、地理、自然、文化、人物などさまざまな観点から語ることができ倉吉のために何かをしようとする人づくりのために、中学生から大人が活用できる「倉吉風土記」を作成する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 消耗品費 48千円 印刷製本費（「くらよし風土記」3,800部） 1,991千円</p> <p>【事業の効果】 平成25年度、市内全中学生に配布。平成26～27年度の新1年生まで配布予定。 平成26年度土曜事業等でふるさと学習に活用する。 平成26年度からは希望者に対して有償頒布を行い、多くの方に倉吉市がPRできる。 今後は、倉吉学の構築という観点で倉吉検定等も検討している。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	社会教育総務										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
18,980	18,944								18,944		
事業の目的											
<p>生涯学習全般についての助言、会議を開催（社会教育委員協議会、青少年問題協議会、公民館管理委員長会）するもの。 公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。 青少年の健全育成を図るための環境づくりを推進するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員（12人 社会教育委員協議会 7回開催） 100千円 ・社会教育委員による「倉吉市教育振興基本計画の社会教育の中の公民館の活動の推進」について答申を行った。 ・公民館長報酬（13館 13人） 15,454千円 ・公民館長会及び館長研修会 9回、主事研修会 10回、初任者研修1回 ・青少年育成協議会委託料（13地区各4,500円、青少年育成鳥取県民会議 4,000円） 589千円 ・倉吉地区少年補導センター負担金（少年補導事業の支援、市町負担分の2/3を負担） 2,284千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の健全育成に必要な事業の推進、地域ごとで取り組むことで、地域の事情に合わせた事業を展開することができた。 ・少年の非行防止を目指して、小中高の教員と地域の大人が連携し、下校時やイベント時などこまめに巡回した。非行による検挙、補導数が減少した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	22 地域における人と人の結びつきを強め、地域力を高める							
事業名	成人式										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,712	1,171								1,171		
事業の目的											
<p>毎年1月3日に新成人をお祝いする式典を開催するもの。 テーマ「多くの市民で新成人をお祝いしましょう!」、実行委員会により企画運営する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会 13人、委員会会議 9回 ・対象者547人（うち参加者406人）、一般参加者217人 <p>【事業の成果】</p> <p>新成人等で結成した実行委員会が企画した事業を実施して2年目となる。同世代の企画ということで、参加者からも当時の担任の先生を巻き込んだ、より一体感のある感動の式だったという意見をいただいた。（アンケート集計より）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	生涯学習推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	成人教育費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
611	611								611		
事業の目的											
子ども会や自治公民館など、市内の地域活動団体や教育機関の実施する諸活動、学級・講座等に優れた知識や技能を習得された市民を指導者として活用することで、学習活動の支援、内容の充実を図るもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人材銀行派遣事業（登録70人 派遣111回 143人） 572千円 地域の諸活動や学級・講座に登録者を派遣、参加者 2,977人 <p>【事業の成果】</p> <p>専門的知識を持った人たちの存在を広く情報発信し、周知した。また人材を広く活用し地域に還元できた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	成人教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	成人教育費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
649	628							199	429		
事業の目的											
生涯学習環境の確保を図るため、市民の高度な学習要求に対応し、大学の専門的な教育の提供（短大公開講座）や成人を対象に広く市民に学習機会を提供する（生涯学習講座）。女性団体等の市民団体活動の支援を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市生涯学習講座（講座6回、市内研修・市外研修各1回、参加者747人） 94千円 鳥取短期大学公開講座委託料（7回、参加者437人） 500千円 女性教育（代表者会1回、中学校区活動6回、全体研修1回 参加者 延254人） 鳥取大学連携パソコン教室（17回、参加者215人） <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習講座は、「知られざる倉吉建物物語」と題して、古民家から歴史的建造物、及び近代建築など伝統や地域性、その先進性などを学ぶ機会となった。 鳥取短期大学公開講座は、「暮らしの中で完成を磨こう」と題して、各専門分野ごとに学ぶ機会を設けることができた。地域に開かれた大学として存在をアピールした。 鳥取大学と連携しパソコン教室を開催、市民の要求に対応することができた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	公民館管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
114,184	112,475							41	112,434		
事業の目的											
13地区の公民館が、生涯学習の場として学習を継続できるよう活動を推進するとともに、公民館の維持管理運営を行うもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> 公民館管理運営委託（13公民館） 98,287千円 [各公民館指定管理料] 上北条7,884千円、上井 7,855千円、西郷6,797千円、上灘9,144千円、成徳8,954千円、 明倫 8,559千円、灘手 6,972千円、社 6,895千円、北谷6,692千円、高城6,739千円、 小鴨 8,329千円、上小鴨7,540千円、関金5,927千円 各地区公民館修繕・保守 エアコン修繕、カーテン補修、手すり取付、外壁・雨漏り修理等 4,023千円 消防保守、清掃等 3,291千円 上北条公民館屋根改修工事 2,418千円 											
【事業の成果】 学習の拠点、地域づくりの核として各種団体と連携しながら公民館の役割を果たすことができた。また、諸修繕を行い、より安全で使いやすい施設となった。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	公民館活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,812	1,661								1,661		
事業の目的											
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する教室を各地区公民館で地域住民対象に開催するもの。 各地区公民館での日ごろの活動、学習の成果を広く市民に発表する「公民館まつり」を開催するもの。平成25年度は市制60周年をむかえるとともに、公民館まつりも25回目の記念の年であり、まつりの中で、記念公演を開催するもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> 公民館まつり委託料（作品展・公民館活動発表・60周年記念芸能） 856千円 公民館研究指定事業委託料（13公民館） 805千円 											
【事業の成果】 地域の課題や現代的課題に対応した事業を実施し、学習する機会を提供することができた。また、公民館の日ごろの活動、学習成果を広く市民に周知することができた。											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	生涯学習課		施策	17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す							
事業名	青少年教育										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
746	565								565		
事業の目的											
<p>青少年の健全育成を図るための体験活動や研修会の活動支援、「倉吉の子育て十か条」の推進・啓発、中学生活動グループの育成支援、子ども会等青少年団体の支援等実施するもの。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども会リーダー研修会（10月20日、3月27、28日 参加者189人） 108千円 子ども会指導者研修会（2月23日、参加者21人） ものづくり道場負担金 401千円 <p>【事業の成果】</p> <p>子ども会の活動を通して中学生等のリーダーが育ってきた。中部地区のものづくり道場も軌道に乗り、参加者が指導者として登録していただけるようになってきた。今後、子どもたちの体験活動に生かしていく。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課		施策	16 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	放課後子ども教室推進事業										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,213	3,069					1,897			1,172		
事業の目的											
<p>安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て文化・スポーツ活動、交流活動を推進するもの。</p> <p>各地区で体験活動を実施し、次世代に文化を伝え、子どもたちが実体験を通して社会規範や基本的な生活習慣を身につけることを目的とし、各地区で事業を推進するもの。（運営委員会、放課後子ども教室、各地区での体験活動、通学合宿など）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 3,069千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 西郷小学校放課後子ども教室（放課後） 192回、参加2,100人 各地区子どもいきいきプラン（放課後、土日、休業日） 13地区 95回、参加1,877人 <p>【事業の成果】</p> <p>放課後、土日、長期休業日における子どもたちの安心・安全な居場所づくりと体験活動をとおして、親子並びに異世代交流を図ることができた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 1,897千円</p>											

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	社会体育総務							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
862	659						100	559
事業の目的								
スポーツを振興し、以て市民の心身の健全な発達に寄与するもの。 事務局に係る経費。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 事務局にかかる経費 659千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	学校施設開放							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
1,425	1,425							1,425
事業の目的								
地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小学校（14校）と中学校（5校）の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会（16委員会）へ運営委託するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】 ・企画運営委員会 19校 ・利用者数 延40,776人 1,425千円</p> <p>【事業の成果】 地域住民のスポーツ活動の場として学校の体育施設を広く住民に開放することで、地域スポーツの振興を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	生涯スポーツ振興							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
570	506						506	
事業の目的								
生涯スポーツの普及促進を図るため、スポーツ活動参加への動機づけ並びに継続活動の基盤となる仲間づくりを推進するために各地区でスポーツ教室を実施するもの。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>スポーツ教室の開設 46教室・延883人 講師謝金・用具費 501千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>スポーツ教室を各地区公民館単位で実施、スポーツ活動参加への動機付けと活動継続のための仲間づくりのきっかけとなった。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	くらしよし女子駅伝競走大会							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
5,029	5,029						5,029	
事業の目的								
<p>第28回くらしよし女子駅伝競走大会及び第33回日本海駅伝競走大会は、年末の全国高校駅伝の前哨戦として定着し、全国から強豪チームが参加し、平成24年度は参加チームのうち女子13校、男子22校が各地の予選を勝ち抜いて全国大会の出場を決めている。</p> <p>選手・監督をはじめとする大会関係者の宿泊者は2,000名を超え、平成23年度から官民一体となった「応援おもてなしプロジェクト」を発足して大会を盛り上げており、中部地区に大きな経済効果をもたらしている。</p> <p>新日本海新聞社にくらしよし女子駅伝競走大会の開催を委託し、運營業務の効率化、経費の軽減を図るもの。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 南部忠平杯第28回くらしよし女子駅伝競走大会委託料 98チーム参加 5,000千円 おもてなし記念品（手ぬぐい 50枚） 29千円 <p>【事業の成果】</p> <p>参加チーム数は24年度の85チームから増加した。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	社会体育振興							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育総務費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
8,968	8,493						8,493	
事業の目的								
<p>(スポーツ推進審議会、推進委員会等) スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会(講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会ほか)を実施するとともに全国スポーツ推進委員表彰式へ委員派遣や任期満了に伴う新規スポーツ推進委員ユニフォームを整備するもの。 (社会体育団体育成) ①郷土が生んだ横綱琴桜の顕彰と青少年の心身の健全な育成に資することを目的とし、桜相撲振興協議会へ運営の支援を行うもの。 ②市体育協会に対し、スポーツ等の普及、競技力向上並びに市民体育大会、スポーツ表彰の開催等運営の支援を行うもの。 ③本市の小中学校の児童生徒が全国大会に出場するための必要な旅行経費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図るもの。 ④全国のトップレベルの高校が参加し、年末の全国高校駅伝の前哨戦として定着している第33回日本海駅伝競走大会の開催・運営の支援を行うもの。</p>								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員 10人 委員会2回 20千円 ・スポーツ推進委員 51人 研修会・各種大会協力7回、報酬・報償費 1,762千円 ・各種団体の育成 市体育協会補助金(体育協会24団体、スポーツ少年団21団) 3,735千円 ・市民体育大会の開催(期日:7月15日、10月13・14・20日、競技数:17競技、参加人数:2,193人) ・各種大会の補助 日本海駅伝競走大会、桜相撲大会 1,190千円 ・全国大会出場補助 児童生徒の参加費補助 20件 1,471千円 <p>【事業の成果】 スポーツの普及振興、競技力の向上、市民の健康増進・体力向上を図った。 「生涯スポーツ社会」の構築を目的として市民体育大会(市、教育委員会、体協共催)を開催するとともに、上位チームを県民スポレク祭に派遣した。 各種スポーツ団体の育成、支援及び青少年の心身の健全育成、競技力の向上を図るため日本海駅伝競走大会、桜相撲大会の開催、運営を支援した。 全国的な規模のスポーツ競技大会に参加する児童生徒の参加費を補助し活動を支援した。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	生涯学習課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	体育施設維持管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
20,969	19,259					114	19,145
事業の目的							
<p>体育施設等・温水プールの老朽化・経年劣化による修繕・整備、維持管理を行うとともに、陸上競技場の第3種陸上競技場公認検定時に検定員から指摘を受けた備品を年次的に整備するもの。</p>							
事業の実績、成果(振り返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温水プール改修実施設計委託業務 6,006千円(H26改修工事実施) ・射撃場鉛害基礎調査業務 265千円 ・体育施設備品購入 券売機1,239千円、棒高跳び用マット2,783千円、ハードル4,326千円、AED(野球場、武道館)628千円 <p>【事業の成果】 施設の改修、備品の購入等、施設を整備することで、利用者が安心、安全に利用することができるようになった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	生涯学習課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	市営野球場整備						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他 一般財源
105	105						105
事業の目的							
利用者が野球場をより安心安全に利用できるよう維持管理を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
野球場整備（ナイター照明角度調整）105千円 ・野球場周辺の民家に影響を与えるため、照明の角度調整を行った。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課	施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	体育施設管理運営						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 2	体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他 一般財源
85,231	85,231						85,231
事業の目的							
市営体育施設及び市営温水プールの管理運営を平成21年度から平成25年度まで5年間指定管理者へ委託する。 平成26年度以降の指定管理に向け、指定管理候補者選定委員会を3回開催する。 高齢者の健康増進に寄与することを目的に、市営温水プールの70歳以上の利用者の利用料金を無料とし、その減免分を一定額支出する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】							
・体育施設等指定管理料（一財）倉吉市教育振興事業団 47,679千円							
施設利用状況				(人)			
施設名	利用人数	施設名	利用人数				
倉吉スポーツセンター(合宿所)	3,370	河川敷スポーツ広場	3,440				
倉吉スポーツセンター(体育館)	13,225	明倫体育館	546				
体育センター	12,941	ラグビー場	3,338				
陸上競技場	28,591	関金野球場(総合運動公園)	5,472				
庭球場(管理棟含む)	10,918	テニスコート(総合運動公園)	2,459				
野球場	8,246	多目的広場(総合運動公園)	3,116				
武道館	12,025	屋根付多目的広場(総合運動公園)	3,528				
相撲広場	540	健康増進施設	7,152				
射撃場	387	計	119,294				
・市営温水プール指定管理料（株）リースキン倉吉 36,000千円 （温水プール利用状況） 市民の健康増進、アミューズメント施設として75,412人が利用した。 （プール 73,320人、スタジオ教室 2,092人）							
・体育施設等指定管理候補者選定委員会 選定委員7人・当初募集3回開催／再募集 3回開催							
・高齢者健康増進事業（温水プールの利用料金 70歳以上無料化） 1,500千円 延べ5,184人が利用し、70歳以上高齢者の健康増進が図られた。							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	生涯学習課		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する				
事業名	関金B&G海洋センター管理							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17,789	15,328						279	15,049
事業の目的								
<p>青少年の健全育成及びスポーツ活動の活性化を図るもの。 平成19年度から休館しているプールを解体・廃止し多目的に使用できる広場として整備する。 平成25年度から2ヵ年で教室10名分と指導者用パドルを設置する。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関金プール解体整備工事 12,020千円 関金B & G海洋センター（艇庫）管理事業 臨時職員2名（4～10月） 3,308千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 艇庫利用状況 2,757人 昨年（2,165人）に比べ利用者数が増加した。 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	生涯学習課		施策	41 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める				
事業名	体育施設整備事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	3 公園費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
247,528	229,784			114,892		114,800		92
事業の目的								
<p>平成23年度に実施した倉吉市営体育センターの耐震診断結果に基づき、管理棟部の倒壊防止措置が必要なため耐震補強を行うもの。併せて、アリーナ棟鉄骨コンクリート壁の鉄骨への溶接確認調査を行う。 野球場改修は、23年度に策定した「倉吉市営野球場改修基本計画」に基づき行うもの。 S39竣工以来本格的な外野（芝含む）整備は行われておらず、雨水排水性も悪く芝の生育不良、グラウンドの凹凸を改善するため、路面勾配、土の除却、造成、芝張り等を含めた内外野のグラウンドを改修する。 24年4月に強風で倒壊し応急修繕したバックスクリーン前の外野ラバーフェンスを改修する。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営野球場グラウンド改修（外野 A=8,200㎡、内野 A=3,380㎡） 210,022千円 市営野球場ラバーフェンス改修（ラバーフェンス S=34㎡） 2,856千円 市営体育センター耐震改修（管理棟(延床182㎡)のコンクリートブロック壁の倒壊防止措置、アリーナ棟(延床936㎡)のコンクリート壁の配筋確認調査） 16,906千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 改修工事によって、利用者が安心、安全に利用できるようになった。 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 114,892千円 【地方債】 公園整備事業債 114,800千円</p>								

担当課	文化財課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	倉吉淀屋管理事業（重点分野雇用創出事業）										
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	2	労働諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,800	2,800					2,800			0		
事業の目的											
<p>市指定文化財「旧牧田家住宅」の倉吉淀屋は、倉吉最古の町家建築であり、大坂の豪商淀屋と繋がりのある歴史的建造物である。この建物の活用を図りながら維持管理をする。</p> <p>管理人を常駐させ、日常の管理とともに建物説明、歴史的町並みの案内など地域の町づくり活動の拠点とする。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用人数 管理人 2人 賃金 2,544千円 共済費 26千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者（観光客）数 15,335人。 貸館（件数 51件。利用者数 4,438人。日数 160日。） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 2,800千円											

担当課	文化財課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	文化財保護										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,840	1,719							11	1,708		
事業の目的											
<p>文化財保護審議会を開催する。国県市指定及び国登録有形文化財等未指定文化財を調査し、保護措置を図る。倉吉文化財協会等市民団体と協働した文化財の啓発・活用活動の推進。伝統文化活動への支援。</p> <p>第10次郷土視覚定点資料収集事業。地域の変化の様子を5年ごとに市内75箇所の定点において写真撮影し、記録保存する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会 3回 委員25名 50千円 ・指定文化財管理者報償費 59件（47人） 440千円 ・案内看板設置 小鴨神社所蔵「三十六歌仙額」 100千円 ・2013住まい職人の技inくらよし事業費補助金 100千円 ・重伝建選定15周年・町並み保存会設立10周年記念事業費補助金 100千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重伝建選定15周年・町並み保存会設立10周年記念事業 開催日：平成25年10月13日（日）、会場：成徳公民館、参加者63人、 内容（記念式典、講演、パネディスカッション） 選定から15年の節目を迎え、今後、住民と行政が協働していくよいきっかけとなった。 ・2013住まい職人の技inくらよし事業 開催日：平成25年11月24日（日）、会場：倉吉淀屋、来場者331人、内容（各種体験コーナー、大工・左官・板金・畳・石工・建具等）匠の技を広く知っていただき、次世代の後継者育成につなげた。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える					
事業名	市内遺跡分布調査							
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
8,000	7,977			4,000	2,000			1,977
事業の目的								
市内に所在する埋蔵文化財包蔵地とその周辺における各種開発事業に伴って、事前に試掘・確認調査を実施し、開発事業と埋蔵文化財の保護の調整を図る。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 ・労務賃金（発掘作業員 774人）4,873千円 （内務作業員 383人）2,674千円 ・調査地 北野地区（県道仙隠岡田線改良） 221㎡（古墳時代） 黒見地区（国道313号線改良） 50㎡（弥生～古墳時代） 谷地区（灘手工業団地造成） 351㎡（古墳時代） 福庭地区（鳥取短大駐車場造成） 28㎡（弥生時代） 計650㎡								
【事業の成果】 市内に所在する埋蔵文化財包蔵地とその周辺における各種開発事業に伴って、事前に試掘・確認調査を実施し、開発事業と埋蔵文化財の保護の調整を図った。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国庫】 国宝重要文化財等保存整備費補助金 4,000千円 【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 2,000千円								

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える					
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査							
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,000	1,750						1,750	0
事業の目的								
年度当初に計画のない開発事業に対し、早急に記録保存のための全面調査を行う。 （調査原因：県道仙隠岡田線改良工事）								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
【事業の実績】 ・労務賃金（発掘作業員 263人） 1,658千円 ・調査地 倉吉市北野 ドウ々平遺跡 315㎡（古墳時代～平安時代の集落） ・調査期間 平成26年1月24日～3月24日								
【事業の成果】 当初計画にない開発事業に対し、発掘調査を行い記録保存した。								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 埋蔵文化財発掘調査収入（ドウ々平遺跡） 1,750千円								

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	史跡維持管理						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11,786	11,492					304	11,188
事業の目的							
<p>本市には6か所（8遺跡：約134千㎡）の国史跡があり、保全管理を行っている。買い上げ等により、逐次、歴史公園等に環境整備され、利活用が図られてきた。歴史公園等に整備された、伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理・除草等を業務委託し管理を行う。また、未整備地である伯耆国庁跡・阿弥大寺古墳群については除草等業務を地区住民と一緒にして維持管理に努める。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 市内5か所の遺跡について、除草、植栽樹、芝管理等の維持管理を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伯耆国分寺跡 2,594千円 ・法華寺畑遺跡 3,238千円 ・大御堂廃寺 2,422千円 ・阿弥大寺古墳群 126千円 ・伯耆国庁跡 925千円 <p>【事業の成果】 国史跡を中心に適切な維持管理を行い、市民の方の史跡への理解と積極的な利用・活用を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【その他】 大御堂利用促進協力金他 304千円</p>							

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
29,073	28,804		13,961	4,511		85	10,247
事業の目的							
<p>伝建地区内の歴史的景観を守るため、伝統的建造物の修理を文化庁の指導を受けて実施する。伝建地区は建物が密集し火災危険率が高く、住民生活の安全のため防災対策が急務である。防災計画策定委員会を設置し、総合的に現状を把握して防災計画を策定する。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災計画策定検討書作成業務 1,450千円 防災計画策定委員会 委員23人、3回開催 ・伝建地区修理・修景（補助金）6件 25,611千円 <p>【事業の成果】 歴史的な景観を守りつつ住環境を整備し、伝建地区の活性化を図った。防災計画策定委員会を設置し、委員会を開催した。保存地区内の総合的な防災計画を策定するための基礎的調査として防災対策に係る現状を把握・分析し、防災計画を策定した。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国庫】 国宝重要文化財等保存整備費補助金 13,961千円 【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 4,511千円</p>							

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	指定文化財保存整備						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
5,936	5,797			1,133		114	4,550
事業の目的							
<p>国県市指定の建造物、工芸品等の文化財の保護、保存修理及び整備を行い、広く一般市民に対して、指定文化財が身近なものとしての公開活用に向けて保存整備を図る。</p> <p>特に今年度は、県保護文化財の保存環境改善工事に対しての補助を行うほか、文化財を守り後世に確実に伝えて行くため防災・防犯対策事業に係る経費の補助を行う。</p> <p>その他、市所有の指定文化財「倉吉淀屋・鳥飼家住宅・関金のシイ」の維持管理を行う。</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 県指定保護文化財保存修理事業 ・建築物保存修理修景事業費補助金 2件 2,175千円 文化財防災・防犯対策事業 ・県指定保護文化財防災施設事業費補助金 2件 2,422千円 市所有指定文化財維持管理 1,117千円</p> <p>【事業の成果】 補助金の交付により、指定文化財の保存と所有者の負担軽減を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金 1,133千円</p>							

担当課	文化財課	施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える				
事業名	天神野遺跡群発掘調査						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,861	761					761	0
事業の目的							
<p>平成24年度中に実施した石塚廃寺跡の試掘調査地が水田であり、水漏れによる遺跡破壊の危険性があることから、試掘調査後の埋戻しの際には水漏れ防止を施し遺跡を保護しなければならない。また、試掘調査が年度末（H25. 3. 5～29）であり、年度内に十分な対応ができないため、平成25年度に水漏れ防止対策と埋戻し作業を行うための土地借上げ。（借り上げ期間はH25. 4. 6～H27. 3. 31）</p>							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 埋戻し期間中の土地借り上げ料 761千円</p> <p>【事業の成果】 平成25年度中に調査地に水漏れが生じないよう埋め戻した。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
<p>【その他】 埋蔵文化財発掘調査収入（天神野遺跡群：県土整備局） 761千円</p>							

担当課	文化財課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	大平山遺跡群発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,480	2,444								2,444		
事業の目的											
<p>市道八屋福庭線道路改良事業に伴う発掘調査の内務整理業務。</p> <p>遺物、図面整理</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労務賃金（内務作業員 315人） 2,183千円 <p>【事業の成果】</p> <p>前年度に実施した調査の遺物・図面整理を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	文化財課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える							
事業名	尾田中峰遺跡発掘調査										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,700	5,688							5,586	102		
事業の目的											
<p>中部総合事務所農林局が行う地域ため池総合整備事業について事前に試掘調査を行ったところ、計画範囲に遺跡が存在することが明らかになった。遺跡に影響が出る部分について、記録保存のための発掘調査を実施する。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労務賃金（発掘作業員 500人、内務作業員 209人） 4,410千円 ・調査地 倉吉市尾田中峰 1,780㎡（弥生時代後期の集落跡） ・調査期間 平成25年4月30日～平成26年2月10日 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業について遺跡に影響が出る部分について、記録保存のための発掘調査を実施した。 ・調査による遺物整理、図面整理を行い報告書を作成した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 埋蔵文化財発掘調査収入（尾田中峰遺跡） 5,586千円</p>											

担当課	文化財課		施策	19 貴重な歴史文化遺産を守り、育て、伝える					
事業名	指定文化財保存整備（地域の元気臨時交付金）								
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
20,816	20,442				19,805				637
事業の目的									
<p>旧倉吉町水源地ポンプ室は昭和7年に竣工し、倉吉町初の上水道施設である。旧ポンプ室は当時の地方都市の水道事業初期の姿を伝えるもので、建築単体としては非常に価値の高い近代化遺産である。平成8年には県民の建物100選にも選定され、平成15年には国の登録有形文化財として登録された。しかし、平成元年に新ポンプ室が竣工し、使用されなくなってからは保存状態も悪く、内壁等の破損・劣化が著しくなっている為、保存修理工事を実施するものである。</p> <p>なお、保存修理工事にあたっては国の登録有形文化財であるので、文化庁の承認を受けた者の技術的指導を受けながら工事を行う。</p>									
事業の実績、成果（振り返り、効果等）									
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計監理業務委託料 2,268千円 ・設計監理技術指導業務委託料 637千円 ・維持補修工事 17,537千円 <p>【事業の成果】</p> <p>旧倉吉町水源地ポンプ室内壁等の破損・劣化に対して、保存修理工事を実施した。 保存修理工事にあたっては国の登録有形文化財であるので、文化庁の承認を受けた者の技術的指導を受けながら工事を行った。</p>									
主な特定財源（名称、金額等）									
<p>【国庫】 地域の元気臨時交付金 19,805千円</p>									

担当課	図書館	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	図書館運営							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
49,836	48,729				228		160	48,341
事業の目的								
<p>倉吉市立図書館及びせきがね図書館の運営。</p> <p>①図書貸出情報提供業務（登録・閲覧・貸出・返却・予約・相互貸借・複写・レファレンス・リクエスト）。</p> <p>②対象者別業務（障がい者サービス・児童サービス・ヤングアダルトサービス・ビジネス支援サービス・高齢者サービス ボランティア、学校図書館、類縁機関等との連携）。</p> <p>③図書館システム維持管理業務。</p> <p>④統計・広報・職員研修業務。</p>								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>開館日数 倉吉295日、せきがね289日</p> <p>個人貸出冊数 342,931冊 登録者数（個人）33,582人</p> <p>相互貸借（借） 4,591冊 相互貸借（貸出） 1,296冊</p> <p>団体貸出冊数 18,634冊 コピーサービス 11,281枚</p> <p>図書購入冊数 4,651冊 図書購入費 7,951千円</p> <p>蔵書冊数（視聴覚資料を除く） 235,226冊（倉吉202,457冊 せきがね32,769冊）</p> <p>利用の指標（対象人口：49,865人）</p> <p>市民1人当たり貸出冊数 6.88冊 市民1人当たり図書購入冊数 0.09冊</p> <p>登録者1人当たり貸出冊数 10.2冊 市民1人当たり資料購入費 159.5円</p> <p>登録率 67.3% 資料購入平均単価 1709.5円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>多様なニーズに応える図書、資料を備え、多くの市民に利用していただいた。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】 子育て応援市町村交付金 228千円</p>								

担当課	図書館		施策	【戦略】7 子どもを産み、育てやすいまちをつくる							
事業名	読書活動推進										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,267	922							6	916		
事業の目的											
<p>①ブックスタート事業：6か月児及び1歳6か月児健診時に絵本、読み聞かせガイドブック、バッグなどをプレゼント、読み聞かせ実演・指導、あかちゃんのおはなしかいを実施。</p> <p>②作家あさのあつこ講演会：人気作家の講演。中高生向き図書を紹介、展示→読書の関心喚起→読書習慣の定着、図書館利用及び学習活動の活発化。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート（6か月児）385人（1歳6か月児）415人 ・あさのあつこ講演会 153人 ・おはなしかい 38回 185人 ・あかちゃんのおはなしかい 25回 349人 ・おでかけおはなし隊 32回 802人 ・むかし話をさく会 9回 50人 ・夏休み行事：チャレンジ一日図書館員 21人 工作教室 31人 お天気ひろばin倉吉2013 85人 児童書特設コーナー ・読書週間行事：本のリサイクル市 146人 移動わらべ館コンサート 33人 おとなの一日図書館員 3人 ・ビジネス支援事業 40人 ・職場体験学習受入 5学校14人延15日間 ・図書館ボランティア受入 31人3団体 ・講師派遣・出前図書館 7回 <p>【事業の成果】</p> <p>ブックスタート事業では絵本などをプレゼントし読み聞かせの指導を行い、乳幼児への読み聞かせの普及を図った。作家講演会では作家を目指した動機、努力や作品づくりのコツや思いを披露していただき若者を中心とした市民の読書への関心を高めた。</p> <p>夏休み行事の貸出サービスの体験などにより図書館への理解を深めた。職場体験学習や司書実習受入により普段あまり目にする事の少ない裏方の作業なども体験してもらい、ニーズに応じた各種のサービスを理解してもらった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	図書館		施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する							
事業名	パークスクエア管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
13,533	12,961							321	12,640		
事業の目的											
<p>パークスクエア内の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽、噴水、池、遊具、トイレ、駐車場、通路等の施設維持管理、リス飼養、警備業務 <p>広場使用許可</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用申請受理及び使用許可の手続き、使用料の収受 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>トイレ及び周辺清掃業務 3,313千円、警備業務 2,369千円、噴水・池機械設備維持管理業務 1,113千円 除草・剪定・遊具点検等業務 1,652千円、ごみ収集業務 84千円、トイレ定期清掃業務 210千円、 遊具等修繕 1,510千円、光熱水費 2,009千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>屋外遊具のある多目的広場、噴水施設のあるふれあい広場、池周辺の集いの広場、屋外トイレ等の維持管理を行い、安心・安全で憩い・交流の場となる公共空間を提供した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 広場使用料 313千円 行政財産使用料 8千円</p>											

担当課	図書館	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	交流プラザ総務管理							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
30,786	30,785						1,874	28,911
事業の目的								
倉吉交流プラザ施設の使用許可 ・使用申請受理及び使用許可の手続き、使用料の收受 倉吉交流プラザ(図書館含む)施設の維持管理 ・清掃、建物総合管理、修繕等								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
【事業の実績】 交流プラザ利用者 32,493人 夜間看守業務 776千円、燃料費・光熱水費 14,898千円 建物管理業務 安全及び設備管理業務 6,858千円 清掃業務 3,518千円 電気保安業務 420千円								
【事業の成果】 図書館の機能と交流学習の機能をあわせ持つ倉吉交流プラザ施設の維持管理を行い、市民の生活と学習を支援した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 交流プラザ使用料 1,572千円								

担当課	図書館	施策	18 一人ひとりのライフサイクルに応じた学習・スポーツの機会を確保する					
事業名	山上憶良短歌募集							
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	図書館費	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
244	210							210
事業の目的								
①山上憶良にちなみ優れた歴史文化遺産を擁する倉吉を全国発信するため、まずその一歩として短歌作品を県内公募する。 ②応募作品を一般、小中高部門ごとに審査し優秀な作品を表彰する。③山上憶良の事績、倉吉の貴重な歴史文化遺産、憶良と倉吉の深い関係について関心を喚起し全国公募の土台づくりを行う。								
事業の実績、成果(振り返り、効果等)								
【事業の実績】 応募数 1,955首(昨年度1,234首) (市内)小学生:498首、中学生:823首、高校生:481首、一般:27首 小計:1,829首 (市外)小学生:2首、中学生:80首、高校生:9首、一般:35首 小計:126首 報償費 憶良賞4人、入選21人、佳作43人 (67千円) 受賞作品印刷費 700冊 (81千円)								
【事業の成果】 昨年度に引き続き山上憶良について学習を行い、憶良の人となりや当時の世の中の様子など、作品の背景を知ることにより短歌だけでなく古代のわが国についても学ぶことができた。昨年度以上に多くの作品の応募があり短歌への関心も高めることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	博物館資料整備基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,268	1,200						1,200	0			
事業の目的											
博物館資料の整備、充実化を目指して広く寄附を募り、その寄附を積み立てて資料購入に充てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
積立金決算額 1,200千円 25年度末基金残高 5,683千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】博物館資料整備基金寄附金 1,200千円											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	市展										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
883	805						365	440			
事業の目的											
倉吉市並びに県中部地域の創作活動をする人たちの発表の場及び鑑賞の場として開催し、併せて芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の発掘と育成に努めるもの。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 第59回倉吉市美術展覧会 （前期） 会期：6/2～6/11（10日間）、部門：洋画・版画・彫刻・写真・デザイン、出品数：155点、 入館者数：1,193人 （後期） 会期：6/16～6/25（10日間）、部門：日本画・工芸・書道・彫刻、出品数：114点、入館者数：761人 【事業の成果】 倉吉市・県中部の創作活動する人たちの発表の場として開催し、芸術文化活動の振興を図り幅広い創作者の発掘と育成を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める				
事業名	創作文華展						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
229	209					195	14
事業の目的							
倉吉市美術展覧会以外の部門で創作活動をする人たちに作品発表の場を提供し、幅広い美術振興を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 第37回倉吉市創作文華展 会期：3/19～3/23（5日間）、 部門：俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押花絵・その他 8部門、 出品総数 165点、入館者数 853人</p> <p>【事業の成果】 市美術展覧会以外の部門で活躍する人たちに作品発表の場を提供し、幅広い美術振興を図り、より多くの人に創作の喜びを感じ取ってもらうため、会期中の実技講座を行い創作者の育成を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める				
事業名	県展						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
476	472					141	331
事業の目的							
鳥取県美術展覧会（鳥取県全域を対象とした美術展の巡回）を中部で鑑賞する機会を作るとともに、県美術展の振興を図る。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 第57回鳥取県美術展覧会 （前期） 会期：11/1～11/7（7日間）、部門：洋画・版画・彫刻・写真、入館者数：619人 （後期） 会期：11/11～11/17（7日間）、部門：日本画・工芸・書道・彫刻・デザイン、入館者数 478人 展示総数：456点</p> <p>【事業の成果】 作品受付、展示等は県と共同で実施し、会場館として作品保護と鑑賞環境の充実に努めた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 県展倉吉会場監視員賃金負担金 141千円							

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源				
39,434	38,819					115	38,704				
事業の目的											
親しみやすくしかも安全で安心できる施設づくりを目指し、より良い鑑賞環境の整備と充実化を目的として事業を進める。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員9人、年間3回開催、専門委員5人（部門：考古・美術・民俗・自然）専門的指導と助言を年5～10回受けた。 ・嘱託職員5人（学芸員2人、受付3人） ・地下貯蔵タンク改修工事（危険物の規則一部改正・流出事故防止対策） ・ポンプ室修繕工事（非常用自家発電機設置・屋外ポンプ室消火ポンプ取替 消防設備安全対策） ・監視カメラ設置工事（来館者と展示作品の安全防犯対策） <p>【事業の成果】</p> <p>博物館事業について各専門委員・文化顧問・協議会委員の指導や助言を受け、嘱託職員とともに事業の円滑な運営を行い、安全で安心できる施設づくりを実施した。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	博物館普及活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源				
352	182					12	170				
事業の目的											
博物館所蔵資料を基に教育普及活動を進めることで、博物館に親しみ、関心をもってもらうことを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども博物館 5回 参加人数 70人 ・倉吉博物館講座 10回 参加人数 415人 ・研修受入（インターンシップ：中学生3名、高校生4名 学芸員資格取得実習：大学生2名） ・依頼を受けた講演会 15回 参加人数 557人 <p>【事業の成果】</p> <p>博物館に親しみをもってもらうため、各種講座を博物館・学校・公民館等で実施し、外部からの講演依頼にも出向いた。学校からの研修の希望についても受入れを行い、身近な博物館づくりに努めた。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	博物館調査研究活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
590	331								331		
事業の目的											
博物館資料を広く市民に公開するため、専門的な調査研究を進めていく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館資料の調査協力 3人 ・菅楯彦絵日記類調査（大阪在住者との共同調査） ・大江磐代君資料調査（磐代君関連の資料調査） ・常設展：没後50年菅楯彦展、菅楯彦とその周辺展（盛南・美紀子・真人） ・常設展：大江磐代君の書状と顕彰活動展 <p>【事業の成果】</p> <p>菅楯彦の「絵日記」、大江磐代君の書簡等の博物館所蔵資料の調査を行い、その成果を常設展示し広く市民に公開した。また、研究成果を博物館講座「大原と楯彦・美記子～絵日記より～」、講演会「天皇の母、大江磐代君」として取り上げ、教育普及を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	博物館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会 計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
696	621								621		
事業の目的											
博物館資料の充実を進めるとともに、資料の保全を目的として修復及び燻蒸を行い、健全な状態で保存し、後世に継承していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>博物館燻蒸 期間 7/20～9/10 包み込み燻蒸（防虫、防カビ）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>博物館資料の充実を進め、管理保存、燻蒸を行い健全な資料の保存を行った。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める				
事業名	自然科学						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
664	594						594
事業の目的							
自然科学分野の展示・調査研究及び教育普及活動を行い、動植物・天体観測を通して身近な自然に触れ合う機会をつくり、自然環境に親しんでもらう。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然科学展 期間 8/7～8/25（17日間） 入館者数 746人 自然ウォッチング 11回（天体 3回、動植物 8回） 参加者数 483人 <p>【事業の成果】</p> <p>自然科学分野の展示・調査研究、教育普及活動を行い動植物・天体観測を通して自然環境に親しむ機会づくりを行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める				
事業名	特別展前田寛治大賞展						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
877	627						627
事業の目的							
博物館美術部門の柱、洋画家 前田寛治の顕彰を行い、その画業を未来へ継承するための展示活動を行うとともに前田寛治が目指した「写実」を追求する現代作家の作品を収集する。平成26年度「第9回前田寛治大賞展」の開催に向けて、実施要綱等運営方針の協議、出品作家選考を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第9回推薦委員選考について審査委員との協議 推薦委員選考・・・審査委員5人により出品作家の推薦委員28人決定 出品作家選考・・・推薦委員から推薦された作家29人及びシード作家（前回佳作賞）3人 合計32人決定 新規審査委員選考・・・審査委員1名辞退のため、新に1名決定 指名作家へ大賞展への出品依頼 <p>【事業の成果】</p> <p>平成26年度開催予定の第9回前田寛治大賞展に向けて、出品作家選考・出品依頼等の特別展への準備が整った。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	特別展「桑野博利」展									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
4,042	3,076						762	2,314		
事業の目的										
<p>倉吉市出身の日本画家桑野博利は、京都を中心に活躍した画家である。生誕100年にあたる平成25年に郷土ゆかりの画家について広く市民にご覧いただく機会として、特別展「桑野博利展」(郷土作家シリーズNo.19)を開催する。</p>										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「桑野博利展」 期間 9/7～10/6(26日間) 入館者数 2,026人 <p><関連イベント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・桑野博利氏三女 画家の桑野むつ子氏 9/7 展示解説、7/4 クロッキー教室(社小学校) ・クロッキー教室 8/8 河北中学校 ・作品紹介するミニブック作り 8/19鴨川中学校 ・作品鑑賞 7/28東中学校 ・東中学校生徒による作品紹介 9/23 ・河本緑石記念館 関連作品展示 <p>【事業の成果】</p> <p>事前調査及び告知イベント等を実施し、倉吉市出身の作家として展示内容等を周知して関係者等とも連携して事業の広がりをもつことができた。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	博物館展示活動									
会計・予算科目	会計 一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,241	1,219						615	604		
事業の目的										
<p>博物館の美術・考古・歴史・自然の各部門の所蔵資料を中心に調査研究を行った成果を、市民はじめ多くの人にわかり易く伝えるため展示公開活動を行う。</p>										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展(貸館展、普及活動、館外活動を含む) 開館日数 220日間 入館者数 12,951人 (◇美術 花の咲く風景ほか6件 ◇倉吉の古代 装飾須恵器の世界) <p>【事業の成果】</p> <p>博物館資料を多くの市民に伝えるため、展示環境の維持を図りつつ、公開展示活動を実施した。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める				
事業名	特別展ジュディ・オング倩玉 木版画の世界展						
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,001	2,000						2,000
事業の目的							
日本海新聞社と共催で実施する展覧会として、歌手であり、女優としても世界を舞台に活躍するジュディ・オング倩玉さんの木版画展を開催する。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 期間 4/13～5/12（27日間）、入館者数 23,355人</p> <p>【事業の成果】 ジュディさんは、棟方志功の門下生・井上勝枝さんとの出会いを機に版画の魅力に引き込まれ、現在は、日展で特選を受賞する実力者である。作風は、日本家屋を表現したものが多く、倉吉の古い町並みにも相応した作品である。また、倉吉の版画家・長谷川富三郎は棟方志功と交流があり、志功の孫弟子にあたるジュディさんの木版画展が倉吉で開催できたことは意義深く、多くの来館者を得て春のにぎわいを創出できた。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める				
事業名	特別展大伯耆国展						
会計・予算科目	会計 一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
692	629						629
事業の目的							
平成26年度倉吉博物館開館40周年記念として、特別展「大伯耆国展」開催に向けて資料調査を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>【事業の実績】 展覧会開催に伴う出張 ・出陳交渉及び調査研究 東京国立博物館(2回)、辰馬考古資料館(1回)、鳥取県立博物館(1回)、鳥取県埋蔵文化財センター(1回)ほか ・国宝・重要文化財等指定文化財の公開について協議 文化庁美術学芸課(2回)、文化庁展示指導官(1回) ・展示活動に係る調査指導 奈良県立大学 田辺征夫特任教授(1回) ・ポスター、チラシ、チケットの作成 362千円</p> <p>【事業の成果】 平成26年度展覧会開催に向けて、展示品を確定し、広報のためのポスターチラシ等を作成。指定文化財の公開申請を文化庁に申請し許可を得る。記念講演会講師の日程確定。</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	博物館			施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める						
事業名	資料館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,816	2,768								2,768		
事業の目的											
<p>民俗資料館のハード部門、展示活動などを支える維持管理業務について、よりよい鑑賞環境を提供することを目的に事業を進める。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備保守管理委託106千円、清掃等委託954千円、空調機保守管理委託93千円 ・非常用照明器具取替935千円（歴史民俗資料館の非常照明器具19箇所取替え 非常時の安全対策） <p>【事業の成果】</p> <p>老朽化が進む施設、設備のうち、平成24年度に引き続き早急に行う必要のある非常照明器具の取替を行うなど適正な施設維持管理を行った。（照明器具取替：平成24年度～26年度実施計画）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館			施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める						
事業名	資料館展示活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
273	273								273		
事業の目的											
<p>倉吉市の伝統文化・産業・風俗などについて、歴史民俗資料館が所蔵する資料を中心として行った調査研究の成果を市民をはじめ多くの人に分かりやすく伝えるため展示公開活動を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設展（◇明治・大正の倉吉 ◇特集展示 倉吉のあゆみ～昭和の記録～ほか5件 ） <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「倉吉の歩み～昭和の記録」：古写真を系統立てて集約し常設展示した。 ・「倉吉の土天神」：収蔵する土天神の製作年代等を調査し、常設展示した。 ・「新春を彩る～引き札と双六～」：寄託品と収蔵品を使って、時機にあわせ常設展示した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	資料館調査研究活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
60	45								45		
事業の目的											
民俗資料館が収蔵する資料について市民をはじめ多くの人に展示公開するため、学芸員による専門的な調査研究を進めていく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 <ul style="list-style-type: none"> ・昭和20年代以降の収蔵写真を現在の場所と比較し、その変遷の様子について調査研究した。 ・大正から昭和にかけての秋の実りと冬の仕事について、関連実物資料（ワラ打ち、苙編み等）と写真を元に調査研究した。 ・男の子の節句に贈る土天神の製作年代と型式について比較検討を行った。 【事業の成果】 資料館資料を広く公開するため、専門知識者の協力を得て研究を進めた。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館	施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める								
事業名	資料館資料収集保存活動										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
409	404								404		
事業の目的											
民俗資料の充実を図り収蔵する資料の保全を目的として燻蒸を行い、資料を健全な状態で保存して後世に継承していく。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 博物館燻蒸398千円 期間 7/20～9/10 包み込み燻蒸（防虫、防カビ）											
【事業の成果】 博物館資料の充実を進め、管理保存、燻蒸を行い健全な資料の保存を行った。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	20 文化・芸術活動を活性化し、まちの魅力と格調を高める							
事業名	関金資料館維持管理										
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	歴史民俗資料館費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,770	1,705								1,705		
事業の目的											
資料館の環境整備及び展示活動など支える維持管理の業務について、よりよい鑑賞環境を提供することを目的とする。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料の適正な公開と保存 関金地区の歴史文化及び倉吉線廃線関係資料を系統立てて展示公開した。また、鑑賞環境を維持するための改修も行った。 資料廃止に向けた平成26年度計画作り 関金資料館廃止に伴う展示資料の移動について検討し、移動場所や移送方法、移動後の公開について計画を立てた。 <p>【事業の成果】</p> <p>平成17年関金町と合併以降、よりよい鑑賞環境を提供することを目的として維持してきたが、近年老朽化が著しく資料展示も限界がきており、平成26年3月31日で廃止した。 廃止に伴い維持管理費の削減が見込まれる。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校給食センター		施策	【戦略】17 子どもたちの心身ともに健やかな成長を促す																											
事業名	給食センター																														
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	3	学校給食センター費																				
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																						
447,836	436,565						64,300	202,436	169,829																						
事業の目的																															
<ul style="list-style-type: none"> 市内の小学校14校と中学校5校に安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供する。 老朽化した施設の年次的な入替を実施する。 																															
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																															
【事業の実績】 給食数(教員含む) 小学校 14校 118学級 196回 延532,113食 中学校 5校 44学級 190回 延258,486食 年間給食稼働日数 207回 1食単価 小学校 259円 中学校308円 賄材料費 225,091千円 施設・設備の入替等(合併特例債対象) 施設機器入替工事(食器洗浄機2台) 63,903千円 上記工事監理委託料 506千円 翌年度工事設計委託料(コンテナ洗浄機及び蒸気配管) 848千円 翌年度工事設計委託料(屋根、外壁、ドライ床) 2,520千円 【事業の成果】 食器洗浄機を2台入替することにより安全・安心な給食の提供が図れた。 コンテナ洗浄機等の設計を実施し、翌年度の工事発注の円滑化を図った。 ・施設機器入替工事(食器洗浄機) 2台(学校給食センター内)																															
(学校給食費徴収状況)																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度区分</th> <th>調定額(円)</th> <th>収入済額(円)</th> <th>徴収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度</td> <td>199,963,783</td> <td>193,920,619</td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>滞納分</td> <td>27,605,746</td> <td>5,953,248</td> <td>21.6</td> </tr> <tr> <td>現年度(試食)</td> <td>2,527,414</td> <td>2,527,414</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>230,096,943</td> <td>202,401,281</td> <td>88.0</td> </tr> </tbody> </table>												年度区分	調定額(円)	収入済額(円)	徴収率	現年度	199,963,783	193,920,619	97.0	滞納分	27,605,746	5,953,248	21.6	現年度(試食)	2,527,414	2,527,414	100	計	230,096,943	202,401,281	88.0
年度区分	調定額(円)	収入済額(円)	徴収率																												
現年度	199,963,783	193,920,619	97.0																												
滞納分	27,605,746	5,953,248	21.6																												
現年度(試食)	2,527,414	2,527,414	100																												
計	230,096,943	202,401,281	88.0																												
主な特定財源（名称、金額 等）																															
【地方債】 合併特例債 64,300千円 【その他】 給食費 202,401千円																															

担当課	会計課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	出納事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	会計管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,885	1,705								1,705		
事業の目的											
公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管等を適正に行うことで、財政資源の効果的・効率的活用資する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<ul style="list-style-type: none"> ○物品購入入札 10回 ○印刷物入札 33回 ○出金伝票処理 50,867件 ○預託金 13基金ほか（1,069,416千円） ○外現金（保証金 60,948千円、保管金 100,451千円） 《平成26年3月末現在》 											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	会計課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	用品調達基金										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,700	2,700							2,650	50		
事業の目的											
行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効果的に行うため、用品調達基金を設け、基金運用により用品の調達を行う。（基金額5,000千円で、平成24年度積立金2,300千円に対し不足額2,700千円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、基金運用を行う。また50千円を積み立てる。）											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
○用品調達基金へ繰出 2,700千円（年度末積立累計 2,350千円）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】用品調達基金繰入金 2,650千円											

担当課	議会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する								
事業名	議会費										
会計・予算科目	会 計	一般	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
186,739	179,322								179,322		

事業の目的

市民の代表である議員が、市民の立場に立って、倉吉市の政治方針を決定し、市民の福祉向上を図り、住みよい「倉吉市」を実現するため諸活動を行う。平成25年市議会議員選挙から議員定数が20人から17人となる。

- ・定例会4回、臨時会
- ・議会運営委員会、常任委員会、特別委員会
- ・行政視察、政務活動費、全国議長会等
- ・会議録作成、ホームページでの公開、議会テレビ中継

事業の実績、成果（振り返り、効果等）

【議員数】 条例定数：17人 現員数：17人

【職員数】 事務局長：1人 書記：4人

(1) 市長提出付議事件の件数 活発な議論が展開され、市民の代表として審査できた。

付議事件別		議決態様別							
区分		原案可決・ 同意・ 認定	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計
地方自治法第96条第1 項議決事件	条例(1号)	31	0	0	0	0	0	0	31
	予算(2号)	43	0	0	0	0	0	0	43
	決算(3号)	20	0	0	0	0	0	0	20
	4号から14号までの 議案	2	0	0	0	0	0	0	2
地方自治法第96条第1項第15号及び96 条第2項を含むその他全ての議案		24	0	4	0	0	0	8	36
計		120	0	4	0	0	0	8	132

区分	承認	不承認	計	
専決処分(第179条)	条例(1号)	1	0	1
	予算(2号)	2	0	2
	決算(3号)	0	0	0
	契約	0	0	0
	その他	0	0	0
計	3	0	3	

(2) 議員提出付議事件の件数 市民ニーズに応えるため、議員からも積極的に議案を提出し審査できた。

区分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了・ 撤回・ その他	計
種 類 別	1.条例	2	0	0	0	2
	2.規則	0	0	0	0	0
	3.意見書	7	0	0	0	7
	4.決議	2	0	0	0	2
	5.その他	0	0	0	0	3
計	11	0	0	0	3	14

(3) 請願・陳情の処理状況 請願のみならず、多くの陳情についても積極的に審議し、議会の意思を示した。

	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	その他	計
請願	1	0	0	0	0	0	1	0	2
審査した陳情	5	0	0	8	0	0	1	2	16
計	6	0	0	8	0	0	2	2	18

【会 議】 常任委員会は詳細にわたり付託案件の審査を行った。懸案事項は特別委員会を設置のうえ調査した。

- ・定例会…………… 4回（69日間） 臨時会…2回（4日間）
- ・全員協議会… 4回 議会運営委員会… 25回
- ・常任委員会… 総務経済常任委員会 7回 / 視察 1回
建設企画常任委員会 8回 / 視察 0回
教育福祉常任委員会 12回 / 視察 0回
- ・特別委員会 倉吉駅周辺整備特別委員会…………… 3回
中心市街地活性化調査特別委員会… 4回
雇用創出対策調査特別委員会…………… 8回
看護大学誘致特別委員会…………… 4回

【委託料】 開かれた議会として、会議記録の公開等を行った。

- ・会議録作成委託料、検索システム保守・データ変換委託料…………… 2,968千円
- ・テレビ中継委託料…………… 3,591千円
- ・議会だより発送業務委託料…………… 79千円

【行政視察来庁】 他自治体からの行政視察を積極的に受け入れた。その際、市内で食事・宿泊してもらおうよう促した。
自治体 13件 / 73人

主な特定財源（名称、金額等）

なし

担当課	監査委員事務局		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	監査事務										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,811	2,479								2,479		
事業の目的											
<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査、定期監査、例月出納検査等の実施 ・各都市監査委員会参加（全国、西日本、中国、山陰） 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績、成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常勤監査委員 3人 ・定期監査 1回（11/5 ～ 11/26） ・決算審査 1回（6/3 ～ 7/24） ・健全化判断比率・資金不足比率審査 1回（7/30 ～ 8/9） ・例月出納検査 12回 ・全国都市監査委員会総会・研修会（京都市）（8/29～30） ・中国都市監査委員会（津山市）（5/24） ・西日本都市監査事務研修会（佐賀市）（11/20～21）（平成25年度鳥取県委員都市） ・山陰都市監査委員会定例会（米子市）（5/7） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	選挙管理委員会費									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	1	選挙管理委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,820	1,699				4			1,695		
事業の目的										
選挙管理委員会の適正、円滑な運営するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
委員4人 職員数 書記1人										
委員会開催数 18回										
選挙人名簿定時登録者数(平成25年9月2日現在) 40,884人 (男 18,965人・女 21,919人)										
検察審査員候補者予定者数 57人										
裁判員候補者予定者数 101人										
【事業の成果】										
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をすることにより、有権者の自己の意思表示である選挙権を保障することができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 在外選挙事務費委託金 4千円										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	選挙啓発費									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	2	選挙啓発費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
700	611							611		
事業の目的										
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
明るい選挙推進協議会総会 5/10 : 市役所 17人										
地区推進員協議会 (年間)										
県明るい選挙推進協議会連合会総会 6/4 : 鳥取市 1人										
明るい選挙推進鳥取県女性集会 6/15 : 鳥取市 4人										
地域コミュニティフォーラム 12/18~12/19 : 山口市 1人										
新成人啓発 1/3 : 倉吉未来中心										
衆議院議員総選挙 街頭啓発 7/6 : 倉吉未来中心 17人										
" 巡回広報 7/13~7/19 : 市内8地区										
市議会議員一般選挙 街頭啓発 9/29 : 倉吉パークスクエア 15人										
" 巡回広報 9/30~10/5 : 市内7地区										
【事業の成果】										
有権者に政治意識の向上を図るとともに明るい選挙の推進のための啓発活動を行うことができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	参議院議員通常選挙費									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	3	参議院議員通常選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
21,790	17,611			17,611				0		
事業の目的										
参議院議員通常選挙を執行するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
公示日	平成25年7月4日	選挙期日	平成25年7月21日							
当日有権者数				41,068人						
投票者数				24,722人						
内	期日前投票者数（7月5日～7月20日）				3,588人					
	投票率				60.20%					
ポスター掲示場設置管理撤去				215箇所						
【事業の成果】										
公平な選挙を執行管理し、参議院議員通常選挙を執行した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【県】 参議院議員通常選挙費委託金 17,611千円										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	市長選挙費									
会計・予算科目	会計 一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	4	市長選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
20,396	4,035							4,035		
事業の目的										
市長選挙を執行するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
告示日	平成26年3月23日	選挙期日	平成26年3月30日			無投票				
登録基準日登録者数（3月23日）				40,721人						
ポスター掲示場設置管理				210箇所						
【事業の成果】										
公平な選挙を執行管理し、市長選挙を執行した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	市議会議員一般選挙費									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	5	市議会議員一般選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
34,405	29,430									29,430
事業の目的										
市議会議員一般選挙を執行するもの。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
告示日	平成25年9月29日	選挙期日	平成25年10月6日							
当日有権者数				40,563人						
投票者数				24,892人						
内	期日前投票者数（9月30日～10月5日）			3,009人						
	投票率			61.37%						
ポスター掲示場設置管理撤去				209箇所						
【事業の成果】										
公平な選挙を執行管理し、市議会議員一般選挙を執行した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	土地改良区総代選挙費									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	6	土地改良区総代選挙費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
407	261					261				0
事業の目的										
土地改良区総代選挙を執行するもの。 (久米土地改良区、北谷土地改良区、上北条土地改良区)										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】										
久米土地改良区総代選挙										
告示日	平成26年1月8日	選挙期日	平成26年1月15日							
選挙区	3選挙区									
総代の数	36人									
全選挙区	無投票									
北谷土地改良区総代選挙										
告示日	平成26年1月16日	選挙期日	平成26年1月23日							
選挙区	3選挙区									
総代の数	30人									
全選挙区	無投票									
上北条土地改良区総代選挙										
告示日	平成26年2月13日	選挙期日	平成26年2月20日							
選挙区	1選挙区									
総代の数	31人									
全選挙区	無投票									
【事業の成果】										
公平な選挙を執行管理し、土地改良区総代選挙を執行した。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】土地改良区総代選挙受託収入 261千円										

担当課	公平委員会		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公平委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	公平委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,022	1,010								1,010		
事業の目的											
公平委員会の開催並びに事例研究。 全国公平委員会連合会等各種会議・研修会への参加。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公平委員会を毎月開催 職員の分限処分等について報告 事例研究（免職処分についての審査請求、降任・降格処分についての審査請求、勤務条件に関する措置要求等） 全国公平委員会連合会 中国支部 定例総会・研究会（岡山県倉敷市） 5/31 全国公平委員会連合会 本部研究会（東京） 7/4～7/5 全国公平委員会連合会 通常総会（東京） 10/25 鳥取県公平委員会連合会 総会（米子市） 11/19 <p>【事業の成果】</p> <p>措置要求及び不服申立件数0。事案が発生した際に対応。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業委員会										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
14,475	13,903					4,208		193	9,502		
事業の目的											
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の発展、農民の地位向上に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、特別委員会等の開催、農業委員研修、職員実務研究会等への参加。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果等）											
<p>委員数 31人（平成26年3月31日現在）</p> <p>農業委員会等に関する法律などにより農地の権利移動の適正管理、農業委員会の組織運営、特別委員会等の開催、農業委員研修等への参加。</p> <p>総会 1回、委員会会議 12回（毎月1回）、特別委員会 2回、企画委員会 3回、編集委員会 2回、違反転用対策委員会 2回、平成26年度農作業労働標準賃金の決定</p> <p>建議・要望等 1回、定例農家相談会 12回（毎月1回）相談件数 18件、農業委員会だより発行 1回</p> <p>農地等のあっせん事業 6件（申出件数）、農地の相続等の届出 62件</p> <p>農業委員会委員選挙人名簿掲載人数 男 2,691人 女 1,963人、資格調査協力員委嘱 1人（JA鳥取中央中央営農センター長）</p> <p>農地賃借料情報の提供</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取県農業委員会補助金 4,208千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める																															
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整																																		
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費																								
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																										
115	69								69																										
事業の目的																																			
農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。																																			
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																																			
<table border="0"> <tr> <td>農地法第3条許可</td> <td>28件</td> <td>55筆</td> <td>57,049㎡</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条許可</td> <td>7件</td> <td>11筆</td> <td>6,478㎡</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条許可</td> <td>40件</td> <td>41筆</td> <td>22,027.13㎡</td> </tr> <tr> <td>農地転用確認調査</td> <td>57件</td> <td>93筆</td> <td>45,936.92㎡</td> </tr> <tr> <td>農地法第18条合意解約</td> <td>64件</td> <td>107筆</td> <td>156,524.84㎡</td> </tr> <tr> <td>非農地証明</td> <td>19件</td> <td>23筆</td> <td>11,882.77㎡</td> </tr> </table>												農地法第3条許可	28件	55筆	57,049㎡	農地法第4条許可	7件	11筆	6,478㎡	農地法第5条許可	40件	41筆	22,027.13㎡	農地転用確認調査	57件	93筆	45,936.92㎡	農地法第18条合意解約	64件	107筆	156,524.84㎡	非農地証明	19件	23筆	11,882.77㎡
農地法第3条許可	28件	55筆	57,049㎡																																
農地法第4条許可	7件	11筆	6,478㎡																																
農地法第5条許可	40件	41筆	22,027.13㎡																																
農地転用確認調査	57件	93筆	45,936.92㎡																																
農地法第18条合意解約	64件	107筆	156,524.84㎡																																
非農地証明	19件	23筆	11,882.77㎡																																
主な特定財源（名称、金額等）																																			

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農業者年金										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
460	416							416	0		
事業の目的											
農業者年金基金からの受託により農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き及び経営移譲年金等の裁定手続き、農業者年金友の会事務局を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>被保険者数 26人（平成26年3月31日現在） 経営移譲年金受給者数 252人（平成26年3月31日現在） 老齢年金受給者数 79人（平成26年3月31日現在）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業者年金業務委託料 416千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地保有合理化促進										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
78	25							25	0		
事業の目的											
財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構が実施する農地保有合理化促進事業の受託事務で、農地の売買・賃貸借等の調整、契約・登記手続き、書類の収集、連絡調整を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>農地売買等事業 借入 8件 貸付 1件</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農地保有合理化事業事務委託費 25千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	国有農地の管理・処分										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
26	26					26			0		
事業の目的											
<p>自作農創設特別措置法等に基づき、国有農地の管理・処分の事務を行う。 農地対価徴収令に基づき、農地等対価徴収事務を行う。</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>耕作目的 3件 5筆 1,538㎡ 転用目的 1件 39筆 16,414.29㎡</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金 26千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める																																																							
事業名	農用地利用権設定等促進																																																										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費																																																
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																																																		
2,301	2,119								2,119																																																		
事業の目的																																																											
<p>農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。 農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。</p>																																																											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																																																											
<p>農地利用状況調査（農地パトロール） 1回 利用権設定 758件 1,636筆 2,422,804㎡ 所有権移転 7件 15筆 20,635㎡</p> <p>利用権設定等面積（平成25年12月31日現在）ストック</p> <table border="1"> <tr> <td>1年未満</td> <td>1.0ha</td> <td>(田)</td> <td>1.0ha</td> <td>畑</td> <td>0.0ha</td> <td>樹</td> <td>0.0ha</td> </tr> <tr> <td>1～2年</td> <td>85.8ha</td> <td>(田)</td> <td>67.3ha</td> <td>畑</td> <td>18.5ha</td> <td>樹</td> <td>0.0ha</td> </tr> <tr> <td>3～5年</td> <td>606.5ha</td> <td>(田)</td> <td>515.6ha</td> <td>畑</td> <td>89.3ha</td> <td>樹</td> <td>1.6ha</td> </tr> <tr> <td>6～9年</td> <td>165.7ha</td> <td>(田)</td> <td>119.8ha</td> <td>畑</td> <td>44.8ha</td> <td>樹</td> <td>1.0ha</td> </tr> <tr> <td>10年以上</td> <td>100.0ha</td> <td>(田)</td> <td>59.2ha</td> <td>畑</td> <td>36.4ha</td> <td>樹</td> <td>4.4ha</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>958.9ha</td> <td>(田)</td> <td>762.8ha</td> <td>畑</td> <td>189.0ha</td> <td>樹</td> <td>7.1ha</td> </tr> </table> <p>遊休農地解消対策事業 25件 田 34筆 31,734㎡ 畑 36,533㎡ 合計 68,267㎡</p>												1年未満	1.0ha	(田)	1.0ha	畑	0.0ha	樹	0.0ha	1～2年	85.8ha	(田)	67.3ha	畑	18.5ha	樹	0.0ha	3～5年	606.5ha	(田)	515.6ha	畑	89.3ha	樹	1.6ha	6～9年	165.7ha	(田)	119.8ha	畑	44.8ha	樹	1.0ha	10年以上	100.0ha	(田)	59.2ha	畑	36.4ha	樹	4.4ha	合計	958.9ha	(田)	762.8ha	畑	189.0ha	樹	7.1ha
1年未満	1.0ha	(田)	1.0ha	畑	0.0ha	樹	0.0ha																																																				
1～2年	85.8ha	(田)	67.3ha	畑	18.5ha	樹	0.0ha																																																				
3～5年	606.5ha	(田)	515.6ha	畑	89.3ha	樹	1.6ha																																																				
6～9年	165.7ha	(田)	119.8ha	畑	44.8ha	樹	1.0ha																																																				
10年以上	100.0ha	(田)	59.2ha	畑	36.4ha	樹	4.4ha																																																				
合計	958.9ha	(田)	762.8ha	畑	189.0ha	樹	7.1ha																																																				
主な特定財源（名称、金額 等）																																																											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 農林水産業の魅力と可能性を最大限に引き出し、活力を高める							
事業名	農地調整事務処理										
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
15	0								0		
事業の目的											
農地の利用関係の紛争発生の際の和解仲介を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
対象無し。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

特別会計目次

	ページ
国民健康保険事業特別会計	1
介護保険事業特別会計	20
後期高齢者医療事業特別会計	35
簡易水道事業特別会計	38
温泉配湯事業特別会計	44
住宅資金貸付事業特別会計	45
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計	47
土地取得事業特別会計	48
下水道事業特別会計	49
駐車場事業特別会計	64
集落排水事業特別会計	65
国民宿舎事業特別会計	69
高城財産区特別会計	70
小鴨財産区特別会計	71
北谷財産区特別会計	72
上北条財産区特別会計	73

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	総務管理										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
27,876	21,975			179			4,959	16,837			
事業の目的											
<p>国保事業に係る一般事務費（保険証・高齢受給者証等の印刷・発送、共同処理・電算処理等手数料、システム保守等）、高額医療費貸付 ほか</p> <p>被保険者数（平成26年3月31日現在）13,181人（7,871世帯）</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電算共同処理手数料 7,494千円 ・レセプト電算処理システム等手数料 739千円 ・国保連合会負担金 2,915千円 ・高額医療費貸付金 27件 4,241千円 ほか 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 高齢者医療制度円滑運営事業費補助金 179千円</p> <p>【その他】 高額療養費貸付金元利収入 4,959千円</p>											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	医療費適正化特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
21,398	17,571			2,039				15,532			
事業の目的											
<p>医療費適正化を推進するための事業を行う。</p> <p>レセプト点検員の雇用、医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知の実施 ほか</p>											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプト点検員報酬 6,173千円 ・嘱託・臨時職員分社会保険料 1,162千円 ・臨時職員事務賃金 1,588千円 ・医療費通知(H25.2～11月診療分) 991千円 ・医療費通知等郵送料 1,828千円 ・ジェネリック差額通知データ作成手数料 245千円 ・ジェネリック差額通知委託料(H25.2～11月診療分) 3,500千円 ・保健事業支援システム委託料 399千円 ほか 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 財政調整交付金 2,039千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	賦課徴収										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
17,880	14,699							604	14,095		
事業の目的											
国民健康保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 保険料収納嘱託員の雇用、督促・催告、資格・賦課システム等に係る経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
○国民健康保険料収納状況 (※滞納繰越分に国保税を含む。)											
		区分	調定額	収納額	収納率						
		現年度分	1,140,159,400円	1,075,640,731円	94.3%						
		滞納繰越分	256,793,333円	72,770,292円	28.3%						
		合計	1,396,952,733円	1,148,411,023円	82.2%						
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納嘱託員報酬（基本給・歩合給） 4,466千円 ・ 収納嘱託員社会保険料 1,087千円 ・ 納付書・督促状・封筒等印刷 1,197千円 ・ 納付書・督促状等郵送料 3,582千円 ・ 賦課システム保守料 1,197千円 ・ システム改修委託料 2,079千円 ほか 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】督促手数料 604千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	収納率向上特別対策										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	2	特別対策事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
28,879	26,850								26,850		
事業の目的											
国民健康保険料収納率向上に資するための事業を行う。 滞納管理システム保守、滞納整理に係る鳥取県中部ふるさと広域連合への負担金に係る経費等。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 収納嘱託員報酬（歩合給） 1,369千円 ・ 臨時職員社会保険料 233千円 ・ 臨時職員事務賃金 1,629千円 ・ 滞納管理システム保守料 336千円 ・ 中部ふるさと広域連合負担金（滞納整理費） 22,972千円 ほか 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	運営協議会										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	1	総務費	項	3	運営協議会費	目	1	運営協議会費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
115	87								87		
事業の目的											
国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 協議会委員16名 平成25年度2回開催 ・国保運営協議会委員報酬 40千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者療養給付										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	1	一般被保険者療養給付費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,070,946	3,050,898			788,442	106,981		1,894,349	261,126			
事業の目的											
一般被保険者に係る診療報酬を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 ・一般被保険者診療報酬 3,050,898千円 [給付状況] 給付件数 184,185件 年間平均被保険者数 12,354人 医療給付費用額 4,159,101千円 (一人あたり平均 336,660円) 保険者負担額 3,034,427千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 572,843千円 財政調整交付金 215,599千円 【県】 財政調整交付金 106,981千円 【その他】 療養給付費交付金 92,754千円 前期高齢者交付金 1,043,899千円 高額医療費共同事業交付金 95,359千円 保険財政共同安定化事業交付金 498,419千円 一般会計繰入金 151,272千円 一般被保険者第三者納付金 12,447千円 一般被保険者返納金 199千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等療養給付										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	2	退職被保険者等療養給付費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
300,187	282,093						202,636	79,457			
事業の目的											
退職被保険者等に係る診療報酬を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 ・退職被保険者等診療報酬 282,093千円 [給付状況] 給付件数 18,593件 年間平均被保険者数 1,121人 医療給付費用額 403,452千円 (一人あたり平均 359,903円) 保険者負担額 282,093千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 療養給付費交付金 202,636千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	3	一般被保険者療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
8,706	8,596			2,221	301		3,818	2,256			
事業の目的											
一般被保険者に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 ・一般被保険者療養費現金給付 1,316件 8,596千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 1,614千円 財政調整交付金 607千円 【県】 財政調整交付金 301千円 【その他】 療養給付費交付金 261千円 前期高齢者交付金 2,941千円 一般会計繰入金 426千円 一般被保険者返納金 190千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等療養										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	4	退職被保険者等療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,051	754						542	212			
事業の目的											
退職被保険者等に係る療養費の現金給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費 ・退職被保険者等療養費現金給付 121件 754千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 療養給付費交付金 542千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	審査支払手数料										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	5	審査支払手数料
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
13,230	12,867							12,867			
事業の目的											
診療報酬等審査に要する経費を国保連合会へ支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・診療報酬審査支払手数料 12,867千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者高額療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	1	一般被保険者高額療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
405,554	404,535			104,543	14,185		250,954	34,853			
事業の目的											
一般被保険者に係る高額療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 ・一般被保険者高額療養費 404,535千円											
[給付状況] 給付件数 5,441件 一件あたり平均 74,349円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 75,956千円 財政調整交付金 28,587千円											
【県】 財政調整交付金 14,185千円											
【その他】 療養給付費交付金 12,299千円 前期高齢者交付金 138,416千円 高額医療費共同事業交付金 12,644千円 保険財政共同安定化事業交付金 66,088千円 一般会計繰入金 20,058千円 一般被保険者第三者納付金 1,449千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等高額療養										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	2	退職被保険者等高額療養費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
46,295	41,462						29,783	11,679			
事業の目的											
退職被保険者等に係る高額療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分（高額療養費）に相当する額の経費の給付 ・退職被保険者等高額療養費 41,462千円											
[給付状況] 給付件数 469件 一件あたり平均 88,405円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 療養給付費交付金 29,783千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	3	一般被保険者高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
300	79				21	3		33	22		
事業の目的											
一般被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護保険及び医療保険の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額の給付（介護保険・医療保険で按分） ・一般被保険者高額介護合算療養費（医療分）7件 79千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 15千円 財政調整交付金 6千円 【県】 財政調整交付金 3千円 【その他】 療養給付費交付金 2千円 前期高齢者交付金 27千円 一般会計繰入金 4千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等高額介護合算療養費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	2	高額療養費	目	4	退職被保険者等高額介護合算療養費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
100	0								0		
事業の目的											
退職被保険者等に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 1年間分の介護及び医療の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額を介護・医療で按分して支払う。 ・退職被保険者等高額介護合算療養費 0千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	移送費									
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	3	移送費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源		
20	0								0	
事業の目的										
医療行為として必要な被保険者の移送に要した費用を支払う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
目 1 一般被保険者移送費 2 退職被保険者等移送費										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	出産育児一時金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	4	出産育児諸費	目	1	出産育児一時金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
25,200	23,373						15,660		7,713		
事業の目的											
国保被保険者が出産したときに、出産育児一時金を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 国保被保険者の出産1件あたり390,000円支給（産科医療補償制度に係る出産の場合は30,000円加算） ・ 出産育児一時金 56件 23,373千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 15,660千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	葬祭諸費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2	保険給付費	項	5	葬祭諸費	目	1	葬祭費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,160	1,700								1,700		
事業の目的											
国保被保険者が亡くなったとき、葬儀等を行った人に葬祭費を支給する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 葬祭1件あたり20,000円支給 ・葬祭費 85件 1,700千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	老人保健拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3	老人保健拠出金	項	1	老人保健拠出金	目	1	老人保健医療費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
446	446			122			87	237			
事業の目的											
老人医療制度に係る医療費拠出金の支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・老人保健医療費拠出金 446千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 122千円 【その他】 療養給付費交付金 87千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	老人保健事務費拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3	老人保健拠出金	項	1	老人保健拠出金	目	2	老人保健事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
32	31								31		
事業の目的											
老人医療制度に係る事務費拠出金の支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・老人保健事務費拠出金 31千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	介護納付金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4	介護納付金	項	1	介護納付金	目	1	介護納付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
323,505	323,504			146,268	18,812		17,134	141,290			
事業の目的											
国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険料に係る納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・介護納付金（H25概算額とH23精算額との合計額）323,504千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 103,365千円 財政調整交付金 42,903千円											
【県】 財政調整交付金 18,812千円											
【その他】 一般会計繰入金 17,134千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者支援金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	1	後期高齢者支援金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
695,217	695,217				267,187	35,918		262,194	129,918		
事業の目的											
後期高齢者医療制度療養給付費に係る納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・後期高齢者医療費支援金（H25概算額とH23精算額との合計額）695,217千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 療養給付費等負担金 195,935千円 財政調整交付金 71,252千円 【県】 財政調整交付金 35,918千円 【その他】 療養給付費交付金 80,327千円 前期高齢者交付金 136,986千円 一般会計繰入金 44,881千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	5	後期高齢者支援金等	項	1	後期高齢者支援金等	目	2	後期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
59	58								58		
事業の目的											
後期高齢者医療制度事務費に係る拠出金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・後期高齢者事務費拠出金 58千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者納付金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	1	前期高齢者納付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
680	626								626		
事業の目的											
65歳から75歳までの前期高齢者被保険者数に応じた財政調整に係る納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・前期高齢者納付金（H25概算額とH23精算額との合計額）626千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	前期高齢者関係事務費拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	6	前期高齢者納付金等	項	1	前期高齢者納付金等	目	2	前期高齢者関係事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
59	58								58		
事業の目的											
65歳から75歳までの前期高齢者被保険者数に応じた財政調整に係る事務費を社会保険診療報酬支払基金に支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・前期高齢者事務費拠出金 58千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	高額医療共同事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	1	高額医療費共同事業 医療費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
127,551	113,807				28,535	28,535			56,737		
事業の目的											
高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 基準対象額（80万円）を超える医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 ・高額医療費共同事業拠出金 113,807千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 高額医療費共同事業負担金 28,535千円 【県】 高額医療費共同事業負担金 28,535千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	事務費共同事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	2	その他共同事業事務費拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5	2								2		
事業の目的											
県内の共通的な事務を国保連合会において行うための事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 年金受給者一覧表作成事務費 2千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する								
事業名	保険財政共同安定化事業拠出金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	7	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	3	保険財政共同安定化事業拠出金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源				
583,378	545,022						545,022				
事業の目的											
高額な医療費の支払いがあった場合に交付金を受け取ることができる制度に対し、県内の市町村が国保連合会へ拠出金を支払う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 基準対象額（30万円から80万円まで）の医療費の59%を実績に応じて拠出し、高額な医療費の支払いに対応する。 ・保険財政共同安定化事業拠出金 545,022千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課	施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める								
事業名	保健事業費										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源				
2,239	1,722		164			81	1,477				
事業の目的											
国保被保険者の健康増進のために行う保健事業の事務費等											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・健康ガイド(全戸配布)印刷費 (21,000部) 701千円 ・食生活改善推進事業委託料 910千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 財政調整交付金 164千円 【その他】 財政調整基金繰入金 81千円											

担当課	医療保険課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	人間ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,952	4,589							239	4,350		
事業の目的											
国保被保険者を対象にがんや生活習慣病などについての総合的な健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】国保人間ドック受診者 292人 ・人間ドック検査委託料 4,478千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】財政調整基金繰入金 239千円											

担当課	医療保険課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	脳ドック										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,388	2,507							130	2,377		
事業の目的											
40歳以上70歳未満の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】国保脳ドック受診者 113人（定員150人） ・脳ドック検査委託料 2,481千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】財政調整基金繰入金 130千円											

担当課	医療保険課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める							
事業名	生きがい健康づくり事業										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,057	2,042						204	1,838			
事業の目的											
市営温水プールや関金温泉を活用した健康運動教室等を実施することにより、運動習慣を身につけ、生活習慣病予防、健康づくりにつなげる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ○健康教室 市営温水プールを利用した健康づくり教室を委託により実施。 *メタボリック予防教室 実施回数64回 述べ298人 *健康水泳教室 実施回数16回 述べ202人 *レディース水泳教室 実施回数16回 述べ227人 ・水中教室委託料 1,426千円 ○ヒザ腰シャキッと湯中運動教室 関金温泉のお湯を利用し、ひざ・腰痛予防等の運動を行う。 2クール 全19回 参加者44人 ・講師謝金 441千円 ・会場借上料 174千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 204千円											

担当課	医療保険課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																					
事業名	特定健康診査等事業																								
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健衛生普及費														
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																	
21,349	13,758			3,851	3,851		315	5,741																	
事業の目的																									
40歳以上の国保被保険者を対象に、心臓病・糖尿病などの生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要という結果となった方を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげる。																									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																									
平成25年度 ○特定健康診査実績 <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>対象者</td><td>10,058人</td></tr> <tr><td>受診者</td><td>1,696人</td></tr> <tr><td> うち集団</td><td>834人</td></tr> <tr><td> うち個別</td><td>862人</td></tr> <tr><td>受診率</td><td>16.86%</td></tr> </table> ○特定保健指導実績 <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>動機づけ支援</td><td>45人</td></tr> <tr><td>積極的支援</td><td>10人</td></tr> </table> ※平成26年度継続中を含む												対象者	10,058人	受診者	1,696人	うち集団	834人	うち個別	862人	受診率	16.86%	動機づけ支援	45人	積極的支援	10人
対象者	10,058人																								
受診者	1,696人																								
うち集団	834人																								
うち個別	862人																								
受診率	16.86%																								
動機づけ支援	45人																								
積極的支援	10人																								
【事業の実績】 ・特定健康診査委託料 10,991千円 ・特定保健指導委託料 296千円 ほか																									
主な特定財源（名称、金額 等）																									
【国庫】 特定健康診査等負担金 3,851千円 【県】 特定健康診査等負担金 3,851千円 【その他】 財政調整基金繰入金 315千円																									

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	財政調整基金積立金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	9	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
765	765						765	0			
事業の目的											
国民健康保険財政調整基金の運用利子を基金に積み立てる。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 積立金決算額 765千円 25年度末基金残高 551,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金利子 765千円											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	一般被保険者保険料還付金										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	1	一般被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決 算 額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,500	1,543							1,543			
事業の目的											
一般被保険者に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・一般被保険者保険料還付金 1,543千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	退職被保険者等保険料還付金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	2	退職被保険者等保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
197	105										
事業の目的											
退職被保険者等に係る過年度保険料の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・退職被保険者保険料還付金 105千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	還付金										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	3	償還金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
57,207	57,207										
事業の目的											
前年度国県負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・H24療養給付費等負担金返還金 53,954千円 ・H24退職者医療交付金返還金 2,439千円 ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	その他の還付金等									
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	10	諸支出金	項	1	還付金	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源		
85	0								0	
事業の目的										
保険料(税)の還付金・還付加算金を支払う。										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
目4 一般被保険者保険料還付加算金 目5 退職被保険者等保険料還付加算金 目6 一般被保険者保険税還付金 目7 退職被保険者等保険税還付金 目8 一般被保険者保険税還付加算金 目9 退職被保険者等保険税還付加算金										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会 計	国民健康保険	款	11	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
17,796	0								0		
事業の目的											
予備費											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	一般管理費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,265	5,152							5,152	0		
事業の目的											
介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>介護保険事業に係る一般事務</p> <p>手数料 介護保険システム保守料 1,764千円 システム改修委託料 介護保険システム改修 1,239千円 機械借上料 介護保険システム 1,607千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 4,382千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	国保連合会負担金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	2	国保連合会負担金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,961	1,725							1,725	0		
事業の目的											
介護給付に係る事務のうち核保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
共同処理手数料（高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払事務等） 1,725千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 1,725千円											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	賦課徴収費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	賦課徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,676	2,575						2,575		0	
事業の目的										
第1号被保険者保険料の賦課及び徴収を適正に実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<ul style="list-style-type: none"> 保険料決定通知書等の印刷等・納入通知書等の通信運搬費 印刷製本費 普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか 496千円 通信運搬費 保険料額通知書等郵送料 1,910千円、手数料 口座振替手数料ほか 152千円 										
【保険料収納状況】 65歳以上の1号被保険者の所得状況を確認し、適切な賦課を行い、保険料徴収ができた。										
		徴収区分		調定額（円）		収納額（円）		収納率（%）		
現年	特徴	828,169,200		828,374,500		100.0				
	普徴	80,923,000		70,193,760		86.7				
	計	909,092,200		898,568,260		98.8				
滞納繰越分		15,621,240		2,248,360		14.4				
合計		924,713,440		900,816,620		97.4				
(未還付分205,300円含む)										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 2,487千円 督促手数料 75千円 延滞金 13千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護認定審査会費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	1	介護認定審査会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,047	8,581						8,581		0	
事業の目的										
要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町間での事務の効率化を図る。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
中部ふるさと広域連合に対する負担金 認定審査会運営負担金 8,581千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 8,581千円										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	認定調査等費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
27,700	26,107							26,107	0		
事業の目的											
要介護認定事務を円滑かつ適正に実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
非常勤嘱託職員 認定調査員 5人 8,940千円 事務賃金 要介護認定事務補助職員 1人 1,674千円 手数料 認定調査ソフト保守料、主治医意見書料ほか 12,298千円 訪問調査委託料 調査委託料 1,272千円 機械器具費 要介護認定調査用パソコン 2台 147千円 主治医意見書料 2,642件 11,355千円 在宅調査 214件 574千円 施設調査 329件 698千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 26,107千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1	いきいき長寿社会推進協議会費	項	4	いきいき長寿社会推進協議会費	目	1	いきいき長寿社会推進協議会費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
104	0								0		
事業の目的											
介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられていることから「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、高齢者施策全般はもとより地域包括支援センター運営協議会、介護保険事業計画策定委員会等の機能を当協議会に付与し、制度の円滑な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
介護保険高齢者福祉施策に係る見直し、計画策定等がなかったことから協議会を開催しなかった。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	居宅介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,520,296	1,483,756				404,230	188,731		615,759	275,036		
事業の目的											
要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第42条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>居宅サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与)に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：23,441件/年、給付額 1,483,756千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国庫】 負担金 293,489千円、調整交付金 110,741千円</p> <p>【県】 負担金 188,731千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 185,470千円、2号被保険者保険料 430,289千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	地域密着型介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
769,336	699,309				192,296	87,414		290,214	129,385		
事業の目的											
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第42条の2)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>地域密着型サービス(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入所者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設)に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：3,442件/年、給付額 699,309千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国庫】 負担金 139,862千円、調整交付金 52,434千円</p> <p>【県】 負担金 87,414千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 87,414千円、2号被保険者保険料 202,800千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	施設介護サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,630,133	1,496,837				336,757	261,946		621,188	276,946		
事業の目的											
要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第48条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
施設介護サービス(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)に要する費用の9割を支給。 給付件数：5,828件/年、給付額 1,496,837千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 224,525千円、調整交付金 112,232千円 【県】 負担金 261,946千円 【その他】 一般会計繰入金 187,105千円、2号被保険者保険料 434,083千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,833	2,898				797	362		1,202	537		
事業の目的											
要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第44条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
特定福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するものその他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の9割を支給。 給付件数：117件/年、給付額 2,898千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 580千円、調整交付金 217千円 【県】 負担金 362千円 【その他】 一般会計繰入金 362千円、2号被保険者保険料 840千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる						
事業名	居宅介護住宅改修給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
14,424	8,036			2,210	1,005		3,335	1,486		
事業の目的										
要介護者が手すりの取り付け等の改修を行った費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第45条)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：105件/年、給付額 8,036千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
<p>【国庫】 負担金 1,607千円、調整交付金 603千円</p> <p>【県】 負担金 1,005千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 1,005千円、2号被保険者保険料 2,330千円</p>										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる						
事業名	居宅介護サービス計画給付費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	介護サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
170,748	164,031			45,105	20,504		68,073	30,349		
事業の目的										
要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援(ケアプラン作成等)に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第46条)										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
<p>居宅介護支援に要する費用の10割を支給。</p> <p>給付件数：11,618件/年、給付額 164,031千円</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
<p>【国庫】 負担金 32,806千円、調整交付金 12,299千円</p> <p>【県】 負担金 20,504千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 20,504千円、2号被保険者保険料 47,569千円</p>										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
313,990	310,140				85,231	38,819		128,709	57,381		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第53条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>介護予防サービス(介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与)に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：13,273件/年、給付額 310,140千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 61,977千円、調整交付金 23,254千円											
【県】 負担金 38,819千円											
【その他】 一般会計繰入金 38,768千円、2号被保険者保険料 89,941千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
19,581	10,111				2,780	1,264		4,196	1,871		
事業の目的											
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第54条の2)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>地域密着型介護予防サービス(介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護)に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：152件/年、給付額 10,111千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 2,022千円、調整交付金 758千円											
【県】 負担金 1,264千円											
【その他】 一般会計繰入金 1,264千円、2号被保険者保険料 2,932千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防福祉用具購入給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,256	2,018				555	253		838	372		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第56条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>特定介護予防福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するものその他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：95件/年、給付額 2,018千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 404千円、調整交付金 151千円											
【県】 負担金 253千円											
【その他】 一般会計繰入金 253千円、2号被保険者保険料 585千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防住宅改修給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
11,278	9,389				2,582	1,174		3,897	1,736		
事業の目的											
要支援者が手すりの取り付け等の改修を行った費用に対する保険給付。(法定給付：介護保険法第57条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>介護予防住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の9割を支給。</p> <p>給付件数：129件/年、給付額 9,389千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 1,878千円、調整交付金 704千円											
【県】 負担金 1,174千円											
【その他】 一般会計繰入金 1,174千円、2号被保険者保険料 2,723千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防サービス計画給付費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス等諸費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
38,394	37,698				10,367	4,712		15,644	6,975		
事業の目的											
要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付。（法定給付：介護保険法第58条）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>介護予防支援に要する費用の10割を支給。</p> <p>給付件数：8,984件／年、給付額 37,698千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 負担金 7,540千円、調整交付金 2,827千円</p> <p>【県】 負担金 4,712千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 4,712千円、2号被保険者保険料 10,932千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	審査支払手数料										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	3	その他諸費	目	1	審査支払手数料
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,712	6,316				1,737	789		2,621	1,169		
事業の目的											
介護保険法第41条第10項他の規定に基づき介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>国保連合会に対する審査支払手数料（95円／件）</p> <p>年間件数：66,483件、給付額6,316千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 負担金 1,263千円、調整交付金 474千円</p> <p>【県】 負担金 789千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 789千円、2号被保険者保険料 1,832千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	高額介護サービス費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
92,600	85,289				23,453	10,661		35,395	15,780		
事業の目的											
所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。(法定給付：介護保険法第51条)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>利用者負担上限額</p> <p>1 高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：15,000円</p> <p>2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：15,000円</p> <p>3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：24,600円</p> <p>4 一般：37,200円</p> <p>受給者数：9,079件、給付額85,289千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国庫】 負担金 17,058千円、調整交付金 6,395千円											
【県】 負担金 10,661千円											
【その他】 一般会計繰入金 10,661千円、2号被保険者保険料 24,734千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる																																
事業名	高額医療合算介護サービス費																																			
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費																									
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源																											
9,216	3,746				1,030	468		1,554	694																											
事業の目的																																				
介護保険と医療保険を利用したときの自己負担額が年間で高額になったとき、それらを合算して年額で限度額を設け、限度額を超えた分について支給する。(法定給付：介護保険法第51条の2)																																				
事業の実績、成果(振り返り、効果等)																																				
<table border="0"> <tr> <td>[70歳未満]</td> <td></td> <td>[70～74歳]</td> <td></td> <td>[後期医療制度で医療を受けている人]</td> </tr> <tr> <td>上位所得者</td> <td>126万円</td> <td>現役並み所得者</td> <td>67万円</td> <td>67万円</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>67万円</td> <td>一般</td> <td>56万円</td> <td>56万円</td> </tr> <tr> <td>住民税非課税</td> <td>34万円</td> <td>低所得者Ⅱ</td> <td>31万円</td> <td>31万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>低所得者Ⅰ</td> <td>19万円</td> <td>19万円</td> </tr> </table> <p>受給者数：151件、給付額3,746千円</p>												[70歳未満]		[70～74歳]		[後期医療制度で医療を受けている人]	上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円	67万円	一般	67万円	一般	56万円	56万円	住民税非課税	34万円	低所得者Ⅱ	31万円	31万円			低所得者Ⅰ	19万円	19万円
[70歳未満]		[70～74歳]		[後期医療制度で医療を受けている人]																																
上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円	67万円																																
一般	67万円	一般	56万円	56万円																																
住民税非課税	34万円	低所得者Ⅱ	31万円	31万円																																
		低所得者Ⅰ	19万円	19万円																																
主な特定財源(名称、金額等)																																				
【国庫】 負担金 749千円、調整交付金 281千円																																				
【県】 負担金 468千円																																				
【その他】 一般会計繰入金 468千円、2号被保険者保険料 1,086千円																																				

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	特定入所者介護サービス費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2	保険給付費	項	5	特定入所者介護サービス等費	目	1	特定入所者介護サービス費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
166,452	161,332				37,051	27,479		66,952	29,850		
事業の目的											
施設サービスを利用している者の居住費・食費は施設との契約により決定されるものであるが、所得の低い者については、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として支給するもの。(法定給付：介護保険法第51条の3)											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>所得区分</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 老齢福祉年金受給者であって住民税非課税世帯 2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下 3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超 <p>受給者数：5,078件、給付額161,332千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国庫】 負担金 24,954千円、調整交付金 12,097千円</p> <p>【県】 負担金 27,479千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 20,166千円、2号被保険者保険料 46,786千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防特定高齢者施策事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
6,521	4,459				1,076	538		1,943	902		
事業の目的											
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の者を対象に、要介護状態等となることを予防することを通じて、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。											
事業の実績、成果(振り返り、効果等)											
<p>特定高齢者把握事業及び通所型介護予防事業</p> <p>事務賃金 生活機能評価事務補助職員 1人 1,652千円 通信運搬費 生活機能評価チェックリスト発送ほか 1,759千円 特定高齢者通所事業委託料 594千円 参加者延 314人 生活機能評価健診委託料 215千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国庫】 地域支援事業交付金 1,076千円</p> <p>【県】 地域支援事業交付金 538千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 538千円、2号被保険者保険料 1,248千円、通所介護手数料157千円</p>											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	介護予防一般高齢者施策事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防事業費	目	1	介護予防事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
23,991	19,476				4,869	2,434		8,082	4,091		
事業の目的											
介護予防に向けた取組が主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取組を通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>なごもう会（開催回数289回、参加実人数189人、参加延人数3,288人） はつらつ教室（開催回数192回、参加実人数84人、延人数1,233人） 介護予防教室（開催回数191回、参加者人数3,320人）</p> <p>非常勤嘱託職員報酬 なごもう会 3人 5,364千円 はつらつ教室 2人 4,331千円 報償金 なごもう会 在宅看護師謝金 2,225千円 介護予防教室講師謝金 52千円 湯中運動教室講師謝金 58千円 介護ボランティアポイント 87千円 介護予防教室事業委託料 5法人 3,180千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 地域支援事業交付金 4,869千円 【県】 地域支援事業交付金 2,434千円 【その他】 一般会計繰入金 2,434千円、2号被保険者保険料 5,648千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	包括的支援事業費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
61,840	61,840				24,427	12,213		12,213	12,987		
事業の目的											
高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう支援を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>介護予防ケアマネジメント業務：特定高齢者に対する介護予防ケアプランの作成等。 総合相談支援業務：地域における関係者のネットワークを構築し、支援を必要とする高齢者に対し、保健・医療・福祉サービス等の適切な支援へつなぎ、継続的な見守りを行った。 権利擁護業務：地域福祉権利擁護事業、成年後見制度などの権利擁護を目的とするサービスや制度を活用するなど、ニーズに即した適切なサービスや機関につないだ。 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：地域の連携・協力体制を構築し、地域の介護支援専門員が抱える困難事例等について、適宜、支援方針を検討し、指導助言等を行った。</p> <p>基本額 12,270千円×5 包括支援センター = 61,350千円 地域加算額 490千円（うつぶき300千円、マグノリア60千円、かもがわ130千円）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国庫】 地域支援事業交付金 24,427千円 【県】 地域支援事業交付金 12,213千円 【その他】 一般会計繰入金 12,213千円											

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	任意事業費									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	3	地域支援事業費	項	2	包括的支援事業・任意事業費	目	1	包括的支援事業・任意事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
19,255	19,122			4,569	2,285		9,840	2,428		
事業の目的										
高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、必要な支援を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>非常勤職員報酬 介護給付費用等適正化業務調査員 1人 1,811千円 介護相談員派遣事業 介護相談員 4人 派遣施設18か所 延相談者数2,789人 活動報酬ほか 2,100千円 認知症家族の会支援事業委託料 家族介護支援 倉吉会場12回、関金会場 4回の家族の集いを実施 250千円 配食サービス委託料 延15,109食 利用者150人 12,843千円 研修会等参加負担金 介護相談員研修参加負担金 31千円 家族介護用品購入助成費 39人 1,372千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国庫】 地域支援事業交付金 4,569千円 【県】 地域支援事業交付金 2,285千円 【その他】 一般会計繰入金 2,285千円、配食手数料 7,555千円										

担当課	長寿社会課	施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	財政調整基金積立金									
会計・予算科目	会計 介護保険	款	4	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	財政調整基金積立金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
18,487	18,487						62	18,425		
事業の目的										
介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>介護保険給付事業から生じる剰余金、特例交付金及び基金利子を積み立てた。</p> <p>預金利息 62千円 + 1号保険料剰余金 18,425千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 基金利子 62千円										

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	第1号被保険者保険料還付金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	第1号被保険者保険料還付金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
700	679								679		
事業の目的											
第1号被保険者に係る介護保険料について、賦課校正に伴い生じる過誤納金の還付を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
第1号被保険者保険料還付金 679千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	償還金										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	2	償還金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,507	8,506								8,506		
事業の目的											
介護給付費に対する国庫負担金、県費負担金及び2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
平成24年度 介護給付費交付金額の確定に伴う返還金 264千円 平成24年度 地域支援事業支援交付金額の確定に伴う返還金 2,283千円 平成24年度 介護給付費財政調整交付金返還金 2,862千円 平成24年度 地域支援事業交付金 返還金 2,065千円 平成24年度 鳥取県地域支援事業交付金 返還金 1,032千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	介護保険	款	6	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,000	0								0		
事業の目的											
会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出へ対応する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>充用実績なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	一般管理費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,320	4,903						4,903			0
事業の目的										
後期高齢者医療制度に係る被保険者資格管理等の事務を行う。(保険証送付、システム保守等) 被保険者数(平成26年3月31日現在)8,012人										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
【事業の実績】 ・保険証・給付関係通知郵送料 2,531千円 ・後期高齢システム保守手数料 2,268千円 など										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】一般会計繰入金 4,903千円										

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	徴収費									
会計・予算科目	後期高齢者	款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	徴収費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,581	1,051						1,051			0
事業の目的										
後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。										
事業の実績、成果(振り返り、効果等)										
○保険料収納状況										
		区分	調定額	収納額	収納率					
		現年度分	384,991,700円	382,772,511円	99.4%					
		滞納繰越分	2,551,972円	1,427,453円	55.9%					
		合計	387,543,672円	384,199,964円	99.1%					
【事業の実績】 ・賦課決定通知等郵送料 779千円 など										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】一般会計繰入金 988千円 督促手数料 63千円										

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金										
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	2	後期高齢者医療 広域連合納付金	項	1	後期高齢者医療 広域連合納付金	目	1	後期高齢者医療広域連合納付 金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
516,917	516,293							516,177	116		
事業の目的											
<p>鳥取県後期高齢者医療広域連合への負担金を納付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料（特別徴収、普通徴収）分・保険基盤安定事業分・延滞金分 											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療広域連合納付金 516,293千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 後期高齢者医療保険料 384,346千円 一般会計繰入金 131,810千円 延滞金 21千円</p>											

担当課	医療保険課		施策	【戦略】13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める													
事業名	特定健康診査等事業費																
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	3	保健事業費	項	1	特定健康診査等事業費	目	1	特定健康診査等事業費						
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源								
5,965	3,545							3,545	0								
事業の目的																	
<p>生活習慣病の早期発見・予防のための長寿健診を実施することにより被保険者の健康増進を図り、医療費の削減に資する。（鳥取県後期高齢者医療広域連合からの事業委託）</p>																	
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																	
<p>平成25年度 後期高齢者医療特定健康診査（長寿健診）受診者数</p> <table border="1"> <tr> <td>集団健診</td> <td>200人</td> </tr> <tr> <td>個別健診</td> <td>261人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>461人</td> </tr> </table> <p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査委託料 3,134千円 ほか 												集団健診	200人	個別健診	261人	合計	461人
集団健診	200人																
個別健診	261人																
合計	461人																
主な特定財源（名称、金額 等）																	
<p>【その他】 一般会計繰入金 305千円 受託事業収入 3,240千円</p>																	

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	保険料還付金等							
会計・予算科目	後期高齢者	款	4	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
760	515						515	0
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> ・過年度過誤保険料を還付する。 ・保険料の還付加算金を支払う。 								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料還付金 515千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 保険料還付金 515千円</p>								

担当課	医療保険課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	予備費							
会計・予算科目	後期高齢者	款	5	予備費	項	1	予備費	目
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源
2,808	0							0
事業の目的								
予備費								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>【事業の実績】及び【事業の成果】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	衛生管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	1	衛生管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
8,119	7,456						7,456			
事業の目的										
法令で義務付けられた水質検査を行い（水道法第20条）、安全な水を供給するため衛生管理を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 水質検査手数料 4,893千円 衛生管理負担金 2,184千円 【事業の成果】 検査項目ごとに毎日、毎月、3ヶ月毎、年1回の水質検査を行った結果、良好であり、安全な水を供給することができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	総務管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
43,937	43,096					26,486	16,610			
事業の目的										
簡易水道事業を円滑に行うための総務事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 事務処理負担金 41,093千円 簡易水道事業積立基金積立金 9千円 （年度末積立累計額 10,664千円） 【事業の成果】 簡易水道事業の事務処理を円滑にすることができた。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 下水道使用料等徴収事務 ・集落排水事業特別会計より 1,855千円 ・下水道事業特別会計より 1,458千円 一般会計繰入金（衛生費より） 23,164千円 簡易水道積立基金預託利子 9千円										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	料金賦課徴収事務									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,467	2,880					1,175	1,705			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業の安定的財源を確保するため、料金等の賦課徴収を行う。 ・滞納者に対して、より一層の徴収効果を上げるため、個別訪問の強化を図り、一般完納者との公平性を目指す。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 量水器検針業務委託料 1,030千円（検針件数のべ13,923件） 納入通知書等郵送料 635千円 【事業の成果】 給水件数 2,277件（倉吉914件 関金1,363件） 給水人口 5,933人（倉吉2,578人 関金3,355人） 水道料金 調定額 91,176千円（現年87,515千円 滞納繰越3,661千円） 収入額 87,495千円（現年86,322千円 滞納繰越1,173千円） 収納率 96.0%（現年98.6% 滞納繰越32.0%） 未収額 3,681千円（現年1,193千円 滞納繰越2,488千円） 不納欠損額 12千円（1件） 加入金 調定・収入額 293千円（新規13mm 6件、20mm 1件）										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 下水道使用料等徴収事務 ・集落排水事業特別会計より 658千円 ・下水道事業特別会計より 517千円										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	満了量水器取替									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,649	1,708					613	1,095			
事業の目的										
計量法に基づき購入から8年経過までに宅地内の量水器(水道メーター)の取替えを行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 満了量水器取替業務 1,179千円 量水器購入・修繕 529千円 【事業の成果】 満了量水器取替 倉吉地区 223個 関金地区 133個 計356個 満了期超過個数なし										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 下水道使用料等徴収事務 ・集落排水事業特別会計より 343千円 ・下水道事業特別会計より 270千円										

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	配給水管維持管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
3,556	3,297						466	2,831		
事業の目的										
<p>ロスのない安定的な水の供給を行うため、また、公道等の安全を確保するため、配水管から宅地内の量水器までの漏水の修繕等を行う。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>修繕料 959千円 機械借上料（バックホウ、ダンプ） 1,006千円 工事材料費 1,072千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>公道部の水道管の漏水の修繕及び消火栓の修繕等を行い、安定的な水の供給、公道等の安全確保を図った。 公道部水道管修繕等 67件 消火栓修繕 6件</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 消防設備整備費繰入金（消防費より） 466千円										

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	水源地・配水池維持管理									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	1	維持管理費	項	2	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
16,342	15,778							15,778		
事業の目的										
<p>安定的な水の供給を行うため、水源地、配水池の維持管理を行う。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>電気使用料 4,875千円 修繕料 1,319千円 施設管理負担金 7,471千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>水源地・配水池等33ヶ所の施設点検を行い、修繕をすることにより、安定的な水の供給を図った。 配水量等 総配水量 938,527m³（倉吉 336,461m³ 関金 602,066m³） 有収水量 624,717m³（倉吉 227,578m³ 関金 397,139m³） 有収率 66.6% 一日最大配水量 3,606m³ 一日平均配水量 2,571m³</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	水道局	施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	久米簡易水道整備						
会計・予算科目	会計 簡易水道	款 2	改良事業費	項 1	改良事業費	目 1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他 一般財源
7,430	7,053					5,900	1,079 74
事業の目的							
安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
【事業の実績】 尾田配水管布設工事 3,675千円 久米第2配水池送配水管整備工事 1,936千円 市道上福田半坂線消火栓設置工事 1,041千円 設計監理負担金 401千円 【事業の成果】 ・尾田配水管布設工事 水道管の耐震化及び消火栓の放水能力を上げるため、配水管を布設替えして安定供給を図った。 施工延長 L=151m 配水管布設工 K型ダクタイル鋳鉄管 φ75 L=151m ・久米第2配水池送配水管整備工事 久米第2配水池から福本・福富方面へのピーク時における配水量を補うため、逆止弁を設置して安定供給を図った。 施行延長 HIビニル管 L=19m HIビニル管 φ100 L=15m φ75 L=4m 仕切弁 φ100 4基 仕切弁 φ75 1基 逆止弁 φ100 1基 ・市道上福田半坂線消火栓設置工事 老朽化した消火栓の整備を行い、消防用水の確保を図った。 消火栓設置 1箇所 消火栓撤去 2箇所							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】 簡易水道整備事業債 5,900千円 【その他】 消防施設整備費繰入金（消防費より） 1,079千円							

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	関金簡易水道整備									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	2	改良事業費	項	1	改良事業費	目	1	施設整備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
37,089	36,011				35,800		211			
事業の目的										
<ul style="list-style-type: none"> ・安定的な水の供給を行うため、老朽化した配水管及び施設等の整備を行う。 ・老朽化した既設水道管（塩化ビニル管）が度々漏水を起こし、広範囲な地域で断水して市民生活に多大な影響を及ぼしているため、配水管の布設替えを行う。 										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 関金水源地整備工事 21,048千円 用地測量業務 189千円 郡家配水管布設工事 14,774千円										
【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・関金水源地整備工事 浅井水源地の濁水再発防止のため、浅井水源地を中止し、休止中の関金水源地を整備して、安心安全な水の供給を図った。 水中渦巻ポンプφ80A 2台 ポンプ制御盤 1面 既設制御盤改造 1面 電動式仕切弁φ75（10K） 1基 ・郡家配水管布設工事 水道管の耐震化を図るため、既設配水管を塩化ビニル管から铸铁管に布設替えして安定供給を図った。 施工延長 L=98m 配水管布設工 K型ダクタイル铸铁管φ100 L=77m K型ダクタイル铸铁管φ150 L=21m 減圧弁 1基 排泥管φ50 1箇所 										
主な特定財源（名称、金額等）										
【地方債】簡易水道整備事業債 35,800千円										

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	公債費（元金、利子）									
会計・予算科目	会計 簡易水道	款	3	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
87,066	87,065					44,938	42,127			
事業の目的										
簡易水道整備に係る長期借入金の償還。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 元金償還 62,802千円 長期借入金利子 24,263千円										
【事業の成果】 前年度末未償還元金 + 本年度借入金 - 本年度償還金 = 本年度末未償還元金 1,090,494千円 + 41,700千円 - 62,802千円 = 1,069,392千円										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 一般会計繰入金（元金分） 32,445千円 一般会計繰入金（利子分） 12,493千円										

担当課	水道局		施策	【戦略】29 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	簡易水道	款	4	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源				
1,000	0							0			
事業の目的											
想定外の予算執行に対応するための経費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	支所管理課		施策	【戦略】5 観光・コンベンションを基軸に、まちの集客力を高める																								
事業名	施設管理 ほか																											
会計・予算科目	会計	温泉配湯	款		項		目																					
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源																				
9,634	6,650						11	6,639																				
事業の目的																												
関金温泉配湯施設の管理及び修繕・改良を行うもの。																												
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）																												
<ul style="list-style-type: none"> ・南源泉ポンプ購入 137千円 ・関金11号源泉温泉配管およびポンプ設置修繕業務 565千円 ・光熱水費（ポンプ電気代等） 2,155千円 ・レジオネラ菌検査 125千円 ・温泉送湯ポンプ設備維持管理業務 299千円 ・温泉配湯積立金 3,111千円（25年度） 累計残高20,372千円 <p>【温泉施設の現況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼働中の源泉：7 源泉（温泉配湯所で集中管理） ・温泉全体の汲上量…200ℓ/分 ・源泉 7ヶ所 <ul style="list-style-type: none"> 1号源泉 関金宿字王子前1499-4 4号源泉 関金宿字瀧口1503-4-7 6号源泉 関金宿字土手ノ内202-7 9号源泉 関金宿瀧口1513-3 10号源泉 関金宿皮出1525-4 南源泉 関金宿字大屋敷1442-3 ・配湯所 1ヶ所 関金宿字王子前1499-4 <p>【配湯先状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13施設、200ℓ/分（温泉使用料:9,015千円） ・配湯先 13施設 配湯口数 200口 <ol style="list-style-type: none"> (1) グリーンスコーレせきがね 50口 (2) 美章苑 8口 (3) 丸山陽雅 2口 (4) (財)鳥取県動物臨床医学研究所 5口 (5) 希望の家 10口 (6) (株)菅組 10口 (7) 倉吉市社会福祉協議会関金支所 10口 (8) やすらぎの里せきがね 湯楽里 10口 (9) 医療法人 至誠会 20口 (10) 社会福祉法人 みのり福祉会(グループホーム) 20口 (11) 社会福祉法人 みのり福祉会(デイサービス) 20口 (12) 湯久里庵 5口 (13) 湯命館 50口 ・温泉使用料収入状況（単位；千円・%） <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>調定額</th> <th>収入済額</th> <th>収入率</th> <th>収入未済額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年分</td> <td>9,189</td> <td>8,805</td> <td>95.8</td> <td>384</td> </tr> <tr> <td>滞納分</td> <td>2,138</td> <td>210</td> <td>11.6</td> <td>1,928</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,327</td> <td>9,015</td> <td>79.6</td> <td>2,312</td> </tr> </tbody> </table> 										調定額	収入済額	収入率	収入未済額	現年分	9,189	8,805	95.8	384	滞納分	2,138	210	11.6	1,928	合計	11,327	9,015	79.6	2,312
	調定額	収入済額	収入率	収入未済額																								
現年分	9,189	8,805	95.8	384																								
滞納分	2,138	210	11.6	1,928																								
合計	11,327	9,015	79.6	2,312																								
主な特定財源（名称、金額 等）																												
【その他】基金利子 11千円																												

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	住宅資金貸付償還推進助成										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付事業	款	1	住宅資金貸付事業費	項	1	住宅資金貸付事業費	目	1	住宅資金貸付事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,717	822				542		280	0			
事業の目的											
平成8年度で貸付けを終了し、貸付金の管理・回収業務を行う。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 完済3件 貸付残件数110件（うち、滞納件数68件 49人） 納付書送付 4回 計 173件、督促状送付 2回 計 93件、催告書送付 4回 計 280件 毎月、定期的に訪問徴収を実施した。 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 償還金の回収は確保できたが、償還金の収納率が低下している。収納対策が必要である。 債権回収室へ1件移管し、納付約束を取り付けることができた。今後も連携して、収入等資力の把握及び収納に努める。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 鳥取県住宅新築資金等貸付助成事業費補助金 542千円</p> <p>【その他】 前年度繰越金 280千円</p>											

担当課	人権政策課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付事業	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
30,315	30,315						30,315	0			
事業の目的											
市債の償還。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>平成25年度（元金） 通常償還 21,914千円 平成25年度（元金） 繰上償還 4,149千円 平成25年度（利子） 通常償還 4,252千円 （平成25年度末未償還元金残高 104,869千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <p>繰上げ償還もあり、公債費（元金及び利子）の償還に必要な貸付金元金の収入を確保した。</p>											
【その他】 貸付金元利収入（元金） 26,063千円 貸付金元利収入（利子） 4,252千円											

担当課	人権政策課		施策	だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	住宅資金貸付事業	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
28,718	0								0		
事業の目的											
住宅資金貸付事業特別会計の健全な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】及び【事業の成果】 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、全額不用となった。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	高齢者住宅整備資金貸付										
会計・予算科目	会計	高齢者・障害者	款	1	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費	項	1	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費	目	1	高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
4	0										0
事業の目的											
高齢者、障害者の居室等の増改築を目的に貸付した整備資金の返済を受け、市債の返済に充当する。 貸付した整備資金の返済を受けるための納付書及び督促状郵送事務。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 納付書及び督促状の郵送を行った。郵送料については少額だったため、一般会計分と一緒に執行したことから実績なし。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者が生涯現役で活躍できるまちをつくる							
事業名	公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会計	高齢者・障害者	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
315	314						314				0
事業の目的											
平成9年度から平成15年度までの貸付事業において、国から借入した市債（元金、利子）を返済する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 長期債償還元金 311千円（平成25年度をもって全額償還済） 長期債償還利子 3千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】 元金収入 311千円 利子収入 3千円</p>											

担当課	財政課	施策	40 安定的に自主財源を確保する				
事業名	土地取得 ほか						
会計・予算科目	会計 土地取得	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
36,000	2,000					2,000	0
事業の目的							
公共の利益のため、土地開発基金で先行取得する土地の購入費及び補償金に充てるもの。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>繰出金 2,000千円（調停による土地の売却）</p> <p>25年度末基金残高 437,970千円 （土地 415,269千円） （現金 22,701千円）</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 土地売払収入 2,000千円							

担当課	職員課		施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	人件費（一般職）									
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源	
68,019	66,961							66,961	0	
事業の目的										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>職員（管理費） 6人 37,405千円</p> <p>職員（建設費） 5人 29,556千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】 下水道使用料（管理費） 25,593 千円</p> <p>一般会計繰入金（管理費） 11,812 千円</p> <p>一般会計繰入金（建設費） 29,556 千円</p>										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水維持管理業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
469,444	459,365							459,365	0		
事業の目的											
汚水を速やかに流域下水道まで排除するための安全運営を確保する事務事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 管路施設の修繕及び機能維持 ・嘱託徴収員報酬 2,426千円 ・光熱水費 3,114千円 ・修繕料 4,720千円 (21件) ・マンホールポンプ管理外委託費 7,415千円 ・流域下水道管理負担金 384,526千円 ・徴収負担金 25,927千円 ・消費税 28,180千円 【事業の成果】 公共下水道使用料徴収実績 (現年度) 調定：786,181千円 収納：775,474千円 収納率：98.6% (過年度) 調定：33,064千円 収納：10,471千円 収納率：31.7% ・汚水処理水量の減及び処理単価の減により、流域下水道維持管理負担金が減となった。 今後、施設の老朽化による修繕費の増が見込まれる。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 公共下水道使用料 459,269 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水洗便所等普及業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
165	0								0		
事業の目的											
下水道施設への接続率向上を図るため、その啓発に係る事務事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 公共 処理可能区域内人口：34,727人 水洗化人口：29,393人 水洗化率：84.6% 特環 処理可能区域内人口：2,186人 水洗化人口：1,768人 水洗化率：80.9% 【事業の振り返り】 ・H26年度、未接続世帯、特に供用開始以降3年以上経過している未接続世帯への接続勧奨による水洗化率向上に努める。											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水質規制等業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,623	1,528							1,528	0		
事業の目的											
施設の機能を保持するため、悪質水質を監視する事務事業。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水質分析業務委託料 1,528千円 (11事業場) <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定事業場から排除される汚水の水質を監視し、悪質な汚水排水の抑制に努めた。規制値を超える事業場・・・0件 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般会計繰入金 1,528 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	水洗便所改造資金貸付業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
40,396	40,103							40,103	0		
事業の目的											
排水設備工事の促進を図るための経済的支援措置。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>排水設備工事費の一部について無利子及び低利の貸付 貸付金を金融機関に預託 ※ 供用開始の日から3年以内は、無利子。3年超～15年以内は有利息（年3%）</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水設備改造資金貸付金 40,000千円 （新規） 6件 （継続） 20件 <p>【事業の成果、振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> 未接続世帯への制度の周知を努め、新規接続による下水道使用料の増加を図る。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】貸付金元利収入 40,000 千円											

担当課	下水道課	施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水維持管理業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
19,455	17,251					17,251	0			
事業の目的										
浸水防止に係る雨水の強制排除に関する事務事業。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>雨水管路施設、ポンプ場機器の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 2,079千円 ・修繕料 2,646千円 (2件) ・上井雨水排水ポンプ場維持管理業務外委託料 10,669千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年における豪雨被害への対策として、今後、雨水排水路の維持管理が重要となってくる。 <p>なお、維持管理の増減は修繕費によるものが大きい。 H26年度より長寿命化計画に基づく改良工事が実施されるため、維持管理費の節減が期待される。</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 17,221 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	受益者負担金徴収業務									
会計・予算科目	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
2,640	2,531					2,531	0			
事業の目的										
負担の公平化を図るため事業費の一部を賦課徴収する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受益者負担金賦課徴収業務報奨金 2,084千円 (204件) <p>【事業の成果】</p> <p>受益者負担金徴収実績 (現年度) 調定：34,727千円 収納：33,330千円 収納率：96.0% (過年度) 調定：24,481千円 収納：1,439千円 収納率：5.9%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果を得ている。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 公共下水道使用料 2,531 千円										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	受託工事										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
3,688	3,688						3,688	0			
事業の目的											
他事業執行に伴う下水道施設の移転工事費。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受託工事費 3,688千円 (1件) <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当課計画路線の舗装工事及び水道局の計画路線の舗装工事を併せて実施することで、事業の効率化・工事費の軽減を図った。 <整備地区> 上灘地区 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】受託工事収入 3,688 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道汚水維持管理業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源			
40,526	39,167						39,167	0			
事業の目的											
特定環境保全公共下水道事業区域の汚水を安全に流域下水道へ排除する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 962千円 修繕料 1,222千円 (3件) 流域下水道維持管理負担金 29,987千円 徴収負担金 2,245千円 消費税 4,208千円 <p>【事業の成果、振り返り】</p> <p>特環公共下水道使用料徴収実績 (現年度) 調定：67,314千円 収納：66,673千円 収納率：99.0% (過年度) 調定：2,776千円 収納：681千円 収納率：24.5%</p> <ul style="list-style-type: none"> 汚水処理量に大きな変動がなかったため、維持管理負担金も概ね横ばいに推移した。 施設老朽化による修繕等により、今後維持管理費が増加していくことが想定される。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
公共下水道使用料 39,167 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道水質規制等業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
75	68							68	0		
事業の目的											
施設の機能保持に悪影響を与える汚水水質を監視するため、特環公共下水道整備区域内の特定事業場から排除される汚水の水質検査を定期的実施する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水質分析業務委託料 68千円 (1事業場) <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定事業場から排除される汚水の水質を監視し、悪質な汚水排水の抑制に努めた。規制値を超える事業場・・・0件 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 68 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道水洗便所改造資金貸付業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
15,125	15,000							15,000	0		
事業の目的											
特環公共下水道区域における排水設備工事の促進を図るための経済的支援措置 ・無利子及び低利の貸付斡旋。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水設備改造資金貸付金 15,000千円 (新規) 0件 (継続) 3件 <p>【事業の成果、振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> 未接続世帯への制度の周知を努め、新規接続による下水道使用料の増加を図る。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 貸付金元利収入 15,000 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道受益者負担金徴収業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
222	220						220	0			
事業の目的											
負担の公平化を図るため、特環公共下水道事業費の一部を賦課徴収する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特環受益者負担金賦課徴収業務報奨金 42千円 (5件) <p>【事業の成果】</p> <p>特環受益者負担金徴収実績 (現年度) 調定：1,360千円 収納：1,194千円 収納率：87.8% (過年度) 調定：567千円 収納：20千円 収納率：3.5%</p> <ul style="list-style-type: none"> 報奨金制度の活用を促すことで一括納付の件数が増え、滞納を抑制する一定の効果を得ている。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 220 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	一般管理業務										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
443	374						374	0			
事業の目的											
日本下水道協会の運営に参画し、先進地視察、講習及び研修に参加等職員の資質向上を図る。また、下水道台帳をデジタル化することにより、事務の効率化、情報検索や情報提供の迅速化を図るとともに、将来的には、公営企業会計への移行をスムーズに行えるよう下水道に係る情報を整備する。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下水道協会負担金 291千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会等への参加により、自己研鑽に努めた。参加にあたっては、協会からの助成金を活用した。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 公共下水道使用料 374 千円											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水補助事業									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
220,800	95,100		46,391		43,900	4,809	0			
事業の目的										
下水道計画区域内の管路施設を整備する事務事業										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 補助対象管渠布設工事・設計及び調査委託・物件移転補償 ※国交付率50% 社会資本整備総合交付金【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計監理等委託料 19,412千円 (3件) ・整備工事費 68,005千円 (7件) ・補償金 5,363千円 (6件) <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道未整備地区への整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上井地区、社地区、上灘地区、上小鴨地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上井地区、上灘地区、上小鴨地区、中江地区 <p>26年度繰越額 118,200千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 46,391 千円 【地方債】 下水道事業債 43,900 千円 【その他】 受益者負担金 4,809 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水単独事業									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
47,800	47,800		18,509		26,900	2,391	0			
事業の目的										
下水道計画区域内の管路施設を整備する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 補助事業以外の管路施設工事・設計及び調査委託・物件移転補償</p> <ul style="list-style-type: none"> ・測量設計監理等委託料 5,318千円 (2件) ・整備工事費 40,109千円 (11件) ・補償金 1,548千円 (4件) <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助路線の整備に伴い発生した単独路線の整備工事実施により、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上井地区、社地区、上灘地区、上小鴨地区 ・次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 <測量地区> 上井地区、上灘地区、上小鴨地区、中江地区 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 18,509 千円 【地方債】 下水道事業債 26,900 千円 【その他】 受益者負担金 2,391 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	流域下水道									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
68,546	50,175					50,000	175	0		
事業の目的										
流域下水道事業建設負担金の支払い事務事業（公共下水道分）										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天神川流域下水道事業費地元負担金 50,175千円 <p>【今後の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設老朽化に伴う改良工事が増加傾向にあるため、今後も増加していくことが見込まれる。 <p>26年度繰越額 12,278千円</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 50,000 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道汚水単独事業									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,580	1,579						1,579	0		
事業の目的										
特環公共下水道計画区域内の管路施設を建設する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備工事費 1,579千円 （3件） <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水樹の新規設置により、下水道接続数を増加させた。 ＜設置地区＞ 関金地区 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 1,500 千円										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道流域下水道事業										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
7,098	5,195						5,100	95	0		
事業の目的											
流域下水道事業建設負担金の支払い事務事業（特環公共分）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天神川流域下水道事業費地元負担金 5,195千円 <p>【今後の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設老朽化に伴う改良工事が増加傾向にあるため、今後も増加していくことが見込まれる。 <p>26年度繰越額 1,271千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 下水道事業債 5,100 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	建設事業（一般）										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
2,065	2,065							2,065	0		
事業の目的											
下水道建設事業の円滑な運営を図る。											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】</p> <p>土木設計監理業務嘱託職員（1名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 1,776千円 ・共済費 289千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業の資産把握のため、事業費等の整理作業を実施中。 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 一般会計繰入金 2,065 千円											

担当課	下水道課	施策	33 災害に強いまちをつくる							
事業名	雨水補助事業									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
69,800	69,600			33,100		32,900	3,600	0		
事業の目的										
上井雨水排水ポンプ場供用開始から17年経過し、将来における機械設備等の更新需要を把握し、重要度・優先度を踏まえた計画的な更新投資の平準化を図るため、下水道長寿命化計画を策定し、国の下水道長寿命化支援制度を受け、改築に向けた詳細設計を実施する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 雨水管路施設の建設 社会資本整備総合交付金【基幹事業】 ・測量設計監理等委託料 32,966千円 (4件) ・調査委託料 7,140千円 (1件) ・整備工事費 28,341千円 (2件) ・補償金 461千円 (1件)										
【事業の成果、今後の見込】 ・長寿命化事業 実施設計が完了し、平成26年度から改良工事に着手予定のため、事業費増を見込む。 ・雨水排水路整備 効率的に雨水を排除するため、排水路の整備工事を実施した。 ＜整備地区＞ 社地区 ・測量設計委託 次年度事業実施予定区の測量設計を行った。 ＜測量地区＞ 上井地区、成徳地区、社地区 ・ハザードマップ 上灘、成徳、明倫地区のハザードマップを作成										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【国庫】 社会資本整備総合交付金 33,100 千円 【地方債】 下水道事業債 32,900 千円 【その他】 一般会計繰入金 3,600 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公共・特環公債費（元金）									
会計・予算科目	会計 下水道	款	2	公債費	項	1	公債費	目	1	元金
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,521,616	1,521,615					589,000	932,615	0		
事業の目的										
公共・特別環境保全公共下水道整備に係る資本費のうち、元金の償還										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・公共下水道事業長期債償還金 1,361,985千円 ・特定環境保全公共下水道事業長期債償還金 159,630千円										
【事業の振り返り、今後の見込み】 公共 ・建設改良費抑制の傾向にあるため、償還額は減少傾向。 今後、流域下水道施設の改良工事の増に伴う負担金の増加、またH26年度から着手する雨水施設の長寿命化計画に基づく改良工事のため、起債借入額増加に伴い一時的には償還額が増加するが、その後、緩やかに減少していくと考える。 特環 ・整備事業はほぼ終了しており、増加要因は流域下水道施設の負担金増加による起債借入額は増加。 償還額を超えない範囲での借入を見込んでいるため、緩やかに減少していくと考える。										
未償還（元金） 公共特環 計 19,862,132千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 589,000千円 【その他】 一般会計繰入金 854,775千円										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	公共・特環公債費（利子）										
会計・予算科目	会計	下水道	款	2	公債費	項	1	公債費	目	2	利子
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
441,252	441,761						52,100	389,661	0		
事業の目的											
公共・特定環境保全公共下水道整備に係る資本費の内、利子の支払											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・公共下水道事業長期債利子 401,220千円 ・特定環境保全公共下水道事業長期債利子 40,541千円 【事業の振り返り、今後の見込み】 ・建設事業費の抑制に伴う新規起債の抑制により、今後も減少していくと見込む。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 下水道事業債 52,100 千円 【その他】 下水道使用料 271,228 千円 一般会計繰入金 118,414 千円											

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	予備費										
会計・予算科目	会計	下水道	款	3	予備費	項	1	予備費	目	1	予備費
最終予算額 （千円）	決算額 （千円）		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	0								0		
事業の目的											
下水道事業特別会計の健全な運営を図る事務 ・想定外の予算執行に対応するための経費											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・想定外の予算執行に対応するための経費 執行なし											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水補助事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
9,300	9,300			4,300		4,400	600	0		
事業の目的										
下水道計画区域内の管路施設を整備する										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 補助対象管渠敷設工事・物件移転補償 ※国交付率50% 社会資本整備総合交付金【基幹事業】 ・整備工事費 8,901千円 (2件) ・補償金 359千円 (1件)</p> <p>【事業の成果】 ・H24年度内に工事完了とならなかった箇所の整備工事を実施し、下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上灘地区、上小鴨地区</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 4,300 千円 【地方債】 下水道事業債 4,400 千円 【その他】 前年度繰越金 600 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	汚水単独事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
8,200	8,200			815		6,800	585	0		
事業の目的										
下水道計画区域内の管路施設を整備する										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】 補助事業以外の管路施設工事・物件移転補償 ・整備工事費 6,635千円 (2件) ・補償金 1,506千円 (1件)</p> <p>【事業の成果】 ・補助路線（H24年度内未完了地区）の整備に伴い発生した単独路線整備工事を実施し、 下水道普及率の向上を図った。 <整備地区> 上灘地区、上小鴨地区</p>										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 815 千円 【地方債】 下水道事業債 6,800 千円 【その他】 前年度繰越金 585 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	流域下水道【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
1,672	1,672					1,500	172		0	
事業の目的										
流域下水道事業建設負担金の支払い（公共下水道分）										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・天神川流域下水道事業費地元負担金 1,672千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【地方債】 下水道事業債 1,500 千円 【その他】 前年度繰越金 172 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	特定環境保全公共下水道流域下水道事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計 下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
173	173						173		0	
事業の目的										
流域下水道事業建設負担金の支払い（特環公共分）										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ・天神川流域下水道事業費地元負担金 173千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 前年度繰越金 173 千円										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	下水道整備事業（緊急対策）【繰越明許】										
会計・予算科目	会計	下水道	款	1	下水道費	項	1	下水道費	目	3	建設費（繰越明許）
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
125,900	125,900				60,000		60,400	5,500	0		
事業の目的											
下水道計画区域内の管路施設を整備 [国の補正予算要望に対する増額]											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
<p>【事業の実績】 補助対象管渠布設工事 ※国交付率50% 社会資本整備総合交付金【基幹事業】 ・汚水補助整備工事費 80,710千円 (5件) ・汚水単独整備工事費 21,470千円 (4件) ・雨水補助整備工事費 18,224千円 (1件)</p> <p>【事業の成果】 ・国の補正予算を活用した下水道整備事業を行い、下水道普及率の向上を図った。 <汚水整備地区> 上井地区、上灘地区、明倫地区 <雨水整備地区> 成徳地区</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国庫】 社会資本整備総合交付金 60,000 千円 【地方債】 下水道事業債 60,400 千円 【その他】 前年度繰越金 5,500 千円</p>											

担当課	財政課		施策	【戦略】25 にぎわいのあるまちなかを再生する			
事業名	駐車場費 ほか						
会計・予算科目	会計	駐車場	款		項		目
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源
16,840	15,994					15,994	0
事業の目的							
新町駐車場の維持管理。							
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）							
<p>駐車場費決算額 2,174千円 新町駐車場運営 収容台数 112台 公債費決算額 13,820千円 元金 13,372千円 利子 448千円 (25年度末未償還元金残高 0千円)</p>							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】 駐車場使用料 6,745千円 一般会計繰入金 9,249千円							

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
12,118	10,641						10,641		0	
事業の目的										
集落排水事業運営全般に係る事務及び使用料の賦課徴収等の事務事業										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 ・処理可能面積等 (処理区域面積) 1044.3ha (戸数) 居住：2,346戸 接続：1,877戸 接続率：80.01% (人口) 居住：7,498人 接続：5,926人 接続率：79.03% 水道局への徴収委託負担金 ・使用料収納委託事務 4,697千円 消費税の申告 ・消費税 4,609千円 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・受益者負担金賦課徴収 (現年度) 調定：364千円 収納：364千円 収納率：100% (滞繰分) 調定：116千円 収納：13千円 収納率：11.2% ・集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：94,817千円 収納：93,524千円 収納率：98.7% (滞繰分) 調定：3,710千円 収納：1,041千円 収納率：28.1% ・収納率は安定しているものの、維持管理経費が増加していることから、今後、収入額を増やしていく必要がある。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】一般会計繰入金 10,641 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水処理施設維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
85,284	79,228						79,228		0	
事業の目的										
農業集落排水処理施設の安全運転及び安定稼働を目的に、定期的な維持管理により、処理排水水質を適正に管理する事務										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
【事業の実績】 処理場及び管路施設の保守点検委託及び修繕 ・光熱水費 18,671千円 ・修繕料 8,067千円 (19件) ・通信費 788千円 ・汚泥抜取 24,211千円 ・処理施設保守 25,881千円 【事業の成果（振り返り、効果等）】 ・農業集落排水処理施設の老朽化に伴い、維持管理経費が上昇傾向にある。 ・長寿命化事業等により施設の改修をし、維持管理用経費の削減が必要。										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】農業集落排水施設使用料 79,228 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業集落排水管路施設維持管理業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
21,943	19,148						19,148		0	
事業の目的										
農業集落排水管路施設の良い維持管理により、発生した汚水を速やかに処理場に排除する事務										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>マンホール中継ポンプ場及び管路施設の保守点検委託及び修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 7,137千円 ・修繕料 5,557千円（23件） ・通信費 2,634千円 ・ポンプ施設保守 3,624千円 <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水管路の老朽化に伴い、維持管理経費が上昇傾向にある。 ・長寿命化事業等により施設の改修をし、維持管理用経費の削減が必要。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
<p>【その他】 農業集落排水施設使用料 15,337 千円</p> <p>一般会計繰入金 3,811 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	排水設備改造資金貸付業務									
会計・予算科目	集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳		国庫	県	地方債	その他	一般財源		
19,125	19,002						19,002		0	
事業の目的										
農業集落排水施設の早期利用を促す。										
事業の実績、成果（振り返り、効果等）										
<p>【事業の実績】</p> <p>排水設備工事費に対して、資金を無利子又は低利で斡旋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水洗便所改造資金融資のための預託金 19,000千円 （新規分） 1件 （継続分） 3件 <p>【事業の成果（振り返り）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な周知を図る必要がある。 										
主な特定財源（名称、金額等）										
【その他】 貸付金元利収入 19,000 千円										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業集落排水維持管理業務									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
1,246	1,204					1,204	0			
事業の目的										
林業集落排水処理場及び管路施設の保守管理により、処理施設からの排水水質を適正に管理する。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 処理可能面積等 (処理区域面積) 0.6ha (戸数) 居住：7戸 接続：7戸 接続率：100% (人口) 居住：24人 接続：24人 接続率：100% <p>処理場及び管路施設の保守点検委託及び修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費 70千円 修繕費 380千円 (1件) 汚泥抜取 273千円 処理施設保守 323千円 <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 集排使用料賦課徴収 (現年度) 調定：355千円 収納：316千円 収納率：89.1% (滞繰分) 調定：84千円 収納：40千円 収納率：48.0% 林業集落排水処理施設及び管路の老朽化に伴い、維持管理経費が上昇傾向にある。 長寿命化事業等により施設の改修をし、維持管理用経費の削減が必要。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
<p>【その他】 事業使用料（林業集落排水施設使用料） 356 千円 一般会計繰入金 848 千円</p>										

担当課	下水道課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	機能強化事業（単独）									
会計・予算科目	会計 集落排水	款	1	集落排水費	項	1	集落排水費	目	2	建設費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
500	473					473	0			
事業の目的										
<p>処理施設の老朽化に伴い、全ての施設を総合的に機能診断し、保全委細的な整備時期等を概定。緊急度・重要度・予算等の平準化等を考慮した整備計画を策定し、今後のライフサイクルコストの縮減を図る。 平成23年度に実施した処理施設の機能診断結果により平成24年度に策定した「最適整備構想」に基づき、事業採択申請のための長寿命計画概要書の作成。</p>										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業集落排水機能強化計画概要書作成業務 473千円 <p>【事業の成果（振り返り、効果等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業集落排水、林業集落排水処理施設及び管路の老朽化に伴い、長寿命化計画に基づく改修が必要となっている。 										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 473 千円										

担当課	下水道課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	農業・林業集落排水事業公債費（元金、利子）										
会計・予算科目	会 計	集落排水	款	2	公債費	項	1	公債費	目	1	元金
最終予算額 （千円）	決 算 額	決 算 額	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
464,228	464,226					165,500	298,726		0		
事業の目的											
農業・林業集落排水施設整備に要した資本費の償還（元金、利子）											
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）											
【事業の実績】 ・農業集落排水事業長期債償還金（元金） 345,995千円 ・農業集落排水事業長期債償還金（利子） 116,940千円 ・林業集落排水事業長期債償還金（元金） 980千円 ・林業集落排水事業長期債償還金（利子） 311千円 未償還（元金） 農集・林集 計 5,912,041千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 農業集落排水事業債（元金分） 129,500 千円 農業集落排水事業債（利子分） 36,000 千円 【その他】 一般会計繰入金（元金分） 217,098 千円 一般会計繰入金（利子分） 81,251 千円											

担当課	観光交流課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	施設管理									
会計・予算科目	会計 国民宿舎	款	1	維持管理費	項	1	施設管理費	目	1	管理費
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
12,368	11,482					11,482	0			
事業の目的										
関金温泉の中核的な宿泊施設として観光振興の一躍を担う国民宿舎グリーンスコールせきがねの適正な管理運営を行うため、指定管理者との協定に基づき老朽した施設の修繕を行う。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 ○冷暖房設備修繕 998千円 ○大広間カーペット張替え修繕 2,352千円 ○屋根防水工事設計監理業務 871千円 ○屋根防水改修工事 7,224千円 【事業の成果】 施設修繕により、利用者に快適に施設を利用していただくことができるようになった。										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 納付金（指定管理者） 11,482千円										

担当課	観光交流課	施策	37 財政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公債費（元金、利子）									
会計・予算科目	会計 国民宿舎	款	2	公債費	項	1	公債費	目		
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源			
63,333	63,332					63,332	0			
事業の目的										
グリーンスコールの増改築資金として借り入れた企業債（元金）を償還するもの ○732,700千円（平成9年2月20日借入） ・償還期限：平成28年9月25日 ○108,200千円（平成8年3月25日借入） ・償還期限：平成28年3月1日										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
【事業の実績】 定期償還元金 57,683千円（平成25年度末未償還元金残高 147,646千円） 定期償還利子 5,649千円										
主な特定財源（名称、金額 等）										
【その他】 一般会計繰入金 54,807千円 納付金（指定管理者） 8,518千円										

担当課	財政課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	財産管理 ほか								
会計・予算科目	高城財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源		
44,583	36,917					36,917	0		
事業の目的									
財産区有の財産の管理に関する事務。									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
<p>財産管理費決算額 13,721千円 管理会委員 7人 保育 ・ 下刈り 7.46ha</p> <p>積立金決算額 23,196千円 25年度末基金残高 49,893千円</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									
<p>【その他】 造林事業負担金 1,391千円 間伐材等売払収入 34,527千円 基金利子 17千円 基金繰入金 982千円</p>									

担当課	財政課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	財産管理 ほか								
会計・予算科目	小鴨財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源		
5,160	1,648					1,638	10		
事業の目的									
財産区有の財産の管理に関する事務。									
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）									
<p>財産管理費決算額 10千円 財産管理費（繰越明許）決算額1,638千円 保育 ・ 除伐 I 5.7ha</p>									
主な特定財源（名称、金額 等）									
【その他】 分取造林事業費負担金（繰越明許） 1,638千円									

担当課	財政課		施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	財産管理 ほか									
会計・予算科目	会計	北谷財産区	款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)		決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源		
258	0								0	
事業の目的										
財産区有の財産の管理に関する事務。										
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課	施策	30 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる					
事業名	財産管理 ほか							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款		項		目	
最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の 財源内訳	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
21,618	1,152					107	1,045	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振り返り、効果 等）								
<p>財産管理費決算額 162千円 境界調査 24人 繰出金 990千円 一般会計へ繰出 上北条地域振興交付金</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【その他】 預金利子 10千円 土地貸付収入 97千円</p>								